明治四十三年九月（出版第四の号

農事試驗場特別報告 第一號

臺灣ノ害蟲ニ關スル調查

臺灣總督府農事試驗場

正誤表

頁數	行數	誤	正
目次 二	九	Dugl.	Dougl.
同 二	一一	ひめながかひがらむし	ながかひがらむし
同 二	一三	ながかひがらむし	みかんかひがらむし
同 二	一七	these	theae
同 三	二	五三	五四
同 三	一〇	Propingua Fub.	propinqua Faub.
同 四	九	wek	Wlk.
同 五	一四	sp	sp.
同 六	一七	一四五	一四六
同 七	九	Sp	sp.
同 八	一一	Cram	F.
同 九	四	Furst.	Forst.
同 一〇	三	被害	被害
一三	一四	名上	學上
一五	七	大、體	大體
二一	二	長腿節	長腿節
三三	二	ひめながかひがらむし	みかんかひがらむし
三四	四	同	同
三五	四	同	同
三五	九	同	同
三七	六	同	同
四二	一四		「昆蟲學上ノ位置」ヲ入ル
四八	八	體レ	體レ
五二	七	寄生	寄主
五四	七	アカクハ	アカリハ
五四	一〇	セツタワ	セタクワ
五五	一四	雌	卵子
同		卵子	上ノ二字ヲ除ク
六四	一四	Horb.	Horv.
八七	一七		「紅頭蟖」ヲ除ク
一〇五	一	きべりかめむし	きべりかめむし
一〇五	二	A opus Sp	Acanthosoma Sp.
一〇九	七	Sp	sp.
一一九	二	標過ノ世紀	上ノ文字ノ位置ヲ換フ
一二三	一四	複翅	後翅
一二五	二	aristoeochiae	aristolochiae
同	二	Cram.	F.
一二七	九		卵子ノ兜蔵ヲ操リ上グ
一二八	一二	昆學蟲上	昆蟲學上
一二九	一七	sp	sp.
一三一	九	甘蔗	甘藷
一三三	八	四十三年	四十年
一三五	一〇	乃至	アリ
一三五	一二	單服	單眼
一三六	六		「第一節ヲ犯シ」ヲ除ク
一三八	二	最小	小形
一三九	八	體長	體毛
一四五	一二	綠色	綠色
一四九	二	褐眼	複眼
一四九	一〇	Olezia	Olezia
一五三	六	蜜生	密生
一六三	三	幼蟲體	幼蟲態
一六三	九	sp	sp.
一六五	一	老熟	老熟
一六五	五		Wlk.
一六五	一二	大體狀	大、雲狀
一六六	二	振頭	楕頭
一八二	一一	Moor	Hbst.
一八三	七	帶綠	帶綠
一九五	二	aristoeochiae	aristolochiae
一九七	三	Kust.	Kunst.

頁數	行數	誤	正
二〇一	三		マノ次ニsヲ入ル
二〇二	一三	淡綠色	淡綠色
二一四	五	sp	sp.
二一六	七	縱橫.	縱溝
二二一	八	Sp.	sp
二二五	八	後錄	後綠
二五二	九	Lygus Sp	Lygaeus sp.
二七八	一一	五齡ノ幼蟲	あげは五齡、幼蟲
二八〇	二	しろおびあげはノ次ニ（右方縱欄）ヲ入ル	
二八四	二	Moore	Hbst.
二八八	二	Cram	F.
三一八	二	ながかひがらむし	みかんかひがらむし
三二六	二	ひめながかひがらむし	ながかひがらむし
索引 一	二四	Sp.	sp
同 三	一二	〃	〃
同 四	一	Cardiophorus	Cardiophorus
同 四	四	Harv.	Horv.
同 五	一八	Stal.	Stal
同 五	二四	Stenopothrus	Stenobothrus.
同 六	三	Sryxalis	Tryxalis.
同 六	五	sulrufa	subrufa
同 六	八	geyer.	Geyer.
同 六	一六	Sp	sp
同 六	一七	germ.	Germ.
同 六	二四	Sp	sp.
同 六	二五	〃	〃
同 七	一	Jcerya 53.	Icerya 64.
同 七	二	Jcerya	Icerya.
同 七	三	ヒメナガカヒガラムシ	ミカンカロガラムシ
同 七	一一	Cram	F.
同 七	一三	erithonius	erithonius.
同 九	一二	Sp	sp.
同 一〇	二	145	146
同 一〇	一八	flavipis	flavipes
同 一一	一四	gorhomi	gorhami.
同 一二	二三	littoalis	littoralis.
同 一二	二〇	Politus	politus
同 一三	一一	Sp	sp
同 一三	一三	〃	〃
同 一四	四	Vulgaris	vulgaris
同 一四	一三	Sp.	sp.
同 一六	四	〃	〃
同 一六	一二	Ancyeolomia	Ancylolomia
同 一六	一四	Sp	sp
同 一七	五	〃	〃
同 一七	一九	〃	〃
同 一八	六	〃	〃
同 一八	一三	〃	〃
同 一八	二四	〃	〃
同 一九	一〇	Pallida	pallida.
同 一九	二五	Monolepha	Monolepta
同 二〇	二四	Dram.	F.
同 二一	一三		Dbld.
同 二六	一九	一九行ノ下ニ「タイワンサナハチタロシヤク 146」ヲ入ル	
同 二七	二〇	37	33
同 二八	一三	ヒメナガカヒガラムシヲ除ク	
同 二九		ミノ部ノ次行ニ「ミカンカヒガラムシ37」ヲ入ル	
同 三〇	五	53	64

凡例

一、本編ハ本島ノ害蟲ヲ研究シ實地驅除ノ效果ヲ大ナラシメンガ爲メニ先ヅ如何ナル種類ノ存在スルヤヲ明カニセントスルニ在ルヲ以テ其經過習性ノ如キ尚不明ナルモノヲモ掲ゲタリ。而シテ驅除豫防ノ方法ノ如キ之ヲ記載セザルハ逐次研究ヲ積ミ次編ヨリ漸ヲ追ウテ公ニセンコトヲ欲シテナリ。

二、本編ハ普通作物及ビ特用作物ノ害蟲百五十種ヲ擧ゲ圖版ヲ添ヘ說明シ會得ニ便ナラシメタリ。

三、學名ハ多ク參考書ニ據リタルモ猶不明ナリシモノハ東北帝國大學農科大學教授理學博士松村松年及ビ歐米ノ先識ニ質シ之ヲ確メタリ。

四、本調査上東京帝國大學農科大學教授理學博士佐々木忠次郎農商務省技師桑名伊之吉ノ助力ヲ得タルコト少ナカラズ。

五、本編ニ記載セル害蟲ハ前囑託堀健及ビ技手新渡戸稻雄同關嘉之助ノ採集ニ係ルモノ多シ。

六、圖畫ハ技手鳥羽源藏ヲシテ描寫セシメタリ。

七、本編ノ編成ニハ專ラ前囑託堀健及ビ技師素木得一ヲシテ之ニ當ラシメタリ。

明治四十三年一月

臺灣總督府農事試驗場

農事試驗場特別報告（第一號）

目次

緒言 …… 一頁

各論 …… 一

一 ひめしろあり Termes vulgaris Havil. …… 一

二 きあししろあり Leucotermes flavipes Koll. …… 四

三 はねながいなご Oxya velox Fab. …… 五

四 こばねいなご Oxya vicina Brunn. …… 八

五 こいなご Oxya intricata Stal. …… 九

六 おきなはいなごもどき Racilia okinawaensis Mats. …… 一〇

七 きちきちばつた Gelastorhinus esox Burr. …… 一一

八 たいわんきちきちばつた Gelastorhinus rotundatus Shiraki. …… 一二

九 つちいなご Acridium succinctum L. …… 一三

一〇 たいわんばつた Pachytylus migratorioides Reich. …… 一四

一一 だいみやうばつた Pachytylus danicus L. …… 一六

一二 くるまばつたもどき Oedaleus infernalis Sauss. …… 一七

一三　おんぶばつた Atractomorpha bedeli Boliv. ………… 一八
一四　しやうりやうばつた Tryxalis nasuta L. ………… 二〇
一五　あかあしひなばつた Stenobothrus formosanus Mats. ………… 二一
一六　まだらばつた Epacromia tamulus Fab. ………… 二二
一七　けら Gryllotalpa africana Pal. ………… 二四
一八　たいわんおほこほろぎ Brachytrypus formosanus Shiraki. ………… 二五
一九　くろこほろぎ Liogryllus bimaculatus Deg ………… 二七
二〇　ねぎのあざみうま Thrips tabaci Lind. ………… 二八
二一　ふとながかひがらむし Coccus longulus Dugl. ………… 二九
二二　くろながかひがらむし Lepidosaphes cocculi Green. ………… 三一
二三　ひめながかひがらむし Lepidosaphes gloverii Packard. ………… 三三
二四　うすいろながかひがらむし Lepidosaphes gloverii var pallida Green. ………… 三五
二五　ながかひがらむし Lepidosephes citricola Packard. ………… 三七
二六　まるかひがらむし Aspidiotus ficus Riley. ………… 三九
二七　ひめくろかひがらむし Parlatoria zizyphi Lucas ………… 四二
二八　きいろかひがらむし Chionaspis flava Green. ………… 四四
二九　ちやのながかひがらむし Chionaspis theae Mask. ………… 四五

三〇　わたふきかひがらむし Icerya purchasi Mask. …… 四七
三一　をかだわたふきかひがらむし Icerya okadae Kuwana. …… 五三
三二　てんぐすけば Dictyophora sinica Wlk. …… 五六
三三　つまぐろすけば Anagria splendens Germ. …… 五七
三四　ひめはごろも Ricania taeniata Stal. …… 五八
三五　あかはねながうんか Diostrombus politus Uhl. …… 五九
三六　しまうんか Nisia atrovenosa Leth. …… 六〇
三七　いねひしうんか Oliarus oryzae Mats. …… 六一
三八　こぶうんか Tropidocephala bruneipennis Sig. …… 六二
三九　うすいろとびうんか Delphax propingua Fab. …… 六三
四〇　せじろうんか Delphax furcifera Horv. …… 六四
四一　よつもんひめよこばひ Zygina limbata Mats. …… 六五
四二　ひとつめひめよこばひ Zygina maculifrons Motsch. …… 六六
四三　きいろひめよこばひ Zygina subrufa Melich. …… 六七
四四　ふたてんひめよこばい Cicadula fasciifrons Stal. …… 六八
四五　むつてんよこばい Cicadula sexnotata Fall. …… 六九
四六　ほそさじよこばひ Nirvana pallida Melich. …… 七〇

四七　なかぐろほそさじよこばい Nirvana suturalis Melich. ……………… 七一
四八　いなづまよこばい Deltocephalus dorsalis Motsch. ……………… 七二
四九　つまぐろよこばい Nephotettix apicalis Motsch. ……………… 七三
五〇　まへじろよこばい Euacanthus semiglauca Leth. ……………… 七五
五一　おほよこばい Tettigonia viridis L. ……………… 七六
五二　おほつまぐろよこばい Tettigonia ferruginea Fab. ……………… 七七
五三　いねのひらたよこばい Strongylocephalus agrestis Fall. ……………… 七八
五四　たいわんいねあわふき Ptyelus costalis Wlk. ……………… 七九
五五　はごろもせみ Cicada ochracea Wlk. ……………… 八〇
五六　いねめくらがめ Lygaeus oryzae Mats. ……………… 八一
五七　がんしよめくらがめ Lygaeus sacchari Mats. ……………… 八二
五八　たばこめくらがめ Lygaeus sp. ……………… 八三
五九　たばこひめながかめむし Cymnus tabaci Mats. ……………… 八四
六〇　あかほしかめむし Dysdercus cingulatus Fab. ……………… 八五
六一　はりかめむし Cletus bipunctatus H. S. ……………… 八七
六二　ほそはりかめむし Cletus trigonus Thunb. ……………… 八八
六三　たいわんへりかめむし Homoeocerus inornatus Stal. ……………… 八九

六四 ほほづきへりかめむし Acanthocoris sordidus Thunb. …………… 九〇
六五 あしびろへりかめむし Leptoglossa membranaceus Fab. …………… 九一
六六 あしぶとへりかめむし Anoplocnemis curvipes Fab. …………… 九三
六七 くもかめむし Leptocoris varicornis Fab. …………… 九四
六八 たいわんほそへりかめむし Riptortus fuscus Fab. …………… 九五
六九 くろかめむし Scotinophora lurida Burm. …………… 九七
七〇 いねかめむし Aenaria scotti Dist …………… 九九
七一 ひめくろかめむし Scotinophora tarsalis Voll. …………… 一〇〇
七二 あかかめむし Menida histrio Fab. …………… 一〇一
七三 あをかめむし Nezara viridura L. …………… 一〇三
七四 きべりかめむし Acanthosoma sp …………… 一〇五
七五 みかんとげかめむし Biprorulas bilax Bredden. …………… 一〇六
七六 きしもふりかめむし Apodiphus amygdali Germ. …………… 一〇七
七七 こあをかめむし Elasmostethus Sp. …………… 一〇九
七八 みかんかめむし Eurygaster sp. …………… 一一〇
七九 かぼちやかめむし Aspongopus ochreus West. …………… 一一一
八〇 こなが Plutella maculipennis Curt. …………… 一一二

八一　あときはまき Archips asiaticus Wals. …… 一一五
八二　わたのめいが Sylepta derogata Fab. …… 一一七
八三　うりのめいが Endioptis hyalinata L. …… 一一九
八四　はひまだらのめいが Hellula undalis F. …… 一二一
八五　まめのめいが Maruca testulalis Geyer. …… 一二三
八六　せすぢきのめいが Pyrausta danoalis Wlk. …… 一二四
八七　こぶのめいが Cnaphalocrocis medinalis Gn. …… 一二六
八八　いねみづめいが Nymphula fluctuosalis zell. …… 一二八
八九　さつまいもほそめいが Critonia sp. …… 一二九
九〇　さつまいものめいが Omphisa anastomosalis Guen. …… 一三一
九一　いつてんおほめいが Schoenobius bipunctifer Wlk. …… 一三四
九二　めいが Chilo simplex Butl. …… 一三七
九三　つとが Ancylolomia chrysographella Koll. …… 一四〇
九四　まへあかひとり Amsacta lactinea Cram. …… 一四一
九五　たばこすゐむし Gnorimoschema heliopa Low. …… 一四三
九六　いなづまこぶが Nola triangularis Leech. …… 一四四
九七　たいわんさかはちくろしやく Odezia hecate var. formosana Shiraki. …… 一四五

九八　ほそおびあしぶと Ophiusa arctotaenia Gn. …… 一四七
九九　いちじくぎんうはば Plusia eriosoma Dbld. …… 一四八
一〇〇　たばこが Heliothis armigera. Hb. …… 一五〇
一〇一　はすもんよたう Prodenia littoralis Boisd. …… 一五二
一〇二　たまなやが Agrotis ypsilon Rott. …… 一五四
一〇三　いねよたう Nonagria inferens wlk. …… 一五六
一〇四　ふたおびこやが Naranga diffusa Moor. …… 一五九
一〇五　こあをよたう Laphygma frugipeda Smith et Abbot. …… 一六一
一〇六　ふたてんかぎば Hypsomadius Sp. …… 一六三
一〇七　こしろもんどくが Orgyia postica Wlk. …… 一六五
一〇八　きどくが Euproctis piperita. Obth. …… 一六七
一〇九　ふたほしどくが Euproctis standingeri Leech. …… 一六九
一一〇　おほすかしば Cephonodes hylas L. …… 一七一
一一一　いつぼんせすぢすずめ Chaerocampa silhetensis Wlk. …… 一七三
一一二　いちもんじせせり Parnara guttatus Brem. …… 一七五
一一三　たいわんはなせせり Parnara bada Moor. …… 一七七
一一四　このまてふ Melanitis leda L. …… 一七九

一一五　ひめたてば Pyrameis cardui L. ……………… 一八一
一一六　あかたてば Pyrameis indica Hbst. ……………… 一八二
一一七　ほそてふ Pareba vesta F. ……………… 一八四
一一八　をなしあげは Papilio erithonius Cram. ……………… 一八六
一一九　をなしくろあげは Papilio protenor Cram. ……………… 一八七
一二〇　あげは Papilio xuthus L. ……………… 一八八
一二一　もんきあげは Papilio helenus L. ……………… 一九〇
一二二　ながさきあげは Papilio memnon L. ……………… 一九一
一二三　しろおびあげは Papilio polytes L. ……………… 一九二
一二四　からすあげは Papilio bianor Cram. ……………… 一九三
一二五　べにもんあげは Papilio aristolochiae Cram. ……………… 一九五
一二六　きすぢとびはむし Phyllotreta sinuata Bedt. ……………… 一九六
一二七　たいわんうりはむし Aulacophora foveicollis Kunst. ……………… 一九七
一二八　たいわんくろうりはなむし Aulacophora atripennis Fab. ……………… 一九八
一二九　ひめだいこはむし Phaedon incertum Baly. ……………… 一九九
一三〇　いもさるはむし Chrysochus chinensis Baly. ……………… 二〇一
一三一　さつまいもかめのこはむし Cassida sp. ……………… 二〇二

一三二　いねのとげとげ Hispa callicantha Bat. …… 二〇三
一三三　どろむし Lema flavipes Suffr. …… 二〇六
一三四　ふたすぢひめはむし Monolepta nigrolineata Motsch. …… 二〇八
一三五　ごまだらかみきり Melanauster chinensis Farst. …… 二〇九
一三六　くはかみきり Apriona rugicollis Chevr. …… 二一一
一三七　まめざうむし Bruchus chinensis L. …… 二一二
一三八　みかんひげながざうむし Anthribus sp. …… 二一四
一三九　たいわんいねざうむし Echinocnemus squameus Billb. …… 二一五
一四〇　ありもどきざうむし Cylas formicarius Tryon. …… 二一七
一四一　まめはんめう Epicauta gorhami Mors. …… 二一九
一四二　たばこむし Lasioderma serricorne Saun. …… 二二〇
一四三　せあかねくひはむし Scelodonta sp. …… 二二一
一四四　かんしよきこめつき Agriotes formosanus Mats. …… 二二二
一四五　たいわんたてじまこめつき Ludius suturalis Mats. …… 二二三
一四六　たいわんけしこめつき Cardiophorus formosanus Mats. …… 二二四
一四七　かんしよけしこめつき Cardiophorus frequens Mats. …… 二二五
一四八　くろまるこがね Ligyrus rugiceps L. …… 二二五

一四九　ながこがね Adoretus umbrosus Fab. …………… 二二七
一五〇　ひめちやいろこがね Serica grisea. var formosana Shiraki. ………… 二二八
被室植物索引 ………… 二二九
學名索引 …………
和名索引 …………

目次終

緒言

臺灣ノ地ハ昆蟲分布區上東洋洲ニ屬スルモノナレドモ亦舊北洲ニ產スル昆蟲モ少ナカラズ。從ッテ之ガ充分ナル調查ヲナサント欲セバ、東洋洲ハ勿論特ニ支那及ビ日本本土ノモノヲモ精查セザルベカラズ。而シテ從來本島ノ昆蟲ヲ研究發表セルモノハ、西曆千八百六十六年ニわれーす、むーあ及ビ千八百七十七年ヨリ千八百八十三年ニ亙リばつとらーアリ其後わいるまん、ふるすとふあ、もるとひつと等ノ發表アレドモ、是等ハ主ニ蝶類ノ調查ヲナセルニ止リ普ク昆蟲全般ニ亙リ研究セルモノアルヲ聞カズ。猶應用上ノ方面ニ關シテハくりゆうげる、ふゑつち、ふろがつと、ぐりーん、れふろい等ありて瓜哇、濠洲印度等ノ害蟲ヲ究メ發表セルモノアリト雖モ、本島產ト同種ノモノ多カラズ。又本邦內地ニ於ケル害蟲ノ調查甚ナカラズト雖モ、固ヨリ經過習性ヲ異ニスルコト著シク、直ニ採ッテ以テ本島ニ應用シ能ハザルノ不便アリ。加フルニ本場ノ設立日倘淺ク、且參考書ニ乏シキガ故ニ、本調查ノ進捗ニ遺憾ノ點少ナシトセズ。茲ニ本場ニ於テ研究シタルヲ圖說シ各形貌ヲ明カニシ、以テ其種名ノ判定ニ便セリ。而シテ左記二十二種ハ學術上未ダ弘ク世上ニ知ラレザルモノニ屬ス。

一 かんしよけしこめつき
二 たいわんけしこめつき
三 たいわんたてじまこめつき
四 かんしよこめつき

五　せあかねくひはむし
六　みかんひげながざうむし
七　さつまいもかめのこはむし
八　ふたてんかきば
九　さつまいもほそめいが
十　みかんかめむし
十一　こあをかめむし
十二　きべりかめむし
十三　たばこひめながかめむし
十四　たばこめくらかめむし
十五　かんしよめくらがめ
十六　しよう[illegible]うがめ
十七　よつもんひめよこばい
十八　いねひしうんか
十九　たいわんおほこほろぎ
二十　あかあしひなばつた
二十一　たいわんきちきちばつた

二十二　おきなはいなごもどき

就中たいわんおほこほろぎ、ふたてんかぎば等ハ其被害甚ダシキモノナレドモ、他ハ現時ニ在リテハ未ダ加害著シカラズ。而シテ此他ノ種類ニ至ツテハ日本本土或ハ外國ニ於テ旣ニ公ニセラレタルモノナリ。之ヲ要スルニ臺灣害蟲ノ多クハ、旣ニ世ニ知ラレタルモノナレドモ、其經過習性及ビ驅除豫防ノ方法ニ至リテハ、未ダ研究セラレタルモノ少ナシ。故ニ今後室内ノ飼育ニ、野外ノ觀察ニ、將タ一般昆蟲ノ採集等ニ據リ其分布、習性及ビ經過ヲ明カニシ、更ニ寄生蟲、食肉蟲及ビ他ノ食蟲動物竝ビニ寄生菌等ノ調査ヲ遂ゲ以テ、是等天敵ヲ利用スルノ道ヲ講ズルト共ニ、人力的驅除豫防ノ方法ヲ研鑽セントス。

農事試驗場特別報告第一號

第十四版(6)(7)(8)

(1) ひめしろあり。

學名 Termes vulgaris Havil.

昆蟲學上ノ位置。

白蟻目 Isoptera.

白蟻科 Termitidae.

亞科 Termitinae.

雄蟲 頭部ハ比較的小サク扁平ニシテ圓ク黑褐色ヲ呈シ、前頭ノ頂上ニハ稍黃色ヲ帶ビタル斑點ヲ有ス。複眼ハ大ニシテ圓ク突起ス。單眼ハ稍大ニシテ圓形、白黃色ニシテ二箇アリ複眼ト相距ル。觸角ハ十九節ヨリ成リ黃褐色ヲ呈ス。口部ハ赤褐色ニシテ大腮ハ末端ニ至ルニ從ヒ黑褐色ヲ呈ス。前胸背ハ黑褐ニシテ頭部ヨリ狹ク、其前緣殆ド直線ヲナシ、後緣ハ稍圓ク中央ニ黃色ヲ帶ベル凹線ヲ有ス。前翅痕ハ後翅痕ニ比シ少シク大。翅ハ長サ體ノ約二倍半ニシテ淡褐、前緣稍黃色ヲ帶ブ。肢ハ黃褐色ニシテ細小、後肢ハ遙カニ尾端ヲ越ユ。腹部ハ太ク背面黑褐ニシテ腹面赤褐色ヲ呈シ腹突起ヲ有ス。體長二分七厘內外、前翅ノ開張一寸一分內外。

雌蟲 雄蟲ト殆ド異ナル事ナク唯第七腹節ノ腹板大形ナルノミ。

女王 頭部黑褐色、胸背モ赤頭ト同色ニシテ是等頭胸ノ兩部及ビ肢ハ雌蟲ト同樣ニシテ殆ド

變化ナシ腹部ハ太クシテ幼キモノハ環節間膜能ク發達セズシテ淡青色ヲ呈シ他部ハ背面黒褐色腹面ハ淡褐色ヲ呈ス中庸大ノモノニアリテハ環節皮ヲ除ク外ハ黄褐色ヲ帶ビ其兩側ニ帶黄色ノ斑點ヲ有ス

兵蟻　頭部ハ黄褐色楕圓形ニシテ前端稍尖レリ觸角ハ十六節ヨリ成リ第三節最モ短ク黒色ヲ呈ス上唇ハ大腮ノ中央ニ達セズ先端ニ微細ナル毛ヲ具フ大腮ハ黒褐色ニシテ其基部少シク赤色ヲ帶ビ細長ニシテ先端ハ内側ニ屈曲シ更ニ上方ニ向フ大腮ノ内側ニハ各一本ツヽノ小齒ヲ有ス右側大腮ニ有スルモノハ左側ノモノニ比シ大ナリ前胸背ハ幅頭部ノ四分ノ三ニ等シク前縁ノ中央ニハ二分セル小突起ヲ有シ後縁ハ中央少シク凹入スレドモ全體ニ於テ圓シ肢ハ乳白色細長腹部ハ楕圓ニシテ乳白色ナレドモ淡灰色ノ斑紋ヲ散在ス體長一分三厘内外

職蟻　兵蟻ト殆ド同樣ナレドモ頭部ハ球狀ニシテ小形觸角ハ十七節ヨリ成リ第二節ハ第三節ノ二倍長ヲ有ス體長一分一厘内外

經過習性　年一回發生スルガ如シ成蟲ハ四月ヨリ八月ニ亘リテ出デ盛ニ飛翔ス其後直チニ趐落下シ後土中ニ巣ヲ經營ス其巣ヲ構成スル際ニハ初メ扁平ナル穴ヲ作リ其中ニ彼等ノ(主トシテ植物ノ木質部及ビ皮部ヲ食ス)蟲糞ヲ運ビ丸メ塊トナシ其内部ニ房ヲ作リ後漸次穴ヲ大トナシ其土ト蟲糞トヲ混ジ巣ヲ大形トナス巣ハ普通濃茶褐色ニシテ其初メ構成セルモノハ濃褐ニシテ甚ダ軟ク破損シ易シ巣ハ普通地下一尺内外ノ處ニ多ク深キモノハ四

五尺ノ處ニ存在ス。地表ニ近ク構成セラレタルモノハ小形ニシテ徑二寸內外高一寸內外ナレドモ地下深キ處ニ存在スルモノハ徑七八寸高三寸內外ノ大形ナルモノ多シ。其內部ニハ多數ノ房室ヲ有シ無數ノ幼蟲生存ス。巢ヲ造營シタル洞窟ノ內面ハ滑澤ニシテ鏝ニテ摩シタルカ如キ觀アリ。之レ主トシテ職蟻ノ勞ニ依レルモノナル可シ。是ヨリ地下道ヲ造リ其內面モ亦同シク滑澤ナリ。此ノ道ハ圓筒形ヲナサズシテ常ニ扁平ナルモノナリ。地下道ハ地上道ニ聯絡スルモノニシテ、多ク樹木殊ニ樟樹、楝柑橘類相思樹等ノ皮外ニ粘土ヲ以テ圓筒道ヲ造リ其內部ヲ往復ス。其際盛ニ外皮及ビ其直下ノ木質部ヲ食害スルコト甚シ。又是等樹木ノ根ノ中央ヲ食害シツヽ地表ニ近ク來リ、是ヨリ樹皮上ニ道ヲ造ル事前述ノ如クナスモノアリ。女王ハ地下道ノ間ニ稍大ナル扁平ノ簡單ナル室ヲ造リ其中ニ生活シ、是ヨリ產下シタル卵子ヨリ孵化セル幼蟲ハ前述ノ巢ニ至リ食ヲ求メテ成長ス。雌雄中翅ヲ生ズルモノハ少時蛹期ヲ經過シテ、翌年四月中旬頃ヨリ空中ニ飛翔スルモノナリ。其被害程度ハ種々ナリト雖モ、最モ恐シキハ根ノ中心ヲ食害セラレタル場合及ビ幼木ノ場合ニシテ何レモ被害植物ハ枯死スルニ至ルモノナリ。臺灣南部地方ニアリテハ榕樹ノ害セラルヽ事多キモ枯死スル事全クナキガ如シ。此外家屋建築物等ニ加害スレドモ梁ニ及ボサズシテ單ニ下部ノミヲ害ス。

分布　臺灣全島。

外國ニ於ケル分布　亞弗利加。

被害植物　茶、樟樹、棟、柑橘、榕樹、甘蔗、杉、相思樹、桃。

(2)　きあしろあり。

學名　*Leucotermes flavipes* Koll.

昆蟲學上ノ位置。

白蟻目　Isoptera.

白蟻科　Termitidae.

亞科　Termitinae.

第十四版 (9)

雄蟲　頭部黑褐色ニシテ殆ド圓形ニ近シ、上唇ハ黃色、額ノ中央ニハ二箇ノ凹所アリテ、其中心ニ三箇ノ小突起アリ。複眼ハ小球形ニシテ黑色、口部ニ接近シテ存在シ單眼ト相接セズ。觸角ハ連鎖狀ニシテ頭ヨリ稍長ク十七節ヨリナリ、基節及之レニ接セル二節ハ黃褐色ニシテ他ハ黑褐色ヲ呈ス。柄節ハ最モ大ニシテ圓筒形ヲ呈シ梗節及ビ鞭節ノ第一節ハ最モ小ナリ。鞭節ハ末端ニ至ルニ從ヒテ順次膨大シ、各節ニハ微毛ヲ散生セリ。後頭部ハ黃色、大腮モ亦黃色ニシテ短ク腎臟形ヲ呈シ、其後緣ノ中央部ハ少シク凹入ス。前翅痕ハ後翅痕ヨリ著シク大、翅ハ透明ニシテ肢部ノ約三倍ノ長ヲ有シ、前緣殆ド直線ヲナシ末端圓ク、後緣ノ基部三分ノ一ハ狹小トナリ。前緣脈及ビ副前緣脈ハ相接近シ且平行シテ强剛ナリ。中脈及ビ副中脈ハ殆ド平行シテ前者ト副前緣脈、後者ト中脈トノ距離ハ殆ド相等シ。中脈ハ其末端稍曲リ後緣ニ向ヒ二支ヲ出ス。副中脈ハ翅ノ中央ヲ走リ七本ノ支脈ヲ後緣ニ斜走セシム。肢ハ細小ニシテ黃

色ナレドモ腿節ハ黒褐色ナリ。後肢ハ漸ク第七腹部ニ達ス。腹部ハ短大ニシテ暗黃色、腹面ハ稍淡色、腹突起ハ短クシテ末端尖ル。體長一分四厘内外、前翅ノ開張四分九厘内外。

雌蟲　雄ヨリ大形ニシテ第七腹節ノ腹板ハ其中央部幅廣シ。體長一分六厘内外。

兵蟻　頭部ハ稍、長方形ヲ呈シ、淡黃色ニ近キモ前端ニ近クニ從ヒ稍黑味ヲ帶ブ。前額ニハ一箇ノ小孔ヲ具フ。上唇ハ略楕圓形ニシテ其先端大腮ノ中央ニ達セズ。大腮ハ黑褐色ニシテ齒ヲ有セズ。其尖端少シク内方ニ屈曲ス。觸角ハ十四乃至十六節ヨリナリ、第二節ハ第三節ヨリ長ク末端ニ至ルニ從ヒ稍太シ。前胸背ハ頭部ヨリ狹ク其幅長サニ二倍ス。前縁ノ中央部著シク凹入セル爲メ心臟形ニ近キ形狀ヲ呈ス。後縁ハ殆ド直線、肢ハ雄蟲ニ比シ大ニシテ乳白色、後肢ハ尾端ニ達セズ。腹部ハ卵形ニシテ長シ。體長三分内外。

職蟻　頭部淡黃色ニシテ球形、腹部ノ二分ノ一大ナリ。大腮ハ頗ル小形ニシテ雄蟲ト殆ド同樣、觸角ハ白色ニシテ十六節ヨリ成リ、基節ハ之レニ聯絡セル三節ヲ併セタル長サヲ有シ、第三節最モ短シ。前胸背ハ半圓形ニシテ前縁兩側ハ圓ミヲ帶ビ中央稍凹入ス。體長一分二厘内外。

分布　北部臺灣、東京。

外國ニ於ケル分布　北米、ベルギー、濠洲。

被害植物　茶、樟樹。

(3)　はねながいなご。　第三十七版

學名　Oxya velox Fab.

異名　Gryllus chinensis Thunberg.
G.　lutescens Thunberg.
G.　japonicus Thunberg.
Acridium hyla Seveille.

直翅目　Orthoptera.
蝗蟲科　Acrididae.
蝗蟲科亞科　Acridinae.

成蟲　黄綠色ニシテこばねいなごト殆ド同大ナリ。頭ハ三角形ニ近ク稍〻前方ニ突出シ、黄褐色ニシテ兩側ニ稍〻太キ不明ノ縦帶ヲ有ス。此ノ縦帶ハ雄蟲ニアリテハ前翅ノ基部ニ達シ、雌蟲ニアリテハ前翅ノ前縁中央ニ至ル。頭頂ハ短ク稍三角形ヲ呈シ、前縁鈍角ニシテ額凹ヲ有セズ。顔縦隆線ハ幅廣ク中央淺ク窪ミ其中央ノ少シク上方ニ位シ圓形ノ單眼ヲ有ス。觸角ハ赤褐色ヲ呈シ雄ニアリテハ頭及ビ前胸背ノ加長ヨリ短カク、雌蟲ニ有リテハ少シク長シ。復眼ハ卵形ニシテ光澤アリ、褐色ヲ呈シ頭ノ前側面ニ位ス。前胸背ハ赤褐色ニシテ小黒點ヲ散在シ、幅廣ク頭ノ二倍ヨリ少シク短カク、中央ニ細キ縦隆起及ビ三箇ノ稍〻細キ横溝ヲ有ス。前縁ハ直線ヲナシ、後緣ハ鈍角ヲ呈ス。前胸ノ側片ハ短カク黄綠色ニシテ三箇ノ横溝ヲ有シ。前角ハ鈍角ニ、後角ハ殆ド直角ニ等シ。前翅ハ細長ク腹部ノ末端ヲ超エ、末端ハ圓ク其ノ前縁ノ基

部ニ近ク稍ゝ三角形ニ膨起セル部分アリ、此ノ後方ハ弓形ニ彎ラレ色ハ雄蟲ニ有リテハ少シク綠色ナルモ、雌蟲ノモノハ淡褐色若クハ淡赤褐色ヲ呈ス、後翅ハ膜狀ニシテ廣ク透明ナレドモ翅脈黑色ナリ。雄蟲ノ腹部ハ太ク其ノ腹面ノ末端節ニハ、二箇ノ縱隆起ヲ有シ、且ツ其ノ後緣ニハ二箇ノ棘狀突起ヲ有ス、後肢腿節ノ上面ノ縱隆末端ニハ、一箇ノ刺狀突起ヲ有シ、後脛節ハ淡藍色ヲ呈セリ。體長雄蟲八分乃至九分雌蟲一寸乃至一寸一分。

卵子　細長楕圓形ニシテ淡黃色ヲ呈シ少シク光澤アリテ柔軟ナリ。長サ一分內外、幅三厘卵子ハ二十粒乃至四五十粒ヲ一塊トナシ暗褐色ヲナセル膠質物ニテ包マレ土中ニアリ。

幼蟲　孵化當時ノモノハ淡青色ナレドモ、次第ニ綠色ヲ增加シ。四齡ニ至リテ翅鞘微カニ認メラル。觸角ハ十八節トナリ四齡ニ達スレバ前翅ノ翅鞘著シク發達シ、觸角亦其節ヲ增シ二十六節トナリ、背上ニ褐色ノ縱線ヲ現スニ至ル。體長一寸以內。

經過習性　年二回ノ發生ヲナシ、第一回ノ成蟲ハ普通六月下旬ヨリ七月上旬ニ亙リ、多ク稻ノ葉鞘或ハ葉面ニ產卵ス。此ノ際ハ大低二列ノ卵粒ヲ褐色ノ膠質物ニテ覆ヒ、扁平ノ塊狀ヲ呈シ葉面ニ沿ヒテ稍ゝ斜ニ產附ス。時ニハ二葉ノ間ニ狹ムコトアリ。第二回ノ成蟲ハ九月ニ出デ多クハ土中及ビ刈株內ニ產スルヲ普通トス。幼蟲ハ常ニ稻葉上ニアリテ其ノ緣ニ沿ヒテ食シ好ンデ未熟ノ穀汁ヲ食ス。故ニ結實ヲ妨グルコト大ナリ。該幼蟲ハ障害物ノ近ヅク時或ハ移行ノ際、多クハ跳躍シ稍ゝ集合スル性アリ、第七回ノ脫皮後成蟲トナリ產卵ヲ始ム。成蟲モ亦幼蟲ノ如ク害ヲ成スモノニシテ、殆ド其ノ性異ル事ナシ卵ノ狀態ニテ越年ス。此ノ害蟲ハ發

生甚ダ多キモ内地ニ於ケルガ如ク被害甚ダシカラズ。

附言　三十八年斗六支廳管内他里霧田頭庄ニ著シク發生加害シ殆ド收穫皆無トナリタルコト有リシト云フ。

今左ニ之ガ飼育ノ經過表ヲ示サンニ

世紀	產卵	孵化	羽化	一世代日數
第一世紀	三十八年十一月三十日	三十九年五月七日	三十九年七月二日	二百十五日
第二世紀	三十九年七月九日	三十九年八月二日	三十九年十月一日	八十五日

第二世紀ノ產卵ハ、飼育セルモノ大ニ衰弱セルヲ以テ水田ヨリ採集シテ之ヲ補ヒ、產卵セシメタルモノナリ。

被害植物　稻、甘蔗其他禾本科植物及ビ時ニハ甘藷ノ葉ヲモ食害スル事アリ。

分布　本洲、西國、九州、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　せいろん、ぺなん、かんぼちや、じやば、ぼるねを、すまとら、あんぼいな、せうむ、けい、あろー、ふえりつぴん、支那本土、にゆぎにや、はいなん、にうぶりたにあ、でゆうくをぶようく

(4)　こばねいなご。　第三十六版(7)

學名　Oxya vicina Brunner.

昆蟲學上ノ位置

直翅目 Orthoptera.

蝗蟲科 Acrididae.

蝗蟲亞科 Acridinae.

成蟲 殆ドはねながいなごニ類似スルヲ以テ今其ノ異ナル點ノミヲ擧ゲントス雄蟲ニアリテハ普通翅ハ腹部ノ末端ニ達セズシテ(時ニハ稍長キモノアリ)末端尖レルヲ常トス腹部ノ腹面末端節ハ平タク縦隆起ヲ有セズ然レド其ノ後緣ニ二刺ヲ有スルコトはねながいなごト同ジ後腿節ノ上面ノ末端ニハ一箇ノ刺ヲ有セズ體長雄八分五厘内外雌蟲一寸二分内外

此ノ蟲ノ習性ハはねながいなごト相似タリ

被害植物 はねながいなごニ同ジ

分布 本洲、九州、臺灣、沖繩

外國ニ於ケル分布 支那本土、海南島、ひまらや山

第三十四版(2)

(5) こいなご

學名 Oxya intricata. Stal.

昆蟲學上ノ位置

直翅目 Orthoptera.

蝗蟲科 Acrididae.

蝗蟲亞科　Acridinae.

成蟲　體小形ニシテ細ク黄綠色ナリ。頭ハ大ニシテ赤褐色ヲ呈シ兩側ニ褐色ノ太キ縱線ヲ有ス。此ノ線ハ前翅ノ基部ニ達ス(或ルモノニアリテハ此ノ兩側ノ褐色線中ノ内ニ二列ノ褐色横點ヲ列スルモノアリ)頭頂ハ短カク前緣扁形ヲ呈シ、額凹ヲ有セズ。顏縱隆起ハ前後同幅ニシテ中央窪ミ、一箇ノ淡褐色ノ單眼ヲ有ス。觸角ハ雌雄、殆ンド同樣ニシテ、頭及ビ前胸背ノ加長ニ等シク、赤褐ヲ帶ベル黄色ナリ。複眼ハ大、長卵形ニシテ黑褐色ナリ。前胸背及ビ其ノ側片ハ、前兩者ト殆ド同ジ。

附言　はねながいなごニ殆ド同樣ナルモ體小形ニシテ細ク、雄蟲ノ腹部腹面ノ末端節ハ平ク、且ツ二刺ヲ有セズ。後腿節ノ上面ノ末端ニハ、前者ト同樣ニ刺ヲ有セズ。體長雄六分内外、雌九分内外。習性モはねながいなごト略同樣ナリ。

被害植物　前者ト同ジ。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　らんぐん、ぶはも、しえば、支那本土、もろつこ、せいろん、ぺなん、とんきん、ぼるねを、じやば、ずまとら、ふえりつぴん、ぺるー、かんぼちや。

(6)　おきなはいなごもどき。

學名　Racilia okinawaensis Mats.

昆蟲學上ノ位置。

第三十四版(1)

直翅目　Orthoptera.

蝗蟲科　Acridiidae.

蝗蟲亞科　Acridinae.

成蟲　甚ダ細長ニシテ黄綠色、複眼ハ甚ダ大、觸角ハ頭胸ヨリ長ク赤黄色、前胸背ハ細長ニシテ前方ニ至ルニ從ヒ細小トナリ皮面粗ナリ。前胸背ノ側片ハ幅廣ク前縁ハ斜面ヲナシ前後ノ兩角ハ圓ク、側片ノ基節ニ幅廣キ黒褐色ノ縱線ヲ有ス。此ノ線ハ複眼ノ基部ニ達セリ。前翅ハ細長ニシテ末端圓ク、前胸、腹面ニハ圓錐形ノ肉突起ヲ有ス。後肢ノ腿節ハ長クシテ太ク黄綠色ニシテ刺ナシ。脛節ハ淡褐色ニシテ膝部ニ近キ處ハ黄赤色ヲ呈ス。雄蟲ノ亞生殖器ハ圓錐形ニシテ微細ナル白毛ヲ生ズ。産卵管ハ齒ヲ有ス。體長雄蟲五分六厘乃至五分九厘、雌蟲六分三厘乃至六分六厘五毛。

被害植物　稻、甘蔗、其ノ他禾本科植物。

附言　此ノ害蟲ハ稻ニ最モ多ク其加害モ亦大ナリ。

分布　沖繩、臺灣。

(7)　きちきちばつた。　第三十四版(3)

學名　Gelastorhinus esox Burr.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目　Orthoptera.

蝗蟲科　Acrididae.

亞科　Acridinae.

成蟲　體甚ダ細長ニシテ淡綠色、頭頂ハ複眼ヨリ長ク前方ニ出デ末端圓ク中央ニ一箇ノ細キ縱隆起ヲ有シ少シク窪メリ。觸角ハ劍狀ニシテ雄蟲ニアリテハ頭胸ヨリ長ク、雌蟲ニアリテハ同長ナリ。複眼ハ楕圓形ニシテ小形、前胸背ハ帶赤綠色、或ハ赤褐色ニシテ細長、三縱線ヲ有ス。其ノ中間線ハ後横溝ニヨリテ切斷セラル。前胸背ノ側片ハ淡綠色ニシテ其ノ基部ニ赤褐色或ハ栗色ノ縱線ヲ有ス。此縱線ハ複眼ノ付根マデ延長セリ。前胸腹面ニハ一箇ノ微細ニシテ尖レル肉突起ヲ有ス。前翅ハ細長ニシテ末端尖リ腹端ヨリ遙ニ長ク、後緣ニ近ク淡赤色部ヲ有ス後翅ハ前翅ヨリ少シク短カク透明ナリ。後翅ノ腿節ハ細クシテ腹部ノ末端ニ達セズ。脛節ハ上方ノ外側ニ二十四乃至十七箇ノ小刺ヲ列ス。雄蟲ノ亞生殖器ハ三角形ニシテ尖レリ。產卵管ハ中庸大ニシテ齒ヲ有セズ。體長雄蟲九分九厘內外、雌蟲一寸三分乃至一寸四分。

被害植物　稻、甘蔗、其ノ他禾本科植物。

分布　本洲、四國、九洲、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那本土、海南島、

(8)　たいわんきちきちばつた。　　第三十六版 (4)

學名　*Gelastorhinus rotundatus* Shiraki.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目 Orthoptera.

蝗蟲科 Acrididae.

亞科 Acridinae.

成蟲 前種ト殆ド同様體大ニシテ、頭頂甚ダ短カク中央ニ、幅廣ク末端尖レル縱隆起ヲ有ス。複眼ハ大ニシテ楕圓形、前胸背ハ幅廣ク三縱線ヲ有ス。前胸腹面ニハ不明ナル肉突起ヲ有ス、前翅ハ腹部ヨリ稍長ク末端圓ク黄赤色ニシテ、後縁ニ近キ處ハ黄褐色ナリ。後肢ノ腿節ハ長ク腹部ノ末端ニ至ル。脛節ハ上方ノ外側ニ十六本ノ刺ヲ列ス。雄蟲ノ亞生殖器ハ圓錐形ヲ呈ス、體長雄蟲一寸五厘乃至一寸一分、雌蟲一寸六分八厘。

被害植物 稻、甘蔗、其ノ他禾本科植物。

分布 臺灣

第三十四版(6)

(9) つちいなご。

學名 Acridium succinctruem L.

異名 Acridium coangustatum Lucas.

昆蟲學名上ノ位置。

直翅目 Orthoptera.

蝗蟲科 Acrididae.

亞科 Acridinae.

成蟲　細長ニシテ黄褐色、頭ハ幅廣ク前頭ハ稍稜形ヲ呈ス。觸角ハ糸狀ニシテ後肢ノ基部ニ達ス。前胸背ハ細ク鞍狀ニシテ前縁鈍角ヲナシ後縁圓ク黄色ニ縁トラル。中央ニハ幅廣ク淡黄色ニシテ黒褐色ニ縁取ラレタル縱線及ビ不明ナル縱隆起ヲ有ス。此ノ隆起ハ三箇ノ横溝ニヨリテ切斷セラル。前胸背ノ側片ハ幅ト同長ニシテ、前後ノ兩角共ニ圓ク後縁ハ稍〻斜ニシテ黄色ニ縁トラレ、下縁ハ幅廣ク同色ニ縁取ラル。前胸腹面ニハ圓錐形ノ肉突起ヲ有ス。前翅ハ甚シク細長ニシテ淡褐色、中央ニハ三四箇ノ黄斑ヲ具ヘ、箇體ニ依リ此ノ紋相連續シテ一大斑紋ヲナス事アリ。前縁ノ基部ニハ黄條ヲ具ヘ、前縁脈ノ基部ハ少シク黒色ヲ帶ブ。後縁ニハ黄色ノ縱線ヲ有スルヲ以テ翅ヲ疊ム時ハ、背上ヨリ一條ノ黄色部ヲ見ル。後翅ハ前翅ヨリ稍〻短カク透明ニシテ其ノ基部ハ少シク薔薇色ヲ呈ス。後肢ハ良ク發達シ其ノ腿節ハ腹部ヨリ長ク淡褐色ナリ。脛節ハ淡褐色ニシテ末端ニ刺ナシ。雄蟲ノ亞生殖器ハ細長ニシテ末端尖レリ。體長ハ雌一寸八分乃至二寸三分、雄一寸三分乃至一寸五分。

被害植物　稻、甘蔗、其ノ他禾本科植物。

分布　本洲、九洲、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　せいろん、すまとら、じやば、南清(海南島)。

(10)　たいわんばつた。

學名　Pachytylus migratorioides Reich

昆蟲學上ノ位置。

第三十四版 (7)

直翅目 Orthoptera.

蝗蟲科 Acrididae.

亞科 Oedipodinae.

成蟲 體ハ黃褐色ニシテ細ク頭ハ割合ニ大ナリ。球形ニ近ク頭頂ハ幅廣ク稍平ニシテ中央ニ細小ナル縱隆起ヲ有シ、末端ハ圓ク額凹ハ殆ド明カナラズ。顏縱隆起ハ幅廣ク圓ミヲ有シ、單眼ノ所ニ於テ窪メルノミ。複眼ハ鷄豆形ニシテ稍平タク、觸角ハ糸狀ニシテ、頭及ビ前胸背ノ加長ヨリ長ク、末端黃褐ナレドモ其ノ基節黃色ヲ呈ス。大、腮藍色前胸背ハ中間ニ於テ細ク縊レ中央ノ縱隆起ハ甚ダ低ク一線ヲナスノミニシテ、其ノ兩側ニ二箇ノ黑條ヲ走ラシ中央ニ一横溝ヲ有ス。前緣ハ少シク鈍角ヲナシ後緣ハ三角形ニ後方ニ突出ス、前胸背ノ側片ハ短カク殆ド矩形ヲナシ三箇ノ横溝ヲ有ス其ノ第二第三ヲ連續セル前方ニ傾斜セル縱隆起ヲ有ス前翅ハ甚ダ長ク末端圓シ。翅面黑褐色ノ不規則ナル小紋ヲ散布ス。後翅ハ幅廣ク透明ニシテ黑色ノ翅脈ヲ有ス。肢ハ殆ド斑紋ナク黃色ナレドモ、膝部ノミ濃褐色ヲ呈ス。腹部ハ細長ナリ雌蟲ノ產卵管ハ短大ニシテ、末端黑褐色ヲ呈ス。體長雄一寸二分內外、雌一寸二分內外。

被害植物 稻、甘蔗、其ノ他畑作物。

附言 此ノ害蟲ハ、本島ニ於テ最モ恐ルヽ可キ害蟲ニシテ、其ノ發生甚ダシキ時ハ、收穫皆無トナルコトアリ。

分布 臺灣。

外國ニ於ケル分布　印度、ふゐりつぴん、濠洲、にゅーじーらんど、あびしにあ

(11)　だいめやうばつた(とのさまばつた)　第二十七版(5)

學名　Pachytylus danicus L.

異名　Pachytylus cinerascens F.

Gryllus migratorius Blumenbach.

Pachytylus discolor Thunberg.

P. orientalis Thunb.

P. flavipes Donov.

Acridium thalassinum Costa.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目　Orthoptera.

蝗蟲科　Acrididae.

亞科　Oedipodinae.

成蟲　體色ハ個體ニヨリテ大ニ異ナレドモ、先ヅ黄褐若クハ綠色ナルモノ多ク體强大ナリ。頭部ハ短大ニシテ頭頂ハ下方ニ圓曲シ、其ノ中央ニ細小ナル一縱隆起ヲ有ス。額縱隆起ハ、幅廣ク單眼ノ周圍ノミ少シク窪ム。複眼ハ楕圓形ニシテ、赤褐色ヲ呈シ、觸角ハ細ク黄色ナリ。額ニ於ケル縱隆起及ビ複眼ノ直下ハ黒色、大腮ハ藍色ヲ呈ス。前胸ハ短カク中央ノ縱隆起ハ甚ダ

シク膨起シ、其ノ兩側ニ黑條アリ。前緣及ビ後緣ハ鋭角ヲナシテ突出ス。特ニ後者ハ著シ、中央ニ一橫溝ヲ有ス。前胸背ノ側片ハ短大ニシテ、三箇ノ橫溝ヲ有シ、且第二第三ヲ連續セル短カキ縱溝アリ。前角ハ直角ニシテ後角ハ少シク鈍角ヲ呈ス。前翅ハ尾端ヨリ遙カニ長ク、末端ハ圓ク黃褐ニシテ、黑褐ノ大紋ヲ散在ス。後翅ハ幅廣ク半透明ニシテ、翅底ニ近キ三分ノ一ハ黃綠色ナリ。後肢ハ良ク發達シ側扁、腿節ハ内側ニ黑綠ノ二大紋ヲ具ヘ、外側ニ有ル紋ハ不定ニシテ、時ニハ全ク之ヲ有セザルモノアリ。其ノ脛節ハ赤血色ナリ。腹部ハ短大ニシテ、雌ノ產卵管ハ甚ダ短小ナリ。體長一寸五分乃至二寸內外。

被害植物　稻、甘蔗、其ノ他禾本科植物及ビ甘藷等。

附言　此ノ害蟲ハ平時ハ、其害甚ダシカラザレドモ、年ニ依リテ多數ノ發生ヲナシ加害激甚ナル事アリ。

分布　北海道、本州、四國、九州、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　じやば、まにら、にゆーじーらんど、北亞米利加、小亞細亞、南部歐洲、しりーえん。

第三十六版 (6)

(12) くるまばつたもどき。

學名 *Oedaleus infernalis* Sauss.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目 Orthoptera.

蝗蟲科　Acrididae.

亞科　Oedipodini.

成蟲　體ハ中庸大、帶褐綠色、頭ハ圓ク、前頭ニハ幅廣キ縦隆起ヲ有シ、頭頂ハ稍、斜ニシテ短大、觸角ハ黃色ニシテ短シ。前胸背ハ長ク屋根形ヲナシ、西側ヨリ壓セラレタルガ如ク前緣ハ稍角狀ヲ呈シ、外緣ハ直角形ヲナス。前胸背ノ中央ニハ縦隆起アリテ、其ノ西側ニ淡赤黃色ノく字形ヲナセル縦線アリ。前胸背ノ側片ハ狹ク三箇ノ横溝ヲ有ス。前翅ハ黃褐色ニシテ黑褐色ノ不規則ナル斑紋ヲ有シ、末端ニ至ルニ從ヒ透明ナリ。褐色ノ斑紋ヲ有ス。後翅ハ帶黃色ニシテ透明、中央ニ一箇ノ褐色横線ヲ有シ、外緣ニ至ルニ從ヒ稍、暗色ヲ呈ス。後肢ノ腿節ハ外側褐色ニシテ、上面ニ三箇ノ斜ナル褐色斑ヲ有シ、下面ニハ赤褐色或ハ黃褐色ニシテ、內側ニハ三箇ノ幅廣キ褐色ノ横線ヲ有ス。脛節ハ淡赤色或ハ黃赤色ニシテ、膝下ニ淡黃色ノ環輪ヲ具フ。腹面ハ黃綠色ナリ。體長雄八分五厘乃至八分九厘、雌一寸一分五厘乃至一寸三分。

被害植物　稻、甘蔗其他禾本科植物。

分布　本州、九州、四國、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、印度、瓜哇。

(13)　おんぶばつた。　第三十四版(5)

學名　*Atractomorpha bedeli* Bolivar.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目　Orthoptera.

蝗蟲科　Acridiidae.

亞科　Pyrgomorphinae.

成蟲　體ハ綠色、雌雄著シク其ノ大サヲ異ニシ、雄ハ甚ダ小ナリ。頭ハ圓錐形ニシテ前方ヨリ見ル時ハ三稜形ヲナス。頭頂ハ長ク前緣ハ三角形ニ突出シ其ノ中央ニ一箇ノ縱溝アリ。複眼ハ頭ノ中部ニ位シ、橢圓形ニシテ横ニ附著ス其ノ直上ニ判然セル單眼ヲ有ス觸角ハ短カク殆ド頭長ト同樣ニシテ、基部ニ於テ稜柱狀ヲナス。顏縱隆起ハ幅狹ク中央ニ明カナル溝ヲ有ス然レドモ觸角ノ基部ノ間ニ於ケル部分ハ細ク且ツ溝ヲ有セズ。複眼ノ後方ニ二列ノ顆粒狀突起ヲ縱列ス。前胸ハ細長ク中隆起ハ明カナレドモ側突起ハ不明ニシテ前緣ニ近ク一箇中央ニ二箇ノ横溝ヲ有ス。前緣ハ少シク後方ニ窪ミ、後緣ハ鈍角ニシテ其末端少シク前方ニ窪メリ。前胸背ノ側片ハ稍長ク前角ハ鈍角ヲ呈シ後角ハ純角ヲナシ、外緣前方ニ彎曲ス。横溝ハ三箇アリ。前翅ハ細クシテ遙ニ尾端ヨリ長ク、殆ド縱脈ヨリ成レルガ如クニシテ横脈ハ前緣室ノ處ニノミ幽カニ存在ス。後翅ハ透明ニシテ、縱横ノ二類脈ヲ有ス。中胸及ビ後胸ハ最モヨク發達シテ、全體中最モ幅廣キ部分トナレリ。肢ハ後腿節尾端ヨリ少シク長シ、肢ハ割合ニ短カク、雌ノ產卵管ハ太ク且ツ、長クシテ末端少シク褐色ヲ帶ブ、體長雄七分內外、雌一寸一分內外。

被害植物　稻雜草。

附言　此ノ害蟲ハ內地ニアリテハ、未ダ稻ヲ害セシ事ヲ聞カザレドモ、本島ニアリテハ少シク加害スルガ如シ。

分布　本州、四國、九州、沖繩、北海道。

(14)　しやうりやうばつた　　第三十六版(5)

學名　*Tryxalis nasuta* L.

異名　*Gryllus turritus* L.

Aerida turrita Stal.

Truxalis pellucida Klug.

T. hungaricus F.

T. unieolor Thunb

昆蟲學上ノ位置。

直翅目　Orthoptera.

蝗蟲科　Aerididae.

亞科　Tryxalinae.

成蟲　體ハ綠色若クハ黃褐ニシテ、雌雄大ニ其ノ太サヲ異ニシ雄蟲ハ甚ダ小形ナリ、頭ハ長ク略圓錐形ヲナシ斜ニ前方ニ突出シ、兩側ニ淡紅色ノ細キ縱線ヲ有ス。頭頂ハ甚ダ長ク前方ニ突出シ中央少シク陷凹シ前方ヨリ之ヲ見レバ三稜形ヲナシ、額凹ヲ有セズ。顏縱隆起ハ細ク

シテ中央ハ少シク凹ミ、溝狀ヲ呈シ後端ニ至ルニ從ヒテ幅廣シ。觸角ハ扁クシテ劍狀ヲ呈シ淡紫紅色ナリ。複眼ハ長橢圓形ニシテ光澤アル黑褐色ヲ呈ス。前胸背ハ頭ト殆ド同長ニシテ中央ニ於テ少シク縊レ三箇ノ縱隆起ヲ有シ且ツ一箇ノ横溝ヲ有ス。前縁ハ直線ヲナシ後縁ハ鋭角ヲナス。前胸背ノ側片ハ細長ク前角ハ鋭角ニシテ、後角ハ少シク鋭角ヲナシ前縁斜ニ後方ニ到リ後縁ハ少シク前方ニ彎曲シ下縁ハ少シク凹ミヲ帶ビテ淡紅色ヲ呈ス。前翅ハ細長ニシテ、末端尖リ劍狀ヲ呈シ尾端ヲ被フ。肢ハ細長殊ニ後肢ノ腿節及ビ脛節ハ頗ル長ク。後者ノ上面ニハ二列ノ小齒ヲ竝列ス又此ノ他ニ斑紋ヲ有スルモノアリ。此ノ場合ニハ前胸背ノ三縱隆起ノ間ニ黑褐ノ部分アリテ、前翅ノ中央ニ白色ノ一紋列(中ニハ黑色ノ)ヲ縱走ス。體長雄一寸三分内外、雌二寸二分内外。

被害植物　稻。

分布　本州、九州、四國、琉球、臺灣。

外國ニ於ケル分布　歐洲、亞細亞、亞弗利加、濠洲。

(15)　あかあしひなばつた。　第三十四版(4)

學名　*Stenobothrus formosanus* Mats.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目　Orthoptera.

蝗蟲科　Acrididae.

亞科　Tryxarinae.

成蟲　體ハ暗黄色若クハ黄褐色、頭ハ小ニシテ背面ノ中央ニ三箇ノ不明徵細ナル縱隆起ヲ有シ、前頭ノ末端殆ド三角形ヲナス。複眼ハ大ニシテ西洋梨形ヲ呈シ光澤アル黒色ナリ。觸角ハ雄蟲ニアリテハ、頭胸ヨリ少シク長ク雌蟲ニアリテハ短カク褐色ニシテ糸狀ナリ。前胸背ハ赤褐色ニシテ短ク後緣ハ鋭角ヲナス。前胸背ノ兩側ニハく字形ノ縱隆起ヲ有シ其ノ外側ニ黒色線ヲ具ヘ、中央ニハ黒色ノ縱隆起ヲ具フ。前胸背ノ側片ハ正方形ナリ。前胸腹面ニハ肉突起アリテ滑カナリ。前翅ハ雌雄共ニ腹部末端ヨリ長ク淡褐色ニシテ中室及ビ後室ハ黄褐色。前緣室ハ透明ニシテ之ニ沿ウテ漆黒ノ一線ヲ縱走ス。他ハ黒褐色ニ斑點ヲ散布ス。肢ハ赤褐色、後肢ノ腿節ハ上方及ビ外側ハ黒色ノ斑點ヲ有シ、內側及ビ下面ハ赤色ナリ。脛部ハ赤色ニシテ其ノ下部ハ黒色、全體白色毛ヲ生ジ、上面ニハ十一箇ノ黒刺ヲ列ス。腹部ハ細長ニシテ後肢ノ腿節ヨリ長ク腹面ハ黄色、背面ハ黄赤色ニシテ、黒褐色ノ斑紋ヲ有セリ。雄蟲ノ亞生殖器ハ細小ニシテ齒ヲ有セズ、體長雄蟲五分五厘乃至五分七厘、雌蟲六分七厘乃至八分二厘。

被害植物　稻、甘蔗、其他禾本科植物、

分布　臺灣。

(16)　まだらばつた(ひめばつた)　第三十四版(8)

學名　Epacromia tamulus. F.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目 Orthoptera.

蝗蟲科 Acrididae,

亞科 Tryxalinae.

成蟲 小形種ニシテ少シク綠色ヲ帶ブ。頭ハ短大ニシテ赤褐色ヲ呈シ(雄蟲ニ有リテハ多ク黑褐色ヲ呈ス)兩側ニ黑褐色ノ縱線ヲ有ス。コハ複眼ノ後方ヨリ起リ前胸背ノ後緣ニ達ス。頭頂ハ前緣直角トナリ額凹ハ細長シ。顏縱隆起ハ幅廣ク平滑ニシテ、殆ド凹線ナク三分ノ一ノ處ニ於テ微小ナル黃褐色ノ單眼ヲ有ス。觸角ハ雌雄共ニ頭及ビ前胸背ノ加長ヨリ長ク、且ツ甚ダ細クシテ赤褐色ヲ呈ス。前胸背ハ短ク中央ハ赤褐色(雄蟲ハ茶褐色ヲ呈ス)ニシテ細キ一縱隆起ヲ有ス。且ツ明カナル一横溝ハ殆ド中央ニ位ス。此ノ溝ヨリ前方ハ圓筒形ヲナシ後方ハ幅廣クシテ稍平タク、前緣ハ直線ヲナシ後緣ハ尖レリ。胸背ノ側片ハ短形ニシテ幅廣ク三箇ノ横溝アリテ、其中央ニ一箇ノ凹點ヲ有ス。雌蟲ニアリテハ綠色ナレドモ、雄蟲ハ灰褐色ヲ呈ス。前翅ハ細長ニシテ雌雄共ニ尾端ノ後方ニ突出シ灰黑色ヲ呈ス。前緣ノ基部ハ赤褐色ニシテ其ノ下側ハ綠色ヲ呈ス。外緣ハ圓ク後緣ハ少シク下方ニ彎曲シ淡褐或ハ淡色ヲ呈ス。全面ハ淡色ニシテ殆ド透明ナル不規則ノ矩形斑紋ヲ有ス。後翅ハ幅廣ク、基部ハ淡黃色ニシテ、緣ニ至ルニ從ヒ煤色ヲ呈ス。脈ハ淡黑色ニシテ明カニ網狀ヲ呈ス。前中ノ兩肢ハ細小ニシテ赤褐色ヲ呈シ、跗節ノミ稍藍色ヲ帶ブ。後肢ハ發達シ、腿節ハ側扁シ、上面ハ黃綠色(雄蟲ニアリテハ黑褐色ヲ呈ス)外側面ハ黃褐色ニシテ、少シク黑色ノ斑紋アリ。內側面ハ黑色ニシテ基部中

央及ビ膝ノ前方ノ三箇所ニ幅廣キ黃綠ノ橫線ヲ有シ、內側ノ下面ハ赤色ヲ呈セリ。膝部ハ稍ヽ太ク兩側黑色ニシテ、上下ハ淡褐色ヲ呈ス。脛節ハ細長ニシテ上面ニハ二列ヨリナル黑色ノ光澤ヲ有スル十一乃至十二ノ刺ヲ有シ、基部ハ黑色、此色ノ所ヨリ後方ハ少シク淡黃色ニシテ中央ハ帶黑藍色、末端ハ赤色ヲ呈ス。跗節ハ雌蟲ニアリテハ黃赤色、雄蟲ハ淡藍色ヲ呈ス。肢ハ黃綠色ナリ。雌蟲ノ產卵管ハ短ク、上面ノ二片ハ其ノ末端上方ニ、下面ノ二片ハ下方ニ彎曲シ何レモ尖レリ。體長雄七分五厘內外、雌一寸內外。

被害植物　稻、甘蔗其他ノ禾本科植物。

分布　本土、九州、沖繩、臺灣。(南部殊ニ臺南廳管內ニ最モ多ク發生スルヲ見ル)

外國ニ於ケル分布、濠洲、支那、印度。

(17)　けら　　第三十六版 (3)

學名　Gryllotalpa africana Pal.

異名　Gryllotalpa orientalis Burm.

G. ornata Walk.

昆蟲學上ノ位置

直翅目　Orthoptera.

蟋蟀科　Gryllidae.

亞科　Gryllotalpinae.

成蟲　黃褐若クハ暗褐ニシテ、土色ヲ呈スルモノ多ク全體短カキ軟毛ヲ密生ス。頭ハ小ニシテ圓錐形ニ近ク、背面ハ黑褐色、複眼ハ小サク楕圓形ニシテ、黃黑色ヲ呈シ單眼ハ二箇アリテ黃色楕圓、複眼ノ內側ノ後方ニ位ス。觸角ハ鞭狀ニシテ短カク、前胸ノ後緣ニ達セズ。第一節ハ膨大シ第二節ハ、第一節ノ四分ノ一大ナリ。口部ハ良ク發達セル「咀嚼口ニシテ、小腮鬚ハ六節ヨリナリテ太ク、其ノ末端節ハ最小ニシテ上方ノ外側ニ灣曲シ、下唇鬚ハ短太ニシテ殆ド等長ノ二環節ヨリナル。前胸背ハ大ニシテ稍、卵形ニ近ク、前緣ハ少シク內方ニ凹陷シ後緣ハ圓ク突出ス「前翅ハ短カク腹部ノ中央ニ達セズ。脈ハ明ニシテ褐色ヲ呈ス。後翅ハ大ニシテ長ク、之レヲ疊ム時ハ尾樣ノ二突起トナリテ、尾端ヲ越エ下方ニ彎曲シ、黑色ヲ呈ス。前肢ハ能ク發達シテ太ク、其ノ附節ハ鏟形シテ地ヲ開掘スルニ適ス。後腿節ハ側扁ニシテ太ク、脛節ハ上緣ノ末端ニ近ク四刺ヲ有ス。腹部ハ大ニシテ、末端ニ長キ細毛ヲ粗生セル尾毛ヲ有ス。體長八分乃至一寸一分。

被害植物　稻、禾本科植物。

分布　北海道、本州、九州、四國、臺灣、琉球。

外國ニ於ケル分布　亞弗利加、支那、印度、すまとらじやは、ぼるねお、ぱり、朝鮮。

(18)　たいわんおほこほろぎ。　第三十六版 (2)

學名　Brachytrypus formosanus Shiraki.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目　Orthoptera.
蟋蟀科　Gryllidae.
亞科　Gryllinae.

成蟲　體ハ暗褐頭ハ前胸ヨリモ狹ク、後頭ハ膨大ス。觸角ハ鞭狀ニシテ長ク後肢ノ脛節ニ達ス頭頂ハ發達シ少シク前方ニ突出ス。複眼ハ圓ク黒色ニシテ左右甚シク相離ル。小腮及ビ下唇ノ兩鬚ハ發達シ淡黄色ニシテ褐色ノ微毛ヲ粗生ス。前胸背ハ良ク發達シ、前方廣ク、後方ハ頭ヨリ幅狹シ、前緣ハ圓ク刳ラレ、後緣ハ弓狀ニ曲折ス。中央ニ細キ一縱溝ヲ具ヘ、其ノ兩側ニ一箇ノ楔狀ノ淡褐色紋ヲ有ス。前翅ハ半透明ニシテ、光澤アル褐色翅脈多シ、雌雄共ニ腹部ノ末端ニ達ス、後肢ノ腿節ハ幅廣ク、腹部ノ末端ヨリ長ク、上面少シク黒褐色ナリ。脛節ハ腿節ヨリ短クシテ、上面ニ四本ノ剛刺ヲ竝列シ、末端ニ四本ノ大刺及ビ二本ノ小刺ヲ有ス。第一跗節ノ上面ニモ亦四本ノ小刺ト末端ニ二本ノ大刺ヲ有ス。腹部ノ末端節ニハ、雌雄共ニ細長ノ白毛ヲ粗生セル觸角樣附屬物ヲ有ス。産卵管ハ、細ク短クシテ、剛强末端尖レリ。體長一寸乃至一寸二分。

卵子　卵形ニシテ小サク白色ナリ。土中二寸ノ深サニ數十箇ヲ不規則ノ塊ニ産下ス。

幼蟲　成蟲ト殆ド同樣ニシテ、單ニ體小サク翅ヲ有セザルノミ。

經過習性　年二回發生シ、二月ヨリ三月ニ亙リテ孵化シ、幼少ノ間ハ日中モ葉上ニアリテ害スルモ長ズルニ從ヒ、主ニ夜間出デ、葉柄或ハ莖部或ハ幼芽等ヲ咬切ス。各蟲土中ニ蟲孔ヲ造

リテ棲息ス、性猛惡ニシテ自己ノ巣内ニ他蟲入リ來ルトキハ、直チニ闘爭シ、一方ノ死ニ到ル迄戰フガ故ニ同棲スルコトナシ。巣ハ蟲ノ長ズルニ從ヒ次第ニ深ク、三四尺ニ達ス。六月中旬ヨリ羽化シ初メ七月ノ初旬最モ多ク雄蟲ハ孔內ニアリ鳴吟ス。交尾終レバ土中一二寸ノ深サニ塊狀ニ產卵ス。第二回ノ成蟲ハ十月ヨリ十一月ニ亙リテ出テ、前ノ如ク產卵シ卵子ノ有樣ニテ越年ス。

被害植物　胡麻、西瓜及他ノ胡盧科類、茄子、落花生、茶、柑橘、樟、相思樹、杉。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　南部支那(海南島)印度。

(19)　くろこほろぎ。　第三十六版(1)

學名　*Liogryllus bimaculatus* Deg.

昆蟲學上ノ位置。

直翅目　Orthoptera.

蟋蟀科　Gryllidae.

亞科　Gryllinae.

成蟲　全體光澤アル黑色、頭ハ前胸背ト殆ド同幅ニシテ上方ヨリ見ル時ハ、稍三角形ヲナシ穹狀ニ膨起ス。複眼間ニ不明ナル細溝ヨリナルY字形線アリ。額ニハ一箇ノ半月形ノ横陷ヲ具フ。觸角ハ鞭狀ニシテ、體長ヨリ長シ。複眼ハ圓クシテ、左右ニ少シク突出シ、黑色ヲ呈ス。前胸背

ハ殆ド方形ニシテ前縁彎曲シ後縁弓狀ヲ呈ス中央ハ平坦ニシテ、一縦溝及ビ二横紋ヲ有スルコト前種ニ似タリ前翅ハ半透明ニシテ黑褐色ヲ呈シ、翅底ニ黃色大斑ヲ有ス後翅ハ暗色ニシテ翅ヲ疊ム時ハ、長ク燕尾狀ヲナシテ、遙カニ尾端ヨリ突出ス後肢ノ腿節ハ太ク尾端ニ達シ、基部少シク褐色ヲ帶ブ脛節ハ腿節ト同長ニシテ細ク、上面ニ五本ノ細刺ヲ竝列シ、末端ニ四本ノ長大刺ヲ有ス第一跗節ニハ細毛ヲ生ジ上面ニハ多數ノ微細刺ヲ竝列シ、末端ニ二長刺ヲ具フ雌ノ產卵管ハ細ク體長ノ三分ノ二アリテ末端尖レリ雌雄共ニ尾節ニ細長ノ附屬物ヲ有スル事たいわんおほこほろぎニ同ジ體長八分內外

幼蟲 體形ハ成蟲ニ似レドモ小形ニシテ、淡色翅ヲ有セザルヲ以テ區別スルコト易シ

被害植物 稻、甘蔗、

分布 臺灣、

外國ニ於ケル分布 支那(海南島)

(20) ねぎのあざみうま 第四十版(10)

名學 Thrips talaci Lind.

昆蟲學上ノ位置

總翅目 Thysanoptera

有錐亞目 Terebrantia

薊馬科 Thripidae.

亞科　Thripinae.

成蟲　體色黑褐、頭部細ク褐色ノ複眼ヲ具フ。觸角ハ短ク八節ヨリ成リ黃褐、柄節ノミ黑褐ナリ。前胸ノ前緣ハ頭部ト共ニ細ク、後緣ハ廣シ。中後ノ胸背ハ合シテ長方形トナリ。腹部長ク伸ビ稍扁ク八節ニシテ、環節ノ接續部黃色ナリ。尾節細小ニ尖レリ。體側ニハ疎毛ヲ生ズ。脚ハ腿節黑褐ニシテ太ク、脛節ハ淡黃色ヲ呈ス。翅ハ細長淡褐ヲ帶ビ、一條ノ太キ縱脈アリ。周緣ニハ細長ノ緣毛ヲ有ス。體長七厘乃至一分。

幼蟲　全體淡黃ニシテ頭部割合ニ小サク、觸角ハ七節ヨリ成リ粗毛ヲ有ス。前胸背ニハ淡褐ナル二斑紋アリ。尾端黑褐ニシテ尖リ粗毛ヲ存ス。胸腹共各環節ニ微細ナル褐點アリテ粗毛ヲ裝フ。體長八厘內外。

經過習性　年何回發生スルヤ不明ナリ。晩秋ヨリ春期ニ亙リ、葱類ニ集リ食害スルモ、夏季ハ葱類ニ見ルコトナシ。成蟲ハ一粒宛葉ノ組織內ニ產卵ス。幼蟲成蟲共ニ葉面ニアリテ食害ス。咬噛セラレタル部分ハ枯死シテ、白斑ノ痕跡ヲ現ハス。

被害植物　葱、煙草、蕪菁、瓜、蒜、韮。

分布　臺灣。

(21) ふとながかひからむし。　第五十一版(4)(5)

學名　Coccus longulus Dougl.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

一節類　Monomera.

介殼蟲科　Coccidae.

亞科　Coccinae.

雌ノ成蟲　長橢圓形ナルモ往々不正橢圓トナリ兩端狹小トナレルモノアリ。本蟲ハ一般介殼蟲ノ如ク介殼樣物ヲ覆フ事ナク背面稍隆起シ、體ノ周邊扁平トナリ介殼狀ニ硬化ス。幼キモノハ淡黃綠色ナルモ、老成スルニ從ヒ背面ノ隆起部ヲ圍ミテ褐色斑ヲ裝フ。斑文ハ個體ノ老幼ニ依リ一樣ナラズ。頭ノ前端ハ扁平トナリ、口器ハ前肢間ニアリテ、少シク隆起シ、先端ヨリ糸狀ノ長吻ヲ生ズ。眼ハ黑褐ニシテ背腹兩面ニ現ハルレドモ、退化シテ痕跡ヲ止ムルノミ。觸角ハ眼部ノ下方ヨリ生ジ、短小ニシテ粗毛ヲ具ヘ、體下ニアリテ體外ニ出デズ。脚ハ三双アリテ其先端ニ一爪ヲ存シ、冠球毛ヲ有ス。體ノ背面滑澤ニシテ、極メテ薄ク蠟質物ヲ被フ。體ノ中部眼部背後ノ兩側ニハ太キ皺痕アリテ、其外側端ニ各一本ノ短刺小毛ヲ生ズ。蟲體ノ周緣ニハ蠟質ノ薄膜ヲ鋸齒狀ニ分泌シテ密著シ、猶體周ニ粗毛ヲ散在ス。又中央隆起部ヨリ體ノ周邊ニ向ヒ、放散狀ニ走レル細隆起線アルモ、老成セルモノニハ消失セルモノ、多シ。

尾部ノ分列セル二片ハ合一シテ其痕皺ヲ呈シ、其基底ニ當リ淡褐色ノ生殖孔ヲ存スルヲ認ム。腹面ノ周邊ハ淡紫褐ヲ呈シ、中部ハ膨軟ニシテ粘氣ヲ帶ビ、皺ヲ有ス。體長老成ノモノ一分

六厘幅九厘。

卵子　卵圓形ニシテ淡黃ヲ呈シ徑一厘、横徑六毛內外。

幼蟲　楕圓形ニシテ扁平體色淡黃色、頭部割合ニ大キク前端ニ粗毛ヲ生ズ兩側ニハ黑褐ノ眼ヲ具ヘ、體節明カナリ、三双ノ足ハ能ク步行シ、尾節ハ扁平トナリテ、分裂シ、粗毛ヲ排列ス。其分裂基點ニ生殖孔ヲ具フ。猶尾端裂片ニハ二本ノ長毛ヲ生ズ。體長二厘。一回脫皮スルヤ蟲體一層扁平楕圓形トナル。觸角ハ短小ニシテ、眼下ニ八字狀ニ斜走シ、三双ノ足ハ短小ナリ。臀板裂片ハ稍、密接シ、前齡期ノ二長毛ヲ失フ。

經過習性　柑橘ノ稚枝及ビ葉片ニ寄生ス。其葉片ノモノハ中肋ニ添ヒ、表裏ノ嫌ナク寄生ス。幼蟲ハ母體ノ下ニ在リテ、孵化スレドモ一時ニ多數ノ孵化ヲ見ル事ナシ。一齡ノ幼蟲ハ自由ニ步行シ、二齡トナリ寄生スルヤ次第ニ背部隆起シ、體周扁平トナリ多クハ縱ニ密著ス其密著狀態ハ甲蟲ト乙蟲トノ一部相重ナル事アリ或ハ數頭連續重疊ス此蟲ハ煤病ヲ誘發スル事最モ甚シ

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、布哇

被害植物　柑橘類

(22)　くろながかひがらむし。

學名　Lepidosaphes cocculi Green.

第四十八版

昆蟲學上ノ位置、

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

一節類　Monomera.

介殼蟲科　Coccidae.

亞科　Diaspinae.

雌蟲ノ介殼　細長ニシテ後端ニ至ルニ從ヒ、漸次廣大トナル、暗紫褐色ニシテ半透明、周緣ハ不規則ニシテ幅狹ク淡黃色扁平ナリ。圓曲ノ環輪ハ明カニシテ其ノ接合部ハ殊ニ濃色ナリ。薄膜ハ淡黃色ニシテ透明、全長ノ三分ノ一ヨリ遙カニ短ク、或場合ニハ四分ノ一ヨリモ短キ事アリ。第二薄膜ハ腹環節ノ兩側ニ突出點ヲ有セズ。腹面ノ介殼ハ綠色ヲ帶ビ良ク發達シ、中央ノ接合部ヨリ上方ニ口吻ヲ出セル凹穴アリ。體ノ下端ハ不規則ニ開カル、ヲ見ル。其ノ表面ハ深ク點刻ヲ附セラル、ヲ常トス。長徑九厘九毛乃至一分三厘幅二厘五毛内外。

雄蟲ノ介殼　雌蟲ノモノト殆ド同樣ニシテ、小輪環ハ不明ナリ。後端ニ近キ處ニ於テ淡色ノ黃帶有ス。腹面ノ介殼ハ、帶綠色ニシテ能ク發達スレドモ、中央ハ互ニ癒著スルコトナシ。長徑二厘六毛内外。

雌ノ成蟲　淡白色腹部末端ハ黃赤色頭部ニ至ルニ從ヒテ狹小トナリ、腹部環節ハ著シク幅廣ク、其ノ兩側ノ皺ハ大ナリ。觸角ハ不明腹部環節ニハ皺多ク體ノ前方ヨリモ幾丁質ニテ硬化

セラレ、高マレルガ如シ。體ノ末端節ハ兩側縁ニ四乃至五箇ノ彫刻ヲ有ス。時ニハ之ヨリ前ノ環節ニモ有スル事アルガ如シ。末端節ハ圓ク皺ハ一見ひめながかひがらむしニ等シク、腺群ハ五箇ニシテ中央ナルモノハ一箇乃至六箇ノ腺孔ヨリナリ、次ニ位スルモノハ八箇乃至十三箇、下ナルモノハ六箇乃至八箇ノ腺孔ヨリナル。體長三厘乃至三厘五毛。

雄ノ成蟲　乳白色ニシテ頭觸角ノ基部及ビ胸背ノ側面ハ淡紫色、中胸背板ハ淡赤色ニ縁トラレ後胸背ノ前部ハ淡赤色ヲ呈ス。觸角ハ多毛殆ンド體長ト同長ニシテ、末端節ノ先端ニ一本ノ冠球毛ヲ有ス。蹠節ニハ爪ニ一本他ニ二本ノ冠球毛ヲ有ス。爪ハ細長蹠節ハ脛節ト同長ナリ。交接器ハ體長ノ約四分ノ一、體長二厘五毛内外。

卵子　白色ニシテ卵形、介殻下ニ不規則ニ產下ス。

經過習性　未ダ不明ナレドモ之レガ加害ヲ被ムル時ハ、樹葉ハ黃色ニ變ジ爲メニ成長ニ著シキ害ヲ受クルモノナリ。此ノ種は「せいろん」ニ於テ Cocculus macrocarpus （防己科）ニ寄生スルモ臺灣ニ於テハ柑橘ニ寄生ス。

被害植物　柑橘。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　せいろん。

(23) ながかひがらむし。

學名　Lepidosaphes gloverii Packard.

第四十九版

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.
　同翅亞目　Homoptera.
　　一節頭　Monomera.
　　　介殼蟲科　Coccidae.
　　　　亞科　Diaspinae.

雌蟲ノ介殼　甚ダ細長ニシテ直線、或ハ少シク曲線ヲナシ、兩側殆ド平行ニシテ幅狹ク、扁平ナル白色ノ縁ヲ有ス。著色ハ種々アリテ、或ハ黃褐或ハ赤黃、或ハ赤褐ナリ。其淡色ノモノハ葉ノ下面ニ附著セルモノニ多シ。薄膜ハ長ク腹部環節ノ兩側縁ハ圓シ。腹面ノ介殼ハ白色ニシテ良ク發達シ、背面介殼ノ周縁ヨリ少シク內方ニ初マリ中央ニ於テ兩分セラル。長徑八厘二毛乃至一分幅一厘八毛內外。

雄蟲ノ介殼　雌蟲ノモノニ比シテ甚ダ小形ニシテ軟、同ジク細長ナリ。著色ハ淡黃褐色ニシテ白色ノ扁平ナル周縁ヲ有ス。薄膜ハ黃色ニシテ全介殼ノ三分ノ一ノ長サヲ有ス。腹面ノ介殼ハ充分發達ヲナサザルコトひめながかひがらむしノ如シ、長徑四厘九毛內外、幅一厘六毛內外。

雌ノ成蟲　體細長、兩側ハ直線ヲナシ、殆ド平行シテ腹部ハ稍ヾ廣シ、中後ノ兩胸節ハ互ニ癒著シテ、環節ヲナサズ。サレド氣門ノ存在ニヨリテ、明カニ中後ノ區別ヲナスコトヲ得腹部環節ハ

甚ダ短ク、兩側線ハ突出スルコト少ナシ。末端ノ三環節ニアリテハ、二本乃至三本ノ小刺ヲ有ス縁及ビ環節接合部ニ沿ヒテ背面ニハ多數ノ小刺ヲ有ス。前氣門ノ前ニ少シノ線ヲ有ス著色ハ淺紫色ニシテ腹部ノ末端ハ赤色ヲ帶ブ。末端節ハ幅廣ク半圓形ヲナシ、中皺ハ三小皺ヲ有シ第二皺ハ明カニ二片トナリ、他ノ皺ハ皆小皺ナク各皺間ニ刺狀突起ヲ有スルコトひめながかひがらむしト同ジケレドモ彼ニ比シ剛長ナリ。末端節ノ中央ニ生殖孔ヲ開キ其ノ前緣ニ腺群ヲ有ス。其中中央ニ位スルモノハ、四乃至三箇ノ腺穴ヲ開キ、他ノ上方ニ位スル左右ノ二群ハ、各六乃至七箇下方ニ位スルモノハ四乃至六箇ノ腺穴ヲ有ス。肛門ハ末端節ノ基部ニ位ス。體長三厘三毛乃至四厘内外幅一厘六毛内外。

卵子　產卵當時ハ白色ナレドモ、孵化ニ近ツケバ少シク紫色ヲ帶ブ。ひめながかひがらむしノ如ク不規則ニ產下セラレズシテ、二列ニ介殼下ニ正シク、左右相稱的ニ竝列ス。

經過習性　年何回發生スルカ未ダ不明ナリ。ぐりん氏ニヨレバ或モノハ胎生ナリトイヘド、吾人ハ未ダ是ヲ發見セズ。此害蟲ハ柑橘類ニ寄生シ、且葉枝果實等ニ固著ス。

被害植物　柑橘類。

分布　本州及臺灣全島。

外國ニ於ケル分布、亞米利加、支那、せいろん。

(24)　うすいろながかひがらむし。　第五十版

學名　Lepidosaphes gloverii var. pallida Green.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

一節類　Monomera.

介殼蟲科　Coccidae.

亞科　Diaspinae.

雌蟲ノ介殼　淡キ麥稈色ヲ呈シ、幅廣キ無色ノ周緣ヲ有ス。此ノ周緣ハ薄膜ノ周圍ヲモ圍ムヲ常トス。腹面ノ介殼ハ甚シク分カレ、二列ノ卵子塊及ビ母體ヲ明カニ表セリ。長徑九厘九毛乃至一分一厘内外、幅二厘六毛内外。

雄蟲ノ介殼　幅廣キ周緣ヲ有シ淡黃色ニシテ、末端少シク黑色ヲ呈ス。長徑四厘五毛内外。

雄ノ成蟲　淡紫色ニシテ頭ハ少シク黑色ヲ帶ビ、肢ハ淡黃色、中胸ノ背線ハ淡赤色、體ノ前半ハ細長、觸角ノ末端節ハ三箇ノ棍棒狀ノ毛ヲ有ス。是等ノ中一箇ハ末端ニ、他ノ二箇ハ兩側ニアリテ甚ダ細微ナリ。跗節ハ脛節ヨリ短カク、末端ニ三本ノ冠球毛及ビ長キ一爪ヲ有ス。體長二厘内外。

雌ノ成蟲　乳白色ニシテ末端ハ帶赤黃色、腹ノ後部三節ハ各兩側ニ三乃至四本ノ短剛刺ヲ有ス。腹節ハ頭胸部ヨリ堅キ幾丁質ニヨリテ被ハル。末端節ニ於ケル腺群ノ中央ナルモノハ三箇ノ腺孔ヨリナル。體長三厘三毛乃至三厘六毛内外。

卵子　ながかひがらむしノモノト同ジ。

經過習性　ながかひがらむしト同樣ナレドモ、柑橘類ノ外ニ雜木ニ寄生スルコト多シ。

被害植物　柑橘。

分布　臺灣全島、

外國ニ於ケル分布　支那、せいろん。

(25)　ひめながかひがらむし。　第四十五版

學名　Lepidosaphes citricola Packard.

・昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

一節類　Monomera.

介殼蟲科　Coccidae.

亞科　Diaspinae.

雌蟲ノ介殼　細長貽貝形ニシテ少シク曲折シ、後方ニ至リ幅廣ク扁平ナリ。全體赤褐色或ハ淡褐色ニシテ、周圍ハ淡黃色ヲ呈ス。表面ニ橫皺多ク不規則ナル輪環ヲ有ス。第一薄膜ハ橢圓形ニシテ、末端少シク尖レリ、前端ニ黃色ナル短カキ二本ノ毛ヲ有ス。第二薄膜ハ赤褐色ニシテ橢圓形ナレドモ、後方ニ至ルニ從ヒ、幅廣ク、前半ハ周圍滑ラカナルモ、後半部ハ左右各ミ四箇

ノ尖レル突起ヲ有シ、表面不明ナレド稍、龜甲狀ヲ呈ス腹面ノ介殼ハ良ク發達シ、白色ニシテ全ク蟲體ヲ被ヒ、中央ノ縫合線ハ前端ノミ表ハル、ヲ常トス之レ口吻ヲ出シ樹皮下ニ刺シ込ムヲ以テナリ、背面ノ介殼ノ周圍ヨリ生セズシテ少シク隔タリタル處ヨリ生ジ、後端ハ不規則ナル穴ヲ有ス之レ卵子孵化ノ際幼蟲ノ出ヅルニ便ナレバナリ、腹面ノ介殼ノ表面ハ柑橘ノ果實及ビ葉ノ表面ニ密著スルガ故ニ、是等ノ表面ト同樣凹凸ヲ表スモノナリ、長徑七厘乃至一分二厘、幅二厘八毛乃至三厘。

雄蟲ノ介殼　甚ダ細長ニシテ兩側殆ド平行ナレドモ、前端ハ少シク細小ナリ、薄膜ハ全體ノ約三分ノ一長ニシテ淡黃色ヲ呈ス、全體淡靑褐或ハ濃赤褐色ニシテ、甚ダ變色多ク、後端ヨリ五分ノ一ノ處ニ、殊ニ淡色ノ横線ヲ有ス、之レ介殼ノ最モ薄キ處ニシテ、雄蟲ノ最後ノ發達ヲナス時ノ構成ニカヽルモノナリ、末端ハ少シク紫色ヲ帶ビ淡褐色ヲ呈ス、腹面ノ介殼ノ周圍ヨリ少シク内ニ初マリ幅狹キ白色ノ帶ヲ附シタルガ如ク構成セラレ中央及ビ末端ハ全ク之レガ存在ヲ認メズ、長徑四厘内外、幅一厘四毛内外。

雌ノ成蟲　乳白色ニシテ末端節ハ赤黃色、細長ニシテ前端細ク後端幅廣シ腹部ハ短カク兩側ハ環節ノ處ニ於テ入リ込ミ、其ノ突出セル處ニハ三本乃至四本ノ刺毛ヲ有ス、觸角ハ一箇ノ小球ヨリナリ、之レニ二本ノ曲線ヲナセル剛毛ヲ有ス、前端ノ氣門ノ周圍ニ數箇ノ腺ヲ有ス末端節ハ幅廣ク左右ニ四箇ノ皺ヲ有ス、此ノスグ外側ニ位スルモノハ、各二箇ニ分カル、又次ノ外側ニアル二箇ハ大ニシテ、各數箇ノ細小ナル皺ヲ有シ、最モ外側ニアルモノハ、細小ナル

皺ナク滑カナリ。各大ナル皺ノ窪ミニハ、二本ノ刺狀突起ヲ有ス。中央ニ生殖口ヲ具フ。此ノ上方ノ周圍ニ五箇ノ腺群ヲ有ス。其ノ中央ニ位スルモノハ、八箇ノ腺穴ヨリナリテ鎖狀ヲ呈シ他ノ四群ノ中、上方ナル二群ハ十六乃至二十箇ノ腺ヨリナリ、他ノ二群ハ九乃至十箇ノ腺ヨリナル。肛門ハ末端節ノ基節ニ開カル、ヲ常トス。體長三厘三毛乃至四厘八毛。

雄ノ成蟲　雄ノ成蟲ハ未ダ採集セズ。

卵子　白色ニシテ卵形、不規則ニ介殼下ニ産下ス。

雄ノ幼蟲　雌ノ成蟲ニ殆ド同樣ナル形態ナレドモ、甚ダ細小ナリ。

幼キ幼蟲　甚ダ活潑ニシテ殆ド無色。腹部ノ末端ニ二本ノ長キ刺毛ヲ有ス。

經過習性　柑橘類ノ果實枝葉等ニ附著スルモ、其ノ加害甚ダシカラズ。年何回ノ發生ナルヤ明カナラズ。

被害植物　柑橘類。

分布　臺灣、

外國ニ於ケル分布　亞米利加、にゆーじーらんど、濠州、までいら、せいろん、支那。

(26)　まるかひがらむし。　第四十七版

學名　*Aspidiotus ficus* Riley.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

一節類　Monomera.

介殼蟲科　Coccidae.

亞科　Diaspinae.

雌ノ介殼　初メテ形成セル介殼ハ、僅カニ徑一厘、暗紅色ヲ呈シ低ク腫起ス。其中部ニハ白色ノ一輪ヲ有シ、頂點白シ。第二回形成ノモノハ、第一回ノモノ、周圍ニ、膠質様物ヲ分泌シ、初メハ暗白色ナルモ次第ニ暗黃色トナリ、第一回ノ形成介殼ト黑キ輪線ヲナシテ限界ス。此ノ際ニ於ケル介殼ハ徑二厘アリ。第三回ノ分泌物ハ初メ暗白色ナレドモ、內方ヨリ次第ニ黑色トナリ、第四回ノ分泌物ハ初メ暗白色ニシテ次第ニ黑色トナル。成長セルモノハ徑五厘アリ。殼面ニ波狀ノ輪線ヲ生ズ。

雄ノ介殼　第一回形成ノ介殼ハ雌蟲ト殆ド區別スルコト能ハズ。第二回分泌ノモノハ初メ暗白ナルモ漸次黑色トナリ、少シク後部ニ偏シ、第三回分泌ノモノハ暗白色ニシテ薄ク、著シク一方ニ延長シ爲メニ介殼ハ楕圓形トナリ、第一回形成ノ介殼ハ前方ニ偏倚スルニ至ル。其ノ大サ長徑二厘五毛內外。

雌ノ成蟲　體ハ淡黃圓形ニシテ十節ヨリナリ、初メノ三節ハ大ニシテ殆ド體ノ半ヲ占ム。眼及ビ觸角ヲ缺キ、口部ハ第二節ノ腹面ニアリ、絲狀ニシテ長シ。體ノ第四節ヨリ次第ニ狹小トナリ、第十節卽チ臀板ハ後方ニ延ビテ板狀ヲ呈シ、多クノ縱皺ヲ有シ、中央ニ肛門アリ。コノ臀板

ハ扁平ニシテ、外緣小波狀ニ刻セラレ、其ノ色少シク紅樺色ヲ呈ス。體內ノ卵子ハ皮膚ヲ透シテ微カニ見ユ。

雄ノ成蟲　體ハ暗紅色ニシテ稍〻長方形ニ近ク、頭ハ小サク、頭頂ニハ體長ヨリ長キ觸角ヲ有シ九節ヨリナリ、柄節ハ固定シ、他ハ連鎖狀ニシテ各節少許ノ短毛ヲ有ス。集眼ハ突出シ、觸角ノ基部ニアリテ下向ス。一見複眼ニ類シ、大ニシテ頭ノ大部ヲ占メ黑色ナリ。前胸ハ前板發達シテ肩狀ヲナシ、中胸ハ最モ良ク發達シ、胸背ノ楯板ニ一本ノ黑帶横ハル。翅ハ透明ニシテ篦狀ヲナシ二本ニ分岐セル一脈ヲ有ス。後胸ハ小サクシテ中胸ニ掩ハレ、僅カニ現レ、胸片ニハ三對ノ肢ヲ有ス。肢ハ短大ニ、蹠節ハ一箇ニシテ長ク、先端ニ一箇ノ爪ヲ有ス。腹部ハ背面ヨリ見ルトキハ半圓形ニ近ク皺襞不規則ニシテ環節明カナラズ。尾端ニ針狀ノ交接器ヲ有ス。其長サ體長ノ約三分ノ二アリ。體長一厘五毛

卵子　楕圓形ニシテ淡黃色ヲ呈ス。大サ一毛強アリ。

雌ノ幼蟲　背面ヨリ見ルトキハ小判狀ニシテ横皺ヲ有シ、體面ニハ少許ノ短カキ粗毛ヲ生ズ。地色ハ淡黃色ニシテ體ノ前端ヨリ二本ノ觸角ヲ發シ、其環節判然セズ。末端ニハ二本ノ直毛ヲ有ス。又觸角間ニハ二本ノ短毛ヲ有セリ。眼ハ觸角ノ後方ニアリテ僅カニ體側ニ現ル。口器ハ腹面ニアリテ針狀ヲナス。脚ハ三對ニシテ割合ニ發達シ、基部ハ固定シテ動カザルモ、轉節ハ球形ニシテ小サク良ク廻轉シ、腿節ハ長楕圓形ニシテ太ク、脛節ハ轉節ヨリ稍〻長ク少シク細シ。蹠節ハ一箇ニシテ先端尖リ爪狀ヲナス。爪ノ外側ニハ二本ノ剛毛ヲ有ス。腹部ハ六節ヨ

リナリ尾節廣濶ニシテ其中央ニ近ク肛門ヲ開ク。尙尾端ニハ二本ノ尾ノ如キ毛アリ

雄ノ蛹　裸蛹ニシテ介殼下ニアリ、長橢圓ニシテ橙黄色ヲ呈ス。眼ハ大ニシテ黒ク頭ノ大部ヲ占メ、觸角ハ頭頂ヨリ發シ後胸ニ至ル。翅鞘ハ體側ニ沿ヒ腹面ノ半ニ達ス脚ハ腿節ト脛節トノ間ヨリ折レ、前肢ハ前方ニ中後ノ兩肢ハ後方ニ向フ。腹端ニハ短カキ針狀ノ突起アリ體長三毛。

經過習性　年何回ノ發生ナルヤ未ダ不明ナリ。該蟲ハ葉ヲ最モ好ミ果實及ビ嫩枝之レニ亞グ葉ノ該蟲ニ侵サル、ヤ、黄斑ヲ現シ落葉スルモノアリ。

被害作物　柑橘類、檳榔樹。

分布　世界共通。

(27)　ひめくろかひがらむし。　第五十一版(1)

學名　Parlatoria zizyphi Lucas.

異名　Kermes aurantii Boisduval.

Parlatoria lucasii Targ-Toz.

昆蟲學上ノ位置

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

一節蚧　Monomera.

介殼蟲科

亞科 Diaspinae.

雌蟲ノ介殼　長方形ニ近ク不透明ニシテ光澤アル黑色ナリ。多クハ周圍ニ白色或ハ帶褐白色ノ分泌物ヲ有ス。此ノ分泌物ハ後緣ニ於テ最モ幅廣ク、介殼ノ四分ノ一長アレドモ往々之レヲ有セザルモノアリ。特ニ死殼ニハ之ヲ有セズ。脫殼(第一脫皮)ハ橢圓形ニシテ介殼ノ前端ニ突出シ、不透明ニシテ黑色、中央ニ縱隆起線ヲ有ス。時ニハ全表面透明ノ薄キ膜ニテ被ハル、事アリ。介殼ノ表面ハ微小ナル點刻ヲ有シ後緣ノ中央ハ少シク突起シ全面ニハ輪環ヲ存ス時ニハ周緣ヨリ橫隆起線ヲ生ズル事アリ。サレド其ノ數及ビ位置ハ不規則ナリ。腹面ノ介殼ハ完全ニ發達シ、淡褐色或ハ白色ニシテ背面介殼ノ周緣ヨリ生ジ、口吻ノ部分ノミ開ケリ。長徑四厘一毛乃至六厘六毛。

雄蟲ノ介殼　白色ニシテ時ニハ褐色或ハ黃色ヲ帶ブ、細長ニシテ脫殼(第一脫皮)ハ黑色、中央ニ縱皺ヲ有シ橢圓形ナリ。介殼ノ表面ニハ不規則ナル縱皺多シ。體長三厘三毛。

雌ノ成蟲　橢圓形ニシテ各環節ハ不明ニシテ單ニ尾端ノミ明カナリ。頭部モ亦明カニシテ其ノ環節接合部ニ近ク大ナル一箇ノ突起ヲ有シ、之ヨリ微小ナル刺ヲ生ズ。觸角ハ痕跡ノミニテ一箇ノ頗ル細長ノ剌ヲ生ジ、口吻ノ直上ニ左右相接シテ存在ス。口吻ハ長ク第二腹環節ニ達ス。腹部環節ノ兩側緣ニハ微小ナル剌ヲ散在ス尾節ハ後緣圓ク六箇ノ皺片ヲ有シ、其ノ間ニハ剌毛ヲ有ス。生殖口ノ兩側ニ各二箇ノ腺群アリ。其中上方ノモノハ六乃至七箇ノ腺穴ヲ

有シ、下方ノモノハ八乃至十箇ヲ有セリ。孔門ハ生殖口ノ後方ニアリテ圓シ。

雄ノ成蟲　微小ニシテ蹠節及ビ脛節ノ上半ニ微毛ヲ密生ス。

經過習性　年何回發生スルヤ未ダ不明ナレドモ、本島ニアリテハ、發生最モ甚シク至ル處ノ柑橘園ニ之ヲ見出サザル事ナシ。常ニ葉、果實、嫩枝等ニ寄生スルヲ見ル。

被害植物　柑橘類。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、地中海沿岸。

(28) きいろかひがらむし。

第四十四版

學名　Chionaspis flava Green.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同支亞目　Homoptera.

一節類　Monomera.

介殼蟲科　Coccidae.

亞科　Diaspinae.

雌ノ介殼　圓ク前端ハ甚ダ細小ナリ、全表面ニハ不規則ナル隆起線ヲ有ス。鮮黄色ニシテ脫殼(第一脫皮)ハ少シク赤色ヲ帶ブ。第二脫皮ノ中央ハ甚ダ薄クシテ透明ナリ。腹面ノ介殼ハ能ク

發達シ背面ノ介殼ノ周縁ヨリ初マリ中央ニ至リ互ニ相接合スル事ナシ。長サ九厘九毛幅五厘六毛。

雄ノ介殼　雪白色ニシテ介殼淡黄色、全體細長ニシテ兩側平行セズ。著シク三縱皺發達ス。長三厘五毛内外。

雌ノ成蟲　鮮黄色ニシテ末端節ハ帶黄色ナリ。前方ハ細ク後胸及ビ腹部ノ基部最モ幅廣シ、各環節ハ明カニシテ其ノ兩側突出シ刺毛ヲ有ス。背面ハ第一腹節ニ至ルマデ殆ド平滑ニシテ環節ヲナサズ。觸角ハ圓錐形ニシテ二箇ノ曲レル刺毛ヲ有ス。前氣孔ニハ小群ノ複氣孔線ヲ有シ、深ク切レ込ミ此ノ左右ニ齒狀ヲ呈スル皺片ヲ有セリ、生殖孔ノ周圍ニアル腺群ヲ缺ク體長六厘六毛内外、幅三厘四毛。

雄ノ成蟲　鮮赤色觸角ノ末端節ニハ、一側ニ二本ノ棍棒狀細毛ヲ有シ、尾端ニハ一本ノ剛毛ヲ有セリ。蹠節ノ末端ニハ四本ノ爪ヲ具フ。體長(交接器ヲ含ム)二厘三毛。

卵子　殆ド無色ニシテ微小ナル卵形ヲ呈シ、不規則ニ介殼下ニ產下セラル。

經過習性　常ニ葉面ニ附著シ、他ニハ寄生セザルガ如シ。年何回ノ發生ナルヤ未ダ不明ナリ。

被害植物　柑橘。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　せいろん。

(29)　ちやのながかひがらむし。　第四十三版

學名　Chionaspis theae Mask.

異名　Chionaspis exercitata Green.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

一節類　Monomera.

介殼蟲科　Coccidae.

亞科　Diaspinae.

雌蟲ノ介殼　細長ニシテ殼ノ兩側平行セズ、時トシテハ葉脈ニ接シ、少シク曲折スルモノアリ淡赤色或ハ黃褐色ニシテ時ニハ白色ヲ帶ブルモノアリ。脫殼(第一脫皮)ハ黃色ニシテ、第二脫殼ノ二分ノ一長ナリ。長サ八厘九毛乃至一分一厘二毛、幅一厘六毛內外。

雄ノ介殼　雪白色ニシテ二縱皺ヲ有ス。薄膜ハ黃色常ニ規則正シク互ニ相平行シテ附著セルヲ見ル。長サ三厘六毛。

雌ノ成蟲　長クシテ前方ハ細シ。腹環節ハ明カニシテ兩側皺ハ能ク發達ス。全體紫赤色ナレドモ末端節ハ帶黃色ナリ。前氣孔ハ明カナル複氣孔線ヲ有シ、第二氣孔ノ前方ニ於テ一箇ノ腺ヲ有ス。第三及ビ第四腹節ニハ各〻二箇ノ剛強ナル刺狀線ヲ有ス。其ノ末端ニ齒狀ノ皺ヲ有セル一對ノ中皺片ヲ有シ、他ノ皺片ハ皆滑カナリ。剛刺ハ僅カニ左右各四本ヲ有スルノミナリ

生殖孔ノ上方ニ三群ノ線ヲ有シ、中央ノモノハ八箇ノ腺孔ヨリナリ、左右各十六乃至十八箇ノ腺孔ヨリナレル腺ヲ有ス。體長三厘三毛乃至三厘九毛、幅一厘三毛內外。

雄ノ成蟲　赤色ニシテ光澤ヲ有シ、交接器ハ淡色、肢ハ帶黄色ナリ。眼ハ大ニシテ黑色、觸角ハ體長ト殆ド同長十環節ヨリナリ其ノ末端ニ一本ノ棍棒狀毛ヲ有ス。蹠節ハ脛節ト殆ド同長ニシテ其ノ末端ニ一本ノ爪ヲ有ス。之ニ一本ノ冠球毛ヲ有シ、且蹠節ニモ亦一本ノ冠球毛ヲ有ス。體長三厘三毛。

卵子　暗赤色ニシテ不規則ニ介殼下ニ產下ス。

幼蟲　暗赤色。

經過習性　茶ノ葉上ニ寄生ス、雄蟲ノ介殼ハ規則正シク茶葉ニ列セラレ美觀ヲ呈ス。雌蟲ハ甚ダ少數ニシテ容易ニ發生スル事能ハズ。之レニ侵サレタル葉ハ製茶ニ供セバ大ニ品質ヲ害ス。年二回ノ發生ヲナスガ如シト雖モ未ダ明カナラズ。

被害植物　茶、ヒサカキ。

分布　九州、四國、本州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　せいろん、ぬわら、印度。

(30)　わたふきかひがらむし　第四十六版

學名　Icerya purchasi Mask.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

一節類　Monomera.

介殼蟲科　Coccidae.

亞科　Monophlebinae.

雌ノ成蟲　即チ四齡ノ蟲ハ三齡ノモノト、殆ンド異ナルコトナシ。背面龜甲狀ニ隆起シ、全體橙黃色ニシテ黑色ノ短毛ヲ粗生シ、背面ニハ蠟質物ノ白色ノ毛及ビ粉ヲ裝フ。頭胸腹ハ相癒合シテ境界判然セズ。頭ハ小ニシテ全長ノ$\frac{1}{8}$弱、觸角ハ體側下ニ隱シ十一節ヨリナリ、各節ニハ四本宛ノ長毛ヲ有シ、末節ハ橢圓形ニシテ他ノモノヨリ大ナリ。眼ハ觸角ノ直後ニアリ黑色ニシテ僅カニ見ユルノミ。口ハ前肢ト中肢トノ中間ニアリ。短漏斗狀ヲナシ、先端ヨリ毛狀ノ褐色吻ヲ發ス。胸部ハ體長ノ$\frac{3}{8}$ノ長サヲ有シ、各節共明カニシテ中胸最モ大ナリ。胸背上ニハ粉狀ノ分泌物ヨリナル突起ヲ有シ、側緣ヨリハ五條宛ノ粉樣物ヨリナル突起物ヲ出シ中前肢ト中肢ノ上部ニアルモノハ長クシテ恰モ肢狀ヲ呈ス。脚ハ體下ニ隱レ脛節最モ長ク跗節ハ之レニ亞ギ、一節ヨリナリ彎屈セル一爪ヲ具フ。脛節及ビ跗節ニハ數本ノ刺毛ヲ有シ腹部ハ體ノ半ヲ占ム。腹部ノ周緣ニハ十數箇ノ小ナル瘤狀突起アリテ、其部ヨリ束狀ヲナセル綿樣物ヲ分泌シ、腹面ヨリ分泌セル板狀ノモノト合シテ囊ヲ形成ス。故ニ囊面ニハ十五條ノ隆起ト溝條トヲ顯ス。卵囊ハ卵產スルニ從ヒ增大スルガ故ニ、產卵多キモノハ卵囊膨大シ

爲メニ蟲體ノ腹部昇起シ殆ンド直角ヲモナスノアリ。體長一分五厘乃至三分、體幅一分三厘乃至二分五厘。

卵子　楕圓形ニシテ暗紅色ヲ呈シ鮮カナリ。卵殼ハ薄クシテ其ノ面ニ少許ノ白粉ヲ裝フ。長徑二厘横徑一厘。

幼蟲　一齡、母蟲ノ卵嚢ヲ辭シ樹皮ヲ徘徊シテ未ダ口吻ヲ樹皮下ニ挿入セザルモノハ、體楕圓體色赤色ニシテ多少樺色ヲ帶ブ、尾端ニ六本ノ白色長毛ヲ有シ背面ハ少シク白粉ヲ裝ヒ、又白色ノ細毛ヲ疎生ス。觸角ハ黒クシテ六節ヨリナリ基節短大ナリ。第二、三、四、五節ハ殆ド同樣ニシテ基節ヨリ細シ。第六節即チ末節ハ棍棒狀ニ膨大セリ、毎節ニ二三本宛ノ細毛ヲ有シ殊ニ末節ニアルモノハ長クシテ四本アルヲ普通トス。眼ハ黒ク觸角ノ側方ニ凸起ス、口部ハ復面ノ前肢ト中肢ノ中間ニ位シ先端鋭ク黒シ、肢ハ六本アリテ黒ク細長ニシテ殆ンド同長ノ細毛ヲ疎生ス。腿節ハ肥大シ脛節最モ長ク跗節ハ一箇ヨリナリ、少シク彎曲シ先端ニハ一爪ヲ有シ、脚ハ割合ニ發達シ良ク歩行ス。體節判然セズ。體長二厘三毛内外樹皮ニ口吻ヲ挿シ、植物ノ津液ヲ吸收セルモノハ腹面扁平トナリ、樹皮ニ密著シ、背面ハ龜甲狀ニ隆起シ、體面ヨリハ粉末樣ノ蠟質物ヲ分泌シ體ヲ被フ。分泌物ハ淡黄若クハ灰白ニシテ背上ニ最モ多ク周縁之レニ亞ゲリ。其背上ニアルモノハ三箇ノ隆起ヲ形成シ、尾節ニ近キ背面ニ一本ノ毛狀分泌物ヲ現ス。此ノ毛狀ノ分泌物ハ次第ニ長サヲ加ヘ、寸餘ニ及ビ其先端ニハ、排泄物ノ小滴球ヲ附ス。觸角ハ常ニ體側ニ沿ヒ脚ハ體下ニ隱ル。

二齢脱皮當時ノモノハ樺色ニシテ黒色ノ微毛ヲ有シ、體長五厘内外ナリ。體ノ周縁ヨリ毛狀物ヲ分泌シ次第ニ粉狀ノ蠟質物ヲ分泌ス。觸角ハ七節ヨリナリ口吻ハ毛狀ニシテ長ク褐色ヲ呈ス。脚ハ體下ニ隱レ全ク見エズ、背面ノ皺襞ハ一齢當時ノモノヲ中央ニ殘存スル觀アリ三齢蛻皮當時ニアリテハ樺色ニシテ、全ク分泌物ヲ存セズ少シク黒色ノ體毛ヲ有スルノミ背上ノ皺襞ハ二齢ノモノト大差ナク唯ダ明瞭トナレルノミ。蠟質物ノ分泌物ハ純白トナリ二齢ノモノヨリ遙カニ多シ。觸角及ビ脚ハ體下ニ隱レ眼ハ陷入シテ容易ニ見エズ。

雄成蟲　體赤橙黄色ニシテ細長翅ヲ有ス。頭胸腹ノ三部ヲ容易ニ區別シ得頭ハ三角形ニシテ前頭少シク前ニ突出ス。觸角ハ淡褐十節ヨリナリ長サ九厘アリ、基節短大稍球狀ヲ爲シ第二ヨリ第九ニ至ル八節ハ、各節中央縊レ兩端膨大シテ亞鈴狀ヲナシ、第十節ハ中央甚ダシク縊レ殆ンド二箇ノ球ヨリナレル觀アリ。各節ノ膨大セル部分ニハ數本宛ノ長毛ヲ環生ス。眼ハ集眼ニシテ觸角ノ直後ニアリ球狀ヲナシテ突出シ、口器ヲ缺ク。胸部ハ發達シテ割合ニ大ナリ前胸ノ背側ニハ波形ノ黒帶アリ中胸部ハ小楯板ノ橢圓紋ヲ除ク外、全部黒シ、後胸部ノ後方部ハ伸長シテ新月形紋ヲ存セリ。前翅ハ濶大箆形ニシテ長サ九厘幅五厘弱、暗黒色ニシテ内ニ縮緬様ノ模様ヲ顯ハシ翅脈ハ一本ニシテ翅底ニ近キ部分ヨリ二分シ叉狀ヲナシ、一本ハ前縁ニ沿ヒテ長ク、一本ハ後縁角ニ向ヒテ短シ、其他縱ニ二條ノ細キ白色半透明線アリ、肢ハ黒クシテ細長、後肢稍〻長ク跗節ハ一節ヨリナリ先端ニ彎曲セル一爪ヲ有ス。腹部ハ細長尾節ハ中央凹入シテ二片トナリ、各片ノ先端ニ數本ノ長尾ヲ生ズ。腹面ニハ肉狀突起有リ體

體長九厘内外、翅ノ開張二分二厘内外。

幼蟲　楕圓形ニシテ扁平、赭黄色ナリ。體面ニハ少許ノ白粉及ビ毛ヲ装フ。觸角、單眼、口及ビ脚ハ黑ク、觸角ハ十節ヨリナリ、梗節及ビ鞭節ノ第一節ハ大ナリ。末端ハ長楕圓形ヲナシ、連鎖狀ニシテ各節上數本宛ノ毛ヲ有ス。單眼ハ觸角ノ側方ニアリテ稍、大ナリ。脚ハ腿節發達シ、脛節ハ長ク、跗節ハ二個ヨリナリ、先ノ一節ハ爪狀ヲナス。老熟セルモノハ體長一分強。

蛹　蠟質物ノ繭内ニアリ細長ニシテ紅色ヲ呈シ、僅カニ白粉ヲ装フ。中肢ノ中間ハ暗黑色ナリ眼ハ大ニシテ隆起シ、觸角ハ分離シ末端細クシテ外方ニ曲折シ、前肢ハ前方ニ、中後ノ兩肢ハ後方ニ向キ翅鞘ハ體側ニ沿ヒ腹部ノ第三節ノ中間ニ至ル。後肢ハ第七節ノ後縁ニ達ス。腹ハ九節ヨリナリ、末節ハ中央彎入ス。體長一分内外、幅四厘内外。

經過習性　年三回發生スルモノニシテ夏季ニアリテハ大凡八十日ニシテ成蟲トナリ、秋季ニアリテハ八十日餘冬季ニアリテハ百三十日餘ニシテ成蟲トナリ、卵囊ヲ形成スルト共ニ産卵ヲ初メ産卵スルニ從ヒ卵囊增大ス。卵ハ一粒宛白色ノ絹糸樣ノモノニテ包マレ、卵囊内ニ密ニ産積セラル。卵子ハ數週日ニ亙リテ産ムガ故ニ前キニ産レタルモノヨリ漸次孵化ス。孵化セル幼蟲ハ數日間卵囊内ニアリ、容易ニ囊外ニ出デズ。卵囊ヲ辭セル幼蟲ハ外氣温暖ナレバ觸角ヲ前方ニ突出シ尾端ヲ擧ゲ、體面ヨリハ蠟質ノ長キ細毛ヲ分泌シ、樹ヲ盛ニ上下シ、容易ニ口吻ヲ皮下ニ挿入セザルモ、寒冷ナルトキハ多ク母體下ニ蟄シ容易ニ離レズ、口吻ヲ皮下ニ挿入スルコト早シ。幼蟲ハ食ヲ採ラザル以前ニアリテハ、數日ニ亙リ絶食スルモ衰弱セ

ザル性ヲ有ス。幼蟲ハ一旦口吻ヲ樹皮下ニ差シ込ミ津液ヲ吸收スルヤ、漸次體形ヲ變ジ長ズルニ從ヒ移動スルコト少ナシ。葉及ビ稚枝ヲ好ミ樹皮ノ簿キ部分ヨリ選ビテ寄生シ、相思樹葉面(假葉)ノ外ハ葉ノ表面ニ寄生スルコト殆ドナク、脱皮毎ニ居所ヲ換ヘ、長ズルニ從ヒ枝幹ニ下ルヲ常トス。老熟スレバ卵嚢ヲ形成シ同時ニ産卵ス。全ク産卵シ終レバ其儘斃死ス。

今該蟲ノ産卵數ヲ示セバ左ノ如シ。

一頭平均六百五十八粒ニシテ其細別左ノ如シ

寄生 / 事項	年月日	蟲數	平均體長	平均體幅	平均卵嚢長	平均卵嚢幅	平均卵數
相思樹	四十一年八月二十三日	一二	—	—	二・四四	—	五八一
同	四十一年十二月五日	二〇	一・八五	一・七二	一・九七	一・七七	四二三
同	四十二年一月二十日	九	二・一七	一・七二	二・〇七	一・七三	五九四
同	四十二年三月十八日	二〇	二・五五	一・九八	二・四九	二・〇一	九一〇
萩	四十一年十二月五日	一〇	二・二六	一・九一	二・一二	二・〇五	八九六
蜜柑	同	一九	一・七八	一・五八	一・六三	一・五七	三二八
同	四十二年三月十八日	二〇	二・一四	一・六九	一・九四	一・七四	六二三
木藍	四十二年二月十七日	九	二・〇五	一・五八	一・五一	一・六四	八〇四
同	四十二年三月十八日	二〇	二・一八	一・七二	一・九六	一・七六	五七九
河原蓬	同	二〇	二・三三	一・七七	二・二三	一・八一	八四四

上表ニ因レバ季節ニヨリテ體ノ大サヲ異ニシ、體ノ大サニ從ヒ卵數多キヲ見ル、又飼育ノ結果ニヨレバ左ノ如シ。

明治四十一年十一月三日蜜柑ニ接種ス。

同　十一月四日寄生セリ。

同　十一月三十日第一囘ノ蛻皮ヲナス。

同　十二月二十三日第二囘ノ蛻皮ヲナス。

同　四十二年二月二日第三囘ノ蛻皮ヲナス。

同　三月二十日體側ヨリ綿絮ヲ分泌ス。

同　三月二十五日體側ヨリ分泌セル綿絮五厘ニ達シ内ニ卵子アリ。

同　四月八日卵嚢ノ長サ七厘トナル。

同　四月二十日幼蟲卵嚢ヲ出デタリ。

同　四月二十一日寄生

飼育シ來レルモノ衰弱セルガ故ニ他ヨリ採リ來リテ繼續セリ。

同　四月二十二日寄生

同　五月六日一囘蛻皮

同　五月二十日二囘蛻皮

同　六月十一日三囘蛻皮

同　六月二十一日產卵

同　七月七日寄生

同　七月二十二日一囘蛻皮

同　八月六日二囘蛻皮

同　九月一日三回蛻皮

同　九月二十九日卵嚢形成

被害植物

サウシジユ、キンキジユ、ビルマネム、モラツカネム、ミヤマハギ、シタン、メドハギ、ハギ、カツレヤフロリダ、グレビレアロブスタ、サンゴシドウ、ポインシアナレギア、モクランドリノクチハシ、レモン、ザボン、ナツミカン、ネーブルオレンジ、キンカン、ブツシユカン、カラタチ、ナシ、アカギ、コデマリ、セイヤウバラ、アカクハ、オホハギ、クハ、タウゴマ、クロトン、ナンキンハゼ、アカメガシハ、モクマワウ類、ギヨリウ、イチジク、オホイタビ、シソ、タイワンヒメジソ、ベニバナサルビヤ、マルバハケイトウ、ナンテン、シカウクワ、シダレヤナギ、タイワンヤナギ、ヨモギ、カハラヨモギ、シロバナセンダングサ、モツクワ、ウラジロエノキ、クス、コバノガマズミ、タイワンレンギヨウ、バンザクロ、チークノキ、ホウライムラサキ、ゴムカツラ、ケフチクトウ、チヤ、ニトベカツラ、ツルドクダミ、ハナシベノキ、ユウカリ、エノキ、ホチヤウジ、ギヨクラン、フヨウ、テリハボク、ヒカゲノカツラ、

分布　臺北深坑、桃園。

外國ニ於ケル分布　濠洲にゆじーらんど、はわひけーぶたをん、北米、かりふをるにあ、ぷろりだしりあ、いたり、ぽーちゆがる、

(31)　をかだわたふきかひがらむし、

第五十一版(6)

學名 Icerya okadae Kuwana.

昆蟲學上ノ位置.

有吻目 Rhynchota.

同翅亞目 Homoptera.

一節類 Monomera.

介殼蟲科 Coccidae.

亞科 Monophlebinae.

成蟲雌 卵形ニシテ扁平、背部膨起シ全體白色粉ニテ被ハレ、體ノ側線ニハ綿絮ヨリナル小突起ヲ連ネ淡黃色ヲ呈ス又背上ノ正中線ニ沿ヒテ前同樣ノ突起アリテ、前端ヨリ後方ニ向ヒ體ノ約四分ノ三位ニ及ビテ終ル。尙中央線ト側線トノ中間(少シク下部)ニ同樣ノ突起物環狀ニ輪生ス。共ニ淡黃色ナリ、其他白色細長ノ毛狀物ヲ疎生ス(側線ニ多シ)充分成長スレバ體ノ後部下面綿絮突起物ノ下部ヨリ綿絮ヲ分泌シ粗囊ヲ形成ス。體長一分五厘乃至二分、幅一分乃至一分五厘。

雄 卵子楕圓ニシテ帶黃暗紅色、少シク體面ニ白粉ニ裝フ。長徑二厘弱橫徑一厘弱。

幼蟲 母蟲ノ卵囊ヲ出デタル當時ノモノハ其形綿吹貝殼蟲ノモノト異ナルコトナク僅カニ淡色ナルノミ。

一回蛻皮後ノモノハ小判狀ニシテ扁平、背中線ト體側線及ビ側線ニ沿ヒテ周レル三線上ニ

綿絮ヨリナル小突起物ヲ連ヌ、是等突起物ハ濃黄ニシテ殆ト體ヲ被ヒ尙他ニ細長ノ毛ヲ亂生ス。第二回蛻皮後ノモノハ二齡ノモノト殆ド同形同色ニシテ僅カニ體ノ大サヲ加ヘ綿様突起物ノ間隙ヲ増スノミ。

第三回蛻皮後ハ著シク成長シ、體ハ膨大シテ稍〻卵形ヲナシ突起物ハ間、隔タリ中間ニアル圓點ハ體側ニ接近シ全體淡色ナリ。

經過習性　年四五回發生スルモノヽ如シ、充分成長スレバ卵嚢ヲ形成シ、內ニ産卵ス。性稍〻群居ス。

被害植物　柑橘、楓。モクタチバナ。

分布　本州、臺灣。

(32)　てんぐすけば。　第四十一版(3)

學名　Dictyophora sinica wlk.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Honoptera.

三節類　Trimera.

白蠟蟲科　Fulgoridae.

亞科　Eulgorinae.

成蟲　體ハ黄綠色、頭ハ圓錐形ヲナシテ甚シク前方ニ突出ス。複眼間ヨリ青綠色ノ三縱隆線ヲ前頭端ニ走ラス、然レドモ中央ノ一本ハ末端ニ達スルコトナシ。胸背及ビ稜狀部ハ朱黄色ニシテ胸背ノ中央ニアル三條其ノ兩緣ニアル各一條稜狀部ノ中央ニアル三條、其ノ兩側ニアル各二條ノ隆起線ハ青色、前翅ハ透明ニシテ少シク青綠色ヲ帶ビ翅脈及ビ綠紋ハ褐色ヲ呈ス。後翅ハ無色透明ニシテ前翅ヨリ短シ肢ハ黄色ニシテ體ニ比シ細長ナリ。體長三分四厘乃至三分九厘、前翅ノ開張八分内外。

幼蟲　成蟲ト殆ト同樣ナレドモ體軟弱ニシテ扁平、前頭ノ突出少許ナリ。

被害植物　稻、甘蔗其他禾本科植物、柑橘。

分布　本土、九州、四國、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)。

(33)　つまぐろすけば。　第四十一版(2)

學名　Anagnia splendens Germ.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

白蠟蟲科　Fulgoridae.

亞科　Fulgorinae.

成蟲　體ハ暗黄色ニシテ少シク褐色ヲ帶ブ。頭ハ短ク複眼ノ約二倍長シ。顔面ハ黄色ニシテ微細ナル褐紋ヲ散在シ、後頭ニハ褐色ノ一縱條ヲ具フ。複眼ハ大ニシテ卵形ヲ呈シ黑褐色、稜狀部ハ大ニシテ不明ナル縱線ヲ具フ。前翅ハ透明ニシテ翅脈ハ黄褐、緣紋及ビ翅端ヨリ後緣ニ廣ガリタル大紋ハ褐色、後翅ハ前翅ヨリ遙カニ短カクシテ透明、黄色ノ翅脈ヲ有ス。肢ハ細長ニシテ黄色、褐色ノ輪環ヲ有ス。特ニ脛節ニ於テ明カナリ。體長二分九厘乃至三分。前翅ノ開張七分三厘内外。

幼蟲　成蟲ト殆ド同樣ナレドモ、前頭ノ突出殆トナク體黄色ナリ、肢モ亦黄白色ニシテ輪環ヲ有スルコトナシ。

被害植物　稻、甘蔗、其他禾本科植物。

分布　本土、四國、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)馬來。

(34)　ひめはごろも　　第四十一版(1)

學名　*Ricania taeniata* Stal.

昆蟲學上ノ位置

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trinera.

白蠟蟲科　Fulgoridae.

亞科　Ricaninae.

成蟲　體ハ褐色ニシテ强固、頭ハ幅廣ク前頭突出スルコトナク兩側ニ卵形、細少ナル黑褐色ノ複眼ヲ有ス。顏面ハ平坦ニシテ中央ニ一縱條ヲ裝ヒ、其ノ兩側ニ沿ヒテ左右各一箇ノ縱條ヲ有スルモノアリ稜狀部ハ大ニシテ穹隆シ數箇ノ縱隆ヲ有ス。前翅ハ半透明ニシテ稍〻三角形ニ近ク淡黃色ナリ。翅ノ中央ヨリ外緣ニ至ル間ニ四本ノ褐色橫帶ヲ有セリ。其ノ外緣ニアルモノ最モ幅廣シ。翅脈ハ淡褐色、後翅ハ前翅ヨリ少シク短ク透明ナリ。肢ハ短太ニシテ淡黃色腹部ハ短クシテ胸背ニ比シ少ナリ。體長一分五厘內外、前翅ノ開張四分五厘內外。

幼蟲　甚ダ細小ニシテ黃色ナリ。

被害植物　稻、甘蔗、其他雜草。

分布　本土、四國、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)馬來。

(35)　あかはねながうんか。　第四十一版(5)

學名　Diostrombus politus Uhl.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

白蠟蟲科　Fulgoridae.

亞科．　Derbinae.

成蟲　體ハ黃赤色ニシテ短大，頭ハ細小ニシテ短ク，複眼ハ橢圓形ニシテ比較的大，黃赤色ナリ胸背ハ大ニジテ殆ド圓ク肩ハ直角ヲナセリ。前翅ハ頗ル長ク約體長ノ二倍アリ。前緣角直角ヲ呈シ透明ニシテ少ク淡黃色ヲ帶ビ，前緣ノ基部ニ近キ處ニ於テ微毛ヲ粗生シ翅脈ハ淡褐色ナリ。後翅ハ前ノ翅約三分ノ一長ニシテ末端尖リ暗色ナリ。腹部ハ圓ク尾端ニ二箇ノ角狀附屬物ヲ具フ。肢ハ細小ニシテ前肢比較的長ク黃赤色ヲ呈ス。體長一分二厘五毛，前翅ノ開張五分五厘內外。

幼蟲　一見蚜蟲ニ似テ運動不活潑，體ハ淡黃色ヲ呈ス。

被害植物　粟，陸稻，甘蔗。

分布　本州，九州，臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那。

第四十一版　(7)

(36)　しまうんか(こふきうんか)。

學名　Nisia atrovenosa Leth.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

白蠟蟲科　Fulgoridae.

亞科　Derbinae.

成蟲　體ハ汚黃色、頭ハ小サク顏面ノ兩側ニ高キ縱隆アリ、爲メニ背面ヨリ見ル時ハ前緣凹ミ短カキ角ヲ出セルガ如キ觀アリ。觸角ハ球稈狀ニシテ短カク、胸背ハ最モ幅廣ク殆ド球形ナリ。前翅ハ稍、方形ニ近キモ外緣圓ク、中央少シク狹ク灰褐色透明ニシテ、翅脈太ク褐色ヲ呈シ後緣ニ小顆粒ヲ散點ス。後翅ハ前翅ノ約三分ノ二長ニシテ、淡黃色透明、肢ハ細小ニシテ淡黃褐色腹部ハ中庸大ニシテ各環節接合部ハ褐色ヲ呈ス。體翅共ニ白粉ヲ裝フヲ以テこふきうんかノ名稱アリ。體長八厘乃至九厘翅ノ開張二分三厘內外。

被害植物　稻、甘蔗、其他禾本科植物。

分布　本州、九州、四國、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)印度、馬來。

(37)　いねひしうんか。　第四十一版(4)

學名　Oliarus oryzae Mats.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

白蠟蟲科　Fulgoridae.

亞科　Cixiinae.

成蟲　體ハ黑褐色、頭ハ細ク、複眼ハ大ニシテ卵形、少シク青綠色ヲ帶ベル黑褐色ニシテ相接近シ、其中間ニ黑色ノ降起ヲ裝ヒ、前胸背ハ小サク、稜狀部ハ大ニシテ菱形ヲ呈シ、五條ノ青色縱隆線ヲ具フ。前翅ハ透明ニシテ少シク淡黃色ヲ帶ビ、長楕圓形ニシテ緣紋ハ黃色翅脈ハ黃褐色ヲ呈ス。後翅ハ前翅ヨリ少シク短ク透明ナリ。肢ハ褐色ニシテ細小、腹部ハ大ナリ。體長一分五厘乃至一分八厘。翅ノ開張四分五厘內外、

被害植物　稻、甘蔗。

分布　臺灣。

(38)　こぶうんか。　第四十一版 (6)

學名　Tropidocephaca brunneipennis Sig.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

白蠟蟲科　Fulgoridae.

亞科　Delphacinae.

成蟲　體ハ黑褐色、頭ハ細長ニシテ三角形ヲナシ前方ニ突出シ黃褐色ナリ。頭頂ヨリ稜狀部ニ亙リテ三條ノ褐縱隆起ヲ具フ。顏ハ黃色ニシテ斑點ナク、前胸背ハ稍〻方形ニシテ細ク黃色ナリ稜狀部ハ大ニシテ扁狀、黃色ヲ呈ス。前翅ハ透明淡黃色ニシテ、基部ニ近ク黑色ノ瘤狀紋ヲ有シ翅端ニハ淡色ノ三角形紋ヲ裝ヒ翅脉ニ沿ヒテ小顆粒ヲ散在ス。後翅ハ前翅ノ約二分ノ一長ニシテ透明、黃色ノ翅脉ヲ有ス。肢ハ淡黃ニシテ細小、觸角ハ基節短大ニシテ、之レヨリ約體長二分一ノ細毛狀、觸角ヲ生ズ。體長六厘內外、翅ノ開張二分五厘內外。

幼蟲　頭胸ハ甚ダ大ニシテ體ノ大部ヲ占メ腹部小ニシテ横皺多ク黃色ニシテ、全體軟弱ナリ

被害植物　稻、(其他禾本科植物)。甘蔗、陸稻、粟、

分布　本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)。まれい、印度、にゆぎにあ、じやば、すまとら、亞弗利加、歐洲。

(39)　うすいろとびうんか。　第四十一版(9)

學名　Delphax propinqua Fab.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目 Homoptera.

三節類 Trimera.

白蠟蟲科 Fulgoridae.

亞科 Delphacinae.

成蟲 體ハ淡褐色、頭ハ赤褐色ニシテ頭頂少シク窪ミ、前頭ヨリ額ニ亙リテ三條ノ隆起ヲ縱走ス。複眼ハ楕圓形ニシテ褐色、頭ト同長ナリ。前胸背ハ小サク梯形ヲナシ、稜狀部ハ比較的大ニシテ三條ノ隆起ヲ縱走スレトモ明カナラズ。前翅ハ半透明ニシテ帶白淡紫色ナリ。末端ハ少シク幅廣ク圓シ。翅脈ハ褐色、後翅ハ前翅ヨリ稍、短ク良ク發達シ透明ナリ。肢ハ大ニシテ淡褐色、後肢ノ脛節ニ三刺ヲ有ス。體長七厘乃至八厘、前翅ノ開張二分五厘。

被害植物 稻、粟、陸稻、甘蔗。

分布 本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布 歐洲、南部支那、亞弗利加、馬來。

(40) せじろうんか。

第四十一版 (8)

學名 Delphax furcifera Horb.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

同翅亞目 Homoptera.

三節類　Trimera.

白蠟蟲科　Fulgoridae.

亞科　Delphacinae.

成蟲　體ハ黑褐色、頭ハ細小黃褐色ニシテ中央ニ二縱線ヲ有ス。前胸背ハ幅廣ク、中胸背ノ中央ニ黃白色ノ長紋アリ。複眼ハ卵形ニシテ中庸大稜狀部ハ明カニシテ大、前翅ハ末端ニ至ルニ從ヒ廣大トナリ、淡黃褐色ニシテ透明、後緣ノ三分ノ一ノ處ニ於テ黑褐色ノ長方形ノ斑紋ヲ有シ、翅脈ハ淡褐ニシテ外緣ハ暗褐色ナリ。後翅ハ前翅ヨリ短カク透明ニシテ同色、肢ハ黃褐ニシテ細小ナリ。體長一分內外。

此種ハ短翅ノ變形種ヲ生ズルコトアリ。

被害植物　稻、粟、甘蔗、其他ノ禾本科植物。

分布　本州、四國、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南、島)印度、亞弗利加、歐洲。

第四十一版
(10)

(41)　よつもんひめよこばい。

學名　*Zygina limbata* Mats.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trinera.
浮塵子科　Jassidae.
亞科　Typhlocybinae.

成蟲　體ハ黄綠、頭ハ幅廣ク前緣少シク圓シ、頭頂ニ淡褐色ノ一大紋アリ。前胸背ハ黄色ニシテ中央ニ一箇、中胸背ニ二箇ノ褐色紋アリ。稜狀部ハ小ニシテ三角形ヲナシ淡褐色ヲ呈ス。前翅ハ透明ニシテ長方形ナレドモ末端圓シ。翅脈ハ淡褐色ニシテ少ク、後翅ハ前翅ヨリ短カク透明ナリ。肢ハ細長ニシテ淡褐色ヲ呈ス。體長六厘内外、翅ノ開張一分四厘内外。

被害植物　稻、甘蔗、其他ノ雜草。

分布　本州、九州、臺灣。

第四十一版
(11)

(42)　ひとつめひめよこばい。

學名　*Zygina maculifrons* Mats.

昆蟲學上ノ位置。
有吻目　Rhynchota.
同翅亞目　Homoptera.
三節類　Trinera.
浮塵子科　Jassidae.
亞科　Typhlocybinae.

成蟲　體ハ黃綠色頭ハ半圓形ニシテ頭頂ニ黑褐色ノ半輪形紋ヲ具ヘ複眼ハ黑褐色大ニシテ左右相離ルヽ事大ナリ前胸背幅廣ク判然セザル灰色ノ横紋ヲ具ヘ稜狀部ハ大ニシテ三角形其ノ基部ニ灰褐色ノ半輪狀紋ヲ有ス前翅ハ淡綠色ニシテ半透明少シク白色ヲ帶ビ無紋ナリ翅脈ハ淡褐色後翅ハ前翅ヨリ短ク透明肢ハ細長ニシテ褐色腹部ハ黑色ナリ體長五厘內外。

被害植物　稻甘蔗其他ノ禾本科植物。

分布　本州九州四國臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)馬來印度。

第四十二版(1)

(43) きいろひめよこばい。

學名　*Zygina subrufa* Melich.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Typhlocybinae.

成蟲　體ハ橙黃色頭ハ幅廣ク頭頂ハ圓シ複眼ハ卵形ニシテ黑褐色左右甚ダシク相離ル前胸

背ハ幅廣ク、稜狀部ハ大ニシテ三角形、中央ニ灰色ノ龜甲樣ノ二紋ヲ裝フ。前翅帶白、半透明ニシテ中央少シク幅狹シ、外緣ハ圓クシテ最モ幅廣ク光線ノ工合ニヨリテ金屬性光澤ヲ發ス。後翅ハ前翅ヨリ透明ニシテ少シク短ク、肢ハ細小ニシテ橙黃色ヲ呈ス。體長八厘內外。翅ノ開張二分三厘。

卵子　白色ニシテ長サ約二厘內外、長橢圓形ニシテ少シク彎曲ス。稻ノ葉鞘其他中肋ニ沿ヒ孔ヲ穿チ、之レニ三四箇乃至八九箇ノ卵子ヲ恰モ櫛齒狀ニ一列ニ產付ス。

幼蟲　全體淡黃色ニシテ褐色ノ短毛ヲ散在シ、形成蟲ト殆ンド同樣ナリ。複眼ハ黑色ヲ呈シ、脚ハ黃色ニシテ跗節ノミ黑褐色ヲ呈ス。體長七厘。

經過習性　年八九回ノ發生ヲ營ム者ノ如シ。成蟲ハ周歲現出シ種々ノ禾本科植物ヲ害ス。口吻ヲ以テ津液ヲ吸收シタル部分ハ白色ノ被害痕ヲ殘シ、恰モあざみうまノ葱ヲ害シタルモノニ類似ス。其害ノ甚シキ時ハ五割以上ノ減收ヲ來ス可ク、時ニハ「全ク皆無ナル事アリ。成蟲ハ好ンデ燈火ニ飛來ス。

被害植物　稻、甘蔗、其他禾本科植物全部。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　東洋一帶。

(44)　ふたてんひめよこばい。　第四十二版(4)

學名　*Cicadula fasciifrons* Stal.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

同翅亞目 Homoptera.

三節類 Trimera.

浮塵子科 Jassidae.

亞科 Jassinae.

成蟲 體ハ黃綠色。頭ハ幅廣ク頭頂ハ圓ク二箇ノ橫黑線ヲ具ヘ顏ニ八双ノ橫黑線アリ。複眼ハ長卵形ニシテ褐色。比較的小形ナリ。前胸背ハ幅廣ク長方形ニシテ中央ニ灰白ノ二斑紋ヲ有ス。稜狀部ハ三角形ニシテ中央ニ二箇ノ小黑點ヲ具フ。前翅ハ帶白半透明ニシテ淡褐色。翅脈ハ少ナク末端ニ至ルニ從ヒ狹小トナル。後翅ハ殆ド前翅ト同長ニシテ透明。肢ハ細小ニシテ少シク黃色ヲ帶ブ。體長九厘乃至一分。

被害植物 稻、甘蔗、其他禾本科植物。

分布 本州、九州、臺灣、

外國ニ於ケル分布 支那(海南島)、馬來、印度、亞弗利加、歐洲、亞米利加。

(45) むつてんよこばい 第四十一版 (12)

學名 Cicadula sexnotata Fall.

昆蟲學上ノ位置

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Jassinae.

成蟲　前種ニ酷似スレドモ少シク大ニシテ頭頂ニ二箇、前頭ニ四箇ノ黑紋アリ。又頭ニ四双ノ黑横線ヲ裝フ。稜狀部ノ二小褐紋ハ不明、前翅ハ帶白半透明ニシテ末端細ク、前緣角ハ帶黃色ナリ。體長一分內外。

被害植物　稻甘蔗其他ノ雜草。

分布　本州、九州、四國、臺灣、沖繩。

外國ニ於ケル分布　支那、亞弗利加、歐洲。

(46)　ほそさじよこばい。　第四十二版(2)

學名　Nirvana pallida Melich.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Jassinae.

成蟲　體ハ淡黄白色、頭ハ長ク前端ハ著シク突出シテ鴨嘴狀ヲナシ幅廣ク扁平、中央ニ一縱條ヲ裝フ。複眼ハ微小ニシテ圓ク褐色、頭ノ基部ニ存在ス。前胸背ハ殆ド方形、前翅ハ帶白半透明ニシテ外緣ニ近ク前緣ニ二箇ノ短カキ暗色横線ヲ有シ。末端ニ近キ中央ニ同色ノ小圓點ヲ有ス。外緣ハ少シク黄色ヲ帶ビ後緣ノ中央ニ二箇不明ノ暗色紋ヲ有ス。後翅ハ前翅ヨリ甚ダ短ク透明、肢ハ細長ニシテ淡黄色、體長一分五厘内外。

被害植物　稻、甘蔗、其他禾本科植物。

分布　本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、馬來、印度。

(47)　なかぐろほそさじよこばい。　第四十二版(3)

學名　Nirvana suturalis Melich.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Jassinae.

成蟲　體ハ淡黃白色ニシテ形狀著色共ニ前種ト同樣ナリ。前頭末端ヨリ稜狀部ヲ通ジ、黑色ノ太キ一縱線ヲ有ス。前翅ハ光澤アル帶白半透明ニシテ後緣ニ沿ヒ、波狀ノ黑條ヲ縱走ス。後緣角ニハ一小黑點ヲ有シ、之レヨリ少シク隔リタル後緣ニ半輪形ノ褐色紋ヲ有シ、前緣ノ末端ニ近キ處ニ暗色ノ短キ一橫紋ヲ有ス。肢ハ細長ニシテ淡黃色。體長一分七厘內外。

被害植物　稻、甘蔗、其他禾本科植物。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)印度。

(48)　いなづまよこばい。　第四十二版(11)

學名　Deltocephalus dorsalis Motsch.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae

亞科　Deltocephalinae.

成蟲　體ハ淡黃色、頭ハ稍ヽ三角形ニシテ幅廣ク、複眼ハ褐色卵形ニシテ大ナリ。頭頂ニ二箇不

明ノ弓狀紋アリ。前胸背ハ頭ヨリ幅廣ク大ニシテ兩側稍〻圓シ。稜狀部ハ正三角形ニシテ不明ナル三點ヲ有ス。前翅ハ黃白ニシテ半透明、後緣ニ近キ處ニ於テ電光樣ノ褐色紋ヲ裝ヒ、前緣ノ三分ノ一ノ處ニ淡褐色ノ不規則ナル斑紋ヲ有シ、翅底ハ白色ナリ。後翅ハ淡色ニシテ透明殆ド前翅ト同長、肢ハ細ク褐色、腹部ハ中庸大ニシテ黑褐色ヲ呈ス。體長一分二厘內外。

被害植物　稻、其他禾本科植物。

分布　本州、四國、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)、まれい、印度。

(49)　つまぐろよこばい。　第四十二版(9)(10)

學名　Nephotettix apicalis Motsch.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Jassinae.

成蟲　雄蟲ハ帶藍綠色、頭ハ幅廣クシテ短ク、複眼ハ褐色球形ニシテ小ナリ。前頭ハ黃色ニシテ其ノ前緣ノ中央ニ斷續セル一橫線ヲ裝フ。前胸背ハ短ク、前緣ハ圓シ、後緣ハ直線、稜狀部ハ正

三角形ニシテ斑紋ナシ。前翅ハ綠色ニシテ末端黑ク後緣ニ接シ黑色ノ斜紋ヲ有ス。後翅ハ幅廣ク、灰色ニシテ內緣角少シク褐色ヲ帶ビ、翅脈ハ淡褐色ナリ。腹部ハ細小ニシテ淡黑色ノ斑點ヲ具フ。肢ハ淡黑褐、細長ニシテ多毛ナリ。體長一分五厘內外。

雌蟲ハ全體淡色ニシテ顏面黑色、前翅ニ斑紋ナク末端淡黃色、肢ハ淡褐色ナリ。體長一分七厘內外。

卵子　長橢圓形ニシテ少シク、弓狀ニ彎曲シ、初メハ無色透明ナレドモ、孵化前ニ至リ黃色トナリ、一端ハ無色ノ儘存在シ、之レヨリ少シク後方ノ中央ニ赤色點ヲ透視スルニ至ル。之レ幼蟲ノ複眼ナリ。長徑三厘內外。

幼蟲　淡綠色ニシテ翅ナク、頭ハ稍三角形ヲナシ頭頂ハ黃色ニシテ五箇ノ大小淡黑色紋ヲ有シ、後頭トノ界ニ黑線ヲ有ス。後頭ニハ二箇橢圓形ノ小紋ヲ有ス。複眼ハ卵形ニシテ黑色、前胸背ハ稍梯形ニ近ク、中央二箇ノ小紋ヲ有シ、後緣ノ前方ニ一橫溝ヲ有ス。稜狀部ハ帶黑色ニシテ、周緣ハ黑ク中央ニ二箇ノ黑色ノ橢圓形紋ヲ斜ニ存ス。腹部ハ淡褐色ニシテ黑色ノ小斑點ヲ各節ニ八箇宛存在ス。尾節背上ニハ五箇ノ黑紋ヲ具ヘ、周緣ニ微毛ヲ有ス。肢ハ暗黑色ナリ。

經過習性　年何回ノ發生ナルヤ、未ダ不明ナレドモ、恐ラクハ八回以上ノ發生ニシテ、成蟲幼蟲共ニ周歲現出シ、種々ノ禾本科植物ニ加害ス。內地ニアリテハ其發生甚シケレバ稻ハ萎縮シ收穫皆無ノ悲境ニ陷ルコトアルモ本島ニアリテハ、未ダ之レナク、雌蟲ハ其ノ強剛ナル產卵

器外鞘ヲ葉鞘ノ組織内ニ刺シ込ミ七八粒乃至二十粒内外ヲ一列トシ産卵ス。之レヨリ孵化シタルモノハ主ニ水面ニ近キ部分ニ棲息シ、五囘ノ脱皮ヲ經テ成蟲トナル成蟲ハ燈火ニ飛來ス。

被害植物　稻、其他ノ禾本科植物。

分布　本州、北海道、四國、九州、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　歐洲、支那(海南島)、まれい、印度、亞弗利加。

第四十二版(7)

(50)　まへじろよこばい。

學名　Euacanthus semiglaucus Leth.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Tettigoninae.

成蟲　體ハ淡黃綠色頭ハ半圓形ニシテ黃色、頭頂ニ一箇、前頭ニ二箇ノ黑色紋ヲ具ヘ、複眼ハ小ニシテ楕圓形ヲナシ、左右甚シク離ル。前胸背ハ黃色ニシテ少シク淡赤色ヲ帶ビ、後半ハ黑色前緣ハ圓シ、稜狀部ハ大ニシテ黑褐色中央ニ黃色ノ一大紋ヲ有ス。前翅ハ帶白暗黑色ニシテ

末端ニ至ルニ從ヒ淡色、前縁ハ白色透明、後翅ハ前翅ヨリ稍、短カクシテ暗色、肢ハ甚ダ細長ニシテ淡黄綠色腹部ハ細少ナリ。體長二分内外。

被害植物　稻、其他雜草。

分布　本州、北海道、九州、四國、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)亞米利加。

(51)　おほよこばい。　第四十版(8)

學名　Tettigonia viridis L.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Tettigoninae.

成蟲　[illegible]ハ綠色ニシテ、頭ハ半圓形頭頂ニ五角形ノ二黑紋ヲ裝ヒ、前頭ニ褐色ノ横線ヲ二列ニ排列シ、額面ニモ同樣ノ横線ヲ裝フ、複眼ハ細小ニシテ圓ク黑褐色、左右甚シク離ル、前胸背ハ良ク發達シ方形ニ近ク頭ヨリ幅廣シ、兩側ハ淡色ニシテ少シク黄色ヲ帶ブ。稜狀部ハ大キク正三角形ニシテ無紋、前翅ハ綠色及ヒ翅端ハ灰白色ニシテ半透明、肢ハ細カラズ黄色、腹部ハ

中庸大ニシテ黄色ナリ。體長二分六厘乃至二分九厘。

被害植物　稻、麥、粟、其他本禾科植物。

分布　本州、九州、四國、大島、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)、まれい、印度亞弗利加、歐洲。

(52)　おほつまぐろよこばい。　第四十二版(5)

學名　Tettigonia ferruginea Fab.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Tettigoninae.

成蟲　體ハ黄綠色、頭ハ稍、三角形ニ近ク、頭頂ニハ一箇ノ黒褐色紋ヲ有シ、後頭ニ三角ノ同色紋ヲ裝フ。複眼ハ小ニシテ黒褐色、左右甚シク離ル。前胸背ハ能ク發達シ半圓形ヲナシ、前緣ニ一箇後緣ニ二箇、稜狀部ノ中央ニ一箇ノ黒紋ヲ有ス。前翅ハ橙黄色ニシテ細長、翅底ニ黒色ノ一點ヲ有シ翅端ハ黒色ナリ。肢ハ細長ニシテ淡黄色、各節接合部ハ黒色ヲ呈シ、體下ハ黒色ナリ。永ク保存シタル標本ハ全體橙黄色ニ變ス。體長四分內外。

被害植物　桑、茶、甘蔗、柑橘、桐。
分布　本州、北海道、四國、大島、九州、沖縄、臺灣。
外國ニ於ケル分布　支那(海南島)、馬來、印度、べるしや。

(53)　いねのひらたよこばい。　　第四十二版(6)

學名　Stronglyocephalus. agrestis Fall.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

浮塵子科　Jassidae.

亞科　Acocephalinae.

成蟲　體ハ黄褐色、頭ハ弦月形ヲナシ黒褐色ノ斑紋ヲ有シ、幅廣ク兩側ノ後端ニ小圓形ノ黒色複眼ヲ有ス。前胸背ハ大ナレドモ頭ヨリ稍々幅狹ク圓形ニ近ク、稍ヽ隆起ス。稜狀部ハ細小ニシテ末端ニ黄色ノ圓紋ヲ裝フ。前翅ハ黄褐色ニシテ、少シク綠色ヲ帶ビ。幅廣ク濃色ノ斑點多ク、翅脈ハ判明ナラズ。末端ニ至ルニ從ヒテ淡色、トナル。肢ハ短小ニシテ淡黒褐色、各脛節ニ刺多ク、腿節ニ於ケルモノハ、殊ニ剛大ナリ。全體幅廣クシテ短シ。體長一分五厘内外。

被害植害　稻、其他雜草。

第四十二版 (8)

(54) たいわんいねあわふき。

學名 Pyelus costalis Wk.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

同翅亞目 Homoptera.

三節類 Trimera.

泡吹蟲科 Cercopidae.

亞科 Aphrophorinae.

分布 本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布 支那、歐洲、亞米利加、亞弗利加。

成蟲 體ハ強固ニシテ暗褐、頭ハ弦月形ニシテ前頭ノ末端ニ三箇ノ黑點アリ、複眼ハ小橢圓形ニシテ褐色左右甚シク離ル、前胸背ハ長サ幅同等ニシテ大、後端ニ至ルニ從ヒ少シク狹小トナリ背上稍ヽ膨起シ、前緣ハ圓シ稜狀部ハ小ニシテ三角形ヲ呈シ、前緣稍ヽ圓ク、前翅ハ半透明ニシテ矢ノ根形ヲナシ、基部幅廣ク末端ニ至ルニ從ヒテ狹小ナリ。翅端圓ミヲ呈シ暗褐色ニシテ縱脈間ニ、黑褐色ノ横線ヲ散在ス。肢ハ細ケレドモ強剛ニシテ後脛節ニハ三本ノ剛刺ヲ有ス。全體白色絹糸樣ノ細毛ヲ密布スルヲ以テ光澤ヲ有ス。體長三分内外。

被害植物 稻、其他ノ禾本科植物。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)馬來、印度。

(55)　はごろもせみ。　第四十版 (11)

學名　Cicada ochracea Wk.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

同翅亞目　Homoptera.

三節類　Trimera.

蟬科　Cicadidae.

亞科　Cicadinae.

成蟲　生時體色ハ綠色ノモノト黃褐ノモノト二種アリ。額ハ稍〻前方ニ突出シ、其緣邊漆黑、觸角ハ黑褐ヲ呈ス。複眼ハ雄ハ黑ク、雌ハ褐色、單眼ハ三箇アリテ紅色ヲ呈ス。口吻ハ末端黑ク後肢ノ基節ニ至ル。前胸背ニハ前緣ノ左右ヨリ中央ニ向ヘル二條ノ斜溝アリ。尙後緣ニ沿ヒテ一橫溝ヲ具ヒ、其兩端ハ複眼ノ方向ニ走ル。雌ノ前胸背ノ中央ニ黑斑アレド雄ニハナシ。中胸ニハ顯著ナル皺襞ナシト雖モ、十字形隆起ハ著シ。前肢ノ基節伸長シ、腿節ハ膨大シテ二剛刺ヲ有ス。腹面ニハ白粉ヲ裝フ。翅ハ透明ナルモ、雄ノ外緣ハ徵カニ暈ル。翅脈ハ綠色、外緣ノ翅脈ノミ淡褐ナリ。雄ノ鱗狀瓣ハ淡黃褐ニシテ白粉ヲ裝ヒ、伸長シテ三分アリ。雌ノ體長(翅ヲ除キ)七

分五厘、雌ノ體長八分五厘。

被害植物　柑橘類(幼蟲ハ土中ニアリテ柑橘類樹根ノ液汁ヲ吸收ス)

分布　臺灣。

(56)　いねめくらがめ。　第三十九版(2)

學名　Lygaeus oryzae Mats.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

盲椿象科　Capsidae.

成蟲　體ハ黄褐色ニシテ黄白色ノ細長毛ヲ散在ス。頭ハ微小ニシテ前頭尖リ、頭頂ハ黄白色、後頭ハ縊レテ頸狀ヲ呈ス。複眼ハ黒色粒狀ニシテ左右ニ突出ス。觸角ハ淡黄色ニシテ長ク糸狀ヲ呈シ初メノ三節ノ尖端ハ淡褐色第三及ビ第四兩節ノ外側先端ハ白色ナリ。口吻ハ淡黄色ニシテ末端淡褐色、中肢基節ノ中央ニ達セリ。前胸背ハ中庸大ニシテ後縁ノ中央ニ近キ處ハ膨起シ、黄色ニシテ點刻多シ。稜狀部ハ淡黄色ニシテ兩前端ニ至リ少シク褐色ヲ帶ブ前翅ハ淡褐色、半翅鞘ハ半透明、小顆粒ヲ散在ス。內緣ハ褐色後方ニ近ク褐色ノ一横線ヲ具ヘ、膜質部ニモ亦之レト竝行ナル波狀褐色紋ヲ裝フ。膜質部ハ光線ノ反射ニ依リ、紫紅色ノ金屬性光輝

アリ。腹面ハ白藍色ニシテ腹部ノ基部及ビ末端ハ淡褐色ヲ呈ス。肢ハ淡黄色ニシテ腿節ニハ二箇、脛節ニハ四箇ノ淡褐色斑點ヲ有シ、蹠節モ亦褐色斑紋ヲ具フ。體長一分五厘内外。

被害植物　稻。

分布　臺灣。（新竹）

(57)　かんしよめくらがめ。　第三十九版(9)

學名　Lygaeus sacchari Mats.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

盲椿象科　Capsidae.

成蟲　體ハ淡黄色ニシテ細長。頭ハ微小ニシテ長ク、前頭ハ尖リ、頭頂ハ平滑、比較的大ナル黒色ノ複眼左右ニ突出ス。口吻ハ短ク前肢ノ基節ニ達シ、黄褐色ニシテ基部ハ褐色、末端ハ黒色ヲ呈ス。前胸背淡褐、梯形ヲナシ、前縁ハ隆起シ、後方ハ瘤狀ニ突起シテ點刻ヲ散布シ短毛ヲ粗生ス。楔狀部ハ黄色ニシテ、楔形ヲナシ後端ハ褐色ヲ呈ス。前翅ハ比較的大ニシテ中央ニハ大ナル褐色斑ヲ裝ヒ、接合線モ亦褐色膜質部ノ基部及ビ尖端ハ黒褐色ニシテ他ハ半透明ナリ。體下ハ淡褐色ニシテ前胸片及ビ肢ノ基節ハ暗黄色ヲ呈ス。肢ハ黄白色ニシテ後腿節基部ニ近

ク二箇ノ淡褐色斑點ヲ有シ、前中兩肢ノ脛節及ビ蹠節ハ淡褐色ノ線ヲ具フ。體長一分五厘内外。

被害植物　稻、甘蔗其他雜草。

分布　臺灣（臺南、阿緱、新竹）。

(58)　たばこめくらがめ。　　第十二版(8)

學名　Lygaeus sp.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores

盲椿象科　Capsidae.

成蟲　全體柔軟、長楕圓形ニシテ淡綠色ヲ呈ス。複眼ハ黑色、腎臟形ニシテ大ナリ、觸角ハ鞭狀四節ヨリナリ、頭ノ前方ヨリ出デ基部黑色ナリ。口吻ハ四節ヨリ成リ、楔狀部ハ三角形ニシテ比較的大ナリ。前翅ハ透明ニシテ全體同一ノ組織ヨリナレドモ、半翅鞘部ハ少シク黃色ヲ帶ビ褐色ノ徵毛ヲ生ズ。又前緣ニ接セル處ニ二箇ノ黑褐小紋ヲ有ス。脛節甚ダ細長、體長一分内外

被害植物　胡麻、煙草。

分布　臺灣。

(59) たばこひめながかめむし。

學名 *Cymnus tabaci* Mats.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

異翅亞目 Heteroptera.

陸棲類 Geocores.

長椿象科 Lygaeidae.

亞科 Cyminae.

成蟲 體ハ淡黃色、頭ハ細長ニシテ前頭尖リ頭頂ハ微小ナル顆粒ヲ密布シ、中央ニハ二箇ノ縱溝ヲ有ス。複眼ハ紫色ニシテ球形、口吻ハ細ク中肢ノ基節ニ達シ淡褐色ニシテ末端濃色、觸角ハ淡黃色ニシテ細長、第四節卽チ末端節ハ棍棒狀ヲ呈シ、太ク褐色ニシテ基節ハ頗ル太シ。前胸背ハ頭ト同幅ニシテ、長方形ニ近ク後緣ニ至リ小シク幅廣シ。全面ニ點刻ヲ有シ、中央ニハ太キ黃色ノ一隆條ヲ縱走ス。稜狀部ハ小ニシテ點刻ヲ有シ、中央ニ帶白色ノ縱隆起ヲ有セリ前翅ハ腹部ヨリ遙カニ長ク顆粒多ク黃色ニシテ、接合線ハ黑褐色ヲ呈シ膜質部ハ透明ニシテ不明ナル縱脈ヲ有ス。體下ハ黃白色ニシテ、肢ハ淡黃褐色ノ爪ヲ有ス。體長一分內外。

被害植物 煙草、其他ノ雜草。

分布 臺灣(臺中、嘉義、鹽水港、臺南)。

(60) あかほしかめむし。 第十一版 (7) (8) (9) (10) (11) (12)

學名 Dysdercus cingulatus Fabr.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

異翅亞目 Heteroptera.

陸棲類 Geocores.

星椿象科 Pyrrhocorida.

亞科 Pyrrhocorinae.

成蟲 體橙紅色、頭ハ割合ニ小サク、前頭ノ中央ハ縱ニ隆起シ、其兩側ハ溝ヲナシ、複眼ハ頭頂兩側ニ位シ、半圓隆起シテ黒色ナリ。觸角ハ四節ヨリナリ第三節ハ第一及ビ第二節ノ二分ノ一長ニシテ第一節ノ基部ハ體色ト同シク橙紅色、其他ハ黒褐色ヲ呈シ、長サ體ノ半以上ニ達ス。口吻ハ四節ヨリナリ末端節ハ褐色ナリ。前胸ハ稍〻梯形ヲナシ前方ニ傾斜シ、前縁ハ白色新月狀ヲナシ其後方ニ接シ少シク隆起セル褐色部アリ。楯狀部ハ三角形ニシテ黒褐色、前翅ハ長クシテ尾端ヲ越エ、革質部ノ殆ド中央ニ、左右一箇ノ黒キ不正圓紋ヲ有シ、膜質部ハ黒褐色翅脈判然セリ。肢ハ細長基部及ビ腿節ノ下部ハ紅色ニシテ、他ハ暗色ヲ帶ブ、後肢ハ稍〻長ク、蹠節ハ三節ヨリナリ、第二節ハ甚ダ短ク末節ノ尖端ニ二爪ヲ有ス。腹部ハ赤褐七節、尾節ヲ除キ他ノ六節ハ其後縁ニ白斑アリ。體長四分乃至五分五厘。

卵子　卵形ニシテ黄色、孵化前ニ至レバ暗黄色ニ變ス。長サ四厘内外アリ。

幼蟲　孵化當時ノ幼蟲ハ、紅色ニシテ一回脱皮ヲ終レバ眼、觸角及ビ脚ハ褐色トナリ、二回脱皮後ハ前胸ノ前縁ハ白色ニ縁トラレ翅ノ末端ニ二箇ノ太キ黒色ノ圓紋ヲ有シ又第二第三ノ背上ニモ二箇ヅヽノ黒色紋ヲ現ハシ、各節接合部ハ腹面ニアリテハ白帯ヲ存シ、背上ニハ白斑ヲ有スルニ至ル。充分成長スルトキハ體長三分五厘内外。

經過習性　年六回發生シ、幼蟲ニテ越年シ二月上中旬ニ至リテ成蟲トナル。卵ハ土中ニ三四十粒ヨリ百粒内外ヲ一箇所ニ産ミ、六日乃至十三日ニシテ孵化シ、二齢マデハ集合スレドモ長ズルニ從ヒ各離散ス。孵化後三十日乃至四十日前後ニシテ成蟲トナル。(但シ越年シタルモノハ、百日内外ヲ要ス)成蟲、幼蟲共ニ綿ニ棲息シ又成蟲ハとろろあふひヲ害スレドモ殊ニ綿ノ實ヲ好ム。此ニ侵サレタル綿ノ實ハ、開莢セザルコトアリ。三十九年七月七日成蟲ヲ採集飼育シタル成蹟ヲ擧グレバ次ノ如シ。

世紀	産卵	孵化	羽化
四世紀	七月十一日	七月十七日	八月十七日
五世紀	八月二十一日	八月二十七日	十月二日
六世紀	十月十八日	十月二十三日	二月四日
一世紀	二月十六日	二月二十八日	四月十日
二世紀	四月二十三日	五月三日	六月九日

三世紀　六月十五日　六月二十二日　七月二十五日
四世紀　八月二日　八月八日　九月十三日
被害植物　棉、梧桐、芙蓉、黃蜀葵。
分布　臺灣。
外國ニ於ケル分布　しつきむ、あつさむ、北かしい、がろひるす、かうち、かるかつた、かめーるん。

(61)　はりかめむし。　第三十九版(6)

學名　Cletus bipunctatus H. S.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchoten.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

緣椿象科　Coreidae.

亞科　Gonocerinae.

成蟲　ほそはりかめむしニ酷似スレドモ體遙カニ小サク、前胸背ニ四角形ノ黑紋ヲ具ヘ、前翅ノ後緣中央ニ各一箇ノ白紋ヲ有ス。頭ハ微小ニシテ觸角ハ長シ。體長二分五厘內外。
被害植物　稻、甘蔗、其他禾本科植物。
分布　本州、九州、沖繩、臺灣(紅頭嶼)。

第三十九版(7)

(62)　ほそはりかめむし。

學名　Cletus trigonus Thunb.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

緣椿象科　Coreidae.

亞科　Gonocerinae

成蟲　體暗黃色ニシテ黑色ノ小刻點ヲ有ス。頭部ハ略〻長方形、背面褐色ヲ帶ビ、中央ニ不明ナル一小縱溝ヲ有ス。觸角ハ淡赤褐色、稍〻大ニシテ體ヨリ短ク四節ヨリナル。第一節ハ大ク第二第三ト殆ド同長、末端節ハ最モ短小ニシテ紡錘狀ヲ呈シ黑褐色ナリ。複眼ハ小形ニシテ圓ク頭ノ側方ノ中央ニ位シ褐色、單眼ハ微小、球狀ニシテ赤褐色ヲ呈シ、後緣ニ接セズシテ存在ス。前胸ハ短ク三分ノ二ノ處ニ於テ橫ニ甚シク隆起シ肩ヲナシ、其ノ前方ハ急斜シテ、前緣幅狹ク、前緣ニ近キ處ニ於テ細キ一橫溝ヲ有シ、此ノ後方ニ當リ二箇ノ小黑點ヲ有ス。コノ黑點ノ處ニ又一橫溝アリ。中央ニハ縱小溝ヲ有シ、複部ハ其緣緩ニ圓ミヲ帶ビ、略〻中央ニ近キ處ニ於テ一橫隆起線ヲ有ス。其ノ前緣ノ兩端ハ尖リ刺狀ニ突起シ、末端黑褐色ヲ帶ブ。稜狀部ハ短

ク殆ド正三角形ニシテ中央ニ小黒點ヲ有セル部アリテ、一見黄色ノ縦溝ヲ有スルガ如キ觀アリ。其ノ末端ハ乳白色ヲ呈ス。革質部ハ幅廣ク前縁黄色ヲ呈スルモ幅甚ダ狹シ、膜質部ハ略ボ楕圓形ニシテ光澤ヲ有シ、七箇ノ平行セル縦脈ヲ有ス。口吻ハ稍〻太ク、腹面ノ中央ニ一黒縦線ヲ有シ末端ハ後肢ノ基部ニ漸ク達ス。肢ハ淡黄色ニシテ緑色ヲ帯ビ、褐色ノ小點ヲ散在ス。基節ノ外側ニ一小黒點ヲ有シ、蹠節ノ末端及ビ爪ハ黒褐色ヲ呈ス。體ノ腹面ハ淡黄色ニシテ赤色ノ小點ヲ散在シ、尚腹部ニアリテハ以上ノ小點外ニ各節ノ前縁及ビ後縁ニ近ク横列ヲナシテ小黒點ヲ有ス。體長三分五厘内外。

被害植物　稻、其他禾本科植物。

分布　九州、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)、馬來、印度。

第三十九版　(10)

(63)　たいわんへりかめむし。

學名　Homoeocerus inornatus Stal.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亜目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

緣椿象科　Coreidae.

亞科　Homoeocerinae.

成蟲　背面褐色ヲ呈シ小黑點ヲ散在ス。頭ハ稍〻長ク前端ハ細ク凹ミヲ有シ二小縱溝ヲ有シ複眼ハ黑褐色ニシテ球狀ヲ呈シ、頭ノ基部ニ近キ處ニ於テ側方ニ突出ス。二箇ノ單眼ハ圓ク複眼ノ內側ノ後方ニ左右相遠カリテ存在シ、赤色ナレトモ中央ハ黃色ヲ呈ス。觸角ハ細長ニシテ體長ヨリ短ク四節ヨリナリ赤褐色ヲ呈ス。口吻ハ甚ダ長クシテ紅色ヲ帶ビ、中央ニ褐色ノ縱線ヲ有ス。其ノ末端ハ黑褐色ニシテ腹部ノ四分ノ一ノ處ニ達ス。前胸ハ割合ニ幅廣ク後緣ノ兩側尖リ、前ハ傾斜セリ。前緣ノ後方ニ一橫溝アリ。稜狀部ハ殆ド正三角形ニシテ黑色ノ部分ナシ。半翅鞘ノ革質部ハ稍〻長ク其ノ後緣朱色ヲ呈ス。膜質部ハ光澤ナク濃褐色ニシテ八箇ノ稍〻平行セル縱脈ヲ有ス。肢ハ細長ニシテ黃色ノ細毛ヲ生ズ、後肢ノ腿節ハ黃綠色脛節ハ赤色ヲ帶ビ、跗節ハ黃褐色ヲ呈シ、爪ハ黑褐色ナリ。體ノ腹面ハ淡黃色ニシテ、各節ノ側面ニ黑色ノ圓形ナル小點ヲ一箇宛有ス。體長六分二厘內外。

被害植物　稻。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　印度。

第三十八版 (15)

(64) ほほづきへりかめむし。

學名　Acanthocoris sordidus Thunb.

昆蟲學上ノ位置

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

緣椿象科　Coreidae.

亞科　Physomerinae.

學名　Leptoglossa membranaceus F.

(65)　あしびろへりかめむし。

成蟲　全體橢圓形ニシテ灰褐色、前胸背ノ中ヨリ頭部ニ亘リ黃白色ノ細線アリ。複眼ハ黑色球形ニシテ突出シ、單眼ハ褐色ニシテ二箇アリ。觸角ハ黃褐色ヲ呈シ、四節ヨリナリ、末端ハ稍、棍棒狀ヲ呈ス。口吻ハ四節其中第一節最長シ。稜狀部ハ比較的大、半翅鞘ノ膜質部ニ接シタル處ニ黃白毛ヲ以テ緣取ラレタル二箇ノ龜甲紋アリ。膜質部ハ黑褐色、黃白色線ニヨリテ半翅鞘ト境界セラル。腹部ノ兩側ハ刄狀ヲナシテ突出シ、四箇ノ黃白色紋アリ。脚ハ體色ト同シク後肢ノ腿節ハ發達シ上面ニ四箇、下面ニ三箇ノ齒狀ノ刺ヲ有シ蹠節ハ三節ヨリナリ二爪ヲ有ス。體長四分五厘、肩幅一分五厘。

被害植物　甘藷。

分布　九州、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那。

第三十八版
(18)

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

異翅亞目 Heteroptera.

陸棲類 Geocores.

縁椿象科 Coreidae.

亞科 Lybantinae.

成蟲　全體長楕圓形ニシテ黑色ヲ呈ス。頭ハ比較的細長。複眼ハ褐色。二個ノ單眼ハ複眼ノ間ニアリ。複眼ノ內側ヨリ發セシ黃色ノ紋ハ後頭ニ達シ。複眼下ニモ亦同色ノ太キ縱線ヲ有ス。觸角ハ四節糸狀ニシテ頭ノ前縁ニ起リ、第一節最長ク第二第三節ノ中央部及ビ四節ハ二分ノ一ノ處ヨリ先端マデ黃色ヲ呈ス。口吻ハ四節ニシテ甚ダ長ク、體ノ四分ノ三ニ達シ末節最モ長シ。前胸背ノ前方ニ黃色ノ弧形線アリ。後方ニハ横ニ弓形ノ隆起線アリテ此ノ中央ヨリ發セル細キ隆起線ハ弧形線ニ終リ兩側ハ突出シテ先端尖レリ。稜狀部ハ三角形ニシテ小角點ヲナシタル處ニ各黃色斑點ヲ有ス。翅鞘ハ體ヨリ約五厘長ク半翅鞘ノ中央ニ黃色斑點二個アリ。腹部ノ兩側ハ及狀ヲ呈シ、前胸下面ニハ九個中胸下面ニハ十二個、後胸下面ニハ九個腹面ニハ第一節及ビ第四節ニ七個、第五節ニ四個ノ黃赤斑紋ヲ有ス。後肢ノ腿節ハ細長ク內縁ニ五個ノ刺アリ。脛節ハ葉狀ヲナシ一個ノ黃色點ヲ有シ、脛節ハ三節ヨリナリ二爪ヲ有ス。體長六分、體幅二分。

被害植物　胡瓜、南瓜。

分布　臺灣、沖繩。

外國ニ於ケル分布　支那。

(66)　あしぶとへりかめむし。　　第四十版(17)

學名　*Anoploecnemis curvipes* Fab.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

緣椿象科　Coreidae.

亞科　Physomerinae.

成蟲雄蟲　全體長楕圓形ニシテ黒褐色、頭ハ小形、複眼ハ紫褐色ニシテ二箇ノ單眼ハ複眼ノ間ニアリ。觸角ハ四節ヨリナリ、糸狀ニシテ頭ノ前端ニ起リ第一節最モ長ク末節ハ黄赤色ヲ呈ス。口吻ハ四節中後兩胸節ノ接合線ニ達ス。前胸背ハ黒色全面ニ微小ノ顆粒ヲ密布シ前方ニハ二箇所稍〻褐色ニ腫起ス。中央ニ灰白色ノ細キ縦線アリ(稜狀部ニ達スルモノ)稜狀部ハ三角形ニシテ小ナリ。翅鞘ハ短ク腹端出テ、幅狹クシテ腹側ヲ現ハス。膜質部ハ光線ノ反射ニヨリ黒色ニ青銹色ヲ混ジタルガ如キ光輝ヲ發ス。翅鞘下ノ腹背面ハ黄赤色腹部ノ兩側ハ刄狀

ヲナス、後肢ノ腿節ハ甚シク膨大内曲シ、内側ニハ二箇ノ刺狀突起及ビ外側ニ鋸歯狀ノ微刺ヲ有セリ。後胸ニアル氣門ハ黄赤色ニシテ稍ゝ大ナリ。體長九分。

雌蟲 雄ト比較スルニ腹部扁平、廣濶ニシテ翅鞘ノ外ニ出デ、全體淡褐色ノモノ多ク、後肢ハ雄蟲ノ如ク大ナラズ。又後肢腿節ニ有スル刺狀突起モ先端尖鋭ナラズ。體長八分内外。

被害植物 胡瓜。

分布 臺灣。

外國ニ於ケル分布 支那。

(67) くもかめむし。

第三十九版(5)

學名 *Leptocoris varicornis* Fab.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

異翅亞目 Heteroptera.

陸棲類 Geocorea.

縁椿象科 Coreidae.

亞科 Leptocorinae.

成蟲 體色生時ハ綠色ニシテ細長。頭部ハ長ク頭頂板ハ短ク、前頭ノ兩側ハ栓狀ヲナシテ突出ス。複眼ハ小ニシテ球狀ヲナシ黒褐色單眼ハ卵形ニシテ紅色ヲ呈シ頭ノ後縁ニ稍ゝ接近シ

テ存在シ、其ノ周圍ハ黑色ヲ呈ス。觸角ハ體ヨリモ遙ニ長ク、第一節ノ末端及ビ外側ハ黑色第二及ビ第三節末端ノ半以上ハ黑色、第四節ハ暗色ニシテ基部ハ黄色ナリ。第二ト第三節ハ略ボ同長ニシテ第一節ヨリ短小ナリ。口吻ハ中肢ノ基部ニ達シ、各節ノ下面及ビ末端節ハ黑色ナリ。前胸ハ頭ト接續スル部分圓筒形ヲナシ、二箇ノ小横溝ヲ有セリ。他ハ縱梯形ヲナシ點刻多ク、中央ニ細キ縱隆起ヲ有シ後縁ノ中央ハ少シク後方ニ突出ス。稜狀部ハ長キ三角形ヲ呈シ中央ニ細キ縱隆起ヲ有ス。半翅鞘ノ外片ニ點刻少ナシト雖モ内片ニハ大ナル點刻多シ膜質部ハ透明ニシテ淡褐色、基部ハ黑褐八九箇ノ縱脈ヲ裝フ。腹部ト側片ニハ點刻アレトモ胸片及ビ腹部ノ腹面ニハ點刻ナク肢ハ細長一見蜘蛛ニ似タル所アリ。脛節ノ兩端及ビ跗節末端並ニ爪ハ黑褐ナリ。體長四分八厘乃至五分一厘。

被害植物　稻、其他禾本科植物。

分布　本州、四國、九州、琉球、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、印度、まれい。

第三十八版
(16)

(68)　たいわんほそへりかめむし。

學名　Riptortus fuscus Fab.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Hoteroptera.

陸棲類　Geocores.

緣椿象科　Coreidae.

亞科　Alydinae.

成蟲　體ハ褐色ニシテ細長、頭部ハ稍〻大ニシテ長三角形ヲナシ、複眼ハ小ニシテ頭ノ基部兩側ニ突出シ、黑褐色ナリ。眼ハ頭ノ後緣ニ位シ、中央ニ相接近シ洋紅色ヲ呈シ、其周圍ハ黑色ヲ帶ブ。觸角ハ四節ヨリナリ細長ニシテ殆ド體長ニ等シク、黑褐色ヲ呈シ黃色ノ短毛ヲ粗生ス。其末端節ハ最長ニシテ赤褐色ヲ呈ス。口吻ハ甚ダ細ク、中肢ノ基部ニ達シ、兩側ハ黃色ヲ呈ス。前胸ハ細ク後方ノ兩側ニ二箇ノ刺狀突起ヲ有ス。後方ニアルモノハ小ナリ。後緣ノ中央ハ突起シ、黃色點ヲ有シ、其兩側ハ少シク刳ラレ、前緣ニ沿ヒテ一橫線ヲ有ス。稜狀部ハ小ニシテ、末端黃色、中央ニ一箇ノ縱隆アリ。前翅前緣ノ中央ハ少シク凹ミ、膜質部ハ光澤アリ。多ク平行セル縱脈ヲ有シ、脈ハ淡黃色ナリ。前中肢ハ殆ド同形ニシテ細長ク、赤褐色ニシテ蹠節端及ビ爪ハ黑色ヲ帶ブ。後肢ハ長クシテ腿節ハ棍棒狀ヲ呈シ、內側ニ六七箇ノ黑色ナル刺ヲ具ヘ、脛節ハ細長ニシテ少シク內方ニ彎曲シ、末端ニ一箇ノ稍〻長キ黑色ノ刺ヲ有ス。蹠節ハ前二者ト同形ナリ。體ノ下面ハ暗黑色ニシテ腹部ニ於テノミ中央ニ黃色部アリ。體ノ側面ニハ頭頂ヨリ尾端ニ至ル稍〻幅廣キ黃色ノ縱線ヲ有ス。體長三分八厘乃至四分九厘。

被害植物　稻、甘蔗其他禾本科植物。

分布　琉球、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、海南島、印度、馬來。

(69)　くろかめむし。　第四十版 (15)

學名　Scotinophora lurida Burm.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera

陸棲類　Geocores.

椿象科　Pentatomidae.

亞科　Graphosominae.

成蟲　中形ノ椿象ニシテ黒色、短キ金色毛ヲ裝ヒ光線ノ反射ニヨリ少シク藍色ヲ現ス。頭ハ略ボ長方形ヲナシ複眼ハ細長ク頭ノ基部ヨリ著シク側方ニ突出ス。單眼ハ小球形ニシテ前胸背トノ接合部ニ近ク二箇アリ、觸角ハ黒褐ノ五節ヨリナリ。各節ノ基部及ビ短毛ハ黄色ナリ柄節及ビ末端節ハ膨大ス。口吻ハ細長ニシテ後肢ノ基部ニ達シ四節ヨリナリ、末端節ヲ除クノ外ハ黄褐色ヲ呈ス。前胸ハ中央ニ一箇ノ廣キ横溝ヲ有シ、前縁及ビ中央ノ兩側ニハ各一箇宛刺狀ノ附屬物アリ。稜狀部ハ長クシテ殆ド尾端ニ達シ、全長ノ約三分ノ一ノ處ノ兩側ニ於テ稍〻刳ラレタルノ觀ヲ呈シ、基部ニハ一横溝ヲ有セリ。前翅ハ殆ド稜狀部ノ爲メニ被ハレ其ノ表ハルヽ處ハ細長ク前縁ハ赤褐色ヲ呈スルモノアリ各肢ト同長同形ニシテ脛節ハ褐色ヲ

呈シ末端ニ二小刺ヲ有ス跗節ハ三節ニシテ赤褐色第二節最モ短カク他ハ其ノ二倍アリ末端節ニハ下方ニ彎曲セル爪ヲ有ス腹部ハ雌蟲ニアリテハ末端圓ク雄蟲ニアリテハ凹メルヲ常トス體長二分九厘内外

卵子　淡黄色ヲ呈シ全面ニ白粉ヲ塗レル如シ上面ハ平滑ナリ長サ四厘幅三厘五毛内外ナリ

幼蟲　本種ハ幼蟲ヨリ蛹期ニ到ルマデ體色箇々一様ナラズ或ハ淡肉色ヲ呈シ或ハ淡褐或ハ濃褐或ハ緑色ニ近キモノアリ形態ハ略ミ成蟲ト同形ナリ要スルニ其成蟲ト異ナル點ハ觸角及ビ跗節ノ環節常ニ一箇少ナキト翅ヲ缺クトニアリ

經過習性　年三回ノ發生ヲナスモノニシテ成蟲ノ有様ニテ草間及ビ土塊塵芥ノ間隙内ニアリテ越年シ翌春三月中旬頃ヨリ出デテ稻田ニ集マリ加害ス産卵ノ位置ハ葉上或ハ莖(葉鞘)ニ産下スレドモ多クハ稻ノ水面上二三寸ノ部分ニ多ク十二三粒ヲ一團トシテ二三列ニ産卵ス稀レニ葉裏ニ産付スルコトアリ孵化セルモノハ暫時卵殼上ニ靜止シ三齡頃迄デハ群居スルモ生長スルニツレ相離散シ稻ノ液汁ヲ吸收シテ大害ヲ加フ第一回成蟲ハ五月ノ中旬乃至下旬ニ羽化シ第二回ハ八月第三回ハ十一月上旬ニ羽化ス(中ニハ十二月上旬頃ニモ羽化スルモノアリ)成蟲ハ他物ノ接觸又ハ振動ニヨリテ落下シ死ヲ擬スル性アリ今左ニ三十九年採集飼育セル經過表ヲ示サン

變態 / 世代	産卵	孵化	羽化	世代日數

第一世紀	三月三十一日	四月十日	五月二十八日	五十九日
第二世紀	六月十四日	六月十八日	八月二日	五十日
第三世紀	九月二十一日	九月二十六日	十一月七日	四十八日

此ノ表ハ越年シタル成蟲ヲ採集シ産卵セシメ第二回成蟲ニ至リ産卵セズシテ死セルガ故ニ九月十九日成蟲ヲ採集シ補缺セルモノナリ。

被害植物　稻、其他禾本科植物。

分布　九州、琉球、臺灣。

(70) いねかめむし。　第三十八版 (19)

學名　Aenaria scotti Dist.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

椿象科　Pentatomidae.

亞科　Pentatominae.

成蟲　淡黄色、中形椿象ナリ。頭部ハ稍々三角形ニ近ク先端少シク凹ム。脊面ハ褐色ノ小凹刻ヲ散在スルヲ以テ淡褐色ヲ呈シ中央ヨリ末端ニ走ル縦溝アリ。單眼ハ小ニシテ頭ノ基部兩側

ニ位シ略ヽ圓形ニシテ褐色、單眼ハ後頭部ニ近ク二箇アリテ微ト赤褐ナリ。觸角ハ六節ニシテ基部ノ二節ハ短ク、他ハ殆ド同長ナレドモ末端ノ二節ハ稍ヽ膨大シ暗褐色ヲ呈ス。口吻ハ四節ヨリナリ、中央ハ黒褐色ヲ呈シ、末端ノ二節ハ短大ニシテ其端後肢ノ基部ニ達ス。前胸背ハ頭ト同様ニ褐色ノ小刻點ヲ散在シ、前縁内方ニ彎曲シ、側縁ハ三分ノ二ノ處ニ於テ殆ド直角ヲナシ後縁ハ直線ヲナス。胸長ノ約三分ノ一ノ處ニ於テ一横溝アリ、其ノ中央ニ二箇ノ小黒點ヲ有ス。稜狀部ハ二等邊三角形ヲナシ、末端ニ近キ處ニ於テ少シク内方ニ曲リ、尾端ニ達セザルコト遠シ。前胸ト同様刻點ヲ有ス。前翅ノ革質部ハ稜狀部ト同様ノ刻點アリ、膜質部ハ淡赤褐色ニシテ褐色ノ脈ヲ有ス。前縁ハ淡黄白色ニ縁トラル。肢ハ細ク小褐色點ヲ散在シ下縁ニハ短毛ヲ生ジ爪ハ褐色ナリ。腹背ハ平ニ腹面ハ中央縦ニ隆起シ、各節ニ小褐點ヲ散在ス氣門ハ圓形ニシテ少ク隆起シ黒色ヲ呈ス。體長四分内外ナリ、此ノ蟲ハ本島ニアリテハ多カラザルモ時ニ著シク繁殖シ稻ヲ害スルコトアリ。

被害植物　稻。

分布　九州、琉球、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)。

(71)　ひめくろかめむし。　第三十九版(4)

學名　*Scotinophora tarsalis* Voll.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

異翅亞目 Heteroptera.

陸棲類 Geocores.

椿象科 Pentatomidae.

亞科 Graphosominae.

成蟲 體ハ橢圓形ニシテ黑色褐色ノ微毛ヲ裝フ。頭ハ小ニシテ前頭尖リ口吻狀ヲナシテ突出ス。觸角ハ褐色ニシテ短カク微毛ヲ裝ヒ、末端ハ黑色。複眼ハ微小ニシテ頭ノ基部左右ニアリテ明カナラズ。口吻ハ褐色ニシテ中肢ノ基節ニ達ス。前胸背ハ大ニシテ前緣ハ彎曲シ其ノ兩側端ニ刺狀突起ヲ具フ。中央ニハ一横溝ヲ有シ、兩側緣ハ少シク圓ミヲ呈ス。稜狀部ハ大ニシテ腹部ヲ蔽ヒ長方形ニ近ク、全面粗糙ナル縮紋ヲ裝フ。肢ハ孰モ略ヽ同長同形ニシテ蹠節ハ三節ヨリナリ褐色ヲ呈ス。前翅ハ殆ド外面ニ表ハレズ。前緣ノミ褐色ナリ。全體くろかめむしニ酷似セリ。體長二分二厘内外。

被害植物 稻、甘蔗、其他禾本科植物。

分布 九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布 支那、印度。

(72) あかかめむし。 第三十九版(3)

學名 Menida histrio Fab.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

異翅亞目 Heteroptera.

陸棲類 Geocores.

椿象科 Pentatomidae.

亞科 Pentatominae.

成蟲　體ハ黑褐色ニシテ光澤アリ、頭ハ背面ヨリ見レバ稍〻三角形ニ近ク黄色或ハ暗赤色ノ三縱隆起ヲ具ヘ、其中間及ビ複眼ノ前方ニ四箇ノ隆起線ヲ有スレドモ短クシテ明カナラズ。複眼ハ微小ニシテ球形、頭ノ基部兩側ニ位シ褐色ナリ。觸角ハ糸狀ニシテ細ク黄褐色ヲ呈ス。前胸背ハ大ニシテ前縁ハ凹ミ後縁モ亦稍〻彎曲シ、後部ハ少シク隆起シ前縁ニ沿ヒテ、黑色ノ一横溝ヲ具フ。其後方ニハ各一箇ノ楔形ヲナセル凹紋ヲ有ス。稜狀部ハ三角形ニシテ、黑褐色腹部ノ末端ニ達セズ。前翅ハ細クシテ前縁紅色殊ニ基部及ビ革質部(半翅鞘)及ビ膜質部ノ接合部ニ於テ最モ著シ、膜質部ハ半透明ニシテ少シク黄色ヲ帶ブ。肢ハ體ニ比シ細小褐色ニシテ滑カナリ。腹部ハ幅廣ク末端圓ク黑色ノ點刻ヲ密布ス。體長二分五厘强。

被害植物　稻其他禾本科植物。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)印度。

あをかめむし。

學名　Nezara viridula L.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

椿象科　Pentatomidae.

亞科　Pentatominae.

成蟲　體ハ綠色頭ハ長ク前方ニ突出シ、頭頂板ノ兩緣ニ相平行セル細キ二縱溝アリ。前頭ハ圓ク側緣ハ稍〻剡ラレ、後頭ハ少シク幅廣クシテ前胸ニ嵌入ス。複眼ハ黑色ニシテ頭ノ後緣ノ兩側ニアリ。單眼ハ二箇アリテ後頭ニ近ク存シ、左右相隔リ楕圓形ニシテ黃褐ヲ呈ス。觸角ハ綠色第一五ノ兩節ハ黃褐色ヲ帶ビ第三節上端モ赤褐色ナリ。口吻ハ細長第一腹節ニ達ス淡黃褐色ニシテ末端ハ黑シ前胸背ハ幅廣ク前方ハ傾斜シ、前緣ハ淺クU形ニ窪ミ、後緣ハ直線ヲナシ、兩側ハ圓ク鈍角ヲナシ。コノ內方ニ當リ左右各一小點ヲ腫起ス。前緣ニ平行シテ左右ニ淺キ不規則ナル三角形ナル深キ凹刻アリ。此部分ハ淡黑色ナリ。稜狀部ハ遙ニ腹部ノ半バヲ超エ長三角形ヲナス。前翅ノ革質部ハ狹ク不等邊三角形ヲナシ前緣ハ稍〻淡色ヲ呈シ、膜質部ハ透明無色ニシテ尾端ヲ越エ平行セル五箇ノ縱脈ヲ有ス。腹面ハ淡黃綠色ニシテ各環節ノ兩

緣ニ一箇ツヽノ小黑點ヲ有ス。肢ハ細小ニシテ綠色ヲ呈シ腿節ノ外側ハ少シク褐色ヲ帶ブ跗節ハ三箇ニシテ少シク黃褐色ヲ呈シ末端節ニ二箇ノ爪アリ。あをかめむしニハ時ニ前胸ノ前緣及ビ頭ノ前半ハ黃白色ヲ呈スルモノ少ナカラズ。

卵子　壺狀ニシテ少シク綠色ヲ呈シ全表面平滑ナリ上端ノ中央ハ少シク凹ミ其ノ中央再ビ腫起シ其周緣ニハ白色ノ細小ナル毛狀物ヲ列ス。二十粒乃至七八十粒ヲ二列乃至六列ニ葉面ニ平ラニ產付ス。

幼蟲　卵子ヨリ孵化セル當時ハ黃赤色ナレトモ蛻皮每ニ種々ナル色ヲ呈シ且多クノ黃白ノ斑點ヲ有ス。

經過習性　年ニ幾回發生スルヤ未ダ知ルヲ得ザルモ一世紀間ノ飼育ノ結果ヲ擧グレバ左ノ如シ幼蟲成蟲共ニ稻草ノ液汁ヲ吸收スルヲ以テ處々ニ白色ノ斑點ヲ表ハス。普通群棲ス。殊ニ幼蟲期ニ於テ然リトス。

成蟲採集	產卵	孵化	一回蛻皮	二回蛻皮	三回蛻皮	四回蛻皮	羽化
三十九年八月十八日	八月二十日	八月二十五日	八月二十九日	九月三日	九月十日	九月二十四日	九月自二十四至二十八日

被害植物　稻、柑橘。

分布　琉球、臺灣、九州、小笠原島。

外國ニ於ケル分布　支那、馬來、印度、亞弗利加、歐洲。

きべりかめむし。

學名　A opus Sp.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

椿象科　Pentatomidae.

亞科　As pinae.

成蟲　黄褐色ニシテ小刻點ヲ散在ス。頭部ハ細長ク前方ニ突出シ背面ニ平行セル細キ二縱溝ヲ有シ其外側ハ黒色ヲ呈ス。此ノ縱溝ハ頭ノ前端ヨリ三分ノ二ノ後方ニ終ル。又二條ノ黒色縱線ハ後縁ニ至ルニ從ヒ稍〻幅廣ク且左右互ニ相隔タルコト前方ヨリ廣シ。其黒線ノ後縁ニ接セル處ニ於テ左右各赤色るびー色ノ小球形ノ單眼ヲ有ス。前縁ハ中央稍〻凹ミ後縁ハU形ヲ呈ス。側縁ハ多少平行シテ黒色ナリ。複眼ハ半球形ニシテ黒褐色。觸角ハ體長ノ半以上ニシテ細ク黄褐色ヲ帶ビ、第三第四第五ノ各節ノ前大半ハ黒色ヲ呈シ、基節ノ附著セル處ハ背面ヨリ頭ノ兩側複眼ノ前方ニ三角形ニ表ハレ黒線ニシテ、金屬性ノ光澤ヲ有ス。口吻ハ太ク後肢ノ基部ニ達シ、黄色ニシテ其ノ末端及ビ下面ノ縱溝ハ赤褐色ヲ呈ス。前胸背ハ前方ノ三分ノ二ハ前方ニ少シク斜向シ、後方ノ三分ノ一ハ稍〻山形ニ後方ニ斜向ス。其ノ兩界ノ兩側點ニ

ハ直角ニ側方ニ突出セル黑色ノ刺狀突起ヲ有ス。此突起ハ其後部先端ニ近キ處ニ一齒ヲ有ス。前緣ハU形ヲナシ尙近ク三角形ノ黑緣色ニ緣取ラレタル斑紋ヲ有ス。前方ノ側緣ハ淺キ鋸齒狀ヲ呈シ、褐色ニ緣取ラル、稜狀部ハ長ク腹部ノ中央ノ後方ニ達シ、其末端及ビ前緣ノ兩側端ノ小隆起ハ淡黃色ヲ呈ス。前翅ノ革質部ハ細長ニシテ前緣ハ幅廣ク黃色ヲ呈シ、膜質部ノ末端ハ甚ダ細ク煤色ヲ呈シ、平行セル八箇ノ褐色縱脈ヲ有ス。肢ハ細長ニシテ淡褐黃色脛節ハ黑色ニシテ三節ヨリナリ。末端ニハ二本ノ細小ナル淡褐色ノ爪ヲ有ス。腹部ノ兩側ハ翅ノ外方ニ表ハレ黑緣色ヲ呈シ、腹面ハ赤褐色ニシテ、第三第四第五第六ノ四節ニハ金色ノ細毛ヲ密生スルヲ以テ汚色ヲ呈ス。

被害植物　稻。

分布　臺灣。

(75)　みかんとげかめむし。　第三十八版 (13)

學名　*Biprorulas bibax* Bredden.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

椿象科　Pentatomidae.

亞科 Pentatominae.

成蟲 大形種ニシテ綠色腹面少シク褐色ヲ帶ブ。頭ハ割合ニ小ニ稍扁平ニシテ長方形ヲナシ淡褐色ニシテ緣邊黑ク中央ニ二條ノ黑線ヲ有セリ。複眼ハ頭ノ基部兩側ニ位ス。淡黑褐色ニシテ僅カニ突出ス。頭頂ニ近ク二箇ノ單眼アリ。紅色ヲ呈ス。觸角ハ複眼ノ下部ヨリ發シ五節ヨリ成リ細長ニシテ黑シ。口吻ハ頭ノ前端ニ發シ毛狀ニシテ長ク體ノ後方ニ出デ、胸部ハ大ニシテ體ノ半ヲ占メ兩肩著シク突出シ先端尖リ刺狀ヲナシ黑色ナリ。胸片ニハ微小ノ點刻ヲ密布シ肩部ニ有スルモノハ黑色ヲ呈ス。稜狀部ハ大ニシテ腹部ヲ越エ舌狀ヲナス翅ノ革質部ハ綠色ニシテ膜質部ハ淡黑褐色ヲ帶ビ尾端ヲ越ユ。前翅外緣ノ基部ハ橙黃色ヲ呈ス。脚ハ細長ニシテ後肢少シク長ク蹠節ハ三節ヨリナリ黑色ヲ帶ビ先端ニ銳利ナル二本ノ內曲セル爪ヲ有ス。胸片ノ中央ハ板狀ニ隆起シテ前方ニ突出シ、口吻ハ常ニ正中線ニ沿フ。腹部ハ六節ヨリナリ側緣扁平ニシテ尾節ノミ刺狀トナリテ黑シ腹面ハ中央隆起シ胸部ニ一對腹部ニ五對ノ氣門ヲ有ス。體長七分、肩部幅五分。

被害植物 柑橘。

分布 臺灣。

外國ニ於ケル分布 支那。

(76) きしもふりかめむし。

學名 Apodiphus amygdali Germ.

第三十八版
(20)

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

異翅亞目 Heteroptera.

陸棲類 Geocores.

椿象科 Pentatomidae.

亞科 Pentatominae.

成蟲　黑色大形ノ種ニシテ頭ハ鴨ノ嘴ノ如ク突出シ、先端少シク三角狀ヲナセリ。複眼ハ暗褐色ニシテ突出シ、頭頂ニ黃色ヲナセル二箇ノ單眼ヲ有ス。觸角ハ五節ヨリ成リ顏面ノ中部側方ヨリ生シ柄節ノ基部脚大シ第五節卽チ末端節ノ基部ハ淡黃色ナリ。口吻ハ直ニシテ腹部第三節ニ達ス。吻鞘ハ淡黃ニシテ吻ハ毛狀ヲナシ黑褐ナリ。頭部下面ニ二條、上面ニハ三條ノ帶褐黃線アリ。前胸節ハ稍三角形ヲナシ外緣ハ黃色ニ緣ドラレ頭ヨリ起ル黃色ノ正中線ハ後緣ニ終ル。背片、稜狀部及ヒ翅鞘面ニハ三分ノ二ノ處ニ於テ兩側僅カニ突出シ肩ヲナシ、其前方ハ傾斜シ帶褐黃色ノ小斑點ヲ散在シ稜狀部ハ發達シ舌狀ヲナシテ腹部ノ四節ニ達ス前翅ハ稍長方形ヲナシ基部ヨリ三分ノ二ニ至ル間ハ硬化シ他ハ膜質ナリ。翅膜ハ帶褐暗黑色ヲ呈シ翅脈明カナリ。後翅ハ略三角形ニシテ膜質透明、淡キ暗黑色ヲ呈シ、翅脈ハ明ニシテ少シク濃色。脚ハ發達シ蹠節ハ二節ヨリナリテ脛節ハ扁平ニシテ腿節ニ接シ黃色斑アリ。爪ハ小ニシテ蹠節ニハ短毛ヲ生ゼリ。腹部ハ六節ヨリナリ膨圓ニシテ中央ニ一條ノ縱溝アリ

各節ニハ帶褐黃色ノ橫帶アリ。尙ホ第一ヨリ第五ニ至ル五節ニハ各一箇宛其側緣上ニ黃色ノ點アリ。體長七分五厘、肩廣三分五厘。腹廣四分。

被害植物　柑橘類。

分布　臺灣。（新竹、員林、鹽水港、宜蘭、臺北）

外國ニ於ケル分布　支那。

(77)　こあをかめむし。　第三十八版 (17)

學名　Elasmostethus Sp.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

椿象科　Pentatomidae.

亞科　Acanthosomatinae.

成蟲　全體綠色ニシテ複眼、觸角、口吻及ビ爪ハ黑ク、背面ニハ帶紅紫黑色ナル連續セル二大圓紋アリ。尾端ハ紫紅色ヲ呈シ、頭ハ割合ニ小サク三角形ヲナシ、複眼ハ其後部兩側ニ突出シ、其中間ノ上方ニ二箇ノ單眼アリ紅色ヲ呈シ又複眼ノ前下方ヨリ觸角ヲ發シ五節ヨリ成ル。口吻ハ腹面ニ沿ヒテ密接シ、前胸ハ善ク發達シ稜狀部ハ小サク共ニ點刻ヲ密布ス。前翅ハ稍〻長

方形翅鞘ハ點刻ヲ有シ膜質部ハ透明ニシテ黒色紋アリ、コレニ接シテ波狀ノ黒線ト他ニ三黒點ヨリナレル斑紋二箇アリ。縦皺ヲ有ス。後翅ハ不正三角形ニシテ無色透明、翅脈ハ黒シ。脚ハ細ク跗節ハ二節ヨリナリ、其先端ニ二爪ヲ有シ、又小爪ハ二分シ細キ圓筒狀ノ附屬物ニ化セリ。腹面ハ平滑ニシテ尾節黒褐色ヲ呈シ、背面ハ紅紫黒色ヲ呈ス。體長二分五厘、幅肩部ニ於テ一分四厘アリ。

被害植物　柑橘。

分布　臺灣。（新竹、宜蘭、員林、叭哩沙）

(78) みかんかめむし。　第三十八版 (14)

學名　Eurygaster sp.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目　Rhynchota.

異翅亞目　Heteroptera.

陸棲類　Geocores.

椿象科　Pentatomidae.

亞科　Scutellinae.

成蟲　稍々楕圓形ニ近ク暗赭色ニシテ背面隆起シ、黒色ノ微小點刻ヲ散布ス。頭ハ桃實狀ニシテ下向シ先端ニ口吻ヲ發ス。口吻ハ黒褐色ニシテ細長腹ノ第一節ニ終ル。觸角ハ頭ノ基部ノ下

面ヨリ發シ五節ヨリナリ、柄節ハ黒クシテ短大梗節ハ淡褐ニシテ短ク管狀ヲナシ鞭節ハ黒クシテ第一節ハ梗節ヨリ短ク第二第三ハ長シ。複眼ハ頭ノ基部側縁ニアリ、上面黒褐色ニシテ少シク光澤ヲ有シ、單眼ハ二箇ニシテ淡褐色ヲ呈シ、頭頂ノ後縁ニ沿ヒテ位ス。額ノ中央ニハ二條ノ隆起線アリテ中間ニ淺溝アリ。此ノ條線ハ稜狀部ノ末端ニ終ル。兩側著シク突出セズ。前胸ハ割合ニ大ニシテ前面傾斜シ前縁ハ黒ク前縁ニ沿ヘル部分ハ淡紅色ヲ帶ブ。中部ヨリ少シク前方ニ接シ三箇ノ小黒點横列シ尙其後方ノ兩側ニ一箇宛ノ同黒點アリ。稜狀部ハ著シク發達シ殆ド腹部ヲ覆ヒ匙狀ヲナシ前縁ニ沿ヒテ四箇ノ小黒點ヲ併列シ、其後部ニ前縁ト相對セル新月形凹溝アリ。又中部ヨリ少シク前方ニ寄リ四箇ノ小黒點ヲ横列ス。翅ハ前後兩翅共膜質ニシテ黒色、前翅ノ上半部僅ニ硬化ス。後翅ハ翅脈少ナク上半部ハ殆ド白色ナリ。肢ハ體ノ割合ニ短細腿節ハ最モ太クシテ長ク、淡褐脛節ハ細クシテ黒ク、蹠節ハ三節ニシテ黒ク、先端ニ爪ヲ有ス。腹部ハ淡褐色ニシテ中央凹ミ溝狀ヲナシ、氣門ハ黒クシテ明カナリ

體長五分、肩幅三分五厘。

被害植物　柑橘。

分布　臺灣。

(79)　かぼちやかめむし。　　第四十版 (14)

學名　Aspongopus ochreus West.

昆蟲學上ノ位置。

有吻目 Rhynchota.

異翅亞目 Heteroptera.

陸棲類 Geocores.

椿象科 Pentatomidae.

亞科 Asopinae.

成蟲 體楕圓形、體色濃褐色、頭ハ小ニシテ縱溝ヲ有シ先端稍〻圓シ複眼ハ球形ニ突出シ大ナリ二箇ノ單眼ハ複眼ノ後方ニ位ス。觸角ハ五節ニシテ複眼ノ前方ヨリ起リ末端節ハ黃色ヲ呈シ、第四節最モ長ク。口吻ハ四節ヨリナリ中第二節最長シ。前胸背ニハ全面横皺刻多ク。稜狀部ハ稍〻三角形ヲナシ體ノ半ニ達ス。前翅ハ稍〻長方形ニシテ革質部狹ク、膜質部廣クシテ翅脈判然セリ。腹部ノ兩側ハ及狀ヲナシ、黃色ノ五箇ノ紋アリ。跗節ハ三節ニシテ二爪ヲ有ス。體長六分。肩幅三分。

被害植物 南瓜、胡瓜。

分布 臺灣、九州、四國、本州。

(80) こなが。

學名 Plutella maculipennis Curt.

異名 P. crusiferarum Zell.

昆蟲學上ノ位置。

第三十一版 (7)

鱗翅目 Lepidoptera.

蛾亞目 Heterocera.

菜蛾科 Plutellidae.

成蟲 觸角ハ細長ニシテ常ニ二本ヲ前方ニ伸出シ、翅ハ狹長ニシテ前後兩翅共長キ緣毛ヲ有ス、靜止ノ際ハ翅ヲ體ニ沿ウテ疊ムガ故ニ緣毛ハ體ノ後方及ビ後背部ニ現ハル。頭胸腹ハ微ニ黃色ヲ帶ビタル灰色ナリ。翅ハ前後共彩色ヲ異ニス。前翅ニアリテハ帶黃暗色ニシテ不明ナル黑褐色ノ微小點ヲ散在シ、後緣ニハ淡灰白ノ大ナル三箇ノ斑點アリ。是等ハ後緣ニテ連續ス。故ニ靜止ノ際之レヲ見ルトキハ兩翅相合シテ宛モ連球狀ノ紋ヲ現ハス。後翅ハ全體暗灰色ニシテ無紋ナリ。體長二分內外、前翅ノ開張五分內外。

卵子 扁平ニシテ稍〻橢圓、淡綠色ニシテ柔軟ナリ。直徑一厘弱。

幼蟲 孵化當時ハ體長二厘弱暗灰色充分成長スルニ至レバ體長四分ニ及ビ圓筒形ニシテ稍〻扁平ナリ。細長ニシテ十二環節ヨリナリ、體ノ第七、八ノ兩節最モ廣ク頭尾ニ向ヒ細小トナル頭部ハ灰褐色ニシテ數箇ノ褐點ヲ散在シ第一節ノ硬皮板ハ少シク暗色ニシテ他ハ全體綠色ナリ。體線ハ微ニシテ判然セザレドモ亞背線及ビ氣門上下線ハ僅ニ見ユ。線ニ沿ウテ每節亞背線ニハ一箇宛、氣門上線ニハ二箇宛、氣門下線ニハ一箇宛都合一節ニ八箇ノ淡綠色ノ小點ヲ有シ、ソレヨリ各一本宛ノ軟毛ヲ生ゼリ。

蛹 有繭被蛹ニシテ長サ二分內外、圓筒形ニシテ尾部細ク全體暗褐色ナリ。頭及ビ翅鞘ハ桃紅

色ヲ呈シ、繭ハ紡錘形白色網狀ニシテ粗ナリ。

經過習性　成蟲ハ菜類十字花科ノ葉ノ表裏ヲ問ハズ葉脈ニ沿ヒテ一箇宛產卵シ是ヨリ孵化セル幼蟲ハ獨棲ヲナシ常ニ葉裏ニ生活シ、粗ニ絲ヲ張リテ其內ニ潛ミ葉ヲ食害ス。多クハ表面ノ表皮ヲ殘スヲ常トス。性敏捷ニシテ前後ニ走リ老熟スレバ其棲所ニ粗ナル白繭ヲ營ミ化蛹ス。

此表ハ三十八年ヨリ翌三十九年ニ亙リテ調査セルモノニシテ世代日數ハ產卵ヨリ羽化迄デノ日數ヲ掲ゲタリ。

世紀	產卵（年月日）	孵化（月日）	結繭（月日）	化蛹（月日）	羽化（月日）	世代日數（日）
四世紀	三八、五、四	五、八	五、一五	五、一六	五、二一	二三
五世紀	五、二六	五、三〇	六、七	六、八	六、一一	二〇
六世紀	六、一三	六、一六	六、二九	六、二三	六、二六	一八
七世紀	六、三〇	七、三	七、九	七、一〇	七、一二	一三
八世紀	七、一二	七、一五	七、二〇	七、二一	七、二六	一八
九世紀	七、二九	八、二	八、七	—	八、一三	二〇
十世紀	八、一七	八、二一	八、二八	八、二九	九、二	一九
十一世紀	九、四	九、九	九、一七	九、一八	九、二三	二〇
十二世紀	九、二四	九、二九	一〇、七	一〇、九	一〇、一四	二三
十三世紀	一〇、一六	一〇、二〇	一〇、二〇	一一、一	一一、七	二四

十四世紀	一一、八	一一、一四		一一、二八	一一、三〇	一二、八	三七
十五世紀	一二、一四	一二、二〇	三十九年 一、四	一、六	一、一一	三〇
一世紀	一、一三	一、二一	二、七	二、九	二、一八	四一
二世紀	二、二一	三、三	三、二三	三、二四	四、一	四二
三世紀	四、三	四、八	四、一九	四、二〇	四、二三	二四
四世紀	四、二七	五、三	五、一二	五、一三	五、一七	二三

表中産卵及孵化ハ其調査確ナルモ化蛹ノ觀察ハ或ハ誤査アルベシ

被害植物　薔薇、甘藍、其他一般菜類。

分布　北海道、本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　(滿洲)支那、歐洲。

(81)　あときはまき　第三十二版(1)

學名　Archips asiaticus Wals.

異名　A. podana. Schiff.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

葉捲蛾科　Tortricidae.

成蟲　翅ヲ疊ム時ハ其形鐘狀ヲナシ、觸角ハ糸狀ニシテ褐色、前翅ハ黄褐色稍〻長方形ニシテ前縁ハ弓狀ニ張リ前縁角突出ス。夫ヨリ少シク隔タリ三角形ノ黒褐紋アリ。中央ニハ前縁ヨリ外縁ニ向ヒ斜走スル太キ黒褐ノ横帶ヲ有ス。基部ニ接シタル後縁ニ黒褐紋アリ。翅面ニハ稍〻太キ褐色ナル四條ノ横線アリ。其ノ間ニ細線アリテ網狀ヲナス。後翅ノ前縁ハ白色、外縁ハ三角形ニシテ橙黄色ヲ呈シ、内縁ハ灰色ナリ。體長三分五厘翅ノ開張九分乃至九分五厘。

卵　僂頭狀ニシテ透明、恰モ露滴ノ如ク直徑一厘強ナリ。

幼蟲　細長淡緑色、暗緑ノ背線ヲ有ス。頭ハ赤褐色ヲ呈シ後部ニアル八條ノ黒褐色斑紋ノ其ノ間隔略〻相等シク淡色毛ヲ粗生ス。第一節ノ硬皮板ハ暗褐色ニシテ兩側ニ太キ黒褐斑紋アリ。體ノ環節ニハ體色同様ノ疣狀突起アリテ其ノ中ニハ更ニ同色ノ一點ヲ有シ、是ヨリ各一本宛ノ淡色毛ヲ生ズ。腹面及ビ腹脚ハ灰白、胸脚ハ黒色ヲ呈ス。體長七分内外ニ達ス。

蛹　紡錘形ニシテ頭胸ハ黒褐色、腹部ハ帶緑褐色ニシテ尾端ニ一刺ヲ挺出シ其ノ末端ニハ三本ノ褐色毛ヲ生ズ。腹面ハ背面ヨリ稍〻淡シ。體長三分九厘。

經過習性　未ダ明カナラザルモ一月上旬成蟲出デ茶葉ノ裏面ニ一個宛産卵ス。卵ハ約一週間内外ニシテ孵化シ葉ヲ捲キテ食シ、人若シ是レニ觸ルレバ直ニ捲葉外ニ出デ絹糸ヲ出シテ垂下シ、他ニ移轉シ再ビ捲葉ヲ作リ其ノ中ニ有リテ充分葉ヲ食ス。老熟スルニ至レバ薄キ繭ヲ作リテ化蛹ス。

被害植物　茶。

分布　北海道、本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、海南島。

(82) わたのめいが。　第三十二版(5)

學名　Sylepta (Botys) derogata Fabr.

異名　Zeluronia salomealis, Wk.

Botys basipunctalis Brem.

Sylepta multilinealis Gun.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蟲蛾科　Pyralidae.

野螟蛾亞科　Pyraustinae.

成蟲　全體帶黃白色、複眼ハ黒ク觸角ハ細ク鞭狀ヲナス。前翅ハ不等邊三角形ニシテ翅底ニ小黒點三箇アリ。中後線ニアルモノ最モ明カナリ。翅ノ四分ノ一ノ基部ニ横線アリ、之ヨリ少シク外方ニ環狀紋及ビ腎臟紋アリ。其ノ圓紋ノ下ニハ稍〻小ニシテ不正橢圓紋アリ又腎臟紋ト外縁トノ間ニハ二條ノ横線波狀ヲナシテ前縁ヨリ後縁ニ亙レリ。外縁ハ暗褐縁毛ハ光澤アル白色ニシテ其ノ中間ニ細キ暗褐條アリ。後翅ニハ翅底ニ近ク前翅ヨリ走レル横線ヲ受ケ

後線ニ及ビ其中位ニ環狀紋ヲ有ス。之レニ次ギ外線迄ノ間ニ細キ三條ノ線ヲ有ス。是等ノ線紋ハ暗褐色ナリ、又翅面ハ光線反射ノ工合ニヨリ紅紫色ノ光輝ヲ發シ、外線ニ近ヅクニ從ヒ黄褐色ヲ帶ブ。裏面ハ僅カニ表面ノ斑紋ヲ透視スルノミ。脚ハ色彩ナク細長ニシテ後肢ノ脛節刺割合ニ長シ體長三四分開張八九分ナリ。

卵　葉裏ノ葉脈ニ接シ一粒宛産附ス。其形扁平ニシテ楕圓、長サ三厘幅二厘五毛アリ帶青乳白色ナリ。

幼蟲　五齢ニ成長セルモノ、地色ハ綠色ニシテ背線明瞭ナリ。氣門線ニヨリ背腹二分セラレ背面ハ濃厚ニシテ腹面ハ稍々淡綠白色ナリ。頭ハ堅硬ナラズシテ不規則ナル黒斑ヲ有シ、第一節ノ硬皮板ハ黒ク其ノ中央明カナラズ。爲メニ兩側ニ二大黒斑ヲ有スルノ觀アリ。又各節ハ皺ニヨリテ二分セラレ各、背面ニ三箇宛ノ小隆起ノ點線ヲ有シ右突起物ヨリハ一本宛ノ淡褐色ノ毛ヲ生ズ。此ノ隆起點線ハ氣門下ニテ合シ一條トナリ腹部ヲ週ル。此ノ部ニ有スル突起物ヨリ二本宛ノ毛ヲ發ス。胸脚ハ四節ヨリナリ、第一及ビ第二三ノ三節ハ黒ク第四節ハ淡褐ニシテ其ノ端ハ二爪ヲ有ス。腹部ハ淡褐尾脚ハ體ノ後方ニ現レ後面黑シ、老熟スル時ハ桃紅色ヲ呈ス。體長九分内外。

蛹　體ハ細キ圓筒狀ヲ呈シ濃褐色ナリ。被蛹ニシテ腹ハ九節ヨリナリ尾端ニハ刺狀突起ヲ有ス。又翅鞘ハ第四節ニ及ブ。綴葉中ニ化蛹ス。

經過習性　幼蟲ハ葉片ヲ引キ寄セ糸ニテ綴リ、内ニアリテ葉ヲ食シ、老熟スル時ハ其ノ中ニ蛹

化ス。棉、扶桑花等ヲ最モ好ミ葵、木芙蓉等ヲモ食ス。幼蟲態ニテ越年ス。

經過 ＼ 世紀	產卵	孵化	化蛹	羽化	世代日數
第四世紀	三十九年 七月二十日	三十九年 七月二十四日	三十九年 八月十五日	四十年 八月二十二日	三百九十九日
第五世紀	同 八月二十九日	同 九月二日	同 九月二十二日	同 九月二十八日	三百九十六日
第六世紀	同 十月二日	同 十月六日	四十年 三月二十五日	同 四月九日	百九十日
第一世紀	同 四月十九日	同 四月二十四日	同 五月十六日	同 五月二十四日	四百〇一日
第二世紀	同 五月二十七日	同 五月三十一日	同 六月十七日	同 六月二十三日	三百九十三日
第三世紀	同 六月二十六日	同 六月二十九日	同 七月十五日	同 七月二十一日	三百九十一日
第四世紀	同 七月二十三日	同 七月二十八日	同 八月十八日	同 八月二十四日	三百九十八日
第五世紀	同 八月二十八日	同 九月一日	同 九月二十一日	同 九月二十七日	三百九十六日

被害植物　棉、扶桑花、芙蓉等ナリ。

分布　本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　朝鮮、支那、(海南島)印度、びるま、濠洲、せいろん。

(83)　うりのめいが。

學名　Endioptis hyalinata L.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

第十三版(7)

螟蛾科　Pyralidae.

野螟蛾亞科　Pyraustinae.

成蟲　頭、胸背ハ灰黑色、複眼ハ球形ニシテ大、黑褐色ヲ呈シ凸出セリ、上端ヨリ黃色ノ細線數條ヲ射出ス。觸角ハ鞭狀白色ナレドモ基部ヨリ約一分五厘ノ部分ハ暗灰色ヲ呈シ、長サ尾端ニ達シ複眼ノ間ヨリ出ヅ。下唇鬚ハ幅廣ク褐色ナレドモ下面ノ小部分ハ白色、口吻ハ長ク體ノ一半以上ニ達ス、前翅ハ不等邊三角形ヲナシ、前緣角ハ尖リ、前緣及ビ外緣ハ幅廣ク黑褐色ニ緣トラレ爲メニ靜止ノ際ハ三角形ノ白紋ヲ現ハス。後翅ハ外緣ニ沿ヒ前緣角ヨリ後緣ニ亙ル黑帶アリテ、前翅ノモノト相連續シテ一帶ヲナス。腹部ハ細長ニシテ白色ナリト雖モ第六七節ハ灰黑色ヲ呈ス。尾端ハ黃色ニシテ尖端ニ黑色ノ長毛束ヲ有ス。腹面ハ白色、後肢ハ割合ニ長シ。體長四分翅ノ開張八分。

卵　扁平橢圓形ニシテ淡黃綠色ヲ呈シ、全面ニハ龜甲狀ヲナセル紋理アリ。長徑二厘。

幼蟲　細長ニシテ圓筒狀ヲ呈シ、背線明カナラズ。亞背線ハ白色ニシテ明亮ナリ、氣門線ハ細カクテ不明。頭ハ體ヨリ遙ニ淡色ニシテ柔軟、口部ト單眼ノミ黑ク、第一環節ニ硬皮板アリ體毛少ナシ。體長七分乃至八分。

蛹　細長ナル圓筒狀ニシテ黑褐色ヲ呈シ、頭部尖リ、眼部ハ黑ク翅鞘ハ體ノ四節ニ至リ觸角鞘ハ延長シ第六節ニ及ブ。幼蟲ノ住セル巢中ニアリ、體長四分五厘內外。

經過習性　成蟲ハ晝間ハ葉間ニアリ。主ニ夜間出デ、產卵スルモノゝ如ク、性敏活ニシテ靜止

ノ際ハ頭尾ヲ擧ゲテ船形トナリ、常ニ尾端ニ存スル長キ體毛ヲ放テ、射狀ニ開展シ緩カニ動搖スルノ性アリ。靜止ノ際ハ斜ニ半開シ翅ノ中央ノ白色部ハ山形ヲナス交尾終レバ葉裏ノ葉脈ニ沿ヒテ、一粒宛點々產下シ、幼蟲ハ糸ヲ吐キテ葉ヲ綴リ、其ノ中ニ有リ葉肉ヲ食シ、成長スルニ從ヒ孔ヲ穿チテ、嫩芽及ビ腋芽ヲ食フ。又幼瓜ヲ食スル事有リ。老熟スレバ更ニ少許ノ絲ヲ張リ、其ノ中ニ蛹化ス。年何回ノ發生ナルカ未ダ明カナラズ。

被害植物　胡瓜。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　濠洲、支那印度。

(84)　はひまだらのめいが。　第三十一版(1)

學名　*Hellula undalis* Fab.

昆蟲學上ノ位置

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae.

野螟蛾亞科　Pyraustinae.

成蟲　翅ヲ半開ニ靜止シ翅端遙ニ體ノ後ニ出デ、觸角ハ絲狀ニシテ複眼ハ黑ク、肢ハ長ク體外ニ現レ後肢ハ體下ニ隱レテ見エズ。全體灰白色ノ鱗毛ヲ被リ翅面ニハ黑色ノ太キ四箇ノ半

圓紋ヲ有シ、他ニ不規則ノ鋸齒狀紋ヲ散布ス。又翅ヲ横斷スル三線アリ。前後兩翅ヲ外縁ニ沿ヒ近ク兩翅ヲ通ジテ十六箇ノ小黑點アリ。後翅ハ無紋ニシテ濃灰白色ナリ少シク光澤アリテ桃紅色ヲ帶ブ。翅ノ開張五分三厘、體長二分五厘。

卵子　一厘弱橢圓形ニシテ卵殼軟ク産卵當時ハ黄白色ヲ呈スレドモ次第ニ橙黄色トナル。

幼蟲　充分成長セルモノハ四五分ニ達シ、十二環節ヨリナリ頭ハ黑ク、體ハ淡褐色ニシテ背面ニハ五條ノ褐色線ヲ有シ、第一節ニハ十二三箇ノ小ナル黄褐色點ヲ半月形ニ有シ、毎節ニハ六箇ノ小黑點アリ。夫レヨリ短キ軟毛ヲ生ズ。

蛹　稍ミ細長ニシテ圓筒形ヲナシ、褐色ニシテ尾端ニ進ムニ從ヒ細シ。複眼部ハ黑ク翅鞘ハ腹部第四節ノ下端ニ達シ、體ハ割合ニ大ナリ。體長二分二三厘幅五六厘。

經過習性　成蟲ハ少シク慕光性アリ、夜間出デ、葉裏ノ葉脈ニ沿ヒテ一二粒宛産付シ、之ヨリ孵化セルモノハ心部ニ食ヒ入リ、特ニ嫩芽ヲ好ミ次第ニ深ク喰ヒ込ミ老熟スレバ淺ク土中ニ入リテ、薄繭ヲ營ミ内ニ化蛹ス。此害蟲ニ侵サレタルモノハ腐敗シ易ク、又萎縮スルモノ多シ、年何回發生スルカ未ダ明カナラザレ共、一世紀日數約一箇月ヲ要スルヨリ考フレバ、年數回ノ發生ヲナスモノヽ如シ。

被害植物　十字花植物殊ニ大根。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　印度亞弗利加、濠洲。

まめのめいが。

學名　Marnca testulalis Geyer.

異名　Hydrocampa aquatilis Boisd.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae.

野螟蛾亞科　Pyraustinae.

成蟲　全體灰黃色複眼ハ稍〻腎臟形ヲナシテ突出シ、小豆色ナリ。觸角ハ鞭狀灰褐色ニシテ體ヨリ稍〻長ク、下唇鬚ハ前方ニ挺出シ、頭ノ二倍ノ長サヲ有シ外側ノ大半ハ褐色、其ノ一部ハ白色ヲ呈ス。胸背及ビ腹背ハ褐色或ハ灰黃色ナル者アリ。前翅ハ暗灰黃色ヲ呈シ翅ノ中央ニ二箇ノ透明ニシテ金屬性ノ光澤アル紋ヲ有ス。此ノ紋ノ周圍ハ細キ黑褐色ニ縁トラレ二箇ノ中一ノハ中室ノ中央ニ位シ其他ハ大ニシテ前緣脈ノ三分ノ一ノ處ヨリ初マリ第四脈ニ至ル細長キ斜狀紋アリ。緣毛ハ灰黑色複翅ハ透明ニシテ前緣ハ灰色、外緣ハ暗灰黃色ヲ呈シ、黑色波狀線ヲ以テ半透明ノ界ヲナス。是ヨリ内側ニハ四條ノ判明セザル暗灰色ノ波狀線ヲ有ス緣毛ハ前翅ノ者ト同樣内緣毛ハ白色ニシテ長シ。腹部ハ細長ニシテ下面ハ灰白色脚ハ白色ニシテ細長ク殊ニ蹠節ハ長シ體長三分五厘翅ノ開張八分五厘。

幼蟲　充分成長スル時ハ六分五厘ニ達ス。地色ハ淡黃色ニシテ細長ク圓錐形ヲナシ「さつまいもめいが」ノ幼蟲ニ酷似ス。頭ハ淡褐色第一節ノ硬皮板ハ黑褐色ヲ呈シ、各節ニハ十箇乃至十四箇ノ疣突起アリ。背面ニアル者ハ黑褐色ヲ呈シ、側面及ビ腹面ニアル者ハ體色ヨリ少シク濃色ナリ。是ヨリ一二本ノ黃色細長ヲ生ズ。第十二節ノ背面モ亦褐色ノ硬皮板ヲ有ス。氣門淡褐色ニシテ橢圓形ナリ。

蛹　褐色ニシテ細長ク、頭ハ突出ス。レース地樣ノ粗ナル灰白色ノ薄繭内ニアリ。體長三分内外

經過習性　年何回ノ發生ナルカ未ダ知ル事ヲ得ザルモ、恐ラクハ四五回ノ發生ナル可シ。雌蟲ハ豆莢ノ柄ニ近キ處ニ產卵シ、是ヨリ孵化シタル幼蟲ハ直ニ豆ノ莢中ニ入リ、種實ヲ食ヒ盡シ、再ビ他ノ健全ナル莢ニ轉ジ基部ヨリ喰入ス。其ノ食害スルヤ褐色ノ軟糞ヲ蝕入孔ヨリ出スヲ以テ容易ニ其ノ存在ヲ認メ得ベシ。斯クシテ充分成長スレバ、莢ヲ辭シテ地上ニ下リ、葉片ヲ綴メテ粗繭ヲ作リ、其ノ中ニ化蛹ス。是ヨリ羽化セル成蟲ハ活潑ニシテ晝間モ盛ニ飛翔ス。慕光性アリ。

被害植物　小豆、菜豆、刀豆、豇豆。

分布　北海道、本州、九州、四國、臺灣、沖繩。

外國ニ於ケル分布　支那（海南島）、印度、馬來亞弗利加、朝鮮。

(86)　せすぢきのめいが。　第十七版 (7)

學名　Pyrausta damoalis Wlk.

異名　Hapalia dorsivittata Moor.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae.

野螟蛾亞科　Pyraustinae.

成蟲　體黃色、複眼ハ綠色ヲ呈シ腎臓形ナリ。觸角ハ鞭状ニシテ長ク、複眼ノ間ヨリ起ル。下唇鬚ハ短大ニシテ頭ヨリ稍ゝ長シ。翅ハ黃色ナレドモ暗色ノ光澤ヲ有ス。前翅ハ細長ク外角ハ尖リ灰黑色ノ三條ノ波狀横線ヲ有シ內二條ハ後翅ニ連續シ外方ニ有ル者ハ第三脈ヨリ起レリ緣毛ハ暗灰黑色ニシテ粗ナリ。腹部ハ細長黃白色ヲ呈ス。體長四分五厘、翅ノ開張一寸一分內外ナリ。

幼蟲　體細長ク地色ハ淡綠色ナリ。頭ハ大ニシテ黑褐色ヲ呈ス。顳顬板ニハ(∴)狀ニ黑點ヲ有ス前頭板ノ中央ニハ一箇ノ斑紋ヲ有シ、何レモ黃色ナリ。大腮ハ赤褐色、背線ハ濃ク、氣門ハ黃色楕圓形ニシテ第一節ニハ黑褐色ノ硬質板アリ硬質板ノ中央ニハ黃綠色ノ線ヲ現ス。各節ニ微小ノ黃色疣狀突起數箇ヲ有シ各突起ヨリ黃色ノ長毛ヲ生ズ。胸脚ハ黑褐色腹部ハ地色ト同色ナリ。體長七分。

蛹　紡錘形ニシテ黑褐色ナリ。前中胸背ハ屋根形ニ隆起シ横皺多ク腹部ノ第五六七節ノ背上

ニハ、各四箇ノ刺狀突起ヲ有ス。捲葉內ニ化蛹ス。體長四分五厘內外。

經過習性　未ダ不明ナレ共、成蟲ノ第一回發生ハ三月中旬ニシテ葉上ニ一箇宛產卵スルガ如シ。孵化後ハ直ニ葉ヲ捲キ其ノ中ニアリテ葉ヲ食シ運動活潑ナリ。充分成長スレバ捲葉中ニ化蛹ス。

被害植物　苧麻。

分布　九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　朝鮮、支那(海南島)、印度。

(87)　こぶのめいが。　第八版

學名　Cnaphalocrocis medinalis Gn.

異名　Cnaphalocrocis Jolinalis Ld.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae.

野螟蛾亞科　Pyraustinae.

成蟲　全體黃色ノ光澤アル微小ノ蛾ニシテ、頭部ハ體ニ比シ大、下唇鬚ハ短太長サ頭ノ二倍ニ達セズ。前方ニ突出シ褐色ヲ呈スルモ、其ノ下面ニ灰白色ノ細毛ヲ密生ス。複眼ハ球狀ニシテ

甚シク突起シ黑褐色ヲ呈ス。觸角ハ糸狀ニシテ細長ク殆ンド前翅端ニ達シ暗褐色ナリ。前翅ハ略ボ等邊三角形ヲナシ黃色ニシテ前緣及ビ外緣ニ沿ヒタル部ハ褐色ヲ帶ブ。前緣ヨリ後緣ニ至ル二條ノ稍〻並行セル細キ褐色線アリ。此ノ二線ノ中央ニ於テ前緣ヨリ翅ノ中央ニ達スル稍〻太キ褐色ノ短線ヲ有ス。後翅ハ前翅ト殆ンド等形ニシテ、地色モ亦略〻同樣ナリ。後緣ハ褐色ヲ呈シ中央ニハ、前緣ニ並行セル二箇ノ細キ褐線ヲ有ス。是等ハ皆前翅ノモノト相連絡ス。肢ハ細小白色ニシテ光澤アリ少シク黃色ヲ帶ブ、前肢ノ第一跗節ハ殊ニ膨大シテ黑褐色ノ剛毛ヲ裝フ。腹部ハ中庸大ニシテ其ノ末端ノ背面ハ黑褐色ヲ呈シ、其ノ部分ニ二箇ノ稍〻太キ白縱線ヲ有ス。

幼蟲　圓筒形ニシテ細長。黃色ヲ帶ブ。背線亞背線、氣門線等ハ孰レモ皆殆ド見エズ。全體長キ褐色ノ硬毛ヲ生ズ。頭部及ビ第一環節ニアル硬皮板ハ褐色。頭部ノ先端ハ濃褐色ヲ帶ブ。背面稍〻綠色ヲ帶ベドモ老熟セバ濃黃色トナル。脚ハ善ク發達シ充分成長シタル者ハ體長四分三厘乃至四分八厘。

蛹　圓筒形ニシテ細長淡褐色ヲ呈シ、頭部及ビ尾端ハ小ニシテ褐色ヲ帶ブ。觸角鞘ハ各環節稍〻明白ナリ。腹部ノ氣門ハ甚ダ微小ニシテ一見不明ナルコトアリ。尾端ニハ數多ノ小刺ヲ生ズ。卷葉中ニ薄キ紙樣ノ白繭ヲ作リテ其ノ中ニ化蛹ス。

卵子　扁平ニシテ鱗片狀ヲ呈シ、淡黃色ニシテ不透明ナリ。サレド孵化前ニ近ケレバ次第ニ濃色トナリ、黑點ヲ生ズ。卵子ハ三四箇宛並列シテ點々產付ス。

經過習性　一年六七囘ノ發生ヲナスモノヽ如シ。成蟲ハ苗間又ハ稻株間ニ潜伏シ夜間飛翔產卵ス燈火ヲ慕フ性アリ。稻葉ノ表面ニ三四箇宛ヲ點々產卵ス。卵ハ淡黃色半透明ニシテ扁平稍ミ鱗狀ヲナセリ。幼蟲ハ普通一枚ノ葉ノ兩側緣ヲ糸ニテ綴リ筒狀トナシ、内ニアリテ葉面ノ表皮ヲ殘シテ食害ス。爲メニ稻葉ハ白變ス。又數葉ヲ綴ルコトアリ或ハ葉端ヲ折リ合スルモノアリ。幼蟲ハ步行早ク手ヲ觸ル丶ヤ活潑ニ身ヲ跳ラシテ逃グ。老熟スレバ捲葉中ニ薄キ紙狀ノ繭ヲ作リテ化蛹スルモ往ミ葉鞘内ニ化蛹スル者アリ。第二期作收穫後ハ雜草間ニ生息ス

被害植物　稻イヌビエ、甘蔗。

分布　本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　セーろん、びるま、ぺらた、濠洲、印度、支那。

第三十二版(2)

(88)　いねみづめいが。

學名　Nymphula (Hydrocampa) fluctuosalis Zell.

昆學蟲上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae.

水螟亞科　Hydrocampinae.

成蟲　微小ノ蛾ニシテ頭部ハ體ニ比シ大ニシテ球形、下唇鬚ハ短太上方ニ彎曲シ褐色ヲ呈シ下面ハ白色ナリ。其末端ハ細小ニシテ白色ナリ。複眼ハ大ニシテ球形、淡黑色ヲ呈ス。觸角ハ糸

狀ニシテ前翅ノ半バ以上ニ達シ、淡褐色ニシテ各節ノ基部ハ白色恰モ白環ヲ廻ラセルガ如キ觀アリ胸部ハ頭ヨリ幅狹ク其ノ背面ハ白色ニシテ二箇ノ黑色細小橫線ヲ有ス。前翅ハ細ク其ノ形いつてんおほめいがニ類似シ白色ニシテ光澤ヲ有シ、外緣ニ近キ處ニ黑色ノ略ボ相竝行セル弓狀ノ四橫線ヲ有ス。此ノ橫線ノ各距離ハ殆ド相等シ。外線ト第一橫線トノ間及ビ第三及ビ第四橫線ノ間ハ黃色ヲ呈ス。是等ハ四橫線ノ內方ニ二箇ノ稍〻太キ斜走セル黑線ヲ有ス。其ノ內翅底ニ近キ者ハ殆ド前緣ト相竝行ス。第一線ノ中央及ビ後緣ニ近キ處ニ黃色部ヲ有ス。前緣ハ黃色ニシテ黑色點ヲ不規則ニ散布ス。外緣ハ黑色線ヲナシ、白色ノ緣毛ヲ有ス。後翅ハ小サク色ハ前翅ト同樣ニシテ前緣ノ基部ヨリ殆ド同距離ニ六箇ノ黑色ナル橫線ヲ放射ス。外緣ト第一橫線及ビ第三橫線第四橫線トノ間ハ黃色ヲ呈ス。略ヾ前翅ト同樣ノ彩色ヲ有ス。肢ハ細小ニシテ長ク光澤アル白色ナレドモ、前肢ノ腿節及ビ脛節ハ內面光澤アル褐色ヲ呈ス。腹部ハ黃褐色ニシテ背面ニハ各節ニ黑橫帶ヲ有ス。體長二分乃至三厘五分、翅ノ開張四分三厘乃至四分五厘。

被害植物　稻。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、印度、濠洲、びるま。

(89)　さつまいもほそめいが。

學名　Critonia Sp.

第三十三版

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目 Lepidoptera.

蛾亞目 Heterocera

螟蛾科 Pyralidae.

細螟蛾亞科 Anerastiinae.

成蟲　細小ナル種類ニシテ灰黑色、頭ハ比較的大ニシテ觸角ハ鞭狀、殆ド體長ト同ジ、灰色ニシテ細ク、下唇鬚ハ長ク前方ニ左右平行シテ突出ス。複眼ハ球形ニシテ灰色左右甚ダ距ル。前胸背ハ短クシテ圓ク、背上ニ灰色ノ毛多ク存在ス。前翅ハ細長ニシテ灰黑、外緣ニ至ルニ從ヒテ幅廣ク、前緣直線ヲナシ、後緣ハ少シク弓狀ヲ呈シ、外緣ハ圓ク前緣角ハ尖レリ。緣毛ハ短ク灰色ナリ。後翅ハ細長ニシテ白色、緣毛ハ灰白ヲ呈ス。腹部ハ細長ニシテ前翅ヨリ短ク淡黑色ナリ。體長一分九厘開張五分弱。

卵子　微小ニシテ殆ド無色、落花生ノ莢狀ヲナシ、少シク縱皺ヲ有シ、是ニ横黑點ヲ散布ス。長徑一厘五毛内外。

幼蟲　甚ダ細長淡黃色ニシテ扁平ナリ。頭部ハ細長ニシテ背面ノ前半ニハ黑褐ノ紋ヲ有シ、前胸背ハ殆ド方形ニシテ兩側ニ黑褐紋アリ。中胸背ハ後半黑褐色、後胸背三分ノ二ヨリ後部黑褐色ヲ呈ス。第一第二ノ兩腹環節ノ背面モ亦後胸背ト同色ニシテ他ノ腹節背面ニハ二縱條ノ褐色線ヲ有シ、且四箇ノ小黑點アリ。胸部ニノミ褐色ノ小脚ヲ有シ、腹部ニハ全ク之ヲ缺キ

體面ニハ淡褐色ノ細毛ヲ粗生ス。體長四分三厘。

蛹　全體淡褐色ニシテ細長、尾端ハ上方ニ彎曲シ先端尖レリ。頭ハ小ニシテ少シク下方ニ向ヒ複眼部ハ球形ニシテ稍〻濃色翅鞘ハ長ク體面ニハ微毛ヲ粗生ス。體長四分。

經過習性　年何回發生スルヤ未ダ明カナラズ。成蟲ハ主ニ夜間出デ甘蔗葉ノ表面或ハ裏面ノ中脈ニ接シ一箇宛産卵シ之ヨリ孵化セル幼蟲ハ葉ノ中脈ニ沿ヒ內折シ兩葉緣ヲ合セ內ニ住ス、又二葉ヲ合スルモノ或ハ葉緣ヲ折リ疊ミ中ニ棲息シ內面ノ葉肉ヲ食ヒ、充分成長セバ少シク糸ヲ吐キ其ノ中ニ化蛹スルモノアリ、蛹ハ四五日ニシテ蛾化ス、該蟲ハ秋季ヨリ冬季ニ渡リ盛ンニ繁殖ス。

被害植物　甘蔗。

分布　臺灣。

(90) さつまいものめいが。　第三版

學名　Omphisa anastomosalis Guen.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae.

野螟蛾亞科　Pyraustinae.

成蟲　體ハ黄色複眼ハ球形黒褐色ニシテ大ナリ觸角ハ鞭狀ニシテ淡褐色ヲ呈シ甚ダ長ク殆ド尾端ニ及ブ前翅ハ灰黄色外線ハ灰黒色ノ細キ線ヲ以テ縁トセラレ前縁角及ビ是ヨリ約五厘ノ内方ニ發スル二條ノ灰黒線ハ第五脈ト第六脈トノ間ニ於テ交叉シ恰モ×形ヲ呈ス且ツ前縁角ヨリ發スル者ハ外縁ニ並行シテ後翅ノ第六脈ニ達シ之ニ平行シ前翅ノ第五脈ヨリ發セル灰黒線ハ後翅ノ中央ヲ過ギテ後翅ノ内縁ニ達ス此ノ線ノ内部ハ前翅ニ於テハ細線ノ網狀ヲナスト雖モ判然セズシテ灰黒色ニ塗リタルノ觀ヲ呈ス後翅ハ透明ニ近ク其ノ基部ハ灰黒色ナリ外縁ニアル灰黒線ハ前翅ノ者ヨリ太ク翅端ハ灰黒色ナリ縁毛ハ黄色ヲ呈ス體長五分内外翅ノ開張一寸二分内外

卵子　扁平長楕圓形ニシテ孵化前ニ至レバ褐色ヲ呈ス葉ノ表裏ニ一粒宛産付ス長徑三厘内外アリ

幼蟲　體圓筒形地色ハ稍ゝ帶紫淡黄色ナリ頭部ハ赤褐色大腮ハ黒褐色ニシテ末端ハ鋸齒狀ヲ呈ス第一節ハ小ニシテ灰黄色ノ硬皮板ヲ有ス氣門ハ楕圓形ニシテ黒色ナリ第二環節以下第十一節ニ至ル各環節ノ背面ニハ大小四箇ノ灰褐色ノ斑紋相前後シテ並ビ各側面ニハ環節接イ部ニ近ク氣門大ノ黒點ヲ有ス四箇ノ灰褐紋ハ氣門ノ前後左右背面ニ存在セル者ト同色ノ斑紋四箇アリ是等ノ斑紋ハ稍ゝ隆起シ一本ノ粗毛ヲ生ズ氣門ハ楕圓形ニシテ黒色ナリ胸部ハ淡黄腹脚ハ灰色ナリ體長一寸内外ニ達ス

蛹　長楕圓形ニシテ赤褐色ヲ呈シ背部特ニ濃厚ナリ體長五分内外ニシテ基内ニ厚キ白繭ヲ

作リ蛹化ス。

經過習性　年幾回ノ發生ナルヤ明カナラズ、發生甚ダ不規則ニシテ幼蟲蛹等周歳之ヲ見ル成蟲ハ晝間葉裏ニ靜止シ夜間飛翔ス稀レニ燈火ニ來ルモノアリ。幼蟲ハ葉柄及ビ葉腋ヨリ蝕入シ基ノ下部ニ下リ或ハ土中二三寸ノ深サニアル甘藷ノ塊根ニ蝕入ス。老熟スレバ其内ニ繭ヲ作リテ化蛹ス。該蟲ニ侵サレタルモノハ枯死スルコトナキモ、收量ヲ減ズルコト大ナリ甘藷ノ種類ト被害トノ關係ヲ知ラン爲メ行ヒタル試驗ノ結果ヲ表示スレバ左ノ如シ(一種ヲ五十株宛トナセリ)

明治四十年九月十日移植

(明治四十三年十一月二十三日調査)

種類名	原産地	被害莖數
黄枝	臺北	三十本
潮州	臺北	四十二本
オノンダ	沖繩	二十五本
クラガー	沖繩	二十七本
コチカツナハヤ	沖繩	三十本
ボケ	鹿兒島	十三本
元地	鹿兒島	十二本
赤四十日	鹿兒島	二十三本
下總	農科大學	二十一本
川越	農科大學	二十本
餅薯	農科大學	十九本
仲西ガミヤー	沖繩	二十一本
三良主	沖繩	四十一本
座氣味	沖繩	二十六本
白長濱	沖繩	四十七本
ハナナハア	沖繩	十五本
白和蘭	沖繩	三十二本
アカヤハレー	沖繩	三十一本

和蘭	沖縄	二十八本	紅金花	桃園	十四本
二十日薯	鹿兒島	四十一本	蕃種	阿緱	三十本

被害植物　甘藷。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、しつきむ、くへしす、にるぎりす、ぜいろん、びるま、あんだまんす、瓜哇ようく島。

(91)　いつてんおほめいが。　第五版

學名　Schoenobius bipunctifer Walk.

異名　Chilo gratiosellus Walk.

Schoenobius punctellus.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae

大螟蛾亞科　Schoenobiinae.

成蟲　小形ノ蛾ニシテ頭部ハ稍、細ク、下唇鬚ハ口吻狀ヲナシテ前方ニ突出シ頭ノ三倍以上ニ達ス。觸角ハ鞭狀、複眼ハ球形ニシテ深黒色ヲ呈ス。雌蟲ハ前翅灰色ニシテ中央ニ黒點アレド

モ小ニシテ判然セザル事アリ。前縁角ヨリ内縁ノ方向ニ暗黒ノ一條ヲ斜走シ、外縁ニ八箇ノ暗色點ヲ列ネ、尚ホ翅面全體ニ暗色ノ微小紋ヲ密布ス。口吻ハ雌蟲ヨリ長クシテ灰色ヲ呈シ甚ダ螟蛾ニ酷似ス。雌蟲ノ體ハ黄白色ニシテ全體細長ナリ。前翅ハ細長ニシテ普通黄褐色前縁角突出ス。縁毛ハ黄色ヲ呈シ、翅ノ中央ニ一箇ノ黒點アリ。下唇鬚ハ色白ク腹部ニハ白色ノ軟毛多ク、殊ニ尾端ニアルモノハ褐色ニシテ毛塊ヲナス。體長三分乃至三分五厘開張六分五厘乃至九分。

卵子　扁平圓形ニシテ相重疊シ、楕圓形ニシテ粒々膠著シ容易ニ離レズ。且卵塊ハ淡黄褐ノ毛ニテ被蔽セラル。一塊ノ卵子數ハ二三十乃至百五六十内外、卵子ハ産下シタル當時ハ淡黄ノ色ナレドモ次第ニ黄褐トナリ、孵化前ニハ殆ド黒色ニ變ズ。直徑一厘内外卵塊ノ大サ二分六七厘乃至一分内外ノモノ普通ナリ。

幼蟲　二齢迄ハ暗色ヲ呈シ、三齢ニ至リテ稍々黄色ヲ帶ビ次第ニ黄白色トナリ、緑色ヲ顯ハシ背線亞背線及ビ氣門線ハ判然セズ。頭ハ黄色ニシテ單眼ハ褐色第一節ノ硬皮板ハ光澤アル淡褐黄色ニシテ楯狀ヲナシ、各節ニハ淡色ノ細毛ヲ散在ス。體長七分乃至八分。

蛹　細キ圓筒形ヲナシ淡黄褐色或ハ帶緑黄色ノモノアリ螟蛾ノモノニ比シテ細長、尾節太ク且淡色ナリ。頭ハ小、複眼部ハ灰黒色、觸角鞘ハ環節明カニ表ハル。翅鞘ハ細長ニシテ第五節ノ末端ニ達ス。腹部ニハ七對ノ氣門ヲ有シ尾端ハ急ニ細小トナリ附屬物ヲ有スル事ナシ。普通白色ノ稍々厚キ繭中ニ存在ス。體長三分六厘乃至五分。

經過習性　年五回ノ發生ヲナシ、第一回ノ發生ハ二月下旬乃至三月上旬、第二回ハ五月上中旬第三回ハ六月下旬乃至七月上旬、第四回ハ八月中下旬、第五回ハ九月中下旬ナリ。成蟲ハ晝間草間ニ潜伏シ、夜間出デ、(燈ニ飛翔スルハ八時ヨリ九時ノ間)産卵ス。卵ハ葉面ニアリ葉先ヨリ一二寸ノ處ニ最モ多ク、橢圓狀ニ産付シ褐色ノ鱗毛ヲ以テ覆ヒ二番産ニハ稀レニ葉鞘或ハ葉片ノ基部ノ裏面ニ産付スルモノアリ。七日乃至九日ニシテ孵化ス。當時ノ幼蟲ハ上部ニ登リ糸ヲ引キ四方ニ離散シ多クハ稲莖ノ末節ヨリ蝕入シ第一節ヲ犯シ順次下部ニ蝕入シ遂ニ根部ニ至ル。心枯又ハ白穂ヲ生ズルト雖モ葉ハ緑色ヲ呈ス。苗代ニアル稚苗ニシテ此ノ害ヲ受ケタルモノハ枯ル、ト雖トモ其根ヨリ發芽スルモノ多シ。幼蟲ハ莖ヲ長サ二分乃至四分ニ嚙ミ切リ、又ハ葉ヲ嚙ミ切リテ作リタル筒内ニ體ヲ入レ、胸部ノミ出シテ水上ヲ泳ギ又ハ地上ヲ匍匐シテ他莖ニ這ヒ上リ、地上ニ二三寸乃至四五寸ノ處ヨリ蝕入シ、一莖ニ一頭宛棲息スルモ稀レニ二頭ノモノアリ。一頭ノ幼蟲ハ四本乃至九本ノ稲莖ヲ蝕害ス。(幼蟲一頭ハ稲莖幾本ヲ蝕害スルヤノ試驗ヲ二回行ヘリ、一回ニ於ケル試驗ハ四月十日移植シタル稲ニ五月十九日ニ孵化シタル幼蟲ヲ其日ニ放養セシニ蛹化スルマデニ平均四本ヲ侵シ第二回ノ試驗ニ於テハ七月六日移植シタル稲ニ、七月八日孵化シタル幼蟲ヲ其日ニ放シ、ニ平均九本ヲ害シタリ)二十七日乃至三十日ニテ老熟シ莖内ニ上方二重ノ蓋アル繭ヲ營ミ中ニ化蛹シ五日乃至八日ニシテ成蟲トナル。幼蟲體ニテ多ク刈株中ニ潜伏越年ス幼蟲時ニ於テ稲草或ハ刈株、根邊ノ莖ニ出口ヲ作リヲキ其處ヨリ蛾化シ出ヅ。

左ニ本場飼育ノ經過表ヲ示サン。

世代＼經過	產卵	孵化	蛹化	羽化
第一	明治四十年二月〇日	三月〇日	四月〇日	五月〇日
第二	四月〇日	五月十九日	六月二十一日	六月二十八日
第三	六月二十九日	七月五日	八月六日	八月十日
第四	八月十五日	八月二十一日	九月十八日	九月二十四日
第五	九月二十八日	十月五日	四十一年二月二十七日	三月六日

被害植物　稻、陸稻。

分布　四國、九州、臺灣、沖繩。

外國ニ於ケル分布　支那、印度、瓜哇、ぼるねお、すまとら、せいろん、びるま。

(92)　めいが(螟蟲蛾)二化螟蟲。　第七版

學名　Chilo simplex Butl.

異名　Chilo zonellus Swinh.

Chilo partellus Swinh.

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae.

包(螟)蛾亞科　Crambinae.

成蟲　最小ノ蛾ニシテ全體細長灰白色ヲ呈ス。頭部ハ小ニシテ下唇鬚甚ダシク挺出シ頭ニ三倍ス。觸角ハ鞭狀、複眼ハ球形ニシテ黑色ヲ呈ス。前翅ハ略、長方形ニシテ暗白色ヲ呈シ、褐色ノ小鱗毛ヲ散在ス。外緣ニハ縱皺多ク、七箇ノ黑褐點ヲ列ネ、緣毛ハ長クシテ翅ト同色ナレドモ光澤ヲ帶ブ。後翅ハ白色ニシテ緣毛亦同色ナリ。肢ハ細小ニシテ灰白色ヲ呈ス。腹部ハ雌蟲ニテハ七節、雄蟲ニテハ八節アリ、何レモ皆前翅ト同色ナリ。體長三分二厘乃至四分。翅ノ開張六分五厘乃至九分五厘。

卵子　卵子ハ扁平楕圓ニシテ魚鱗狀ニ相疊重シテ併列ス。一塊ノ卵子數ハ三十乃至二百五十粒內外。卵子ノ產下當時ノモノハ淡黃ナレドモ次第ニ黃褐トナリ、孵化前ハ殆ド黑色ニ變ズ。徑一厘五毛內外。

幼蟲　體ハ紡錘狀ニシテ兩端稍、細ク地色ハ黃白若シクハ灰黃ニシテ背線亞背線及ビ氣門線ハ淡褐背線ハ最モ細ク、氣門線ハ餘リ判然セズ。氣門ハ黑色ニシテ中央ハ白色ナリ。頭ハ黃褐單眼ハ黑褐、第一節ノ硬皮板ハ淡褐ニシテ光澤アリ。各節ニハ八箇乃乃至十箇ノ褐色小疣アリテ第二及ビ第三節ノ小疣ハ一字形ニ横列ス。頭及ビ腹面ニハ短毛アリ。是等ノ特徵ハ幼蟲ノ初期ニ於テ判然セズシテ全黑褐色ヲ呈スルヲ普通トス。充分成長セルモノハ八九分ニ達ス。

蛹　全體細長ニシテ亦褐色ナリ。三胸節及ビ八箇ノ腹節ヨリナリ、腹部ニハ七對ノ氣門ヲ有ス。眼ハ黑褐觸角鞘ハ各環節稍、明カニシテ翅鞘ハ第四腹節ノ末端ニ達ス。背面ノ蛹皮ニハ不明

ナル三條ノ線ヲ透見シ得腹部ノ尾端ニ數箇ノ突起樣ノ附屬物アリ。少許ノ絲ニテナレル白繭內ニアリ。體長四分乃至五分

經過習性　年四回ノ發生ヲナシ、第一回ノ蛾ハ三月上旬、第二回ハ六月上中旬、第三回ハ七月下旬乃至八月上旬、第四回ハ九月中下旬ナリ。蛾ハ晝間苗間又ハ稻株ノ下部ニ潜伏シ、夜間出デテ產卵ス。趨光性アリ。葉ノ表面ニ於テ末端ヲ下ルコト約一二寸ノ處ニ三四十顆乃至二百五十顆ノ卵子ヲ魚鱗狀ニ產下スルヲ常トス。又稀ニ葉鞘ト葉芽部ト接スル部分ノ外面ニモ產付ス。一週間乃至二週間ニシテ孵化シ、幼蟲ハ一二時間ノ後葉ヲ傳ヒテ葉鞘內ニ入ル。一齡中ハ體長ノタメニ黑色ノ觀アリ。群棲スルモ三齡以後ニ至レバ次第ニ離散シ、普通一二頭トナレドモ稀レニ六七頭ヲ見ルコトアリ。一二齡中ハ多ク葉鞘內ニ蝕入シ、後髓部ニ侵入ス。早キハ三十二日間ニシテ老熟シ、稻內又ハ葉鞘內ニ不完全ナル薄キ繭ヲ作リ其中ニ蛹化ス蛹ハ七日乃至十四日間ニシテ羽化ス。第四回ノ幼蟲ハ藁又ハ刈株中ニ潜伏越年ス。

左ニ本場飼育ノ經過表ヲ示サン

經過／世代	產卵	孵化	蛹化	羽化
第一世紀	—	明治四十年四月十日	五月二十八日	六月四日
第二世紀	六月六日	六月十三日	七月十六日	七月二十二日
第三世紀	七月二十四日	七月三十日	九月四日	九月十一日
第四世紀	九月二十四日	十月一日	四十一年三月十二日	三月二十四日

此表中第三期ノ成蟲產卵セザリショリ九月二十日蛹ヲ採集シテ補ヒタルモノナリ

被害植物　稻、眞菰、麥類、甘蔗、陸稻。

分布　日本全國。

外國ニ於ケル分布　支那、朝鮮、印度、あむーる。

(93) つとが。

第二十六版(4)

學名　Ancylolomia chrysographella Koll.

異名　Ancylolomia taprobanensis Zell.

昆蟲類學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

螟蛾科　Pyralidae.

包(螟)蛾亞科　Crambinae.

成蟲　小形ノ蛾ニシテ全體灰白色ヲ呈ス。頭部ハ短大、下唇鬚ハ細長ニシテ頭ノ二倍長、複眼ハ球形ニシテ黑色ヲ呈ス。觸角ハ前翅ノ三分ノ二ニ達ス。扁平ニシテ幅稍、廣ク暗色ヲ呈ス。觸角ハ略、長方形ニシテ其ノ外緣ノ中央ニハ少シク弓狀ニ凹陷セル部分アリ。地色ハ淡黃ニシテ褐色ノ小點ヲ散在ス。外緣ハ殆ド白色ニシテ此ニ二個ノ褐色ノ波狀線ヲ橫走シ其ノ外方ニ近キ處ハ三箇ノ明カナル黑色點ヲ有ス。外緣ハ黑色ニシテ翅ト同色ノ短キ緣毛ヲ有ス。後翅ハ殆ド白色ニシテ少シク黃色ヲ帶ビ白色ノ緣毛ヲ有ス。其ノ形めいがニ類シ、肢ハめいがニ

比シ太ク暗褐色ヲ呈ス。體長三分三厘乃至四分。翅ノ開張七分五厘乃至八分二厘。

卵子　短橢圓ニシテ初メハ黄色ナルモ孵化前ニハ少シク赤味ヲ呈ス。

幼蟲　地色ハ黄褐頭ハ割合ニ大ニシテ黒色ヲ呈シ、背線亞背線及ビ氣門線ハ褐色、全體黄褐色ノ毛ヲ粗生シ尾節ニハ黒褐ノ小紋ヲ列ス。

蛹　赤褐色ニシテ中央部大ク、腹部ハ圓錐狀ヲ呈シ、尾端ニ至リ次第ニ細小ス。

被害植物　稻。

分布　本土、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、印度、びるま、あらびや、あふりか、南部東しべりや。

(94)　まへあかひとり。　第四版

學名　*Amsacta lactinea* Cram

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

燈蛾科　Arctiidae.

燈蛾亞科　Arctiinae.

成蟲　體翅共ニ白色、複眼ハ黒褐、觸角ハ櫛狀ニシテ暗灰色ヲ呈シ、復眼間ヨリ出ヅ。下唇鬚ハ頭ヨリ稍々長ク紅色ナレド先端黒色ナリ。後頭及ビ前中胸ノ接合部及ビ複眼ノ外側ヨリ前翅ノ

基部ニ亙リテ紅色ナリ。前翅ノ前緣ハ紅色ヲ呈スルノミニテ別ニ斑紋ナシ。雌ノ後翅ニハ普通中央ニ、一箇外緣ニ三箇ノ黒紋ヲ有シ、雄ノ後翅ニハ外緣上ニ一箇ヲ有スルモノ多シ。肢ハ前中兩肢ノ腿節ハ紅色、中後ノ腿節端ハ黒ク、中後兩肢ノ脛節ノ內面ハ黒シ。蹠節ハ五節ヨリナリ、各節ノ基部黒色ナリ。腹部ハ長大背面ハ黄色ニシテ環節部ニ黒橫帶アリ。尾端ノ體毛白シ。體長六分五厘。開張二寸內外。

卵子　球形ニシテ少シク黄色ヲ帶ブ、直徑二厘弱。

幼蟲　充分成長スル時ハ一寸四五分ニ達シ、二三齡迄ハ體色樺色、或ハ淡褐、體節ニ疣狀突起アリテ黒毛生ゼリ。第四第十節ノ黒キモノ或ハ第一、二、三、四節ト第十節以下ノ黒キモノトアリ四齡ニ至レバ黒色ノ蛞蝓トナリ。唯第四、五六七節ノミ赤褐ニシテ腹脚ハ赭色ヲ呈ス。五齡ニ至リテ全體黒毛ヲ生スレトモ、前齡ノ時ノ赤褐部、稍々淡褐ヲ帶ブ。

蛹　黒褐色ニシテ少シク紫色ヲ帶ビ、紡錘形ヲ呈シ、胸腹部ノ邊ニ於テ縊ル。尾節ニ十箇ノ短刺ヲ有ス胸背ニハ縱線ヲ有ス、體長五分八厘。

經過習性　第一回ノ成蟲ハ四月下旬ニ發生シ食草ノ葉上或ハ莖上ニ四五十顆ヲ一塊トシテ產附シ、是レニ僅少ノ淡黄ノ毛ヲ被フ約七日內外ニシテ孵化シ出ヅルヤ盛ニ食ヲ求ム。其ノ幼時ニアリテハ體毛モ比較的少ナク、赤紅色或ハ黄色ノ線アリ。且褐色ノ體毛アリテ美麗ナリ。運動活潑ニシテ殊ニ四五齡間ハ盛ニ步行ス。老熟スレバ土塊或ハ落葉間ニ粗造ナル繭ヲ作リ中ニ化蛹ス。繭ハ常ニ自己ノ體毛ヲ混ジテ營ム、是ヨリ後約十二三日ニシテ羽化シ產卵

ス。第二回ノ成蟲ハ六月中下旬ニ、第三回ハ八月下旬ニ出テ産卵シ、是レヨリ孵化セルモノハ幼蟲ニテ越年ス。

被害植物　葱、胡瓜、玉蜀黍、胡麻、柑橘、豆類、桑。

分布　臺灣、九州。

外國ニ於ケル分布　支那、(海南島)印度。

(95)　たばこのすゐむし。　第三十五版(1)

學名　*Gnorimoschema heliopa* Low.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

麥蛾科　Gelechiidae.

成蟲　頭部ハ褐色、複眼ハ腎臓形黑褐色ヲ呈ス。觸角ハ糸狀ニシテ灰色ナレド環節ノ接合部ハ黑ク、長サ腹端ニ近ク達ス。複眼間ヨリ出ヅ。下唇鬚ハ頭ノ二倍半ノ長サアリ。前翅ハ長橢圓形ニシテ褐色ナレド灰色點ヲ點在セルヲ以テ霜降狀ヲ呈ス。緣毛ハ褐色。後翅ハ暗褐ヲ呈シ、緣毛甚ダ長シ。腹部ハ細短ニシテ灰褐ナリ。前肢ハ灰黑色ナレド中後肢ハ體色ト同ジ。體長一分六厘乃至二分開張四分四厘乃四分八厘。

卵　橢圓形ニシテ帶黃綠色ヲ呈シ、全體ニ龜甲狀ノ紋理アリ。徑一厘五毛。

幼蟲　體圓柱形、地色ハ淡黃色ヲ呈ス。頭部ハ黑褐色、第一節ニハ褐色ノ硬皮板アリ。背線亞背線氣門線ハ判然セズ。第二第三ノ兩節ニ横皺ヲ有シ、胸脚ニ比シテ腹脚甚ダ小ナリ。體長四分内外。

蛹　細長ニシテ褐色ヲ呈ス。第六節以下ハ急ニ細小トナリ且ツ六七八ノ三節ノ接合部ハ甚ダ窪ミ、末端ニハ赤褐色ナル十數本ノ刺ヲ生ズ。被害莖内ニ薄キ白繭ヲ作リテ化蛹ス。體長三分五厘。

經過習性　成蟲ハ晝間ハ葉裏ニ靜止シ夜間飛翔シ葉裏ノ葉脈ニ沿ヒテ一粒ヅヽ産卵シ、孵化シタル幼蟲ハ葉液部ヨリ莖ニ蠧入シ、其被害部ハ腫起シ瘤トナル。苗ノ二三寸ニ伸ビタル頃ヨリ移植シテ一尺内外ニ至ルノ間ニ多ク加害ス。老熟スレバ其瘤腫内ニ薄キ白繭ヲ作リテ化蛹ス。該蟲ハ一小區域ニ限リテ發生スルモノヽ如ク一年幾回ノ發生ナルヤ未ダ不明ナレドモ、第一回ノ發生ハ三月上旬ニシテ卵子ハ十日内外ニテ孵化ス。幼蟲ハ約一箇月ニテ老熟シ結繭シテ後二三日ニテ化蛹シ、二週間内外ニシテ羽化ス。第二回ハ四月中旬發生シ、第三回ハ六月中旬成蟲出ヅ。其後ノ經過ハ明カナラズ。

被害植物　煙草。

分布　臺灣（大湖）。

外國ニ於ケル分布　支那、濠洲、にゆーじーらんど、布哇、北米加州。

(96)　いなづまこぶが

學名　Nola triangularis, Leech.

第三十版(4)

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目 Lepidoptera.

蛾亞目 Heterocera.

瘤蛾科 Nolidae.

成蟲 複眼ハ濃褐色ノ腎臟形ヲナシ大ニシテ凸出セリ。觸角ハ鞭狀ニシテ褐色ヲ呈シ、左右複眼ノ中ヨリ出ツ。下唇鬚ハ前方ニ突出シ、頭ノ約二倍長シ。胸背ハ灰黄色、前翅ハ稍〻長方形黄褐色ニシテ基部ニ近ク前緣脈上ニ褐色ノ長サ約五厘ノ毛塊ヲ有ス。前緣ヨリ起ル不明ナル二條ノ褐色線ハ前方ニ彎曲シテ後緣ニ達ス。此ノ間ハ褐色點密布シ、タメニ黄褐色ヲ呈ス。又此線ノ間ニ二箇ノ白色斑紋アリ。緣毛ハ灰褐色、外緣ニ接シ各翅脈間ニ七箇ノ黑點ヲ存在ス後翅ハ黄白色、外緣ニ黑點ヲ存ス。腹部ハ細クシテ黄色、尾端ニ淡褐色ノ毛ヲ簇生ス。中肢最モ長ク、脛節ニ黄白色ノ長毛アリ。體長三分五厘、翅ノ開張七分。

卵 扁片狀ニシテ黄色、少シク綠色ヲ帶ビ、長サ二厘。

幼蟲 體圓柱形ヲナシ地色ハ帶綠淡黄色、頭ハ赤褐色ナリ。背線亞背線氣門線ハ細ク黄白色ヲ呈ス。第一節ハ黑褐色ノ硬皮板ヲ有ス。氣門ハ楕圓形ニシテ黑褐色ナリ。環節每ニ三箇ノ黑褐紋ヲ有シ、第四節乃至十一節ニ有ルモノハ三角形ニ存在シ、何レモ黄色ノ短毛ヲ生ズ。第十二節ニハ十一箇ノ小黑點ヲ密布シ短毛ヲ生ズ。體長五分五厘乃至六分ニ達ス。

蛹 紡錘形地色ハ赤褐色ナリ。前胸背ノ接合線ハ褐色ニシテ中胸背ハ稍〻屋根形ニ隆起ス。地上

若クハ地下五分位ノ處ニ於テ細土ヲ糸ニテ綴リ長ケ四五分ノ粗繭ヲ作リテ化蛹ス。長ケ三分内外ナリ。

經過習性　年八九回ノ發生ヲナスモノヽ如ク繁殖盛ナリ。成蟲ハ慕光性ヲ有シ、葉裏十五六粒乃至六七十粒ヲ魚鱗狀ニ產付シ、其狀產卵當時ノめいがノ卵塊ニ似タリ。五六日ニシテ孵化ス。幼蟲ハ孵化後四五日間群棲シ、其後ハ離散シ葉裏ニアリテ食害ス。孵化後十一二日ニシテ化蛹シ、八日乃至二十日ニシテ成蟲トナル。

被害植物　山葵大根。

分布　九州、臺灣。

第三十五版(5)

(97)　たいわんさかはちくろしやく。

學名　*Olegia hecate* Bute var. *formosana* n. sp.

昆蟲學上ノ位置

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

尺蠖蛾科　Geometridae.

波尺(蠖)蛾亞科　Larentiinae.

成蟲　複眼ハ腎臟形黑褐色ニシテ大、觸角ハ絲狀褐色ヲ呈シ複眼ノ間ヨリ起リ體長ノ半ニ達ス。口吻ハ腹節ノ第二節ニ達シ、下唇鬚ハ頭ノ約二倍ノ長サニシテ先端ハ黑褐色、其ノ一半ハ

複眼ノ內側及前胸背ノ前端ニアルモノト同ジク黃色ヲ呈ス。胸背及ビ翅ハ灰黑色ナリ。前翅ハ緣毛灰黑ナレド第三、六、七翅脈ニ位スルモノハ白色ナリ。緣毛ノ基部ハ白色ナルヨリ恰モ白色線ニテ緣ドラルヽガ如シ。翅端ヨリ約一分ヲ隔テヽ前緣ヨリ起ル白色線ハ第六脈ニ達シ此線ノ外側ニ位スル細キ白色線ハ第六、七脈ノ間ヨリ出テヽ第三脈ニ至ル前翅前緣ノ中央ヨリ發セル太キ白色線ハ後翅ノ中央ヲ過ギテ其第三脈ニ達ス。後翅ノ緣毛ハ前翅ト略ゞ同樣、內緣毛ハ灰白ナリ。腹部ハ細長ニシテ黑褐色ナレド環節ノ接合部ハ白色、尾端ニ簇生スル毛ハ褐色ナリ。脚及ビ腹面ハ灰黃色ヲ呈ス。體長四分、翅ノ開張八分アリ。

被害植物　菾菜。

分布　臺灣。

(98)　ほそおびあしぶと。　第三十二版(4)

學名　Ophiusa arctotaenia Gn.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepedoptera.

蛾亞目　Heterocera.

夜蛾科　Noctuidae.

刎蛾亞科　Quadrifinae.

成蟲　體ハ暗灰色、複眼ハ褐色、觸角亦褐色ニシテ鞭狀ヲナシ、複眼ノ間ヨリ出ヅ。下唇鬚ハ頭ノ

一倍半ノ長サヲ有シ先端尖リ褐色ヲ呈ス。前翅ハ前縁角尖リ、外縁角圓ク灰黒褐ヲ呈シ、前縁ヨリ後縁ニ向ヒテ斜ニ太キ横帶ヲ有ス。此帶ノ外側ニモ細キ斜線アリ。是等横帶、斜線及ビ外縁ハ灰白色ナリ。又前縁角ヨリ後縁ニ到ル灰褐線アリ、外縁ニ沿ヒテ翅脈間ニ七箇ノ黒點ヲ有ス。後翅ハ前翅ト同色ニシテ中央ノ横帶及ビ外縁ハ白灰色ヲ呈ス。前後兩翅ノ外縁ハ灰黒色ノ細線ニテ縁ドラル。腹部ハ尾端ニ至ルニ從ヒ細小トナル。體長六分、開張一寸三分五厘。

卵　球形兩側稍々壓セラレ放射狀ノ隆起線ヲ有シ、且ツ之レヲ横キル細線ヲ有ス。産卵當時ハ黄白色ナレドモ日ヲ經ルニ從ヒ周圍ニ褐色ノ圈紋ヲ現ハシ、孵化前ニ至レバ灰黒色ニ變ス。常ニ葉裏ニ一・二粒宛産付ス。徑二厘アリ。

被害植物　薔薇科植物。

分布　本州、九州、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　朝鮮、支那(海南島)印度。

(99)　いちじくぎんうはば。　　第三十二版(2)

學名　Plusia eriosoma Dbld.

異名　Plusia verticillata Wk.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepedoptera.

蛾亞目　Heterocera.

夜蛾科　Noctuidae.

刳蛾亞科　Quadrifinae.

成蟲　全體灰褐色、頭胸ハ褐色ヲ呈シ、複眼ハ灰色、卵形ニシテ黑點ヲ散布ス、觸角ハ鞭狀、褐眼ノ間ヨリ出ヅ。下唇鬚ハ太ク末端細ク頭ノ二倍半ノ長サアリ。中後兩胸背及ビ腹部ノ第四節背上ニ直立セル毛塊ヲ有シ、腹節ノモノハ短小ナリ。前翅ハ灰黑色、緣毛ハ灰褐ノ霜降樣ヲ呈シ外緣ニハ鋸齒狀ノ黃褐線ヲ有ス。コノ內側ニ灰黑色ノ波狀線アリ、尙之レヨリ五厘位隔リタル內側ニ細キ黃色波狀線ヲ有ス、翅ノ中央ニハ二箇ノ銀色紋ヲ有シ翅ノ基部ニ近キモノハ中央黑ク大ニシテ山形ニ曲折シ、他ノモノハ小圓形ナリ。後翅ハ灰黑色ニシテ外緣ニ至ルニ從ヒ濃シ。緣毛ハ灰白ナリ。腹部ハ短大、尾端ニアル毛塊ハ灰褐色ナリ。脚ニ長毛簇生スレドモ跗節ニハナシ。體長五分開張一寸二分。

卵　はすもよたうノ卵ニ酷似シ饅頭狀ヲナシ直徑二厘ニシテ淡綠色ヲ呈シ、中央凹ミ放射狀ノ隆起線ヲ有シ、且横ニ細線アリ。

幼蟲　體圓柱形ナルモ尾端ニ至ルニ從ヒ太サヲ增シ尺蠖狀ヲ呈ス。地色ハ黃綠色、背線ハ濃綠ニシテ白色ノ細線ヲ以テ緣取ラレ亞背線ハ細ク白色ナリ。氣門ハ楕圓形ニシテ周圍ハ黑褐色中央ハ白色ナリ。各環節ニ十乃至十二箇ノ微小ナル顆粒狀ノ突起ヲ有シ、是ヨリ灰褐色ノ短毛ヲ生ズ。腹脚ノ前二双ハ退化シ、尾脚ハ善ク發達ス。體長一寸三四分ニ達ス。

蛹　紡錘形ニシテ赤褐色、腹部ハ少シク綠色ヲ帶ブ。頭ヨリ胸背ニ連ル隆起線ヲ有シ中胸背ハ膨起ス。第五腹節ハ大ニシテ末節ノ末端ニハ黑褐色ノ一刺ヲ有ス。葉裏或ハ落葉下ニ薄キ白

繭ヲ造リテ化蛹ス。體長六分弱。

經過習性　成蟲ハ慕光性アリ一粒ヅヽ葉裏ニ産卵シ、一週間乃至九日ニシテ孵化ス。幼蟲ハ體ヲ葉裏ニ置キ葉縁ヨリ蝕害シ葱ニアリテハ葉内ニ入リテ食害ス。尺蠖狀ニ歩行シ、葉裏或ハ地上ニ薄キ白繭ヲ造リテ化蛹ス。ばすもんよたうノ如ク往々大發生ヲナシ大害ヲ加フルコトアリ。年幾回ノ發生ナルヤ未ダ不明ナルモ幼蟲ハ周歳圃場ニ發見セラル。飼育シタル一世紀ノ日數ヨリ打算スレバ六七回ノ發生ヲナスモノナランカ。

被害植物　薄荷、十字花科植物ノ蔬菜類葱類。

分布　本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　朝鮮、支那(海南島)濠洲、印度。

(100)　たばこが。　第十二版(5)(6)

學名　Heliothis armigera Hb.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

夜蛾科　Noctuidae.

地蠶蛾亞科　Trifinae.

成蟲　體肥太灰黃色複眼ハ黃褐球形ニシテ中央ニ黑點數箇ヲ有ス。觸角ハ糸狀ニシテ黃褐色。

複眼間ヨリ出ヅ下唇鬚ハ頭ノ一倍半ノ長サアリ。前翅ハ黄褐色ニシテ少シク綠色ヲ帶ブ。緣毛ハ褐色、外緣ニハ八箇ノ黑點點在シ、之レヲ約五厘ヲ隔テタル部ハ太キ暗褐色帶ヲナシ二條ノ波狀線ヲ以テ狹マル。翅ノ中央ニ判然セザル腎臟紋アリ。此ノ腎臟紋ノ內側ニアル褐色波狀線ハ後翅ニ連續ス。中室ノ中央ニ黑褐色ノ圓紋アリ。基部ニ接スル波狀線ハ褐色ヲ呈ス。後翅ハ黄褐色ニシテ外緣ニ沿フ一帶ハ灰黑色。緣毛ハ黄褐ナリ。裏面ハ前後翅共黄色ヲ呈シ、前翅ノ腎臟紋及ビ圓紋ハ黑色、外緣ハ前後翅共灰黑ナリ。體長五分內外、開張一寸乃至一寸二分。

卵子　圓筒形ニシテ上部細ク上端圓シ淡綠色ヲ呈シ卵面ニハ縱隆起線ト細キ橫隆起線トヲ有ス。大サ徑二厘餘。

幼蟲　體圓柱形ニシテ地色ハ綠色ナルアリ、暗綠色ナルアリ、暗色ナルアリテ一定セザルモ、暗色ヲ呈スルモノ最モ多シ。

頭ハ黄褐色ニシテ顱頂板ニハ褐點ヲ密布シ此ニ黄色ノ短毛ヲ生ス。背線亞背線ハ暗黑色氣門上線及ビ氣門下線ハ黄白色ナリ。氣門上下線ノ間ハ黄褐色ヲ呈ス。氣門ハ楕圓形ニシテ黑色ヲ呈シ周緣白シ。背線ト氣門上線ノ間ニハ平行セル黄白色ノ數多ノ細線アリ。第一節ノ硬皮枝ハ黄褐色ニシテ數多ノ白紋ヲ有ス。各節トモ氣門上線ト背線トノ間ニハ黑色ノ疣狀突起三箇宛アリ。他ニ尙ホ氣門ノ後方ニ一箇氣門下ニ二箇ノ同狀突起ヲ有シ黄綠色ナリ。各突起ハ短キ硬毛ヲ生ズ。第十一節ヨリ急ニ細小ス。腹面ハ黄綠色ニシテ三條ノ黄白縱線ヲ有シ胸脚ハ褐色腹脚ハ黄綠色ナリ。體長一寸二分ニ達ス。

蛹　長楕圓形。黄褐色ニシテ少シク緑色ヲ帶ブ。前胸背ノ後方ニハ横皺多ク尾端ニ二剌ヲ有ス。體長六分内外アリ。

經過習性　幼蟲ハ三齢頃マデ晝夜共嫩葉或ハ花蕾ヲ食スルモ四齢後ニ至レバ夜間ノミ出デテ食害ス。幼蟲老熟スレバ土中七八分乃至二寸内外ノ深サニ入リ土窩ヲ作リテ内ニ蛹化ス。

成蟲ハ煙草ノ嫩芽ニ普通一二粒宛産卵ス。

被害植物　煙草、蕃茄。

分布　全世界。

第十一版(5)

(101)　はすもんよたう。

學名　Prodenia littoralis Boisd.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

夜蛾科　Noctuidae.

地蠶蛾亞科　Trifinae.

成蟲　複眼ハ黒色。觸角ハ鞭狀ニシテ褐色ヲ呈シ、複眼ノ間ヨリ生ズ。前胸背ニ簇生スル毛塊ハ褐色ナリ。中胸背上ニ二箇ノ褐色ナル毛塊直生シ、第三節及ビ第四節ノ腹背上ニモ一箇ノ褐色ナル毛塊直生ス、前翅稍長方形ヲナシ灰黒色縁毛モ亦同色ナレドモ各翅脈ニアルモノハ黄

色ナリ、外縁ハ細キ黄色線ヲ以テ縁トラレ、其ノ内側ニ近ク同色ノ點線及ビ白色ノ波狀線アリ。是ヨリ内方ニ灰色帶ヲ有ス。帶ノ内側ニ接シテ黄色ノ波狀線アリ、第六脈ニ達ス。之レヨリ尙内方ニ白色ノ腎臟斑紋アリ。基部ヨリ起ル黄色帶ハ山形ヲナシ翅ノ中央ニ及ビ後縁ノ中央部ハ黄褐色ヲ呈ス。後翅ハ半透明ニシテ桃色ノ光輝ヲ發シ、前縁角ハ暗灰色、外縁ハ灰黑色ニ縁トラレ縁毛ハ黄白色ナリ。腹部ハ短大ニシテ尾端ニ褐色ノ毛塊ヲ有ス。肢ハ短カク腿節及ヒ脛節ニハ淡褐色ノ短毛ヲ密生ス。體長五分翅ノ開張一寸三分五厘。

卵子　直徑二厘内外ニシテ饅頭形ヲナシ淡緑色ヲ呈シ放射狀ノ隆起線アリ。

幼蟲　充分成長セルモノハ一寸内外ニ達ス。全體淡緑色ニシテ灰色ヲ帶ビ、背線亞背線及ビ氣門下線等ハ白クシテ明カナリ。背線最モ細ク各環節ノ亞背線上ニハ半圓形ノ淡黑點ヲ在ス。但シ第四及ビ第十一ノ兩環節ノモノハ大ニシテ四角形ヲナシ、第十二節及ビ第一節ノモノハ小形ニシテ不規則ナリ。腹面ハ淡緑色ニシテ白色ノ小點ヲ散在ス。頭ハ小形ニシテ褐色ヲ呈シY字形ノ細キ白色線ヲ有ス。胸脚ハ黑褐色腹脚ハ灰色ナリ。氣門ハ白色ニシテ周縁淡褐色ナリ。或ルモノハ全體黑色ニシテ背線亞背線ハ細クシテ帶赤黄色、氣門下線ハ灰色及ビ淡赤色ノ小黑ヲ密布シ胸脚ハ黑ク腹脚ハ黄色ヲ呈スルモアリ。

蛹　體肥大ニシテ尾端細ク赤褐色ヲ呈ス。前胸背ハ濃褐ニシテ中央ニ細キ隆起線アリ。氣門ハ黑褐色腹部ノ末端ニ黑褐色ノ小突起ヲ有ス。體長六分、

經過習性　年九回ノ發生ヲナスモノニシテ成蟲ハ暮光性ヲ有シ運動活潑ナリ。幼蟲ノ狀態ニ

テ越年シ次テ蛹化ス、二月頃羽化シ、食草ノ葉裏ニ二三十粒乃至三百粒ヲ一塊トシ平ニ産附シ。少シク鱗毛ヲ覆フ。孵化セル幼蟲ハ二齢マデ群棲シ、三齢ニ至リテ離散シ四齢迄ハ晝夜ノ別ナク蝕害スルモ五齢ニ至レバ夜間ノミ出デ、食害ス、晝間ハ土中又ハ落葉下ニ潜伏シ老熟スレバ土中一二寸乃至三寸ノ深サニ入リ化蛹シ後一週間乃至三週間ニシテ羽化ス。
今左ニ本場ニ於テ調査セル經過表ヲ示セバ左ノ如シ

變態＼世紀		五世紀	六世紀	七世紀	八世紀	一世紀	二世紀	三世紀	四世紀
産卵	三十九年七月六日採集	七月二十三日	八月二十日	九月十九日	十一月一日	二月七日	三月二十六日	五月七日	六月十一日
孵化		七月三十一日	八月二十四日	九月二十三日	十一月八日	二月十三日	四月一日	五月十二日	六月十四日
蛹化	七月十六日	八月十二日	九月九日	十月十一日	明治四十年一月六十日	三月九日	四月二十二日	五月三十日	六月二十九日
羽化	七月二十四日	八月十八日	九月十七日	十月二十八日	二月四日	三日二十二日	五月二日	六月九日	七月八日

被害植物　葱、薄荷、蕃薯、蔬菜、里芋、蓮、瓜類。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　印度、濠洲。

(102)　たまなやが。

學名　Agrotis ypsilon Rott.

昆蟲學上ノ位置。

三十二版
(105)

鱗翅目 Lepidoptera.

蛾亞目 Heterocera.

夜蛾科 Noctuidae.

地蠶蛾亞科 Trifinae.

成蟲 體翅共ニ灰黑色、複眼ハ灰黃色球形、觸角ハ鞭狀赤褐ニシテ複眼ノ内側ヨリ起ル前翅ノ外縁ニ七箇ノ黑點ヲ存在シ、是ヨリ内方約五厘ニシテ黃赤色ノ波狀線アリ。波狀線ノ内側ニ赤褐色ノ帶アリ。翅ノ中央ニアル赤褐色ノ腎臟紋ハ二條ノ黑色波狀線ヲ以テ挾マル。後翅ハ前翅及ビ外縁ノミ灰黑色ニシテ其ノ他ハ白色ナリ。(往々全體白色ナルモノアリ)腹部肥大體長七分開張一寸五分

卵子 饅頭狀ニシテ青白色ヲ呈ス。

幼蟲 體圓柱形ニシテ地色ハ黑色ヲ呈ス。頭ハ赤褐色ナレドモ眼及ビ口部ハ黑色ナリ。頸頂板ニ各一箇ノ黑點ヲ有シ黑毛ヲ生ズ。氣門ハ黑色橢圓、第一節及ビ十二節ノ硬皮板ハ赤褐色ヲ呈シ、毎節ニ大小十一箇ノ黑點ヲ有ス。第二節乃至第十一節ノ各節ニハ十箇ノ白紋及ビ十一箇ノ疣狀突起ヲ有シ。疣狀突起ヨリ一本ノ黑毛ヲ生ズ。腹面ハ黃色ヲ呈シ胸脚ハ黑色ナリ。體長一寸四分ニ達ス。

蛹 橢圓形ニシテ黑褐色、胸部ノ背面ニハ縱隆突起線ヲ有シ腹部ノ各環節ニハ不規則ニ凹點ヲ散在ス。體長六分五厘乃至八分五厘。

經過習性　年何回ノ發生ナルヤ未ダ不明ナレドモ、第一回ノ成蟲ハ五六月頃現ハレ作物ノ根邊或ハ落葉或ハ地上等ニ一箇宛產卵ス。卵ハ一週間內外ニシテ孵化シ後約一箇月ニシテ老熟シ、土中落葉或ハ塵芥中ニ入リ化蛹シ、後一週內外ニシテ羽化ス。成蟲ハ燈火ニ飛來スル性アリ。日中ハ作物ノ根邊ニ潜伏スルヲ常トス。幼蟲ハ第三齡迄デハ晝夜ノ別ナク作物上ニアリ食スルモ、長ズルニ從ヒ晝間ハ陰所ニ潜伏シ夜間ノミ出デヽ盛ニ食害ス。

被害植物　甘藍、大根、胡瓜、蔬菜類、豌豆。

分布　北海道、本州、四國、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　朝鮮、支那（海南島）印度、馬來、濠洲、歐洲。

(103)　いねよたう。　第九版

學名　*Nonagria inferens* Walk.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

夜盜科　Noctuidae.

地蠶蛾亞科　Trifinae.

成蟲　體ハ肥大ニシテ灰色、頭部ハ體ニ比シ小ニシテ短カク灰色ノ長毛ヲ密生ス。複眼ハ球形ニシテ黑色、觸角ハ鞭狀ヲナシ長カラズ、前翅ハ略ヽ長方形ニシテ前緣角少シク突出シ翅脈

ハ太ク判然セリ。地色ハ灰黃或ハ淡赤褐色ニシテ中央部ニ褐色ノ縱條アリ。外緣少シク褐色ニシテ全體光澤ヲ帶ブ。三箇若シクハ四箇ノ黑褐紋アリ。外緣ニハ凹凸ナク緣毛ハ翅ト同色ナリ。後翅ハ小ニシテ稍〻三角形ニ近ク灰白ニシテ光澤アリ。靜止ノトキハ翅ヲ屋斜狀ニ疊ム。胸背ハ少シク黃色ヲ帶ビ肢ニハ軟毛多シ。

變形。前翅ノ外緣ニ接シ翅長ノ約五分ノ一ノ部分ニ外方ニ彎曲セル一列ノ黑色點線ヲ有シ且外緣ニハ翅脈ノ間ニ一箇宛ノ黑色ナル小點ヲ列ス。體長三分五厘乃至四分五厘。開張八分乃至九分

卵子　饅頭形ニシテ色ハ淡黃頂天凹ミ卵面ニハ縱隆起線ト之レヲ橫ギル細線アリ。孵化ニ近ヅケバ淡褐色トナル。一塊ノ卵數三四十粒。多キハ三百粒內外。徑二厘。

幼蟲　體ハ圓筒形ニシテ兩端稍〻細ク。地色ハ淡黃ニシテ少シク赤紫色ヲ帶ビ、背線及ビ氣門線アレドモ判然セズ。各節ニ十四箇內外ノ黑褐疣紋ヲ散在シ。是ヨリ各一本ノ短毛ヲ生ズ。背上ニアル疣紋ハ小サク第二及ビ第三節ニ在ルモノハ稍〻一列ヲナシ氣門線ニアルモノ最モ大ナリ。頭ハ褐色ニシテ體ニ比シ少シク小サク第一節及ビ尾節ノ硬皮板ハ淡褐色。氣門ハ黑褐色ニシテ長橢圓。充分成長スルトキハ八九分ニ達ス。

蛹　圓錘形ニシテ兩端急激ニ細小トナル色ハ黑褐、或ハ赤褐。頭部ハ褐色。觸角鞘ハ環節ヲ明カニ表ハシ、眼部ハ少シク濃色ナリ。翅鞘ハ幅廣クシテ第五腹節ノ中央ニ達ス。尾端ニハ三箇ノ短小ナル刺ヲ有ス。體長四分八厘乃至六分。五厘。

經過習性　本島ニ於テハ未ダ其ノ發生幾回ナルヤ不明ナレドモ恐ラクハ年六回發生スルナランカ。第一回ノ成蟲ハ一月中旬ヨリ二月中旬ニ渡リテ現ハシ食草ノ葉鞘ノ內面ニ沿ヒ、三四十乃至三百粒內外ヲ卵子ノ平ニ產附ス。是ヨリ孵化セルモノハ同莖內ニ蠹入シ四五齡ニ至レバ離散スル性アルモ、尙一莖內ニ四五頭同棲スルモノアリ。老熟スレバ葉鞘ノ內面ニ出デ化蛹ス。卵期ヨリ化蛹ニ至ルマデノ日數ハ三十四五日ヲ要ス。之レヨリ六日乃至十一二日ニテ羽化ス。該蟲ハておしんと甘蔗、菰、ノ如キ大莖ヲ好ンデ食害ス。成蟲ハ慕光性アリ。今左ニ四十年三月二十八日幼蟲ヲ採集飼育シタルニ五月九日成蟲トナリ、之レガ產附シタル卵ニテ飼育セル經過ヲ示サン、

產卵	孵化	化蛹	羽化
五月十日	五月十六日	六月十六日	六月二十三日
六月三十日	七月八日	八月八日	八月十四日
八月十七日	八月二十三日	九月二十一日	九月三十日
十月一日	十月六日	十一月一日	十二月十三日
十一月十四日	十一月二十四日	（鼠害ノ爲メ中絕ス）	

以上ノ表ニハ五月十日產卵シタルモノヨリ飼育セシモ、豫察燈ノ結果ヨリ見ル時ハ五月前ニ二回ノ發生アルガ如シ。

被害植物　稻、甘蔗、ておしんと、菰、黍、蘆粟、玉蜀黍、粟、薄。

第六版

分布　本州、四國、九州、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、朝鮮、印度。

(104)　ふたおびこやが。

學名　Naranga diffusa Moor.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

夜蛾科　Noctuidae.

地蠶蛾亞科　Trifinae.

成蟲　體ハ小ニシテ稍々短大、黃褐色ヲ呈ス。頭部ハ小、下脣鬚ハ細小ニシテ上方ニ向ヒ淡黃色其ノ末端節ハ微小ニシテ上面褐色ヲ帶ブ、觸角ハ鞭狀ニシテ前翅ノ三分ノ一以上ニ達シ淡黃色ヲ呈シ。複眼ハ小サク中形ニシテ黑褐、翅ハ雌雄ニヨリテ少シク色ヲ異ニス。雌ノ前翅ハ帶黃褐色ニシテ後緣ノ中央ヨリ翅ノ中央ニ向ヒ、帶赤褐色ノ帶ヲ走ラシ、中央ニ至ルニ從ヒ漸次細小トナル。又外緣ニ沿ヒテ同色ノ太キ帶アリ。後翅ハ暗褐色ナリ。緣毛ハ總テ淡褐黃色ナリ。雄ハ雌ニ比シ體稍々小サク前翅ハ濃褐色ニシテ雌ト同位置ニアル二條ノ帶ハ一層濃色ヲ呈シ、後翅モ亦雌ニ比シ黑褐色ナリ。腹部ハ背面灰褐色ニシテ腹面ニ灰黃色ナリ。肢ハ細長ニシテ一見螟蛾科ノモノヽ如キ觀アリ。地色ハ光澤アル白色ニシテ少シク黃色ヲ帶ブ。體長

二分二厘乃至三分、前翅ノ開張五分四厘乃至六分。

卵子　稍、扁平ニシテ放射狀ノ細線及ビ此レヲ横斷セル細線ヲ有ス。産卵當時ハ淡黄色ナレドモ二三日ヲ經レバ赤色ノ蛇ノ目形ノ斑紋ヲ生ジ、孵化前ニ至リ帶紫鼠色ニ變ズ。長サ約一厘。

幼蟲　綠色ニシテ細長ク背線及ビ亞背線ハ細クシテ白シ。頭部ハ淡褐色ヲ呈シ、第八第九ノ兩節ハ最モ太ク第一及ビ第二ノ腹脚ハ退化シタメニ尺蠖狀ニ歩行ス。充分成長セルモノハ體長四五分。

蛹　長楕圓形ニシテ頭部太ク始メハ帶綠色ナレドモ後ニハ濃褐色ニ變ズ。複眼部ハ黑褐色ヲ呈ス。翅鞘ハ長大ニシテ腹部ノ末端ニ近ク伸ビ、觸角鞘ハ長クシテ環節表レズ。尾端ハ尖リ二箇ノ小鈎ヲ有ス。體長二分餘。

經過習性　年七八回發生スルモノニシテ第一回ノ成蟲ハ一月ノ下旬ヨリ二月上旬、第二回ハ三月下旬、第三回ハ五月中下旬、第四回ハ七月上中旬、第五回ハ八月中下旬、第六回ハ九月下旬、第七回ハ十一月上中旬ニ出デ暮光性ヲ有シ卵ハ稻葉ノ表裏ヲ問ハズ二三粒乃至十粒内外ヲ一條若シクハ二三條ニ平列シテ産附ス。四日乃至六日ニシテ孵化ス。幼蟲ハ尺蠖狀ニ歩行シ、常ニ葉縁ニアリテ蝕害シ、一二齡ノモノハ葉ノ表面ヲ脈ニ沿ヒテ食ヒ、長ズルニ從ヒ葉縁ニ沿ヒ中脈ノ元迄デ鋸歯狀ニ食フ。孵化後十八日乃至三十二日ニシテ老熟シ、稻葉ノ先端ヲ折疊シ中ニ化蛹ス。繭ヲ包メル葉部ハ落下シ易ク水面ニ浮ブモノ多シ。亦時トシテ稻ノ葉鞘内ニ於ニ蛹化スルモノアリ。化蛹後四日乃至六日ニシテ化蛾ス。幼蟲體ニテ越年スルモノ、

如シ。

被害植物　稻。

分布　日本全國。

外國ニ於ケル分布　瓜哇、びるま印度。

(105) こあをよたう。　第十版

學名　Laphygma frugipeda Smith et Abbt.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

夜蛾科　Noctuidae.

地蠶蛾亞科　Trifinae.

成蟲　體ハ短大灰色或ハ黄褐色ヲ呈シ多毛ナリ。下唇鬚ハ短小ニシテ三節ヨリナル。複眼ハ球形ニシテ黒色ヲ呈シ、觸角ハ殆ンド鞭狀ヲナセドモ雄蟲ハ稍々羽狀ヲ呈ス。前翅ハ灰色或ハ褐色ニシテ、少シク紫色ヲ帶ビ、緣毛亦同色ナリ。腎臟紋ハ小形ニシテ褐色或ハ黒色ヲ呈シ其ノ周圍ハ淡色ニ緣トラル。該紋ノ内方ニ小形ノ淡色ニシテ黒褐色ニ緣トラレタル圓形紋一箇アリ。腎臟紋及ビ圓紋ヲ中央ニシテ二箇ノ波狀横線ヲ有ス。外緣ニハ七箇ノ黒點ヲ有シ前緣ニハ三角形ノ淡黄色點四箇ヲ有ス。後翅ハ半透明ノ光澤アル白色ニシテ外緣角ハ少シク褐

色ヲ帶ビ延イテ外緣褐色ニ細ク緣トラル。肢ハ比較的細長ナリ。體長四分五厘內外開張八分八厘內外。

卵子　球形ニシテ少シク扁平放射狀ノ隆起線及ビ此レヲ横斷セル細線ヲ有ス。產卵當時ハ淡黃ナルモ孵化前ニ至レバ暗黃色ニ變シ、二箇ノ黑色斑紋現ハル。長徑凡ソ二厘五六毛。稻葉ノ表面ニ產附ス四五十乃至三百粒內外ニシテ褐色ノ鱗毛ヲ以テ掩フ。

幼蟲　圓筒形ニシテ多クハ淡黃色ナルモ暗褐色ノモノアリ。頭部ハ褐色稍、綠色ヲ交ヘ、縮刻多ク褐色短毛ヲ粗生ス。背線淡紫褐色亞背線ハ白色氣門線ハ紫褐色ナリ。氣門ハ橢圓形ニシテ周圍ハ黑褐色中央ハ淡褐ナリ第二節乃至第十一節ノ各節ニハ亞背線ニ沿ヒ濃褐色半月形斑紋ヲ有ス。又亞背線以下ニハ褐色ノ短毛ヲ生シ、尾節ニハ十二本ヲ有シ基部黑色ナリ。胸脚ハ淡褐色肢ノ先端ニハ黑色ノ短毛ヲ密生ス。體長一寸四五分。

蛹　肥大ニシテ紡錘形ヲナシ褐色ナリ。頭部及ビ前胸部ハ稍、濃褐色ヲ呈シ縮刻多ク前胸背ノ中央ニ縱ニ隆起線アリ。尾端ニハ二箇ノ黑キ刺ヲ有ス。體長四分五厘乃至六分。

經過習性　年數回ノ發生スルモノ、如ク第一回ハ二月上旬ニ成蟲現レ、主ニ夜間出デテ產卵ス。薄暮光性アレドモ螟蟲類ノ如ク多ク來タラズ。葉面ニ四五十粒乃至三百粒ノ卵ヲ塊狀ニ產附シ、暗褐色ノ鱗毛ヲ覆フ四日乃至七日ニテ孵リ、一齡ヨリ二齡迄群棲シ四齡ニ達スレバ著シク彩色ヲ異ニシ、殆ンド別種ノ如キモノアリ。一二齡中ハ表皮ノミヲ蝕スルモ三齡後ニ至レバ中筋ヲ殘スノミ。時ニ莖ヲ蝕フモノアリ炎天ノ日ハ蔭處ニ靜止シ、尾端ハ殆ンド水面ニ

接シ盛ニ食ヲ取ル。幼蟲ハ動搖スレバ墜落シ易キ性ヲ有ス。二十一日乃至二十九日ニテ老熟シ畦畔ニ集リ深サ一寸乃至四五寸ノ地下ニ蛹化ス。若シ畦畔濕潤ナルトキハ稻株中ニ化蛹スルコトアリ。八日乃至十三日ニシテ成蟲トナル。幼蟲體ニシテ畦畔ノ雜草或ハ菰ノ株中ニ潜伏越年ス。

被害植物　田菁、稻、菰、雜草。

分布　九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那、印度、濠洲、北米、かりほるにあ洲。

(106) ふたてんかぎば。　第二版(6)

學名　Hypsomadius Sp.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lpidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

鈎蛾科　Drepanidae

成蟲　雌雄前翅ト觸角トノ形狀ヲ異ニス。雌ノ翅ハ少シク厚ク腹部ハ大ニシテ全體淡黃色或ハ褐色、觸角ハ鞭狀ニシテ長サ二分强、基部ヨリ約一分五厘ハ白色ヲ呈シ、先端ハ褐色ニシテ稍、鋸齒狀ニ小棘ヲ列ス。前翅ハ茶褐色ニシテ外緣ハ褐色ヲ呈シ、前緣角ハ尖リ此部ヨリ發セシ黑褐色線ハ第四脈ヨリ波狀線トナリ、後翅ノ内緣ニ達ス。之レト隔タリ内側ニアル波狀線

モ亦後翅ノ內緣ニ達スト雖モ判然セズ此線ノ內側即チ中室ノ橫脈ニ小黑點ヲ有ス後翅ハ前翅ヨリ淡色ナレドモ外緣ハ褐色ヲ呈シ中室橫脈ニ黑點アリ裏面ハ前後翅黃褐色ヲ呈シ二條ノ細キ褐色線ヲ有ス體長五分五厘乃至六分開張一寸五分

雄ハ毒蛾ニ酷似シ全體濃褐色觸角ハ羽狀前翅ノ翅端ハ雌ノ如ク尖ラズ外緣ハ濃褐色ヲ呈シ同色ノ波狀線ハ前緣角ヨリ發シテ後翅ノ內緣ニ達シ之レヨリ內側ニ約七八厘ヲ隔テ二條ノ波狀線ヲ有ス之ノ線モ亦後翅ニ達スルモ判然セズ前翅共中室橫脈上ニ黑點ヲ存ス後翅ノ著色ハ前翅ヨリ淡シ體長四分內外開張一寸三分

卵子　卵形ナリ淡綠色ヲ呈シ長サ四厘二十四五粒乃至五六十粒ヲ一塊トシ葉ニ產附ス

幼蟲　全體黑褐色ニシテ背線亞背線氣門上線氣門線ハ黃色ナリ就中背線最モ太ク他ハ皆微細ナリ氣門上線ト氣門線トノ間ハ黃色ヲ呈シ黑褐色ノ網狀線ヲ有ス氣門ハ黑色ニシテ殆ド閉ク其ノ下側ニハ黃色ノ大ナル斑紋ヲ有ス(各節共ニ)頭ハ光澤アル黑褐色ニシテ小サク、胸腹ノ脚ハ皆體色ト同樣ナリ全體淡黃色ノ細毛ヲ生ズ充分成長スレバ八九分ニ達ス

蛹　紡錘形ニシテ黑褐色ヲ呈シ胸背ニハ三條ノ橫溝ヲ有ス體長六分內外褐色ノ薄キ繭ヲ作リテ化蛹ス

經過習性　年二囘發生シ一齡ヨリ三齡マデハ群棲シ一葉上ニアリテ蝕盡スレバ他葉ニ移ルモ四齡以後ハ常ニ枝ニアリテ頭ヲ擡ゲ靜止シ主ニ夜間食ヲ取ルモノヽ如シ老熟スレバ葉枝間ニ薄キ繭ヲ作リ其ノ中ニ化蛹ス後約三箇月ニシテ成蟲トナリ產卵ヲ初ム卵ハ十四五

日ニテ孵化シ、一箇月內外ニテ老熟ス。第一回ノ成蟲ハ三月下旬、第二回ハ八九月頃現ハル。

被害植物　茶、大頭茶(土名)。

分布　臺灣。

第三十二版(8)(9)

(107)　こしろもんどくが。

學名　Orgyia postica. Wlk.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

毒蛾科　Lymantridae.

成蟲　雌雄其ノ形態ヲ異ニシ、雄ハ全體帶褐黑色、腹面ハ稍〻灰白色ヲ呈シ、體長四分內外。胸部ヨク發達シ、腹部ハ細長ニシテ全體輕快ノ相ヲ呈シ、能ク發達セル羽狀ノ觸角ハ複眼ノ間ヨリ生ズ。複眼ハ球形ニシテ大雲狀ノ斑紋ヲ有シ、翅モ亦能ク發達シ開張九分內外アリ。後翅ハ無紋ナレドモ前翅ノ中央ニハ黑色ノ太キ不正環紋アリ。前緣角ニハ帶黑瑠璃色ノ圓紋ヲ有シ外緣ニ沿ヒテ黑色ノ細キ波狀線ヲ有ス。雌ハ體長四五分、頭胸部縮小シ僅カニ全體長ノ五分ノ一ヲ有スルニ過ギズ。腹部ハ膨大シ、四五百粒ノ卵ヲ包容ス。翅ハ退化シテ僅カニ前翅五厘乃至一分、後翅ハ二三厘ナリ。全體淡褐色ノ鱗毛ヲ被リ、觸角、及ビ腹眼ハ雄ニ比シ甚ダ劣リ、步行自由ナラズ。

卵子　卵ハ球形ニシテ上面少シク平ク全體白色ニシテ其面滑澤ナリ。上面ニ淡褐色ノ輪紋アリ。直徑二厘五毛、不規則ナル塊ヲナシ繭上ニ產附シ、護膜質少ナク振頭ニテ壓スルトキハ剝離シ易シ。

幼蟲　充分成長スレバ一寸二三分ニ達ス。圓筒形ニシテ地色天鵞我色ヲ呈シ、背面ハ濃厚ニ腹面ハ少シク淡ク頭ハ黑ク第一節ニハ背面ノ兩側ヨリ角狀ノ毛塊ヲ射出ス。其長サ三分ニ達ス、第二節ヨリ第十節迄デハ各八箇ノ突起ヲ有シ、其突起ヨリ各數本ノ淡黃褐色毛ヲ生ジ。且ツ又四五六七ノ各節ノ背面ニハ一對ノ突起ヲ有シ黃褐色ノ束毛ヲ直生ス。中第四五ノ兩節側面ニアル第三列ノ突起ヨリハ黃白色ノ束毛ヲ生ゼリ。其他第九及ビ第十兩節ノ背線上ニハ紅樺色ニシテ小ナル疣狀肉突起ヲ有シ、又第十一節ニモ八箇ノ突起ヲ有シ、毛ヲ放射シ。時ニ其中背部ニアル一對ニ合シテ尾角狀ニ暗褐色ノ毛ヲ射生スルモノアリ。第十六節ニハ明カニ突起ヲ認ムルコト困難ニシテ、殆ド全面ヨリ二三分ノ毛ヲ後方ニ向ケ放出セリ。

蛹　雌雄其大サヲ異ニシ雌ニアリテハ、六分內外、雄ニアリテハ四分內外ナリ。雌雄略ヾ同形同色ニシテ黃褐色ヲ呈シ、背面ニハ淡褐ノ軟毛ヲ粗生シ、帶黃青白色ニシテ眼部ハ褐色、氣門ハ黑色ナリ。頭ヨリ第三腹節ニ至ル各環節間ハ黑クシテ線ヲナシ、翅鞘ハ第三腹節ノ初メニ達ス。尾端ニ鈎毛アリテ繭ニ卷著ス。

經過習性　幼蟲ハ初メ群棲スルモ長ズルニ從ヒ、離散シ單棲ヲ好ムモノヽ如シ、又擧動不活潑ニシテ常ニ葉上ニアリ。老熟スレバ葉間及ビ樹幹大枝等ニ結繭シ、內ニ化蛹ス成蟲ハ燈光ノ

性アリ。羽化スルヤ直チニ交尾産卵ス。今本場飼育ノ結果ヲ表示セバ左ノ如シ。

世紀＼變態	産卵	孵化	結繭	羽化	世代日數
一世紀	三十八年十二月三十日	三十九年一月十一日	三月七日	三月二十一日	八十二日
二世紀	三月二十四日	四月四日	四月二十五日	五月四日	四十二日
三世紀	五月七日	五月十六日	六月九日	六月十八日	四十三日
四世紀	六月二十日	六月二十七日	七月二十二日	八月二日	四十四日
五世紀	八月四日	八月十二日	九月九日	九月十九日	四十七日
六世紀	九月二十四日	十月四日	十月三十日	十一月十一日	四十九日

被害植物　桃、柑橘、梨、枇杷、葡萄、薔薇、茶。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　印度、びるま、ぼるねお、「にゆうぎにあ」、瓜哇。

(108) きどくが。　第三十二版 (7)

學名　Euproctis piperita Obth.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

毒蛾科　Lymantridae.

成蟲　雌ハ黄色ヲ呈ス。複眼ハ大ニシテ凸出シ、球形ニシテ黒褐ヲ呈ス。觸角ハ羽狀ナレド雄ノ如ク發達セズ。複眼ノ後方ヨリ出テ灰褐色ヲ呈ス。下唇鬚ハ頭ノ二倍半ノ長サヲ有シ、末端ノ毛ハ短クシテ少ナシ、前翅ハ黄色ニシテ斑紋ナク、毛ハ粗ニシテ少シク淡色ナリ。後翅ハ前翅ヨリ淡色腹部ハ肥大、背面ノ第三四五六七ノ各節ハ暗灰色ヲ呈シ脚ハ細長ニシテ灰白色ノ毛ヲ有ス。體長三分五厘翅ノ開張一寸一分、雄ノ雌ト異ナル點ハ觸角發達シ下唇鬚ハ頭ノ二倍長ノ長毛多ク、前翅ニ二條ノ白色横線ヲ有スルコト、腹部ノ黄色ナルトニアリ。體長二分五六厘開張七分五厘。

卵子　球形ニシテ產附當時ハ淡黄ナレド、日ヲ經ルニ從ヒ鼠色ニ變ズ。卵殼ハ龜甲形ノ斑紋ヲ有ス。直徑二厘アリ。一塊ノ卵數ハ二三十乃至百四五十粒ニシテ、多クハ細長ク產附シ黄色ノ鱗毛ヲ以テ被フ。

幼蟲　體圓柱形ニシテ地色ハ、赤黄頭部ハ黄褐色、背線ハ紅色亞背線ハ太ク褐色ナレドモ、第六節以下ハ連續セズ。氣門ハ楕圓形ニシテ黒褐色ナリ。第一節ニハ四條ノ褐色縱線ヲ有シ、之レニ各一箇ノ小サキ疣狀突起アリテ黄色毛ヲ生ズ。氣門ノ前方ニアル太キ淡紅色ノ疣狀突起ハ黒キ顆粒ヲ有シ之ヨリ黒褐ノ長毛生ジ中央ヨリ先キハ黄色ナリ。氣門下ノ疣狀突起ハ小ニシテ淡キ紅色ヲ呈シ是レニ黒キ顆粒アリテ、黄白色ノ短毛ヲ生ズ。第二及ビ第三節ニハ各五條ノ褐色ナル横溝ト第一節ノ氣門下ニアルモノト同形ノ九箇ノ疣狀突起ヲ有ス。第四第五及ビ第十一ノ三節ハ、各〻中央黒色ニシテ内ニ各二箇ノ疣狀突起ヲ有シ、其ノ周圍ハ黒色ノ

短毛ヲ密生シテ白色紋ヲ點在シ、突起ノ中央ニハ顆粒アリテ此ヨリ長毛ヲ生ズ。氣門上ニアル突起ハ黒クシテ周圍ニ顆粒ヲ繞ラシ短毛生ジ中央ノ顆粒ニアル毛ハ長シ。第六節以下第十節ノ背線左右ニアル各二箇ノ突狀突起ハ第四五兩節ノ氣門上ニアルモノト同ジク第二節以下第十一節ノ氣門下ニアルモノ及ビ末節ニアル六箇ノ疣狀突起ハ第一節ノ氣門下ニアルモノト相同ジ。サレド末節ノモノヨリ生ズル毛ハ長ク第九十兩節ノ背線ニアル小サキ疣狀突起ハ中央黒クシテ凹メリ。體長五分內外。

蛹　短橢圓形ニシテ地色ハ赤褐色ナリ。觸角鞘ハ太ク胸背部モ亦隆起セリ。腹背ノ第三節ヨリ第七節ニ亙リ太キ赤褐色線ヲ有シ其他ハ黒褐色ノ點ヲ散布シ末節端ニ一刺ヲ有ス。腹面ニハ五條ノ暗灰縱線アリ。長サ三分五厘至乃四分。

經過習性　年數回ノ發生ヲナスモノヽ如ク第一回ノ成蟲ハ一月初旬ヨリ羽化シ、初メ食草ノ葉裏ニ產下ス。卵ハ雌蟲ノ尻毛ヲ以テ被ハル。一週間以內ニテ孵化シ、葉綠ニ集リテ次第ニ中脈ニ向ヒテ食ス。充分成長スレバ葉裏或ハ葉ノ密生セル間ニ褐色ノ薄繭ヲ作リ中ニ蛹化ス。蛹ハ十日內外ニテ羽化ス。成蟲ハ性不活潑ナリ。燈火ニ集マル性ヲ有ス。

被害植物　十字花科ノ蔬菜刀豆、山桃。

分布　本州、九州沖繩臺灣。

外國ニ於ケル分布。支那(海南島)。うつすりー。

(109)　ふたほしどくが。

學名　Euproctis staudingeri Leech.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

毒蛾科　Lymantridae.

成蟲　雌ハ全體黄色、複眼ハ腎臓形ニシテ黒褐色ナリ。觸角ハ羽狀ナレドモ發達セズ。複眼ノ間ヨリ出ヅ。前翅ノ翅端ニ二箇ノ黒點ヲ有シ、是ヨリ内側ニハ全面濃褐色點ヲ密布ス。後翅ハ前翅ヨリ稍々淡クシテ斑紋ナク、裏面ニハ前後共ニ黄色ヲ呈スルノミナリ。體長二分五厘、翅ノ開張九分。雄ハ全體黄褐色、觸角ハ羽狀ナリ。前翅ハ帶黄色ナレド翅端ハ黄色ニシテ二箇ノ黒點ヲ有ス。後翅ハ暗色ニシテ外緣ハ黄色ナリ。開張一寸體長三分三厘。

卵子　球形ニシテ徑一厘五毛内外、産卵當時ハ淡黄色ナレドモ孵化ニ近ヅケバ紅色ニ變ス。多キハ百四五十粒、少ナキハ十五六粒ヲ一塊トシ葉裏ニ産附シ、黄色ノ鱗毛ニテ覆フ。

幼蟲　體圓筒形、地色ハ黄色稍々紅色ノ背線ト白色ノ亞背線ヲ有ス。氣門ハ楕圓形ニシテ周圍ハ褐色ニ縁トラル。第一節ノ兩側亞背線下ニ疣狀突起アリテ顆粒ヲ有ス。是レヨリ白色ノ長毛十數本ヲ生ズ。此ノ直下ニ小サキ疣狀突起アリテ、之レヨリ白色ノ短毛ヲ生ズ。第二及ビ第三ノ兩節ニアリテハ亞背線ヲ狹ミテ大小三箇ノ疣狀突起ヲ有シ、同ク白色ノ短毛ヲ生ゼリ。第四第五ノ兩節背上ハ灰黒色ノ楕圓形突起アリ、是レニ白色褐色及ビ黒色ノ各毛塊ヲ密生ス。

第六節ヨリ第十一節ノ背上ニハ背線ヲ狹ミ灰黑色ノ疣狀突起ヲ有シ亞背線下ニモ亦小サキ白色ノ疣狀突起ヲ有シ何レモ白色ノ短毛十數本ヲ生ズ末節ハ四箇ノ疣狀突起(二箇ハ黑ク二箇ハ地色ト同色)アリテ殊ニ白色ノ長毛ヲ生ジ腹面ハ淡黃綠色ナリ、體長六分。

蛹　黑褐色ニシテ全體褐色ノ軟毛ヲ密生ス短大ニシテ第四腹節ヨリ尾端ニ至ルニ從ヒ細ク尾端ハ刺狀ニ突出シ末端ニハ褐色ノ軟毛簇生ス體長二分四厘。

經過習性　年何回發生スルヤ未ダ不明ナレドモ第一回ノ成蟲ハ一月中旬ニ出デ食草ノ葉裏ニ產卵ス卵ハ三十八九日ニシテ孵化シ三齡ニ至ル迄デハ葉裏ヨリ食害シテ表皮ヲ殘ス長ズルニ從ヒ葉緣ヲ食シ葉柄ノミヲ殘スニ至ル孵化後老熟ニ至ルマデ常ニ群棲シ老熟スレバ枝間或ハ落葉下ニ褐色ノ稍厚繭ヲ作リテ中ニ化蛹ス蛹ハ十七八日ニシテ羽化シ產卵ヲ初ムルコト前述ノ如シ。

被害植物　茶、大頭茶、枇杷。

分布　臺灣。

(110)　おほすかしば。

學名 Cephonodes hylas Linn.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

第二版

天蛾科 Sphingidae.

成蟲 體ハ長橢圓背面ハ橄欖色ニシテ腹面ハ白色ヲ呈シ觸角ハ紡錘形ニシテ黒褐色翅ハ體ニ比シテ細ク羽化ノ當時ニ有リテハ前後翅トモ灰白ノ鱗毛ヲ裝ヘドモ乾燥スレバ脱落シ透明トナル翅及ビ前縁角ハ黒褐色ヲ帶ビ後縁ハ彎曲シ翅ノ内半ハ胸背ト同色ノ毛ヲ密生ス後翅ノ後縁及ビ基部モ亦胸背ト同色ヲ呈ス第四腹節ノ兩側ハ濃赤褐色ニシテ第五節ハ全ク濃赤褐色ナリ體ノ腹面ハ白色ナリト雖第三節乃至第四節ハ濃赤褐色六節乃至七節ハ中央ノミ濃赤褐色ナリ尾端ノ兩側ニアル毛束ハ黒色ヲ呈ス體長八分乃至九分六厘開張一寸七分乃至一寸五分。

卵 球形ニシテ少シク黄色ヲ帶ビ斑紋ヲ有セズ直徑四厘葉ノ表面ニ一箇宛産卵ス

幼蟲 體ハ圓筒形ニシテ地色ハ三齡マデ帶褐緑色ナルモ四齡以後ハ帶紅緑褐色トナリ老熟スレバ褐色トナル頭部ハ小ニシテ黄紅色ヲ呈シ微小ノ顆粒ヲ密布シ之レヨリ同色ノ短毛ヲ生ズ亞背線ハ隆起シテ淡紅色氣門亦同色ニシテ其上下ニ白點ヲ有ス第一節ハ紅色ニシテ白色ノ顆粒ニ富ミ亞背線ニ各一箇ノ黒點ヲ有ス第一節ニ有ル者最モ大ナリ尾角亦紅色ニシテ褐色ノ顆粒多ク先端黒色ナリ第十一節ノ後方モ亦紅色ニシテ白色ノ顆粒ヲ密布セリ胸部ハ淡黄褐色腹脚ノ末端ハ黒褐ナリ充分成長スレバ體長一寸四分乃至一寸九分

蛹 紡錘形ニシテ赭褐色ヲ呈シ頭胸背部ハ濃色ニシテ縮刻多ク各環節ノ前方ハ點刻ニ富ミ末端節ニハ一本ノ短刺ヲ有ス體長九分乃至一寸二分土中ニ入リ橢圓形ノ土窩ヲ作リテ蛹

化ス。

被害植物　山梔(黄枝花)。

分布　本州、西國、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)印度、亞弗利加、濠洲。

(111)　いつぼんせすぢすずめ。　第一版

學名　Chaerocampa silhetensis Wk.

異名　Xylophanus pinaetrina Moor.

昆蟲學上ノ位置

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Heterocera.

天蛾科　Sphingidae.

成蟲　全體黄褐色ノ鱗毛ヲ被ヒ、背上ニハ胸部ヨリ腹部尾端ニ至ル白線ヲ有シ、其兩側ニハ明瞭ナラザル各三條ノ淡黒線ヲ有シ、腹面ニハ同ジク四條ノ線ヲ有セリ、又背面ニハ二黒帶ヲ縦走シ、複眼ハ黒ク其縁ハ白色ノ鱗毛ヲ廻セリ。前翅ハ稍〻中央ニ一條ノ黒帶ヲ翅底ヨリ外縁ニ走ラシ其後方ニハ判然ナラザル六條ノ黒線ヲ有シ、此ノ黒帶ト前縁トノ中間ニ於テ小黒點ヲ有セリ、後翅ニハ前縁ヨリ後縁ニ廻リテ暗黒ノ帶ヲ有ス。翅ノ裏面ハ前翅ニアリテハ

後緣ヨリ翅尖ニ向ツテ走ル二條ノ線ト、其線ヨリ外緣ノ間ニ一ノ點線ト、外緣ニ一暗黒帶ヲ有ス。後翅ニハ前翅ト略、同樣ノ線アリ、體長一寸一二分、翅ノ開張二寸。

卵子　殆ド球形ニシテ全體淡綠色ヲ呈シ無紋ナリ。普通葉ノ裏ニ一粒ヅヽ產附ス。直徑四厘内外。

幼蟲　充分成長スルトキハ普通二寸二三分ナレドモ、稀レニハ二寸五六分ニ達スルモノアリ。地色ハ三齡マデ淡綠色ヲ呈シ、四齡後淡黄褐色ニシテ細キ背線ヲ有シ亞背線ノ部分ニ細波線ノ集合セル帶ヲ走ラシ、是等ノ線ハ尾角ニ至リテ相合ス。第四節ヨリ第十節ニ至ル七節ニハ一對宛ノ眼狀紋ヲ有シ、幼キ時代ニアリテハ、此ノ紋ハ白線ニテ連接セラレ尾角ニ終リ、第十一節ノ背上ニハ短キ角狀突起ヲ有ス。

蛹　稍ヽ圓筒狀ニシテ背面ニハ淡白ノ背線及ビ細波線ノ集合セル一帶ヲ尾端ニ走ラシ、七對ノ氣門ハ黒色ニシテ稍ヽ突出シ、口吻鞘ハ烏帽子狀ニ前方ニ突出シ、翅鞘ハ長ク第三腹節ノ下緣ニ達シ、翅鞘ニハ翅紋微カニ現ル。體長一寸三四分。

經過習性　里芋類及ビ菊科ニ屬スルたかさぶらう等ヲ嗜食シ、二齡ノ初期迄デハ常ニ葉裏ニアリテ表皮ノミヲ殘シテ食シ、ソレヨリ四齡頃迄デハ主ニ葉脈ノミヲ殘セドモ五齡ニ達スレバ、日中ハ多ク根際或ハ葉柄間ニ潜伏シ、日沒ノ頃ヨリ出デテ葉片ヲ食ス。甚シキニ至リテハ葉柄及芋(地下莖)ヲモ食スルコトアリ。老熟スレバ土中五六分ノ深サニ入リ化蛹ス。又稀レニハ地上ニ化蛹スルモノアリ。年七回ノ發生ヲナスモノニシテ、蛹態ニテ越年ス、

世紀	産卵	孵化	蛹化	羽化
一世紀	三十九年四月五日	四月十一日	四月二十八日	四月三十日
二世紀	五月十六日	五月十九日	六月二日	六月四日
三世紀	六月十六日	六月二十日	七月三日	七月四日
四世紀	七月十四日	七月十九日	八月二日	八月四日
五世紀	八月十五日	八月二十日	九月四日	九月六日
六世紀	九月十八日	九月二十三日	十月九日	十月十二日
七世紀	十月二十四日	十月三十日	十一月十六日	十一月十九日

被害植物　里芋類(天南星科)、タカサブラウ(菊科)。

分布　九州、琉球、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)印度、瓜哇、ぼるねを。

(112)　いちもんじせゝり(はまぐりむし)。

學名　Parnara guttatus Brem.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蛾亞目　Rhopalocera.

挵蝶科　Hesperidae.

第三十二版(13)

成蟲　全體黑褐色ヲ呈ス。頭部ハ廣ク帶藍褐色ナリ。觸角ハ短ク前翅ノ中央ニ達セズ。先端膨大シ且彎曲シテ末端尖リ下唇鬚ハ短ク尖レリ。上面ハ頭ト同色下面黃白色ヲ呈ス。胸部ハ短大ニシテ背面ハ頭ト同色ナリ。前翅ハ三角形ニシテ、前緣ニ近ク七箇、稀ニハ八箇ヲ半環狀ニ並列スル白色半透明ノ斑點アリ。其中後緣ニ近キ一箇最モ大ナリ。後翅ハ前翅ト同色ニシテ殆ド中央ニ四箇ノ白斑ヲ横ニ列シ、外緣ノ後部ハ少シク凹陷ス。是等兩翅ノ緣毛ハ灰褐色ナリ、裏面ニハ共ニ暗綠黃色ノ短毛ヲ裝ヒ斑紋ハ表面ト同樣ナリ。肢ハ細ク淡黃褐色ニシテ强シ、腿節及ビ脛節ニハ灰黃色ノ短毛ヲ密生ス。腹部ハ短大ニシテ尾端ニ至ルニ從ヒ狹小トナル。

體長五分二厘乃至六分。翅ノ開張一寸一分乃至一寸五分。

卵子　半球狀ヲ呈ス、卽チ上面ハ圓ク隆狀ヲ呈シ其ノ中央ハ稍々凹陷シ全體ニ細キ龜甲形ノ細線アリ。下面ハ扁平ナリ。色ハ普通赤褐色ニシテ、少シク綠色ヲ帶ブルモ卵子孵化前ニハ紫黑色ニ變ス。此ノ卵子ハ一箇ヅヽ稻葉ノ面ニ產附ス。長徑約二厘八毛。

幼蟲　體紡錘形ニシテ腹面ハ扁平ニシテ背面ノミ隆起ス。全體綠色ニシテ濃綠ナル背線及ビ亞背線アリ。且前體ニ褐色ノ微小點ヲ散在シ、是ヨリ短キ硬毛ヲ生ズ。頭部ハ淡褐色ニシテ大、且扁平ニシテ第一節ヨリ幅廣ク明カニ區別シ得、褐色ノ斑紋ヲ有ス。第一第二節ハ細クシテ頸狀ヲナシ、第一節ニハ褐色ノ横線ヲ有ス。第七節ヨリ第十節ニ至ルマデハ脚ニ近キ處ニ於テ白色ノ疣狀分泌物ヲ有シ、氣門ハ紅色ヲ帶ブ。四齡ノ際ニハ尾體ニ褐色ノ硬皮板ヲ生ズルモ、第五齡ニ至リテハ其色消失ス。

蛹　圓筒形淡褐色ニシテ末端ニ至ルニ從ヒ細ク尾端尖レリ頭部ハ幅廣ク眼部ハ殊ニ突出シ少シク濃褐色ナリ。觸角鞘及ビ翅鞘ハ共ニ體長ノ半ニ達セズ。普通體ノ表面ヨリ白色ノ分泌物ヲ出スヲ以テ白粉ヲ裝フノ觀アリ。體長七分五六厘。

經過習性　成蟲ハ畦畔及ビ山野ノ雜草間ニ多ク、普通稻葉ノ葉面ニ一粒宛產卵シ、幼蟲ハ數葉ヲ集メ苞狀ニ抱合シ內ニ在リ、主ニ夜間出デテ食害シ、漸次移轉シ前同樣葉ヲ抱合ス、老熟スレバ內ニ粗繭ヲ營ミ化蛹ス。年數回化生スルモノヽ如シ。幼蟲ノ有樣ニテ越年ス。

被害植物　稻、菰、竹類

分布　北海道、本州、四國、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　朝鮮、支那、西比利亞、印度、馬來。

(113)　たいわんはなせゝり。　第二十六版 (5)

學名　Parnara bada Moor.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocera.

挵蝶科　Hesperidae.

成蟲　ちやばねせゝりニ酷似シ、體稍々小形ニシテ頭部ハ幅廣ク頭頂ハ濃綠褐色毛ヲ密生ス。下唇鬚ハ短クシテ灰黃色ノ短毛ヲ生ズ。複眼ハ小ニシテ圓ク、右左相隔離シ黑褐色ヲ呈ス。觸角ハ

細ク前翅ノ中央ニ達シ末端ハ膨大シ其ノ先端急ニ尖小トナリ、外方ニ曲リテ鉤狀ヲ呈ス。胸部ハ太ク且腹部ヨリモ長ク、背面ハ頭部ノ背面同樣ノ剛毛ヲ密生シ腹面ハ淡色ノ短毛ヲ有ス。前翅ハ濃黑褐色ニシテ短ク、殆ド等脚三角形ヲナシ、前緣ノ三分ノ二ノ處ヨリ外緣ニ平行シテ五箇ノ白色半透明ノ斑紋ヲ有ス。就中後緣ニ近キモノ最大ナリ。後翅ハ前翅ト同色ニシテ、一箇乃至三箇ノ白色半透明ノ小斑紋ヲ存在シ、外緣ノ後部ハ小シク凹陷ス。緣毛ハ前後兩翅共ニ灰黃色ニシテ短シ。裏面ハいちもんじせゝりト同色ニシテ斑紋ハ表面ト同樣ナレドモ、後翅ノモノハ常ニ三箇アリ。肢ハ細ク光澤アル黃褐色ニシテ各腿節ノ下面ニハ稍々長キ淡藍褐色ノ細毛ヲ有ス。腹部ハ短小ニシテ後翅ノ後端ニ達スルモ越ユルコトナク背面ハ黑綠色ニシテ腹面ハ灰黃綠色ヲ呈ス。體長四分五厘乃至六分二厘翅ノ開張一寸內外。

經過習性　年幾回發生スルヤ不明ナレドモ、恐ラクハ三回ノ發生ヲナスモノナランカ。該蟲ハ本島內北部ニ少ナク、南部ニ多ク殊ニ阿緱廳管內ニ多キガ如シ。幼蟲ハ二齡迄常ニ稻葉ヲ縱ニ食害シ、成長スルニ從テ稻草ノ先キヲ絹糸ニテ括リ其ノ內ニアリテ食害シ、充分成長スルニ至リテ其ノ儘或ハ一葉ヲ橫ニ折リ曲ゲ中ニアリテ蛹化ス。後羽化シテ日中飛翔シ、葉表面ニ一箇ヅツ產卵ス。後孵化シテ成長スル事前述ノ如シ、此ノ類ハ內地ニアリテハ秋季竹類ニ移轉シ越年スルモ、本島ニ於テハ斯ル事ナク主トシテ稻草ニヨリテ成長スルガ如シ。該蟲ノ發生甚シキ時ハ田面ノ全葉相輾綴セラレ出穗ヲ害スルコト夥シ。

被害植物　稻、蔗、

第二十七版(4)(5)

(114) このまてふ。

學名 Melanitis leda L.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目 Lepidoptera.

蝶亞目 Rhopalocera.

蛺蝶科 Nymphalidae.

蛇目蝶亞科 Satyrinae.

成蟲 全體暗褐色、頭部ハ細小ニシテ複眼ハ大且球狀ニシテ黑褐色ヲ呈シ、左右ノ間近ク、下唇鬚ハ細長ニシテ頭ノ約二倍灰褐色ヲ呈ス。觸角ハ細小ニシテ其ノ末端ハ前翅ノ前緣ノ中央ニ達セズシテ少シク膨太シ先端黃色ヲ呈ス。胸部ハ太ク長クシテ軟毛ヲ密生ス。前翅前緣ハ弓形、後緣ハ直線、外緣ハ波狀ニシテ其前緣ニ近キ處ニ於テ著シク外方ニ凸出ス。前緣ニ近ク樺黃色ノ斑アリテ、其外側ニ二重紋ヲ有ス。此ノ二紋ハ相接シ後方ニ位スル紋ハ大ク、前後ノ黑紋ニハ尙其ノ中ニ各一箇白色ノ斑點ヲ有ス。後翅ハ前緣弓狀ニシテ外緣ニ尾狀突起ヲ有ス。コノ內側ニ一箇乃至三箇ノ白色ノ小眼紋ヲ有ス。翅ノ裏面ハ淡褐色ニシテ濃鳶色ニ緣付ケラレ茶褐色ノ漣波狀細線多シ。或モノニアリテハ前翅ニ三箇、後翅ニ二箇ノ太キ波漣狀線

分布 臺灣全島。

外國ニ於ケル分布 馬來、印度。

ヲ有スルモノアリ。或ハ又前翅ニハ全ク後翅ニノミ一箇ノ細線ヲ有スルアリ。又前翅ニハ四箇、後翅ニハ六箇ノ白色ノ小紋アレドモ時ニ全ク是等ノ小紋ヲ有セザルモノアリ。肢ハ細小ニシテ殆ト毛ヲ生ゼズ。腹部ハ細ク後翅ノ後緣ノ中央ニ達ス。體長七分内外、翅ノ開張二寸二分内外。

卵子　楕圓形ニシテ側面ニ隆起アリ。

幼蟲　黄綠色ニシテ細長キ紡錘狀ヲ呈シ、背面ハ隆起シ背線及ビ亞背線ハ濃綠色ニシテ明カナリ。皮膚ハ白色ノ短毛ヲ粗生ス。腹面ハ淡色ニシテ扁平、頭部ハ第一二節ヨリモ幅廣ク前後ニ平タク黒褐色ニシテ上面ヨリ同色ノ二突起アリテ、更ニ黒條及ビ長毛ヲ有ス。之レニモ亦白毛ヲ生ズ。尾節ニハ二本ノ太キ刺狀突起ヲ具フ。常ニ稻葉ノ中肋ヲ殘シテ食害ス。體長一寸六分内外。

蛹　短大ニシテ鮮綠色ヲ呈シ垂蛹ナリ。頭部ハ小ニシテ二突起アリ。複眼部ハ明カニ表ハレ少シク黒色ヲ帶ブ。胸部ハ大ニシテ圓ク凸出シ、翅稍ハ幅廣ク、末端尖ラズ。腹部ハ甚ダ膨大ス。常ニ葉ノ裏面ノ中肋ニ垂下ス。體長七分内外。

經過習性　年何回ノ發生ナルカ明カナラザレドモ、第一回ハ二三月頃現ハレ、第二回ハ六月ニ出デ第三回ハ八月ニ出ヅルガ如シ。成蟲ハ常ニ隱所ヲ好ミ、叢間竹藪或ハ林間ニ多シ。稻葉上ニ一粒宛產卵ス。幼蟲ハ葉緣ニ沿ヒテ食シ、老熟スレバ尾節ヲ葉ニ附著シ垂下シテ蛹化ス。

被害植物　稻、甘蔗、薏苡。

分布　本州、四國、九州、琉球、臺灣。

外國ニ於ケル分布　印度亞弗利加亞米利加。

(115)　ひめたてば。

學名　Pyrameis cardui L.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocera.

蛺蝶科　Nymphalidae.

蛺蝶亞科　Nymphalinae.

成蟲　前翅ハ黄赤色ニシテ黒紋ヲ有シ、中央ヨリ翅端迄ハ黒色ヲ呈シ、此ニ數箇ノ白紋アリ。外縁ニハ黒紋ヲ刻シ又往々此ノ紋ノ相連結アル事アリ。尙外縁ニハ黄紋及ビ白紋アリ翅底ハ緑褐ニシテ金屬性光澤ヲ有ス。後翅モ黄赤色ニシテ前縁及ビ中央ハ暗色ヲ呈シ、外縁ニハ黒紋ノ三列アリテ中央ニ位セル最後ノ紋ハ藍色ヲ混ズ。縁毛ハ白色ニシテ翅ノ裏面ハ甚ダ美ナリ。

卵子　楕圓形ニシテ暗綠色ヲ呈シ、淡色ナル網狀ノ溝アリ。

幼蟲　地色ハ灰黒ニシテ二箇ノ黄色背線ヲ有スレドモ連續セズ、氣門上線及ビ氣門下線モ亦黄色ニシテ前者ハ連續セリ。氣門ハ黒クシテ周圍ハ黄色ナリ。各節ニ六箇乃至七箇ノ有枝刺

ヲ有ス。背線ニアル有枝刺及ビ氣門上下線ニアルモノハ黄色ニシテ、他ハ白色ヲ呈ス。腹面ハ黄褐色ニシテ少シク赤色ヲ混ジ、中央ニ暗色ノ縦線ヲ有ス。頭ハ黒色ニシテ白色ノ顆粒狀ノ突起ヲ有シ、是ヨリ暗色毛ヲ生ズ。胸脚ハ黒色ニシテ腹脚ハ暗色ナリ、充分成長シタルモノハ體長一寸五分内外ナリ。

蛹　灰色若シクハ褐色ニシテ體上ニ二列ノ刺狀突起ヲ有シ、其中金色ヲ呈スルモノアリ。胸背部ノ中央ニハ一箇兩側ニハ各二箇ノ稜狀突起ヲ有ス。尙此他ニモ小突起アリテ垂蛹ナリ。體長八分内外。

被害植物　苧麻、黄麻。

分布　全世界。

(116)　あかたてば。　第二十八版

學名　Pyrameis indica Moor.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocera.

蛺蝶科　Nymphalidae.

蛺蝶亞科　Nymphalinae.

成蟲　前翅ノ前縁角部ハ黒ク此ニ數箇ノ白紋アリ。其中二箇ハ甚ダ微小ナリ。中央ハ稍長方形

ナル樺黄色ノ大紋ヲ具ヘ、其內ニ三箇ノ黑斑アリ。基部ハ暗黑色ニシテ金屬性光澤アリ、外緣ハ黑色ニシテ細キ七箇ノ白色及ビ弦月紋緣邊ニ沿ヘリ。後翅ノ大半ハ前翅ノ基部ト同色ニシテ外緣部ハ樺色ヲ呈シ黑點列アリ。此內側ニハ尙大ナル黑點竝ビテ黑色部ト樺色部トノ界ヲナス。外緣ハ前翅ト同ジク細キ白色弦月紋ヲ連ヌ。裏面ハ前翅、前緣角部ヲ除ク外ハ表面ト殆ド大差ナシト雖モ、後翅ニ於テハ褐色ニシテ雜色ノ彩紋ニ富ミ腹部ハ黑色少シク光澤ヲ有ス。體長七分乃至八分五厘、翅ノ開張一寸七分乃至二寸二分。

卵子　帶綠乳白色ニシテ長楕圓形ヲナシ縱溝ヲ有シ、長サ二厘アリ。嫩葉ニ一粒宛直立シテ產附ス

幼蟲　全體暗黑色ニシテ濃黑色ノ背線ヲ走ラシ亞背線ハ判然セズ。頭ハ黑クシテ顆粒狀ノ突起ヲ有シ、是ヨリ白毛ヲ出ス。各環節ニハ七本ノ太キ刺アリ。此ノ刺ヨリハ又六本乃至八本ノ枝ヲ分生ス。第三、四、五節ニアル(背線亞背線上ニアルモノ)各刺ハ帶黄白色ヲナスアリ。或モノハ總テ刺ガ體色ト同ジク暗黑色ヲ呈スルアリ。或ハ第四、五、六環節ニアル三、四、五ノ刺ハ背線亞背線ノ位地ニアルモノ)帶黄白色ヲ呈スルモノアリテ一樣ナラズ。孰レモ背面ヨリ見ルトキハ微細ナル帶黄白色ノ小疣アリ、之ヨリ白色ノ短毛ヲ生ズルガ故ニ霜降狀ヲ呈ス。氣門下線ハ帶黄白色ノ太キ波狀ヲナシ氣門ノ後方ニハ各一箇ノ黄紋アリ。胸部ハ黑紋色腹脚ハ淡褐色ヲ呈ス。體長一寸五分內外。

蛹　垂蛹ニシテ頭部ハ叉狀ニ突出ス。各體節ニハ刺狀突起アリ。背上ノ二箇ハ特ニ長シ、胸腹ノ

境界附近ニアル疣狀突起ハ黃金色ヲ呈ス。胸部ノ側面ニ二對ノ突起ト下面ニ四箇ノ疣アリ

體長八分內外。

被害植物　苧麻、黃麻。

分布　北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣。

外國ニ於ケル分布　朝鮮、印度、支那(海南島)。

(117)　ほそてふ。　　第二十九版

學名　Pareba (Acraea) vesta F.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocera.

蛺蝶科　Nymphalidae.

細蝶亞科　Acraeinae.

成蟲　體ハ黃褐ニシテ複眼黑ク、前胸ノ前端ニ濃黃褐色ノ總毛ヲ生ズ、胸背ヨリ尾節ニ近キ所マデ黑シ。體側ニハ六双ノ淡黃褐紋ヲ裝フ。翅ハ全體黃褐色ナレドモ、發生ノ時期ニヨリ濃淡不同ナリ。翅質薄弱ニシテ翅脈ハ黃褐或ハ黑褐ナリ。前翅ノ前緣黑ク又前緣角ヨリ外緣ニ接シテ幅廣ク黑シ。第一室末端ニハ二箇、第二室ヨリ第七室末端ニハ一箇宛ノ淡黃褐點ヲ具フ。中室ノ中央ト橫脈及ビ外側ニ近ク黑褐橫線アリ。又第一室ニモ一橫點アレドモ箇體ニヨリ往

往第二室ト第三室トニモ黑點ヲ有スルモノアリ。後翅ノ翅線ハ黑線ヲ周ラシ第二室ニハ二箇第三室ヨリ第八室ノ末端ニハ一箇宛ノ淡黃乃至淡褐色ノ三角紋アリテ邊緣黑シ。故ニ外緣ニ沿ヒテ黑色齒牙線ヲ繞ラセル觀アリ。此線ノ内側ハ更ニ濃黃褐色ナリ。體長六分五厘内外、開張二寸。

幼蟲　頭部漆黑ニシテ光澤アリ。體色淡黃ニシテ六條ノ太キ刺毛列アリ。此刺毛ハ黃褐ニシテ先端黑ク更ニ黑色ノ小刺ヲ分生ス。背線、亞背線、氣門線ハ黑褐各環節ニ數箇ノ横線ヲ有ス。脚ハ孰レモ黑ク腹脚ノ外側ハ黑褐ヲ帶ブ。成長スレバ體長一寸二分内外ニ至ル。

蛹　垂蛹ニシテ白シ。翅鞘ヲ透シテ黑色ノ翅脈鮮美ナリ。胸背ニハ黑色ノ顆粒ヲ點在シ腹背部ニ二條ノ濃黃褐ノ小刺突起アリテ先端黑シ。別ニコレヲ黑斑ニテ圍ムヲ以テ黑條ヲ表セリ。體側及ビ腹部ニモ黑條アリテ、各環節ニ小淡黃褐點ヲ印ス。體長六分。

經過習性　年何回ノ發生ナルヤ未ダ不明ナリ。本島ノ北部ニ在リテハ第一回ノ成蟲ハ四月ニ出デ第二回ハ六月ニ出ヅ(其後ハ未ダ詳知スルヲ得ズ)幼蟲ハ二三月頃ヨリ六月ニ亙リテ生存スルヲ見ル(二回分ノモノ)此蟲ハ苧麻ノ葉ヲ好ミ群集ノ性アリ。幼時ハ絹糸ヲ吐出シテ葉片ヲ綴リ其内ニ數頭潜ミテ咬食ス。成長スルニ從ヒ葉面ヲ徊徊シ葉緣ト葉面トノ嫌ナク蠶食ス。老熟スレバ葉裏或ハ附近ノ物體ニ垂下シテ化蛹シ、八日乃至十三日間ヲ經テ羽化ス。

被害植物　苧麻。

分布　臺灣(宜蘭、南投、苗栗、嘉義、新竹、殊ニ多シ)

(118)

をなしあげは。

學名　Papilio erithonius Cram.

異名　Papilio demoleus L.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocera.

鳳蝶科　Papilionidae.

成蟲　翅色黑クシテ後翅ニ尾樣突出部ナシ。前翅ノ面ニハ翅端ヨリ後縁ニ向ヒテ、大小不同ニシテ不正形ナル黃點八箇(一點ハ小形)ヲ連ヌ。又外縁上ニハ八箇ノ小黃點ヲ有シ、更ニ外縁ニ沿ヘル內方ニモ、各室ニ黃色ノ點紋アリ。尙第七、八、九ノ各室ノ內側ニモ黃點ヲ具フ。中室ニハ外側ニ三箇ノ黃色斑アリ。又中央ヨリ基部ニハ小黃點ヨリ成レル四條ノ點線ヲ縱走セリ。內縁室ノ基部ニモ黃鱗ヲ裝フ。後翅ハ中央ヨリ稍〻基部ニ接シテ前縁ヨリ後縁ニ亙ル黃帶アリ又外縁ニ近ク六箇ノ黃紋アリ。外縁上ニハ前翅ノ如ク七小黃點ヲ有ス。尙前縁ノ中央ト內縁角(臀角)ノ部分トニ眼狀紋アリ其前縁ニアルモノハ黑クシテ中ニ青色ナル半月紋ヲ有シ內縁角ノ部ニアルモノハ朱褐色ニシテ翅基ノ方向ニ微カナル青色半月紋アリ。翅ノ基部ニハ黃鱗ヲ混ス。體長八分乃至九分翅ノ開張二寸乃至二寸九分。

被害植物　柑橘類。

分布　臺灣。
外國ニ於ケル分布　支那(海南島)馬來、印度、南洋諸島。

(119)　をなしくろあげは。　第二十四版

學名　Papilio protenor Cram.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocere.

鳳蝶科　Papilionidae.

成蟲　雌ハ前翅暗黒色、中室ニ五條、第一室(第二內緣室)ニハ二條、他ノ各室ニハ一條宛ノ黒線ヲ縱走シ、各室ニ黃褐鱗ヲ黠布ス。後翅ハ黒色ニシテ內緣角ト第二室末端トニ各一箇ノ赤色環紋ヲ有シ、其內緣角ノモノハ淡青鱗ヲ裝ヒ第二室ノ環紋ハ往々弦月形ニ變ゼルモアリ。後翅ノ前半ニハ淡青色鱗ヲ散布シ、後翅裏面ハ內緣角ニハ一箇、第二室ニハ二箇ノ接續セル赤色環紋アリ。尙外緣ニ沿ヒテ五箇ノ橙黃弦月紋アリ。是等ノ紋樣ハ箇體ニヨリ往々變化アリ。雄ハ雌ニ比シ前後翅共黒色ニシテ、後翅ノ前緣黃白ナリ。內緣角ニハ一箇ノ橙黃環紋アレドモ時ニコレヲ缺ケルモノアリ。體長一寸翅ノ開張三寸五分。

附言　本種ハ本邦ニ普通ナルくろあげはニ酷似ス唯彼ハ後翅ニ尾樣突出部ヲ有シ比較的大形ナレドモ此ハ翅形小ニシテ該部ヲ缺クノミ二者同一種ナラントノ說アリ。

卵子　球形ニシテ淡黄緑色徑三厘内外。

幼蟲　老熟ノ幼蟲ハ體色濃青緑色第一環節小サク次第ニ第三第四環節ニ及ビテ最モ膨大ス。第三環節ノ前縁ニハ屈曲シテ異様ノ雲形模様ヲナセル黒線帶アリ其兩端ニ眼狀紋ヲ具フ第三節ノ體側ヨリ第四節ノ背上後縁ニハ褐色帶ヲ繞ラシ淡黒褐ノ紋彩アリ此帶ニ接シテ後方ニ青色帶アルモ蟲體伸長セザレバ見エズ體側ノ下方一帶ハ尾端迄淡紅色ヲ呈シ第七節ノ體側ヨリ第八節ノ背上ニ褐色帶ヲ繞ラシ又第九節ノ體側ヨリモ同色帶ヲ其背上ニ繞ラセリ腹脚ハ白ク稍紅褐ヲ帶ブ體長二寸内外。

蛹　帶蛹ニシテ頭部ニ二突起ヲ有ス腹面黄褐ヲ呈シ背面赤褐ニシテ所々白斑アリ體長一寸三分。

經過習性　年三四回ノ發生ヲナスモノヽ如ク第一回ノ成蟲ハ三月第二回ノ成蟲ハ七月現ル成蟲ハ一粒宛葉裏ニ產卵ス幼蟲ハ幼時黒色ニシテ白色ヲ混ジ鳥糞ニ類シ長ジテ緑色トナル常ニ葉面ニアリテ縁ヨリ食害ス老熟スレバ枝幹ニ於テ蛹化ス。

被害植物　柑橘。

分布　本州(對馬)臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那。

(120)　あげは。　第二十五版(1)

學名　Papilio xuthus L.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目 Lepidoptera

蝶亞目 Rhopalocera.

鳳蝶科 Papilionidae.

成蟲 體ハ淡褐黃色背上ニ黑縱條アリテ尾端ニ至ルニ從ヒ細小トナル又複眼ノ內側ヨリ胸側ヲ過ギ腹側ヲ走ル黑線アリ。黑線ニハ又別ニ腹面ヲ走ルモノアリ。觸角ハ黑クシテ前翅ノ半ニ達セズ。其尖端紡錘部ノ下方ハ少シク黃褐ナリ。翅ハ黃色若クハ淡綠黃色翅脈ト翅緣トハ黑シ。中室ニハ大ナル黑橫紋ト黑色ノ縱線トアリ。各脈室ノ內側ニ一黃紋アリテ斜帶ヲナス。即チ翅端ヨリ後緣ノ基部ニ向ヒテ斜走ス。コノ中內緣室ニアルモノ長大ナリ。又外緣ニ沿ヒテ八箇ノ弦月形淡綠黃斑列アリ。後翅ハ中部ヨリ外緣部迄黑ク、外緣部ニ沿ヒテ六箇ノ弦月形淡綠黃紋列アリ。此ノ紋列ノ內側ニハ各室ニ青藍色ノ鱗毛アリテ、斑紋ノ觀アリ。然レド箇體ニ依リテハ斯ル鱗毛ハ第一第二及ビ第三室ニノミ微カニ有スルモノモアリ。內緣角ニハ橙黃乃至淡綠黃ノ環紋アリ。中央ヨリ基部ハ淡綠黃ニシテ翅脈ノミ黑色ナリ。中室ノ上方即チ第七室ニハ黑紋ヲ裝フ。開張二寸六分乃至二寸九分。

被害植物 枳殼、イヌサンセウ、柑橘、山椒。

分布 北海道、本州、四國、九州、琉球、小笠原島、臺灣。

外國ニ於ケル分布 支那(海南島)、朝鮮、滿洲、歐洲、亞弗利加。

もんきあげは。

學名　Papilio helenus L.

昆蟲學上ノ位置

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocera.

鳳蝶科　Papilionidae.

成蟲　體翅共ニ黑色、前翅各室ニハ黃褐鱗ヲ散布シ中室ニハ四條ノ黃褐縱條ヲ裝フ。後翅ノ第五第六及ビ第七室ニ大形ノ黃白紋アリ。(內地產及ビ海南島所產ノモノニハ第四室ニモアリ又海南島產ニハ本島產ト同形ノモノモアリ)其幅廣クシテ外邊不規則ナリ。內緣角及ビ第二室末端(時ニ第三四室ニモ)ニハ暗赤色ノ環紋アリ。(內地產ノモノニハ內緣角ニノミ弦月紋アリ)後翅ノ裏面ハ表面ノ黃白紋ハ白色ナリ。各室ニ弦月形ノ橙黃紋アリ。但內緣角及ビ第二室ノモノハ環紋ノ觀ヲ呈ス。又第二室ニハ中間ニモ尙一箇ノ弦月紋ヲ裝フ。外緣上ニモ黃褐紋列アリ。前翅裏面ノ中室ニハ四箇、後翅裏面ノ室ニハ三箇ノ白鱗ノ縱條アリ。體長九分乃至一寸。翅ノ開張二寸九分乃至三寸五分。

附言　此種ニ近似セル蝶ニをなしもんきあげは、たいわんもんきあげは等アリ。

被害植物　柑橘類。

分布　四國。本州(八丈島、下ノ關)九州。沖繩。臺灣。

第三十版 (2)

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)ひりつぴん、馬來印度、瓜哇、ぼるねを、すまとら、せれべす。

(122)　ながさきあげは。　第三十版(3)

學名　Papilio memnon L.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocera.

鳳蝶科　Papilionidae.

成蟲　此蝶ハ多形種ニシテ三形アリ。一ハ翅ノ表面皆藍黒色ニシテ内半ハ天鵞絨樣黒紺色ヲ呈シ、外半ハ翅脈ヲ挾ミテ青鱗ヲ散布ス。特ニ後翅ノ各室ニ多シ。前翅ノ中室ノ基部ニハ朱色斑點アレドモ往々之ヲ缺ク。翅ノ裏面ニハ前後翅共ニ其翅底ニ朱色斑アリ。後翅ノ外縁ニ沿ヒテ、二列ノ大黒點列竝列スレドモ判然セズ。内縁角ニハ一箇第二室末端ニハ二箇ノ赤色環紋アリ。其第二室ニアルモノハ二箇連接ス。尾樣突出部ヲ缺ク。翅ノ開張三寸七分。一ハ前翅灰白色ニシテ翅底縁邊及ビ翅脈黒ク、各室ノ中間ニ黒條アリ。中室ニハ五箇ノ黒條ヲ縦走シ、其基部ニハ朱黄色斑アリ。後翅ノ基部ハ中室末端マデ黒ク、前縁ヨリ後縁ニ亙リテ白色不正ノ長楕圓紋アリテ顯著ナルモ、第七室ノモノハ判然セズ。第一室ノ白紋中、内縁角ニ黒圓紋アリテ周圍ニ黄褐鱗ヲ繞ラセリ。第二室ノ末端ニモ長方形ノ黒斑アリテ、三方ニ黄褐鱗ヲ裝フ。尾樣突出部ヲ缺ク。開張四寸四分。一ハ第二者ニ酷似スレドモ黒樣突出部ヲ具ヒ、腹部ハ暗黄色

ニシテ背上ニ黒條走レリ。前翅ハ暗灰色、其他ハ略第二者ニ同ジ。後翅ハ基部黒色ニシテ中室ノ外側モ黄白紋ヲ裝フ。内縁角ニハ黄赤褐乃至帶紫赤褐ノ不正形楕圓紋アリテ中ニ黒點アリ。第二、三、四、五及ビ第六室ノ内側ニハ廣キ黄白斑アリテ、其外側ハ黄赤褐若クハ帶紫赤褐ノ鱗毛ヲ裝フ。外縁ニ沿ヒテ廣キ黒帶アレドモ個體ニヨリ楕圓紋列ノ觀ヲ呈スルモノ等ノ變化アリ。外縁上ニハ六箇ノ黄褐ヲ帶ベル黄白色若クハ黄赤褐ノ弦月紋アリ。第二、三室末端ノモノハ往々室全部(基部黄白)帶朱赤褐トナリ、中間ニ黒色楕圓紋ヲ有スルモノアリ。開張四寸一分内外。

卵子　球形ニシテ經三厘アリ。無紋ニシテ枝葉ニ點々產附ス。

被害植物　柑橘類。

分布　九州、沖繩、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)馬來、比律賓、印度、瓜哇。

(123)　しろおびあげは。　第三十六版(1)

學名　Papilio polytes L. var. pommon L.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目　Lepidoptera.

蝶亞目　Rhopalocera.

鳳蝶科　Papilionidae.

成蟲　此蝶ニハ二形アリ。一ハ後翅ニ七箇ノ黄白紋ヲ裝ヒ、帶狀ニ一横列ヲナスモノニシテ、他ハ後翅ノ中室ノ外方ニ四乃至五白紋ヲ有スルモノナリ。前者ニ在リテハ全翅暗黒或ハ黒色。ニシテ、前翅ニ黄褐鱗ヲ散布シ中室ニハ、四箇ノ黄褐細線ヲ縱走ス。各室末端ニトハ黄白紋ヲ裝フ箇體ニヨリテ此紋ノ大形ナルモノアリ。後翅ノ稍々中央ニハ黄白紋列アル事前記ノ如シ但シ後緣ニ近キモノ色淡ク、各室ノ末端ニハ白點アリ。箇體ニヨリテ内緣角ニ黄赤色ノ一箇ノ弦月紋ヲ具ヘ、其上方ニ青色鱗ヲ裝フモノアリ。

後者ハ變種ニシテ學名 P. p. var pammon L. ナルモノナリ。前翅ノ内半ト緣邊トハ黒ク外半ハ灰白色ニシテ各室ニ黒條アリ。中室ニ五箇ノ黒線條ヲ縱走シ其間ニ黄褐鱗條ヲ交フ。後翅ノ中室ニ近ク四白紋アリ(コノ中室内ノ外側ニ一箇ヲ有スルモノアリ)外緣ニ沿ヒ六箇ノ赤色弦月紋アリ。又内緣角ニ近ク大ナル赤紋ヲ裝ヒ第一、二、三室ノ末端赤色ナリ。此翅ハ尾樣突出部長カラズ。體長八九分開張二寸五分乃至三寸。

被害植物　柑橘類。

分布　臺灣、琉球。

外國ニ於ケル分布　印度、瓜哇、ぼるねを、すまとら、支那(海南島)比律賓、馬來。

(124)　からすあげは。　第二十六版 (3)

學名　Papilio bianor Cram.

異名　P. sylvanius Obth.
P. dialis Leech.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目 Lepidoptera.

蝶亞目 Rhopalocera.

鳳蝶科 Papilionidae.

成蟲 本種ハ翅色翅紋等ニ變化多ク北海道ニ產スルモノハ、青色ノ種類ニシテVar. Maackii Mén ナリ。今本島產ノモノヲ見ルニ體翅共ニ黑ク、前翅ノ外緣角ニ近ク第一室乃至第二、三、四ノ翅上ニハ天鵞絨樣ノ暗黑軟毛アリテ廣キ紋ヲナセリ。サレドコレヲ缺クモノアリ。翅室中間ニハ黑條縱走ス。前緣ト外緣トヲ除キテ綠色鱗ヲ散布セリ。後翅ハ彩色美麗ニシテ個體ニヨリ紋彩一樣ナラズ。翅面黑クシテ前半ハ青藍色、若クハ青紫色ノ鱗毛ヲ密布シ、後半ニハ綠色鱗ヲ密布ス。外緣部ハ黑ク幅廣ク、各室ノ末端ニ近ク弦月紋アリ。卽チ第一室ヨリ第五室ノモノハ赤色ニシテ中央ニ青藍色ヲ裝ヒ、往々コノ紋ノ外側ニモ青藍色若クハ綠色ノ鱗毛ヲ有ス第六第七室ノモノハ殆ド青藍色ノ弦月形ナリ。尾樣突出部ニモ青鱗アリ。又外緣ノ齒緣ハ緩ク凹間ハ白ケレドモ個體ニヨリ第一、二、三室ノ末端橙黃ヲ帶ベルモノアリ。體長一寸乃至一寸一分。開張三寸二分乃至三寸九分。

被害植物 柑橘類、キハダ、ウドモドキ。

分布 北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣。

外國ニ於ケル分布 朝鮮、支那、滿洲、馬來、印度。

べにもんあげは。

學名 Papilio aristoechia? Cran.

昆蟲學上ノ位置。

鱗翅目 Lepidoptera.

蝶亞目 Rhopalocera.

鳳蝶科 Papilionidae.

成蟲 體ハ赤色ニシテ背面ト腹面トハ黑ク。腹側ニハ小黑點ヲ連ヌ。複眼ハ黑褐ニシテ頭頂及ビ眼側ノ細毛ハ赤シ。前翅ハ黑褐色ニシテ基部ノ半バ黑色ヲ呈シ。倚前緣ト外緣トハ黑シ。中室ニハ三黑縱線アリテ、中央ノ一線ハ中途ニテ分岐ス。各翅間ニハ黑條アリ。後翅ハ前翅同樣黑褐ニシテ中部ヨリ外半ハ深黑ノモノト又全面黑色ノモノトアリ。中室外ニハ淡黃灰色ノ五紋ヲ連ネ(個體ニヨリ內緣角ニ近キモノ桃紅ヲ帶ブ)外緣ニ接シテ六個ノ帶紅黃白色ノ弦月紋ヲ有ス。(紅色ノ度ノ强キモノアリ)コノ紋ノ外側ハ淡黑色ニ暈ル。就中上方ノ二個乃至三個ハ明瞭ナラズ。翅ノ裏面ハ鮮麗ニシテ特ニ表面ノ弦月紋ハ不正圓紋列トナリテ濃色ナリ

體長一寸。開張三寸乃至三寸三分。

被害植物 柑橘類。

分布 臺灣。

外國ニ於ケル分布 支那、比律賓、馬來、印度。

きすぢとびはむし。

學名 Phyllotreta sinuata Bodt.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目 Coleoptera.

金花蟲科 Chrysomelidae.

成蟲 全體黑色光澤アル小甲蟲ナリ。頭部小サク、觸角ハ糸狀ニシテ十六節ヨリ成リ、複眼ハ黑ク圓シ。前胸ニハ微小ノ點刻密布シ、翅鞘ハ黑クシテ各中央ニ一條ノ廣キ黄褐斑狀線ヲ裝フ。腿節ハ黑ク脛節ト蹠節トハ黄褐色ナリ。後肢ノ腿節ハ膨大シ善ク跳躍ス。體長八九厘。

卵子 卵形黄綠色ナリ。

幼蟲 體軀細長ニシテ圓柱形黄白色ヲ呈シ、尾端細シ。頭ト第一環節及ビ尾節ノ硬皮板ハ暗褐色各節ニハ小疣狀突起アリテコレヨリ小毛ヲ生ズ。脚ハ三双ニシテ尙尾脚アレドモ小ナリ。體長一分五六厘。

蛹 蛹ハ暗黄ヲ呈シ、八厘内外。

經過習性 年數回發生シ、成蟲ハ菜類ヲ好ミ葉面ニ圓孔ヲ穿チテ食害ス。葉柄或ハ莖ニ一粒宛點々産卵ス。幼蟲ハ多ク土中ニ下リ、莖及ビ根ノ表面ヲ食ヒ深ク蠶入スルコトナシ、老熟スレバ地下一二寸ノ間ニ蛹化ス。

被害植物 大根、甘藍、其他十字花科。

第十六版(7)

分布　北海道、本州、四國、九州、臺灣。

(127) たいわんうりはむし。

學名　*Aulacophora foveicollis* Kust.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

金花蟲科　Chrysomelidae.

成蟲　全體長楕圓黃褐色ニシテ光澤ヲ有ス。觸角ハ絲狀ニシテ長ク體長ノ約五分ノ二アリ。複眼ハ割合ニ大形、黑色ニシテ突出シ、前胸背ハ稍、圓形ニシテ、頭ヨリ幅廣ク細キ横溝ヲ有シ、其中央少シク窪ム。翅鞘ハ前胸ヨリ廣ク後方ニ增大シ全面ニハ微小ノ點刻ヲ密布ス。脚ハ細長ク、前肢ハ暗黃褐色、中後ノ兩肢ハ黑褐色ナリ。跗節ハ四節ヨリナリ、其末端節ニ二爪ヲ有ス。腹部ハ黑色腹部末端ハ少シク尖リテ翅外ニ現ル。體長二分五厘内外。

卵子　球形ニシテ帶黃淡褐色、無紋ニシテ直徑三厘内外。

幼蟲　體細長毛ヲ粗生ス。充分成長セルモノハ四分内外、淡黃色頭ハ黑褐色胸脚ハ少シク黑色ヲ帶ビ細小ナリ腹脚ハ全ク之レヲ缺ク全體横皺多シ。

蛹　裸蛹ニシテ楕圓形、淡褐色、頭部ニハ短毛ヲ生ジ尾端ニハ四本ノ刺ヲ有ス。翅鞘ハ短大肢ノ腿節部黑色ニシテ大ナリ。體長二分内外。

經過習性　年數回發生スルモノ、如ク成蟲態ニテ越年ス。周歳圃場ニ成蟲ヲ見ル。四月中旬ヨ

リ產卵ヲ始メ卵ハ瓜類ノ根際ニ一箇乃至二三箇宛產附シ卵面ニハ土ヲ附著ス。十二日乃至十四日間ニシテ孵化シ、幼蟲ハ地中ニ入リ根部ニ喰入シ、次第ニ莖內ニ登ル。幼蟲ハ二十五六日ニシテ老熟シ、土中五寸乃至一尺ノ深サニ入リ土ヲ固メ土窩ヲ作リ、其中ニ化蛹ス。成蟲ハ性頗ル貪食ニシテ常ニ胡蘆科類ノ葉上ニアリテ網狀ニ喰害ス。

被害作物　胡瓜、南瓜、西瓜、糸瓜、越瓜、苜蓿。

分布　本州、九州、臺灣。

(128)　たいわんくろうりはむし。　第十六版 (8)

學名　*Aulacophora atripennis* Fab.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

金花蟲科　Chrysomelidae.

成蟲　體橢圓形ニシテ第一胸節及ビ腹面ハ橙黃色ナリ。頭部ハ小ニシテ腹眼黑ク左右ニ突出シ、觸角ハ十一節絲狀ニシテ長ク體ノ半ニ達シ、複眼ノ間ヨリ起ル。前胸背ハ稍〻方形ニシテ中央ニ凹ミタル橫線アリ。翅鞘ハ光澤アル黑色ヲ呈シ、前胸ヨリ廣ク外緣ニ至リテ少シク幅ヲ增シ腹部ノ末端ハ少シク尖リ其尖端ヲ稍〻翅外ニ現ハス。蹠節ハ四節ヨリナリ第三節ハ縱裂シ細毛ヲ生ズ。體長二分。

被害植物　絲瓜、胡瓜、南瓜。

(129) ひめだいこはむし。

學名 *Phaedon incertum* Baly.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目 Coleoptera.

金花蟲科 Chrysomelidae.

分布 本州、九州、臺灣、沖繩。

成蟲 體稍卵形、地色藍黑色ニシテ頭部ハ小、靜止ノトキハ前胸下ニ隱レ、背面ヨリ見ルコト能ハズ。複眼ハ腎臟形、觸角ハ十一節ニシテ長ク糸狀ナレド基節及ビ第七節以上ノ關節ハ少シク膨大ス。複眼ノ前方ヨリ起ル。前胸ハ膨起シ幅ハ廣クシテ長サノ約二倍アリ。後緣廣ク頭部ト共ニ點刻多シ。翅鞘堅厚ニシテ九箇ノ平行セル縱點線ヲ有ス。體ノ下部ハ黑色ニシテ小點ヲ密布セリ蹠節ハ四節ヨリナリ第三節ハ縱裂ス。體長一分二厘乃至一分四厘。

卵子 橢圓形ニシテ淡黃色ヲ呈シ長サ四厘內外。

幼蟲 紡錘形全體灰黑色、頭ハ小ニシテ黑色ナリ。各環節ニハ疣狀突起ヲ有シ之レヨリ短硬毛生シ、體ヲ卷縮スルトキ突起ノ先端ヨリ更ニ黃色ノ肉狀突起ヲ出ス。體長一分八九厘ニ達ス。孵化シタル當時ハ頭部黑色體ハ淡色突起ハ黑色ナリ。

蛹 裸蛹ニシテ稍橢圓、淡黃色、頭部ニハ少許ノ硬化ヲ生ジ、土中二三分ノ處ニ土窩ヲ作リ中ニ化蛹ス。體長一分二三厘。

經過習性　成蟲ハ葉片若クハ葉柄ニ少シク傷ケ、一箇宛產卵ス。成蟲幼蟲共ニ大根、蕪菁、菜類等ノ葉上ニアリテ食害ス。就中大根ヲ最モ嗜食スルモノヽ如シ。其ノ發生盛ナル時ハ被害植物ノ枯死スルニ至ルコトアリ、年十回ノ發生ヲナスモノニシテ世代日數ハ大約三十日前後ナリ。左ニ飼育表ヲ示サン。

本表ハ三十八年十二月十八日成蟲ヲ採集シ、產卵セシメ飼育セルモノナリ。

世紀	產卵	孵化	蛹化	羽化
一	|	三十九年一月十九日	二月八日	二月二十日
二	三月二日	三月十三日	三月二十三日	四月四日
三	四月十二日	四月十八日	四月三十日	五月六日
四	五月十八日	五月二十四日	六月二日	六月八日
五	六月十一日	六月二十二日	七月三日	七月十日
六	七月十七日	七月二十三日	八月四日	八月八日
七	八月二十三日	八月二十九日	九月十二日	九月十八日
八	九月二十五日	十月一日	十月十日	十月十六日
九	十月二十一日	十月二十七日	十一月六日	十一月十八日
一〇	十二月一日	十二月十二日	十二月二十八日	四十年一月九日

被害植物　菜類、大根。

分布　本土、臺灣。

(130) いもさるはむし。

學名 Chry ochus chinensis Baly.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目 Coleoptera.

金花蟲科 Chrysomelidae.

外國ニ於ケル分布 支那印度。

成蟲 體短橢圓形ニシテ光澤アル黑銅色ヲ呈シ、頭ハ下方ニ向キ前胸下ニ隱レ、點刻及ビ縮刻ヲ有シ、中央ニ一縱溝アリ。複眼ハ球形ニシテ、黑色甚シク突出セリ。觸角ハ絲狀ニシテ十節ヨリナリ長クシテ體ノ半ニ達シ、色ハ黑褐、第五節以下ハ黃褐ナリ。前胸背ハ圓ク膨起ス。後脚ノ腿節ハ甚シク膨大シ、下面ニ一微刺アリ。跗節ハ四節ヨリナリ二爪ヲ有ス。雌雄殆ド同大ナリ體長二分五六厘。

幼蟲 體長卵形、地色ハ乳白色ナリ。頭ハ體ノ割合ニ小ニシテ淡褐色ナリ。大腮及ビ額板ハ濃褐色ヲ呈ス、第一節ヲ除キ他ノ環節ニハ、數多ノ横皺ヲ有シ、全體細毛ヲ粗生ス。胸脚ノ爪ハ黑褐色、腹脚ハ全ク、退化セリ。體長三分內外。

蛹 裸蛹ニシテ乳白色、體長一分二厘內外。

經過習性 年一回ノ發生ニシテ幼蟲態ニテ越年シ、成蟲ハ五月中旬ヨリ七月下旬ニ亙リテ發生ス。成蟲ハ莖葉共ニ蝕害スルニヨリ發生甚シキトキハ大ニ發育ヲ妨ゲ或ハ枯死ニ至ラシ

ム。幼蟲ハ土中ニアリテ甘藷ノ表面ニ寄生シ蝕害スルモ深ク内部ニ蝕入セズ。老熟スレバ土中五寸乃至一尺ノ深サニ入リ土窩ヲ作リテ内ニ蛹化ス。

被害植物　甘藷。

分布　九州、沖繩、臺灣。

第十四版(4)

(131)　さつまいもかめのこはむし。

學名　Cassida Sp.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

金花蟲科　Chrysomelidae.

成蟲　短楕圓形ニシテ淡綠色、頭ハ前胸背下ニ隱レ、觸角ハ太ク連鎖狀ニシテ前胸背ノ幅ト同長淡褐色ナリ。前胸背ハ幅廣ク幅三分ノ一長ニシテ兩側細ク前緣圓ク、後緣ノ中央少シク後方ニ突出ス。全面ノ二分ノ一後方ハ淡茶色ニシテ中央ニ太キ黑色縱線ヲ有シ、他ハ小點刻ヲ散布ス。前翅ハ幅廣ク左右相合シテ殆ド方形、後方圓ク前緣ハ淡綠色ニシテ點刻ヨリ、全翅ノ三分ノ二後緣部ハ透明ニシテ腹部ヲ透現スル事ヲ得。黑色ノ乙形斑紋及ビ接合部ニ黑色縱線ヲ有スルヲ以テ翅ヲ背上ニ置キタル時ハ山形ノ黑色紋ヲ有スルガ如シ。肢ハ短小ニシテ淡褐色腹部ハ大ニシテ末端稍〻翅外ニ表ルヽヲ常トス。體長一分七厘内外。

幼蟲　長楕圓形ニシテ扁平、淡綠色ニシテ周圍ニ多數ノ刺狀突起ヲ有ス。此ノ突起ニ更ニ微毛

アリ。尾端ニハ淡褐色ノ體長ヨリ少シク長キ四箇ノ環輪ヨリナル附屬物ヲ有シ、其ノ各環ノ左右ニ多毛ノ刺狀突起ヲ數箇存在シ末端ニ二本ノ淡褐色肉刺ヲ有ス。此ノ尾端附屬物ハ常ニ背上ニ曲折シ背上ニ負フ。體長一分七厘内外。

經過習性　年幾回ノ發生ナルヤ不明ナリ。幼蟲ハ常ニ甘藷葉上ニアリテ葉ヲ網狀ニ食害スレドモ其ノ害甚シカラザルガ如シ。サレド成蟲モ幼蟲ト同樣ノ害ヲ與フルヲ以テ、其發生多大ナラバ被害甚シキコトアラン。成蟲ハ多激ナル振動ニヨリテ地上ニ落下シ、死ヲ擬スル性アリ

被害植物　甘藷。

分布　臺灣。

(132)　いねのとげとげ　第二十版

學名　Hispa callicantha Bat.

昆蟲學上ノ位置

鞘翅目　Coleoptera.

金花蟲科　Chrysomelidae.

成蟲　小形ノ甲蟲ニシテ全體藍黑色ヲ呈シ、金屬性青綠色ノ光輝アリ。頭小、複眼ハ球形ニシテ小、頭ノ前方兩側ニ位シ黑褐色ヲ呈ス。觸角ハ複眼ノ中間ヨリ起リ、十一節ヨリナリテ糸狀ヲ呈シ、柄節ハ稍太ク紡錘狀ヲナス。前胸背ハ方形ニシテ頭ヨリ幅廣ク、中央ニ淺キ縱溝アリ、二箇ノ凹所アリテ其左右ニハ點刻多シ。前緣ニ近キ兩側ニハ四岐ノ刺ヲ有スル突起ヲ裝ヒ、其

後方ニ更ニ左右ニ一刺ヲ具フ稜狀部ハ微小ナレドモ明カニシテ稍圓形ニ近シ。翅鞘ハ略長方形ニシテ外緣少シク彎ラル。翅面ニハ無數ノ小凹刻點アリテ殆ンド細孔ヲ穿タントス。外緣ニハ九箇乃至十箇ノ剛毛ヲ排置シ、コレニ近ク九箇ノ刺突起ヲ不正ニ縱列シ、更ニ後緣ニ近ク五箇乃至六箇ノ刺突起ヲ不正ニ縱走セリ、此ノ刺ノ箇數ト排列ノ位置トニハ變化アリ後翅ハ膜質ニシテ淡黑褐色ヲ呈シ各脈ハ黑褐ナリ。肢ハ、前中後共ニ殆ンド同長ニシテ黑褐色脛節ノ下面ニハ灰黃色ノ短細毛ヲ密生ス。跗節ハ四節ニシテ下面ニ褐色ノ短細毛ヲ生ジ第三節ハ分列膨大シテ二爪ヲ有スル第四節ヲ介在ス。形態能ク攀昇肢ノ特徴ヲ現ハセリ。腹部ハ光澤アル黑褐色ニシテ幅廣ク稍扁平末端節ハ半圓形ヲナス。體長一分二厘内外。

卵子　扁平橢圓ニシテ無紋白色半透明ニシテ少シク綠色ヲ帶ブ。長サ三厘幅二厘内外。

幼蟲　扁平長橢圓形、乳白色ニシテ稍青色ヲ帶ビ淡黃色ノ太ク且低キ縱隆起ヲ有シ、其ノ兩側ニハ細キ數條ノ縱皺ヲ有ス。頭部ハ細小ニシテ第一體節三分ノ一ノ大サヲ有ス。體節ハ殆ンド孰レモ同形ニシテ第一節最モ大ニ末端節小ナリ。第一、二、三ノ三節ハ其ノ兩側凹ク他ハ皆尖レリ。末端節ノ基部背面ニ二箇ノ刺狀突起ヲ有ス。脚ハ胸脚ノミニシテ三節ヨリナリ圓錐形ヲナス。又各節ノ背面中央ニ一箇宛ノ横溝ヲ有ス。體長二分内外。

蛹　全體扁平橢圓形ニシテ黃褐色ノ裸蛹ナリ。頭部ハ眼紋小ニシテ圓ク複眼部不明ナリ。前胸背ハ半圓形ニシテ中央ニ縱隆線ヲ有シ兩側ニハ三箇ノ刺狀突起ヲ有ス。中後ノ兩胸背ニハ曲線ヲナセル皺多シ。翅鞘ハ細長ニシテ第五腹節ニ及ビ腹面ニ迂廻シテ止マル。觸角鞘ハ長

クシテ明カニ環節ヲ表ハス脚ハ三双共ニ分離シ各環節明カナリ腹部ハ兩側ニ於テ各環節ニ各一箇ヅツノ小刺ヲ有シ、殊ニ第五節ニハ大ナル刺ヲ有ス。體長一分五厘内外。

經過習性　一年五回ノ發生ヲナスモノニシテ、成蟲ノ有様ニテ畦畔及ビ山野ニ於ケル雑草ノ根邊、菰、林投等ノ葉鞘若クハ葉間或ハ土塊ノ空隙内ニ蟄伏シテ越年シ三月上旬頃ヨリ苗代ニ飛來シ稻葉ノ表面ニ止マリ裏皮ヲ殘シテ食害ス。雌蟲ハ卵巣ノ熟スルヲ待テ交尾シ主ニ葉先ニ近ク一卵宛葉肉内ニ產附シ、其上ヲ剝ギタル表皮ニテ巧ミニ覆フ其ノ部分ノ葉ハ組織枯死スルガ故ニ容易ニ卵ノ存在ヲ認メ得可シ。是レヨリ孵化セル幼蟲ハ其ノ儘葉肉内ニアリテ葉肉ヲ食シツヽ普通下方ニ向ヒテ食進シ、二寸内外ニ及ブ頃老熟シ其ノ内ニ化蛹ス。故ニ一幼蟲ニシテ能ク一葉ヲ枯死セシム。後五月中旬ニ至リテ羽化ス。今左ニ經過表ヲ示サン。

本表ハ明治三十九年三月二十六日成蟲ヲ採集シ飼育セルモノナリ。

世紀＼變態	產卵	孵化	孵化	孵化	世代日數
第一世紀	四月五日	四月十三日	四月二十九日	五月五日	三十一日
第二世紀	五月十日	五月十四日	五月二十六日	六月一日	二十三日
第三世紀	六月八日	六月十二日	六月二十七日	七月一日	二十四日
第四世紀	七月十五日	七月十九日	八月一日	八月五日	二十二日
第五世紀	八月十五日	八月二十日	九月五日	九月十二日	二十九日

次表ハ明治四十年四月五日成蟲ヲ採集シ、産卵セシメ飼育セルモノナリ。

世紀／變態	産卵	孵化	蛹化	羽化	世代日數
第一世紀	四月十三日	四月二十五日	五月十三日	五月二十日	三十八日
第二世紀	五月二十四日	五月二十九日	六月十二日	六月十六日	二十四日
第三世紀	六月二十三日	六月二十八日	七月十二日	七月十七日	二十五日
第四世紀	七月二十九日	八月三日	八月十八日	八月二十三日	二十六日
第五世紀	八月三十日	九月五日	九月十八日	九月二十四日	二十六日

被害植物　稻、甘蔗蕉。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　瓜哇。

(133) どろむし。

學名　Lema flavipes Suffr.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

金花蟲科　Chrysomelidae.

第二十一版

成蟲　細長ニシテ、小形、頭部ハ心臟形ニシテ光澤アル黑色ヲ呈シ、複眼ハ球形ニシテ頭ノ兩側少シク突出シ黑褐色ヲ呈ス。觸角細長連鎖狀ニシテ十二節ヨリナリ、頭ノ前端ヨリ生ズ。色ハ

淡黒ナレドモ柄節ハ黄褐色ナリ。前胸部ハ黄色、或ハ黄褐色ニシテ稍〻圓筒形ヲナシ、後方少シク縊レ翅鞘ハ青藍色ニシテ之レニ點刻ヲ縦列ス。肩部ニハ各一箇ノ淺キ切目アリ。肢ハ黄色又ハ黄褐色ニシテ腿節ノ一部及ビ蹠節ハ暗色ナリ。腹部ハ黒色後翅ハ半透明ニシテ末端少シク淡黒色ヲ帶ブ。體長一分五厘乃至一分九厘。

卵子　暗黒色ニシテ光澤アリ、橢圓形ニ近ク一端少シク細ク無紋ナリ。葉面ニ六七粒乃至十數粒ヲ二三縦列ニ產附ス。徑三厘。

幼蟲　西洋梨形ニ似テ帶綠黄褐色ヲ呈シ、背面膨起シ腹面ハ扁平ナリ。頭部ハ小黒褐色ニシテ短ク脚モ短クシテ其ノ先ニ内向セル鋭爪ヲ有シ、末端黒褐色ヲ呈ス。各體節ニ小ナル帶褐黒點ヲ横列シ、是等黒點ニハ短毛ヲ粗生スルモ腹面ニハ甚ダ少ナシ。體長一分三厘内外ナリ。

蛹　裸蛹ニシテ橢圓形淡褐色ニシテ頭部ハ小、複眼部ハ濃色ヲ呈シ翅鞘ハ細長ニシテ殆ド腹部ノ末端ニ達シ腹面ノ方ニ迂剜ス。前胸部ハ稍ヤ球形ニシテ滑澤ナルモ中後ノ兩胸背面ニハ皺多シ。腹部ハ短ク末節ハ稍〻三角形ヲナス。脚ハ短カク觸角ハ環節ハ表セリ。體長一分二厘内外該蛹ハ常ニ葉面ニアリテ短橢圓形ノ薄キ乳白色ノ繭中ニ存在ス。

經過習性　年三回ノ發生ヲナスモノニシテ第一回ノ成蟲發生時期ハ四月第二回ハ五月中旬第三回ハ六月中旬此第三回發生ノ成蟲ノ有様ニテ雜草ノ間ニ越年シ翌春三月上旬ニ至リ苗代ニ集リ、苗葉ノ葉脈ニ沿ヒテ縦ニ葉肉ヲ食シ裏面ノ表皮ヲ殘留スルヲ以テ其被害葉ハ無數ニ白線ノ相平行スルヲ見ルニ至ル。其後暗褐色ノ橢圓形ナル卵子ヲ葉ノ表面ニ三粒乃

至十四五粒ヲ一列若クハ二列ニ葉先ニ近キ處ニ產附ス。產卵後九日乃至十一日間ニシテ孵化ス。幼蟲ハ成蟲ト同樣ニ稻葉ヲ食葉シ葉片ヲ白色ニ變ズルニ至ル。幼蟲ハ常ニ自己ノ體面ヨリ粘液ヲ分泌シ、糞粒ヲ背上ニ積重スルヲ以テ一見泥土ノ稻葉ニ附著セルガ如シ。孵化後十一日乃至二十二三日ニシテ老熟シ、背上ノ糞塊ヲ脫出シテ白色脆弱ナル橢圓形ノ繭ノ中ニ蛹化シ八日乃至十一日間ニシテ成蟲トナル。就中第二回ニ發生スルモノ最モ多ク稻草ヲ食害スルモノナリ。

變態／世紀	產卵	孵化	成繭	羽化	世代日數
第一世紀	—	—	三月十六日	三月二十七日	—
第二世紀	四月十日	四月十八日	五月四日	五月十四日	三十五日
第三世紀	五月十九日	五月二十五日	六月四日	六月十一日	三十三日

此ノ表ハ四十年二月二十六日臺北廳、錫口支廳、南港舊庄苗代ニ於テ幼蟲ヲ採集飼育セルモノナリ。該蟲ハ本島北部ニ多シ。

被害植物　稻、蔗。

分布　北海道、本州、四國、九州、臺灣。

(134)　ふたすぢひめはむし。

學名　Monolepta nigrobilineata Motsch.

第四十版(7)

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目 Coleoptera.

金花蟲科 Chrysomelidae.

成蟲 小形ノ甲蟲ニシテ體ハ黄色長橢圓形、頭ハ細小ニシテ前胸下ニ隱ル、複眼ハ球形ニシテ微黑色ナリ。觸角ハ系狀ニシテ黑色、末端節ハ膨大ス。前胸背ハ殆ド圓ク頭ヨリ幅廣クシテ稍〻隆起ス。前翅即チ翅鞘ハ黄色ニシテ中央ニ一箇ノ太キ黑色縱線ヲ具フ。肢ハ黄色蹠節ハ能ク發達シ淡黑色ヲ呈ス。體長九厘内外。

被害植物 稻、荳科植物。

分布 本州、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布 支那。

(135) ごまたらかみきり。 第十九版(1)

學名 Melanauster chinensis Forst.

異名 M. punctator Fab.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目 Coleoptera.

天牛科 Cerambicidae.

成蟲 全體光澤アル黑色、脚ニハ灰色ノ短細毛ヲ密布シ、稍〻藍色ヲ帶ベル觀アリ頭頂ハ圓ク隆

起シ顔面部殆ド平ナリ。觸角ハ體ヨリ遙ニ長ク黑色ナレドモ各節ノ基部ハ藍色ヲ帶ベル灰白ナリ。複眼ハ大ニシテ顔面ノ側縁ニ位シ、觸角ノ基部ニ接ル。口ハ大腮剛健ニ發達シ能ク木質部ヲ咬ムニ適ス。前胸ノ前縁ニ近ク一横溝アリコレニ次ゲル中央部ノ兩側ハ瘤狀ニ腫起シ、コレニ太キ刺狀突起ヲ具フ。又後縁ニ接シテ二横溝アリ。稜狀部ハ小サク翅鞘ノ基部ニ顆粒小突起ヲ密布シ其左右兩翅ニハ大小不同三十五六箇ノ白紋ヲ散點ス。蓋シコノ白紋ハ極メテ淺キ凹所ニ白キ密毛ノ生ゼルニヨルモノナリ。雄ハ雌ニ比シ白紋少數ナレドモ各箇體ニヨリ斑紋ニ變化アリ。脚ハ三對トモ良ク發達シ蹠節ハ四節ヨリナリ、第三節ハ分叉シ其間ニ第四節アリテ先端ニハ爪ヲ有ス。腹部ハ五節ヨリナリ末節廣濶ニシテ先端少シク下向シ周縁ニ多クノ黑色短毛ヲ裝フ。體長八分乃至一寸三分。

卵子　楕圓形ニシテ帶黃灰白色ナリ。長サ八厘乃至一分二厘横徑五六厘、卵殼柔軟ナリ

幼蟲　體皺襞多クシテ地色帶黃乳白色ナリ。頭ハ黑褐ニシテ發達セル大腮ヲ有シ、體ハ十三節ヨリナリ第一節ハ最モ大ニシテ暗褐色ナリ、第二節ヨリ第十節ニ至ル九箇ノ體節ニハ背面ト腹面トニ短刺ヲ有スル隆起アリ。又第一節及ビ第四節ヨリ第十一節ニ至ル八節ハ毎節ノ兩側ニ氣門ヲ開ク。氣門ハ楕圓形ニシテ周縁ニ黑輪ヲ有シ明カナリ。脚ハ僅カニ痕跡ヲ止ムルノミ。充分成長セルモノハ二寸ニ及ブ。

蛹　裸蛹ニシテ口部、眼、觸角、翅、肢部等明カニ見ルコトヲ得。體長不同ナレドモ一寸内外ノモノ最モ多シ。

經過習性　成蟲ハ火光ニ飛來シ白色ニ誘ハル普通柑橘ノ樹皮ヲ咬食シ產卵スル際ニハ、根邊ニ近キ皮及ビ形成層ヲ丁字形ニ嚙ミ切リ內ニ一卵宛產下ス。其ノ上ヲ剝ギタル皮ニテ元ノ如ク覆フ。六日內外ニテ孵化シ幼蟲ハ初メ皮部及ビ形成層內ヲ淺ク食スルモ長ズルニ從ヒ次第ニ材質部ニ蠹入シ、上方ニ食進シ老熟スレバ蟲孔ニ近ク化蛹ス一世代ハ本島ニアリテハ十二三箇月間ナリ。幼蟲態ニテ越年シ成蟲ハ四月ヨリ八月ニ亙リテ出ヅ。

被害植物　柑橘類、柳、楝、樹豆。

分布　臺灣、北海道、本州、九州、四國、沖繩。

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)。

(136)　くはかみきり。　第十九版(2)

學名　Apriona rugicollis Chevr.

異名　A. plicicollis Motsch.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

天牛科　Cerambicidae.

成蟲　全體黃褐色ノ短毛ヲ密生シ、顏面ハ顱頂部ト殆ド直角ヲナシテ下垂シ、大腮大ニシテ鋭利ナリ。複眼ハ大ニシテ前頭ノ大部ヲ占メ黑色ナリ。複眼ノ上方ハ陷入シテ茲ニ瘤狀突起ヲ有シ、觸角ハ此部分ヨリ起リ十二節ヨリナリ、細長ニシテ體ヨリ長ク鞭狀ヲナシ第二節ハ巻

縮シテ甚ダ短シ各節ハ基部ニ灰白ノ短毛ヲ有シ前方ニ黒色ノ短毛ヲ有ス。故ニ一見黒白ノ斑ノ如シ。前胸ハ圓筒狀ニシテ數箇ノ橫皺ヲ具ヘ、兩側面ニ各一本ノ刺狀突起ヲ有ス。中胸ハ能ク發達シテ大ナリ。翅鞘ノ基部兩側ハ隆起シテ肩狀ヲナシ、後方ニ至ルニ從ヒ少シク幅ヲ減ジ周緣ニハ帶藍灰白色ノ短毛アリテ緣トラレ、基部ニハ黒色ノ顆粒ヲ散在シ、翅端ハ斜ニ内方ニ向ヒテ截斷セルガ如クコノ部ノ左右ニ二小刺ヲ有ス。後胸ハ小ニシテ殆ド中胸ニ掩ハル。肢ハ能ク發達シ蹠節ハ四節ヨリナリ、第三節ハ二片ニ分レ、第四節ハ第三節ノ叉間ヨリ起リ先端ニ二本ノ鋭爪ヲ具フ。腹部ハ五部ヨリナリ尾節端少シク下方ニ向キ黒色ノ短毛ヲ密生ス。體長一寸二分乃至一寸七分。

經過習性　前種ト異同樣ナリ。

被害植物　桑

分布　本州、四國、九州、臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那。

(37) まめざうむし。　第三十八版 (9)

學名　Bruchus chinensis L.

異名　B. scutellalis Fab.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

豆象科　Mylabridae.

成蟲　體茶褐色ニシテ灰色ノ短毛多ク頭ハ小ニシテ常ニ下向シ複眼ハ馬蹄狀ニシテ大黑褐色ナリ觸角ハ十一節ヨリナリ雌蟲ニアリテハ扁平ニシテ末端ニ至ルニ從ヒ廣ク雄蟲ニアリテハ櫛齒狀ヲナシ前頭兩側ノ上方ニアル凹陷部ヨリ出ヅ前胸背ハ穹狀ニ膨起シ前方細ク後緣ノ中央ニ二箇ノ灰色毛塊アリ稜狀部ハ小ニシテ灰色ナリ翅鞘ハ長方形ニシテ腹部ヨリ遙ニ短ク八條ノ縱溝ヲ有シ中央ニ白色毛ヨリナル二箇ノ斑紋アリ腹部ハ五環節ヨリナリ肥大シ灰色ノ短毛塊アリ後肢ノ腿節ハ發達シ跗節ハ五節ヨリナリ第四節甚ダ小ナリ體長一分二厘内外。

卵子　ハ卵形ニシテ半透明長サ一厘五毛アリ。

幼蟲　充分成長スルトキハ一分二三厘ニ達ス全體乳白色ニシテ肥大シ且横皺多ク無脚ナリ頭ハ小サク黃色ニシテ銳利ナル大腮ヲ有ス體側ニハ判然セル九双ノ氣門ヲ有ス。

蛹　ハ楕圓形ニシテ肥大化蛹當時ハ乳白色ナレドモ日ヲ經ルニ從ヒ黃色ヲ帶ビ眼部ハ黑褐色ヲ呈セリ環節ニハ横皺アリ體長一分三四厘。

經過習性　年數回發生シ幼蟲ノ有樣ニテ越年ス翌年二月上旬羽化シ豆粒ニ一粒乃至二三粒宛產卵ス卵ハ一週間以內ニテ孵化シ卵粒ノ附著面ヨリ直ニ豆粒中ニ蝕入スルヲ以テ其蝕入孔口ヲ見ルコト能ハズ幼蟲ハ豆粒內部ヲ食シ次第ニ成長シ老熟スレハ內ニ蛹化ス約一箇月內外ニシテ成蟲トナル。

第四十版
(13)

被害植物　豆類。
分布　本州、九州、四國、臺灣。
外國ニ於ケル分布　朝鮮、支那(海南島)。

(138)　みかんひげながざうむし。

學名　Anthribus Sp.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

長角象蟲科　Anthribidae.

成蟲　地色暗褐色ニシテ肢及ビ腹面ニハ淡黄褐色ノ短キ軟毛ヲ裝ヒ、背面ハ淡褐色ニシテ毛ナク、黑色ノ小斑點恰モ霜降狀ニ散在ス。體長方形ニシテ複眼部ニ於テ急ニ挾窄シ、複眼ハ大ナル腎臟形ニシテ濃黑ヲ呈シ、少シク光澤アリ。其前方基部ヨリ觸角ヲ發ス。觸角ハ細長ニシテ絲狀ヲナシ、第一胸節ハ著シク發達シ、前翅ハ硬化シ、後翅ハ膜質ナリ。肢ハ腿節最モ良ク發達シ脛節ハ細ク蹠節ハ三節ヨリナリ、第二節ハ二片ニ分レ、吸盤狀ニ變形シ、第三節ハ細ク伸出シ其端ニ二爪ヲ有ス。脛部ノ末端及ビ蹠部ニハ短キ刺毛ヲ粗生シ、腹部ハ半圓狀ニシテ硬ク滑カナリ、體長四分五厘、體幅肩部ニ於テ一分七厘アリ。

被害植物　柑橘類。
分布　臺灣(員林)。

たいわんいねざうむし。

學名 *Echinocnemus squameus* Billb.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目 Coleoptera.

象鼻蟲科 Curculionidae.

成蟲 長卵形黑色ニシテ全體灰色ノ鱗毛ヲ密生ス。頭部ハ微小ニシテ圓ク、其ノ後半ハ前胸背ニ被ハル。觸角ハ褐色ニシテ十二節ヨリナリ、口吻ノ前端ニ近ク位シ、柄節ハ長ク、第二節ハ棍棒狀ヲ呈シ、他ノ各節ハ細小ニシテ球狀ヲナシ末端節ハ稍〻球稈狀ヲナス。口吻ハ前胸ヨリ長ク是ニ點刻ヲ有シ、黃白ノ短毛ヲ裝ヒ少シク弓狀ニ內曲ス。複眼ハ圓ク扁平ニシテ口吻ノ基部ニ位シ、前胸ハ圓ク表面ニハ點刻多ク前緣及ビ後緣ハ直線ヲナシ兩側緣ハ外方ニ圓ミヲ有ス。翅鞘ハ基部ヨリ三分二ノ處マデハ殆ド同幅ナレドモ、夫ヨリ先端ハ稍〻狹小トナル。各鞘翅面ニハ七箇ヅヽノ縱溝ヲ併列ス。肢ハ稍〻長ク前中後ノ三者共ニ殆ド同長圓形ニシテ黑色ヲ呈シ、腿節ハ棍棒狀ニシテ脛節端ニハ爪狀ノ突起ヲ有ス。跗節ハ四節ヨリナリ、末端節ハ長ク褐色ヲ帶ビ、二本ノ微小ナル爪有リ。後面モ亦黑色ニシテ灰色ノ鱗毛ヲ密生ス。體長一分五厘弱。

前述ノ如ク無紋ノモノ其大部分ヲ占ムルモ、稀レニハ內地ニ產スルモノヽ如ク胸部ニ太キ二灰黃色ノ縱線及ビ翅鞘ノ末端ニ近ク二箇ノ白色紋ヲ有スルモノアリ。

卵子　楕圓形ニシテ少シク彎曲シ、一端ハ稍〻細ク殆ド透明ニシテ少シク黄色ヲ帶ブ。

幼蟲　ハ兩端尖リ内方ニ彎曲シ、乳白色ニシテ少シク黄色ヲ帶ブ。頭ハ微小ニシテ淡褐色ヲ呈シ大腮ハ黒色、第一節ノ硬皮板ハ二箇ニ分離シ黄色ナリ。體ニハ横皺多ク黄褐ノ短毛ヲ裝ヒ氣門ハ赤褐ニシテ少シク隆起ス。體長二分五厘内外。

蛹　裸蛹ニシテ乳白色ナレドモ羽化前ニ至リテ黄色ニ變ズ。全體短毛ヲ疎生シ、頭部ハ微小ニシテ口吻及ビ觸角ハ明カナリ。前胸圓形ニシテ大ナラズ。翅鞘ハ前後明カニ分レ、體ト殆ド直角ヲナシ側方ニ向ヒ前翅ノ縱横明カナリ。脚モ亦各環節明カニシテ體ノ下部ニ正シク竝ベリ。腹部ハ稍〻長ク尾端ニ至ルニ從ヒ狹小トナリ、末端節ノ背面ト兩側ニ一箇宛ノ刺狀突起ヲ有ス。體長一分七厘内外。

經過習性　年二回ノ發生ヲナス。成蟲ノ有樣ニテ叢中ニ越年シ翌春三月ヨリ苗代ニ現ハレ四月上旬頃ヨリ水面ニ近キ葉鞘ノ中脈ニ沿ヒ、其組織内ニ二粒乃至七八粒ヲ產卵ス。卵ハ十一二日ニテ孵化シ、幼蟲ハ土中ニ入リ根部ニ集合シ(多キハ一株ニ數十疋附著スルコトアリ)食害スルガ故ニ稻ハ次第ニ萎縮シ遂ニ枯死スルニ至ル。六月中旬以降ニ至リ土中ニ於テ蛹化シ、七月下旬羽化シテ成蟲トナル。(成蟲ハ稻ヲ食害スルコト少シト雖モ移植後三四十日以内ニ於テ口吻ニテ莖部(葉鞘)ニ小孔ヲ穿ツヲ以テ被害稻葉ハ風ノ爲メニ折損シ易シ)第二回ノ發生ハ十月中旬ナリ。成蟲ハ凝死ノ性アリテ落下スレバ容易ニ動カズ。

左ニ飼育表ヲ掲グ。

世紀 ＼ 變態	產卵	孵化	化蛹	羽化	世代日數
第一世紀	明治四十年 四月十九日	四月三十日	六月二十三日	七月二十日	八十三日
第二世紀	八月十八日	八月二十七日	十月十四日	十月二十七日	七十一日

但シ前表四月十九日產卵ノモノハ、四月十日ニ採集シタル成蟲ノ產卵セルモノナリ。又七月二十日羽化セルモノハ、死亡セルヲ以テ更ニ八月五日成蟲ヲ採集補缺シ、八月十八日ニ產卵セルヲ飼育シタルモノナリ。

被害植物　稻。

分布　臺灣(一般北部ニ多ク南部ニ少ナキモ、時ニ甚シク發生スルコトアリ)。

外國ニ於ケル分布　支那。

(140)　ありもどきざうむし。　第十五版

學名　Cylas formicarius Tryon.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

象鼻蟲科　Curculionidae.

亞科　Cyladinae.

成蟲　ハ蟻形ニシテ全體輕快ノ相ヲ呈シ、全體藍黑色觸角、前胸、肢及ビ中胸ノ前面ハ紅褐色ナ

リ。雌雄略ゝ同形同大ナルモ觸角ヲ異ス。雄ハ雌蟲ノ二倍長ナルガ故ニ區別シ易ク體毛ナク滑澤ナリ。頭ハ細長ニシテ六厘後方ニ至ルニ從テ次第ニ太ク、其後部ニ比較的大ナル複眼ヲ有ス。觸角ハ口吻ノ約二分ノ一ノ處ニ於テ稍ゝ下面ヨリ發シ十節ヨリナリ、柄節ハ少シク膨大シ鞭節ノ末端節ハ甚ダ長大ニシテ觸角全長ノ約三分ノ二ヲ占メ、全面茶褐色ノ粗毛ヲ密生ス他ハ略ゝ同形同大ニシテ相連鎖シ無毛ナリ。常ニ前方ニ挺出シテ二折スルコトナク時ニ下方ニ垂ル、事アリ。前胸ハ細ク頸狀ヲナシ翅鞘ハ微ニ尾端ヲ出デ其面ニハ縱ニ陷凹セル點線ヲ有ス。後翅ハ膜質ニシテ黃白色ヲ呈シ翅脈褐色ナリ。背面ヨリ見ルトキハ腹節七節ヨリナレドモ腹面ヨリ見ルトキハ殆ド胸部ニテ掩ハレ、僅カニ尾端ニ三節ヲ現スノミ。脚ハ細長ニシテ前中ノ兩肢ハ其長サ殆ド同ジク、後肢ハ少シク長ク蹠節ハ四節ヨリナリ、第三節ハ二片ニ分レ、四節ハ細ク筒形ニシテ二爪ヲ有ス。體長二分。

卵子　卵ハ稍ゝ紡錘狀ヲナセル橢圓形ニシテ、長サ三厘幅二厘弱乳白色ニシテ其一端ニ三四ノ放射狀小突起ヲ有シ、一周間內外ニテ孵化ス。

幼蟲　孵化セルモノハ次第ニ塊根ノ內部ニ蝕入シ、充分成長スルトキハ二分七八厘ニ達シ、十二環節アリ。頭ハ帶紅淡褐色ニシテ、體ハ乳白色ナリ。脚ヲ有セズ。

蛹　裸蛹ニシテ全體乳白色、眼ノ部分ノミ褐色ニシテ明カニ顯レ、腹部ハ七節ヨリナル。體長一分七厘內外。

經過習性　雌蟲ハ塊根ノ表皮ヲ破リテ、一粒宛產卵シ其上ヲ剝ギタル元ノ皮ニテ掩フ。一頭ノ

産卵數ハ三四十粒ナリ。孵化セルモノハ內部ニ向テ、不規則ニ喰ヒ老熟スレバ、外面ニ近キ皮下二三分ノ下ニ化蛹シ、羽化スルヤ塊根及ビ莖上ニ棲息シ障害物ノ近ヅクトキハ脚ヲ縮メテ轉落ス。被害塊根ハ苦味ヲ生ジ豚モ此ヲ食セザルヲ以テ甚ダ恐ルベキモノトス。年七回ノ發生ヲナスモノニシテ成蟲ノ有樣ニテ越年シ、第一回ノ成蟲ハ三月、第二回ハ五月。第三回ハ六月、第四回ハ七月、第五回ハ九月、第六回ハ十月第七回ハ十二月ニ發生ス。成蟲ハ常ニ甘藷ノ根邊ニ近キ莖上或ハ葉間ニ棲息ス。

被害植物　甘藷。

分布　臺灣、沖繩。

外國ニ於ケル分布　濠洲、支那(南部)印度。

(141)　まめはんめう。　第四十版(9)

學名　Epicauta gorhami Mors.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

地膽科　Meloidae.

成蟲　全體細長、地色黑色ナリ。頭部及ビ上唇基部ノ前端ハ、赤褐色複眼ハ腎臟形、觸角ハ十一節ヨリナリ鋸齒狀ニシテ複眼ノ前方ヨリ發ス。下唇鬚ハ三節ヨリナリテ長ク、前胸ハ頭ヨリ狹ク前方細ク頸狀ヲナシ中央ニ微カニ縱溝アリ。翅鞘ハ長橢圓形ニシテ周緣ニハ灰黃色ノ短

毛密生シ中央ニモ亦同色ノ短毛ヨリナル一條ノ縱線アレドモ往々之ヲ缺ク。雌蟲ノ尾端ハ翅鞘外ニ現ハレ中後ノ胸片ニハ短毛簇生ス。雌雄共ニ肢長ク前中兩肢ノ蹠節ハ五節、後肢ノ蹠節ハ四節ヨリナリ先端ニ爪ヲ有ス。特ニ雄ノ前肢脛節ニ細毛多シ。腹部ハ圓筒形ニシテ兩側ニハ灰白色ノ短毛密生ス。體長七分乃至九分。

被害植物　大豆、茄子、落花生、蠶豆。

分布　九州、本洲、臺灣。

(142) たばこむし。　第十八版

學名　Lasioderma serricorne Saun.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

標本蟲科　Ptynidae.

成蟲　體橢圓形、全體光澤アル赤褐色ニシテ細毛ヲ密生シ頭ハ前胸下ニ隱レ下方ニ向ヒ背面ヨリ見エズ。複眼ハ割合ニ大、黑褐色、觸角ハ鋸齒狀ニシテ十一節ヨリナリ、先方ノ三節ハ大ナリ。翅鞘ハ前胸ト同幅ニシテ數條ノ縱溝ヲ有シ、同色ノ細毛ヲ密生ス。肢ハ短ク蹠節ハ五節ヨリナル。體長一分幅四厘。

卵子　長橢圓形ニシテ乳白色、長徑八毛內外。

幼蟲　金龜子ノ幼蟲ニ酷似シ腹脚ナク卷縮ス。頭部ハ黃色腹部ハ白色ナレドモ稍、黃色ヲ混ジ各

節ニ横皺多ク全體短カキ細毛ヲ生ス。體長一分五厘内外。

蛹　全體黄色ヲ呈シ頭部少シク扁平。體長一分内外。

經過習性　成蟲幼蟲共葉煙草、葉卷、紙卷、刻煙草ノ別ナク乾燥セル煙草ヲ食ス。卷煙草葉煙草等ニアリテハ小孔ヲ穿チテ蠹食ス。年幾回ノ發生ヲナスヤ未ダ不明ナリ。

被害植物　刻莨、卷莨、葉卷及貯藏中ノ煙草ヲ食ス。

分布　世界共通。

(143) せあかねくひはむし。　第十七版(6)

學名　*Scelodonta* SP.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

金花蟲科　Chrysomelidae.

成蟲　體ハ卵形、頭胸ハ黄褐色ヲ呈セリ。頭部ハ小ニシテ下向シ、複眼ハ割合ニ大ニシテ黒ク腎臓形ナリ。觸角ハ十一節ニシテ連鎖狀、先端ニ至ルニ從ヒ太サヲ增シ、長サ體ノ半以上ニ達ス基節ヨリ四節マデハ頭胸部ト同色ナリ翅鞘ハ藍黒色ニシテ、前胸ヨリ廣ク、不規則ナル十數條ノ點線ヲ有ス。脚モ黄褐色ニシテ前、中、兩脚ハ小ナレドモ、後脚ハ腿節膨大シ脛節長ク跳躍ニ適シ、蹠節ハ四節ヨリナリ、先端ニ二爪ヲ有ス。體長一分乃至一分二厘幅五六厘。

卵子　紡錘形ニシテ黄色長徑二厘六毛。

幼蟲　孵化常時ノ幼蟲ハ體長五厘内外、地色ハ黄色、頭ハ暗褐色ニシテ十二節ヨリナル。第一節ハ膨大シ小形ノ褐色斑紋アリ。第二第三兩節ノ背上ニ各二箇ノ褐色紋アリ。第二節ヨリ第十一節マデハ殆ド同大ニシテ圓柱形ヲナシ、各節ニ七本ノ粗毛ヲ生ズ。尾節ハ黒色扁平ニシテ篦狀ヲナス。腹脚ヲ缺キ、充分生長セルモノハ體長二分内外。

蛹　裸蛹ニシテ乳白色ヲ呈シ、翅脚及ビ頭ハ何レモ皆明カニ表ハレ、體圓筒形ナリ。體長一分内外。

經過習性　成蟲ハ葉ノ表裏ヲ問ハズ網狀ニ蝕害スレドモ、一方ノ表皮ヲ殘スヲ普通トス。土中若シクハ土際ニ數粒乃至二十粒内外ノ卵子ヲ產ミ、幼蟲ハ根部ヲ害シ老熟スレバ其儘地中ニ化蛹ス。幼蟲態ニテ越年シ、翌春羽化ス。年數回ノ發生ヲナスガ如シ。日盛リ又ハ豪雨ノ際ハ土中ニ潜ムモノヽ如ク、曇天ニシテ温暖ナル日ヲ好ムガ如シ。

被害植物　苧蔴。

分布　臺灣(殊ニ山地ニ多シ)

(144)　かんしよきこめつき。

第三十九版 (8) (11)

學名　Agriotes formosanus Mtts.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

叩頭蟲科　Elateridae.

成蟲　體ハ赤褐色ニシテ黑色、灰白ノ短毛密生ス。複眼ハ深黑色ニシテ球形、頭ノ兩側ニ位シ。觸角ハ色褐ニシテ絲狀ヲ呈シ、基節ハ大ナリ。前胸背ハ前緣細クシテ圓ク、中央最モ幅廣ク且隆起シ、後緣ニ近キ處ニ於テ少シク狹小トナリ、後緣兩端ハ尖リ點刻及ビ灰白毛ヲ散在ス。此ノ毛ハ中央ニ於テ小シク旋狀ヲナス。翅鞘ハ褐色ニシテ八條ノ縱溝ト、灰白ノ短毛トヲ裝フ。肢ハ蛹黄色ニシテ細小跗節ハ少シク黑色ヲ帶ブ。體長一分六厘內外。

被害植物　稻、甘蔗。

分布　臺灣。

(145)　たいわんたてじまこめつき。　第四十版(2)

學名　Ludius suturalis Mats.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptela.

叩頭蟲科　Elateridae.

成蟲　黑褐色ニシテ淡黄色毛ヲ密生ス。頭ハ黑色ニシテ點刻ヲ裝ヒ。觸角ハ黄褐色ニシテ鋸齒狀ヲ呈シ、第四ヨリ第八ニ至ル五環節ハ大、前胸背ハ幅ヨリ長ク後方ニ至ルニ從ヒ幅廣ク點刻ヲ散在シ、後緣角ハ刺狀ニ突出ス。稜狀部ハ黑色ニシテ、殆ンド長方形微小ノ刻點ヲ有シ、灰白色毛ヲ裝フ。翅鞘ハ前胸背ト同幅ニシテ後方ニ至ルニ從ヒ狹小トナリ、明カニ點刻ヨリナレル五條ノ縱線ヲ有シ、其中間部ハ粗糙、左右各翅鞘ノ中央ニ釣狀ノ幅廣キ褐黄色ノ縱帶ヲ

有ス。肢ハ黄褐色ニシテ灰色毛ヲ裝ヒ、前肢ノ基節ハ中央黑色ナリ。體長三分三厘。

被害植物　稻、甘蔗其他ノ雜草。

分布　臺灣。

(146)　たいわんけしこめつき。　第四十版(1)

學名　Cardeophorus formosanus Mats.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

叩頭蟲科　Elateridae.

成蟲　全體淡黃褐色ヲ呈シ、灰色ノ短毛ヲ裝フ。頭ハ細小ナレドモ前胸背ノ前ニ表ハレ濃色ニシテ、頭頂ハ微小點刻ヲ散在シ、前緣ハ鋭ク觸角ハ絲狀ニシテ細ク淡黃、複眼ハ頭ノ兩側ニ位シ圓ク小ニシテ褐色、前胸背ハ幅ヨリ長ク、前緣ハ少シク淡色ニシテ僅カニ隆起シ光澤ヲ有スレドモ微小ノ點刻ヲ散在シ後緣ハ凹ミ其ノ兩端ハ尖レリ。稜狀部ハ割合ニ大ニシテ稍圓形ナリ。翅鞘ハ前胸背ノ二倍半ノ長サニシテ、末端ニ至ルニ從ヒ淡色ノ點刻ヨリナル縱溝ヲ有シ、其ノ中間ニハ微小點刻ヲ裝ヘドモ不明ナリ。體下ハ灰色ノ微毛、不明ナル點刻ヲ散在ス體長三分乃至三分五厘。

被害植物　稻、甘蔗。

分布　臺灣。

(147) かんしよけしこめつき。 第三十九版(13)

學名 Cardiophorus frequens Mats.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目 Coleoptera.

叩頭蟲科 Elateridae.

成蟲 體ハ黑褐ニシテ灰色ナル微細ノ短毛ヲ密生ス。頭ハ前種ヨリ幅廣ク頭頂ハ微小刻點ヲ散在シ、複眼ハ微小褐色ニシテ球形ナリ。口部及ビ觸角ハ黃褐ニシテ後側ハ稍ゝ鋸齒狀ヲナス絲狀ニシテ細ク、第一節ハ膨大ス。前胸背ハ幅廣ク前緣殆ド圓ク後緣ハ全ク前種ト同樣中央ハ隆起ス。稜狀部ハ微小ニシテ圓シ。翅鞘ハ細長ニシテ前胸背ヨリ少シク幅狹ク、八條ノ縱溝ヲ併走シ、金色ノ短毛ヲ裝ヒ、末端ニ至ルニ從ヒ甚シク、狹小トナル。肢ハ暗黃褐色ニシテ細小蹠節ハ黑色ヲ帶ビ、前肢ノ脛節ハ褐色ヲ呈ス。體長二分七厘內外。

被害植物 稻、甘薯。

分布 臺灣。

(148) くろまるこがね。 第四十版(3)

學名 Ligyrus rugiceps L.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目 Coleoptera.

金龜子科 Scarabaeidae.

成蟲　楕圓形、黑色ノ甲蟲ニシテ頭ハ短小、頭頂凹ミ、頗ル粗面ナリ。複眼ハ微小ニシテ頭ノ基部兩側ニ位シ、觸角ハ短ク黑色ニシテ膝狀ヲ呈ス。前胸背ハ大ニシテ表面膨起シ微小ナル點刻多ク、前縁ハ少シク彎曲シ其ノ兩端尖リ、後縁ハS形ニ曲リ兩側縁ハ圓ミヲ有シ少シク平カナリ。翅鞘ハ短クシテ幅廣ク、點刻ヨリナル縱線ヲ具ヘ、其ノ間ニ更ニ點刻ヲ裝フ。肢ハ褐色ニシテ短ク各腿節ハ膨大シ、各脛節ノ外側下縁ニ三箇ノ短大ナル刺ヲ有シ蹠節ハ脛節ト殆ド同長ナレド細クシテ各環節ハ末端ノ兩側ハ尖レリ腹部ハ赤褐色ニシテ褐色ノ短毛ヲ粗生ス。體長四分五厘内外。

幼蟲　蠐螬ト稱スルモノニシテ體乳白色、頭部ハ短ク前方ヨリ見ル時ハ殆ド圓シ。淡褐色ニシテ褐色ノ微毛ヲ粗生シ胸部、及ビ腹部ハ横皺多ク淡褐色ノ微毛ヲ粗生ス。氣門ハ楕圓ニシテ第一胸節及ビ腹部(末端ノ二節ヲ除ク)ノ兩側ニ存在ス。腹脚ヲ缺キ胸脚ハ細小ニシテ少シク褐色ヲ帶ブ。充分成長セルモノハ體長八分内外。

蛹　裸蛹ニシテ淡褐色、體長四分三厘内外。

經過習性　成蟲幼蟲共ニ甘蔗ヲ好ミ又看天田ニアリテハ、稻根ヲ食害スルヲ以テ、其害甚シ。被害ノ稻ハ往々出穗セザルカ、或ハ出穗スルモノト雖モ稔ラザルモノアリ。成蟲ハ五月頃ヨリ出ヅ。

被害植物　稻、ておしんと、甘蔗。

分布　臺灣(殊ニ鳳山ニ多シ)

外國ニ於ケル分布　支那(海南島)印度。

(149)　ながこがね。

學名　Adoretus umbrosus Fab.

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　Coleoptera.

金龜子科　Scarabaeidae.

成蟲　體楕圓形ニシテ全體茶褐色、複眼ハ黑褐色ニシテ大、觸角ハ膝狀ヲナシ赤褐ナリ。額片ノ前端ハ圓ク黑色ヲ呈シ、上方ニ反リ兩側ノ突起ハ複眼ノ中央ニ至ル。口部ハ背面ヨリ見ルコトヲ得ズ。頭及ビ前胸背ニハ小刻點多ク、灰白色ノ短毛密生ス。稜狀部ハ微小ナリ。翅鞘ハ前胸ト同幅ニシテ、點刻多ク灰白色ノ短毛ヲ密生シ、右各五縱隆起線アリテ其內ニ點刻ヲ連ネ末端ニ近ク突起物アリ。尾端ハ翅鞘外ニ現ハル。前肢脛節ノ外側ハ太キ三本ノ刺ヲ有シ、中肢脛節ニアリテハ外側ニ三箇所斜ニ數本宛ノ小刺ヲ生ズ。後肢ハ發達シ蹠節ハ五節ヨリナリ、先ニ黑褐色ノ二爪アリ。一爪ハ少シク長シ。體長三分五厘乃至五分。

被害植物　玉蜀黍、里芋、苧麻。

分布　臺灣。

外國ニ於ケル分布　支那。

ひめちやいろこがね。

學名　*Serica grisea var. formosana Shiraki.*

昆蟲學上ノ位置。

鞘翅目　*Coleoptera*

金龜子科　*Scarabaeidae.*

成蟲　體楕圓形ニシテ茶褐色ヲ呈ス。複眼ハ黑色、觸角ハ膝狀ヲ呈シ、茶褐色ナリ。柄節ハ長ク膨大シ、腮葉部ハ棍棒狀ニ變ジ、數條ノ淺キ縱溝ヲ有ス。前胸背點刻多ク、稜狀部ハ三角形、微小ニシテ點刻アリ。翅鞘ハ短ク腹端ニ達セズ。點刻多ク且ツ淺キ縱溝アリテ、點刻ヲ連ネ、全面茶色ノ短毛ヲ生ズ。後肢ハ發達シ脛部ノ外緣及ビ內緣ニハ數本ノ刺ヲ生ジ、末端ニアルモノ著大ナリ。跗部ハ五節ヨリナリ長ク、各節ノ端ニ刺ヲ有ス。體長二分五厘內外。

被害植物　綿。

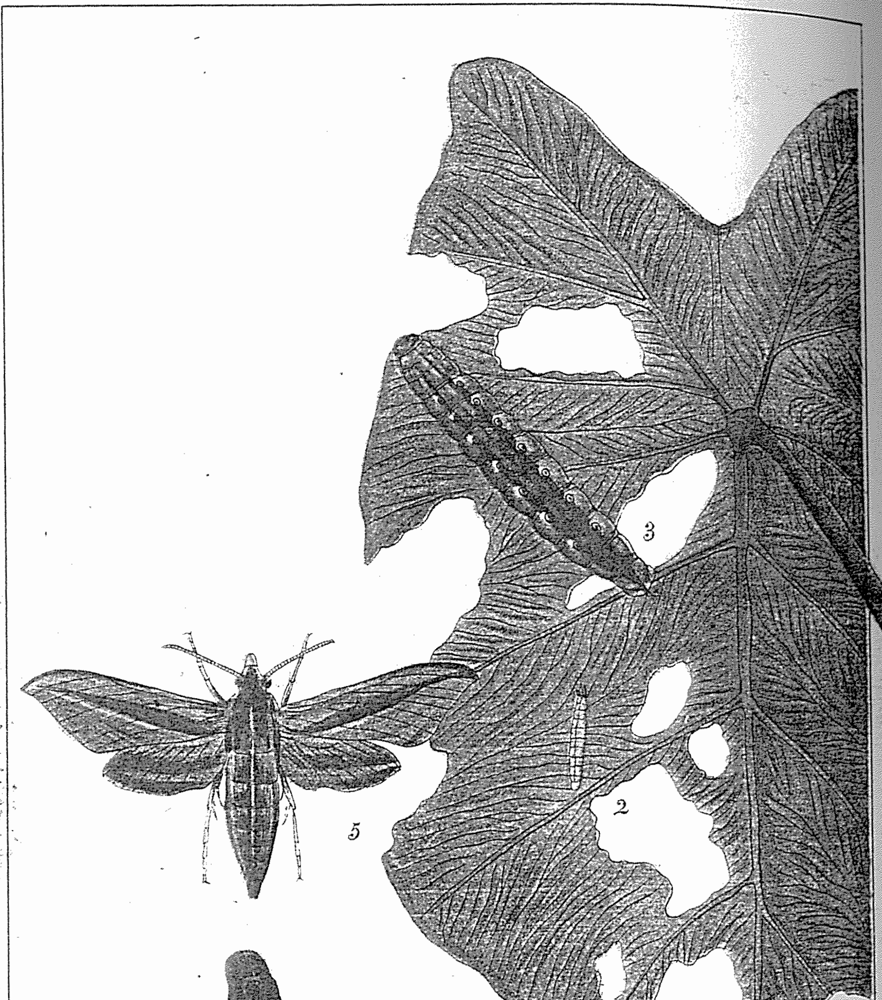
分布　北海道、本州、九州、臺灣。

各論終

第一版

第　一　版　　(PLATE I.)

		Page
1.	Chaerocampa silhetensis Wlk. いつぽんせすぢすずめノ卵	173
2.	二齡ノ幼蟲	
3.	老熟ノ幼蟲	
4.	蛹	
5.	成蟲	

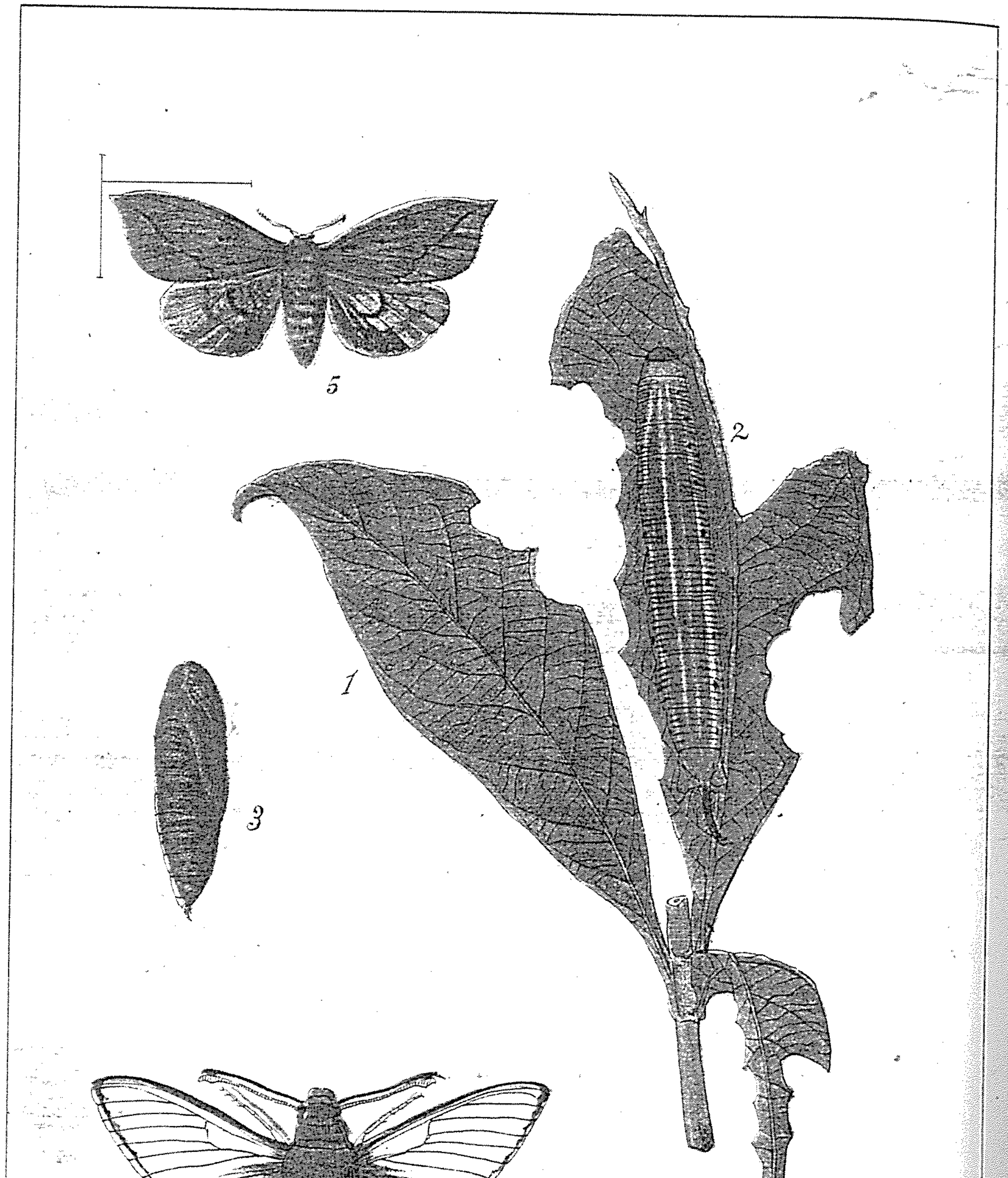

1
2
3
4
5

第二版

第　二　版　　(PLATE II.)

		Page
1.	Cephonodes hylas L. おほすかしばノ卵	171
2.	同上老熟ノ幼蟲	
3.	同上蛹	
4.	同上成蟲	
5.	Cymatophora sp. ふたてんかぎば	163

第二版 Pl. II.

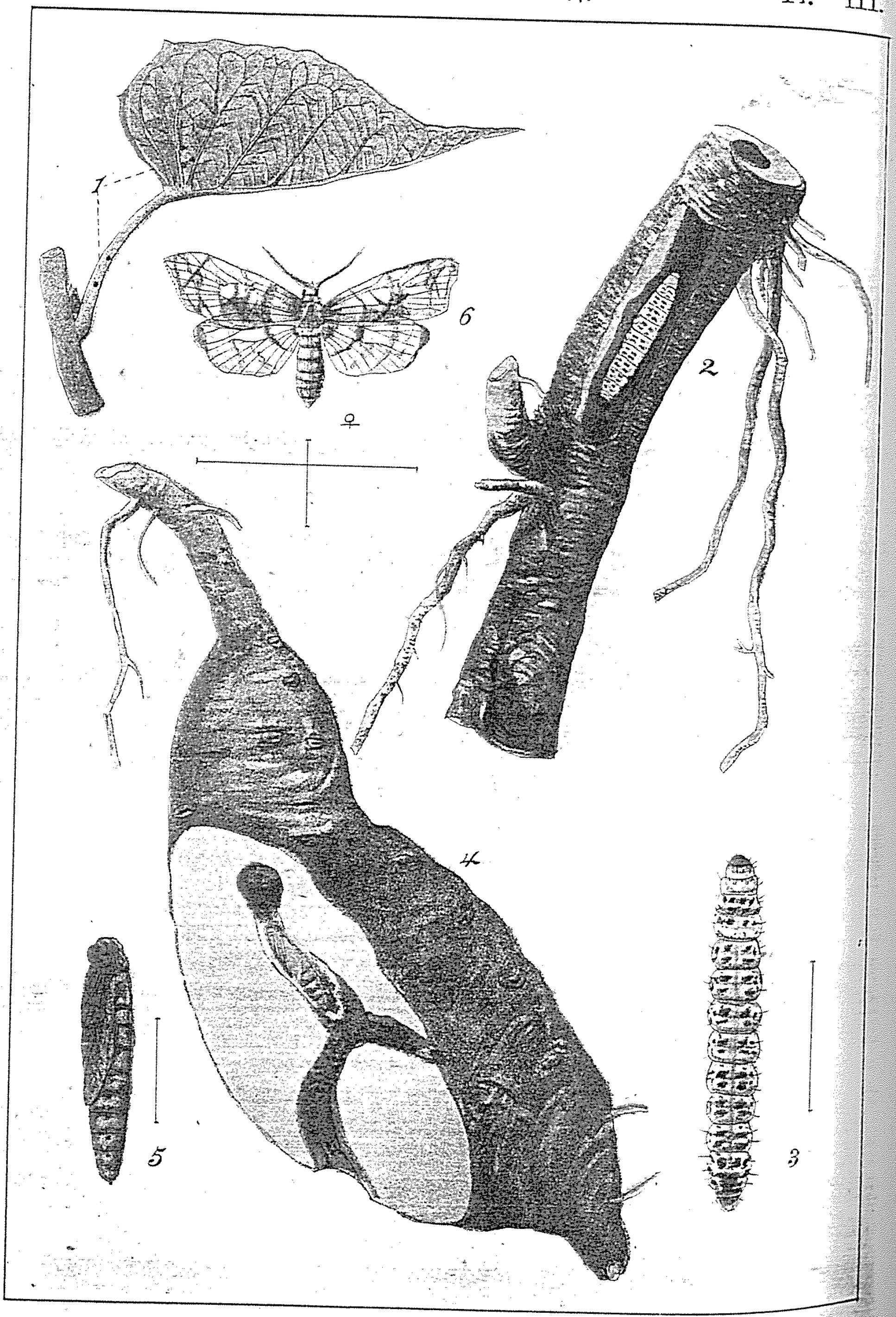


III.

第三版

第　三　版　　(PLATE III.)

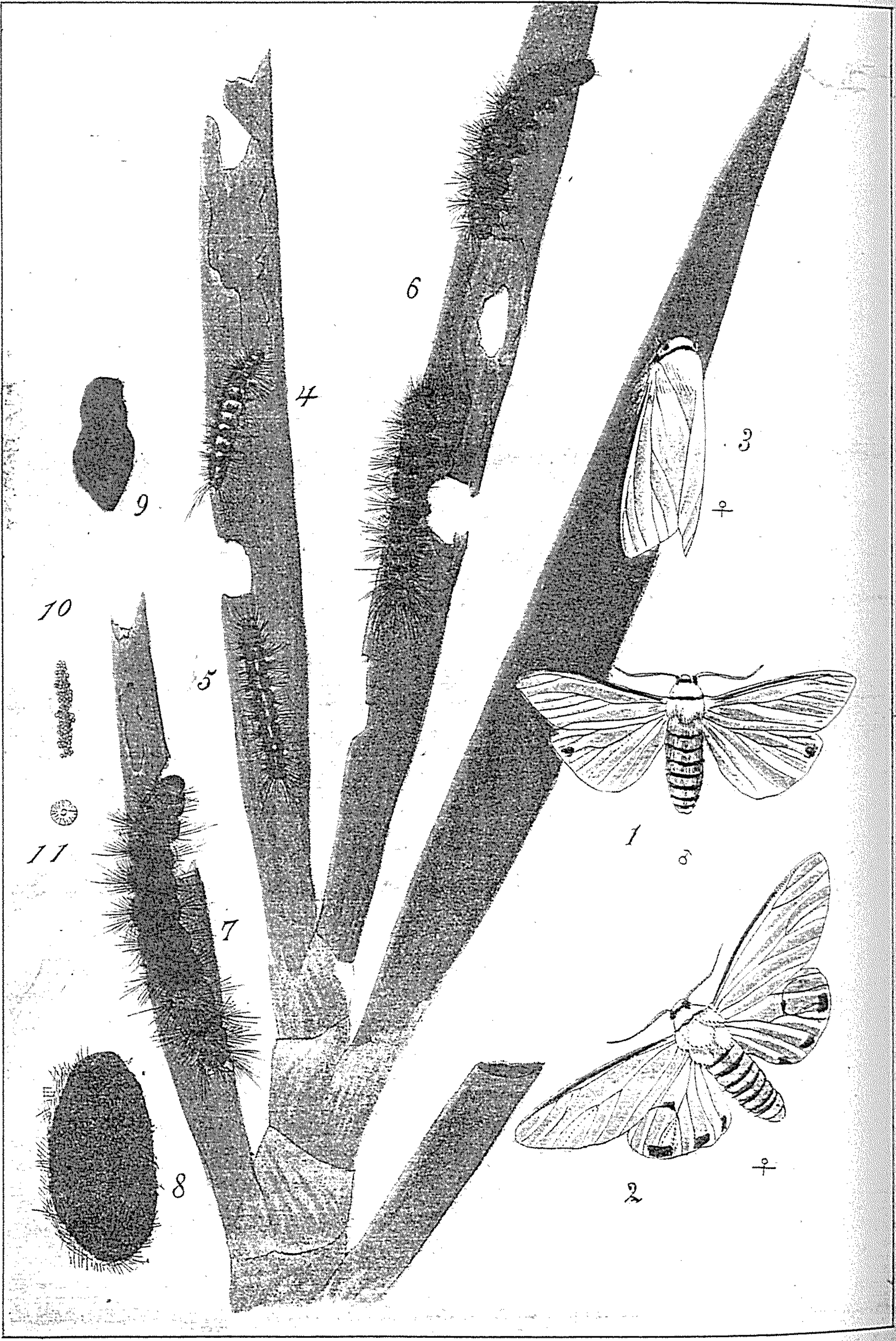
		Page
1.	*Omphisa anastomosalis* Guen. さつまいものめいがノ卵	131
2.	同上幼蟲加害ノ狀態	
3.	老熟ノ幼蟲	
4.	甘藷內ニ於ケル蛹	
5.	蛹ノ放大圖	
6.	成蟲	


1
6
♀
2
4
5
3

第四版

第　四　版　　(PLATE IV.)

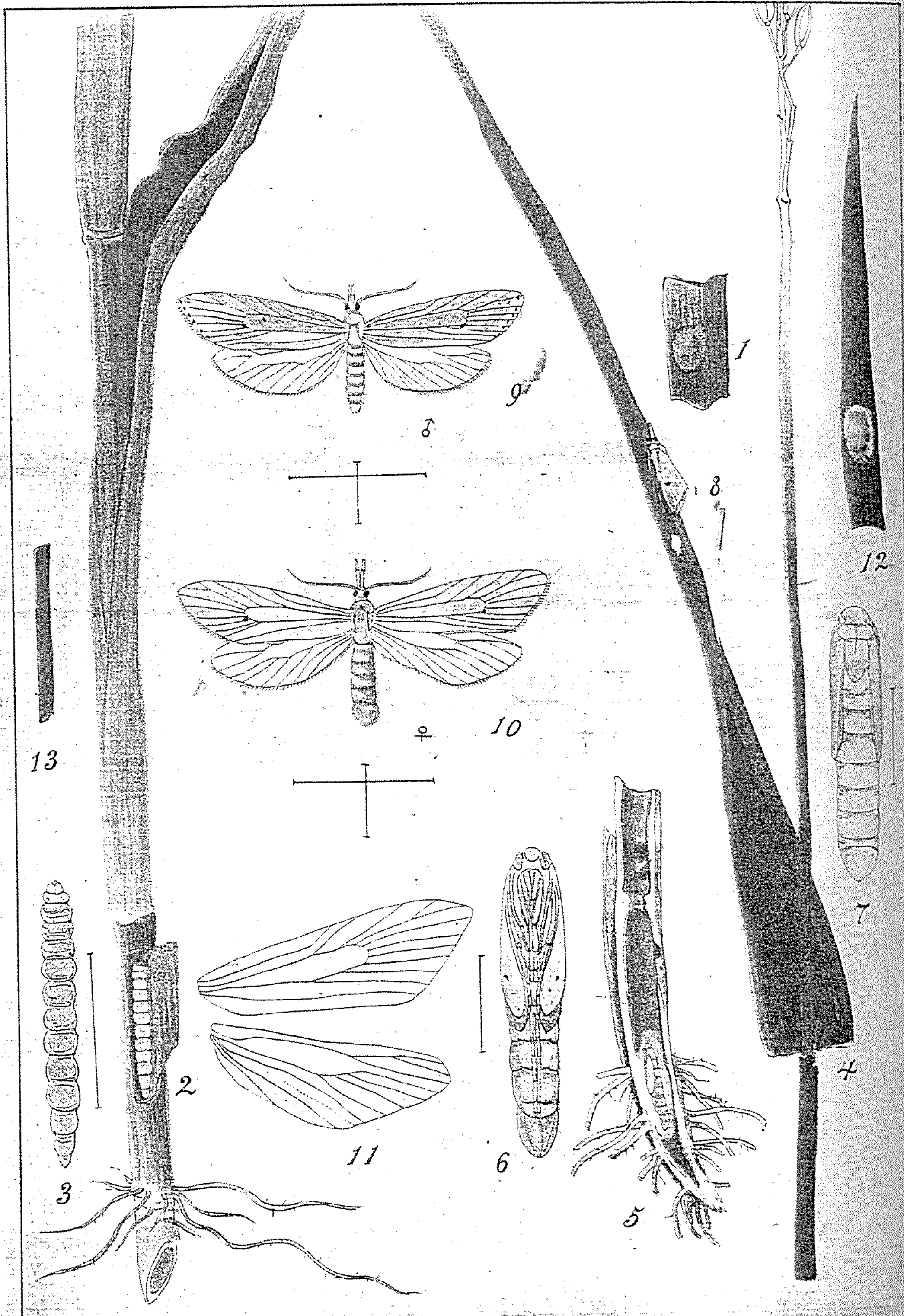
		Page
1.	Amsacta lactinea Cram. まへあかひとり♂	141
2.	同上♀	
3.	同上靜止ノ狀態	
4.	三齡ノ幼蟲	
5.	同上	
6.	四齡ノ幼蟲加害ノ狀態	
7.	五齡ノ幼蟲同上	
8.	同上繭	
9.	同上蛹	
10.	卵塊	
11.	卵粒ノ放大圖	


1
♂
2
♀
3
♀
4
5
6
7
8
9
10
11

第五版

第五版 (PLATE V.)

		Page
1.	*Schoenobius bipunctifer* Wlk. いつてんおほめいがノ卵塊	134
2.	稻莖內ノ同上幼蟲	
3.	同上幼蟲ノ放大圖	
4.	稻ノ末端節間ヨリ鑿入セル孔口	
5.	稻ノ根部內ニ於ケル薄繭內ノ蛹	
6.	蛹ノ背面放大圖	
7.	蛹ノ背面放大圖	
8.	成蟲靜止ノ狀態	
9.	雄蛾	
10.	雌蛾	
11.	翅脈ヲ示ス	
12.	葉端近クニ產ミタル卵塊	
13.	幼蟲移行ノ爲メ葉片ニテ造レル筒	


1
2
3
4
5
6
7
8
9
♂
10
♀
11
12
13

第六版

第 六 版 (PLATE VI.)

Page

1. Naranga diffusa Moor, ふたおびこやがノ卵 159

2. 同上卵粒ノ放大圖

3. 幼蟲加害ノ狀況

4. 同上幼蟲ノ背面

5. 同上側面

6. 稻葉ヲ折リ結繭化蛹ノ狀

7. 同上結繭部ノ放大圖

8. 同上蛹

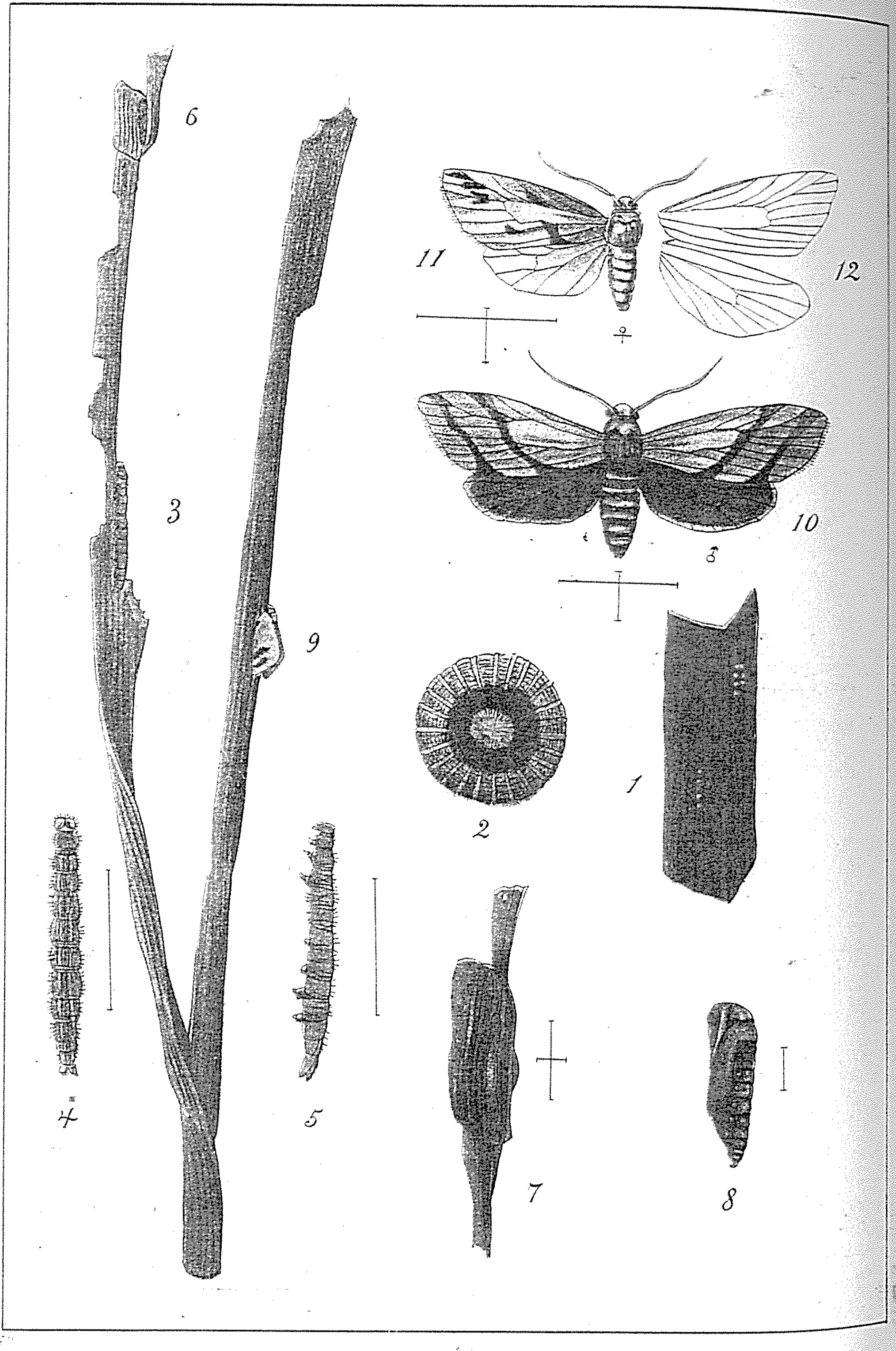
9. 同上成蟲靜止ノ狀

10. 雄蛾

11. 雌蛾

12. 翅脈ヲ示ス

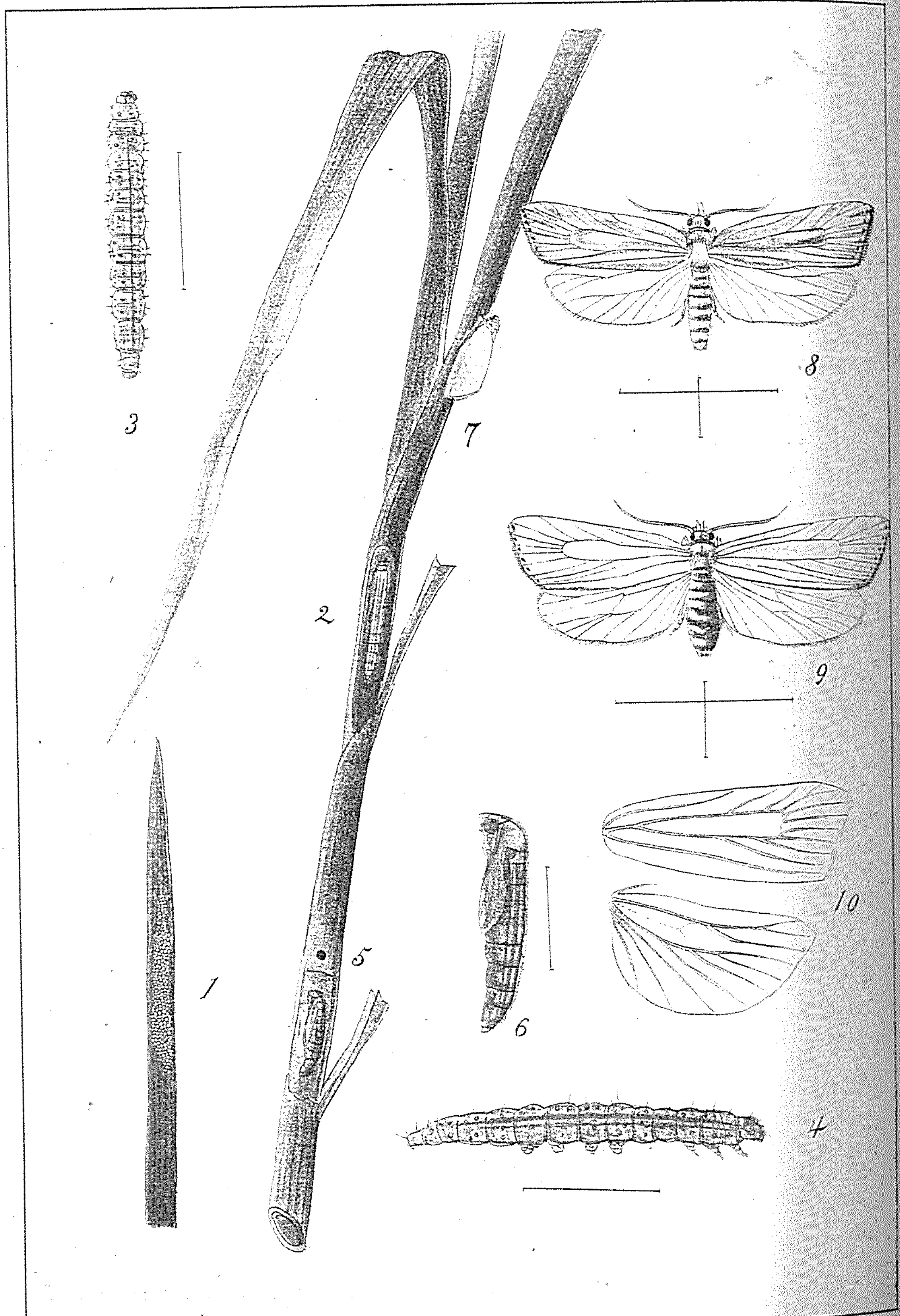
第 六 版　　Pl. VI.



第七版

第七版 (PLATE VII.)

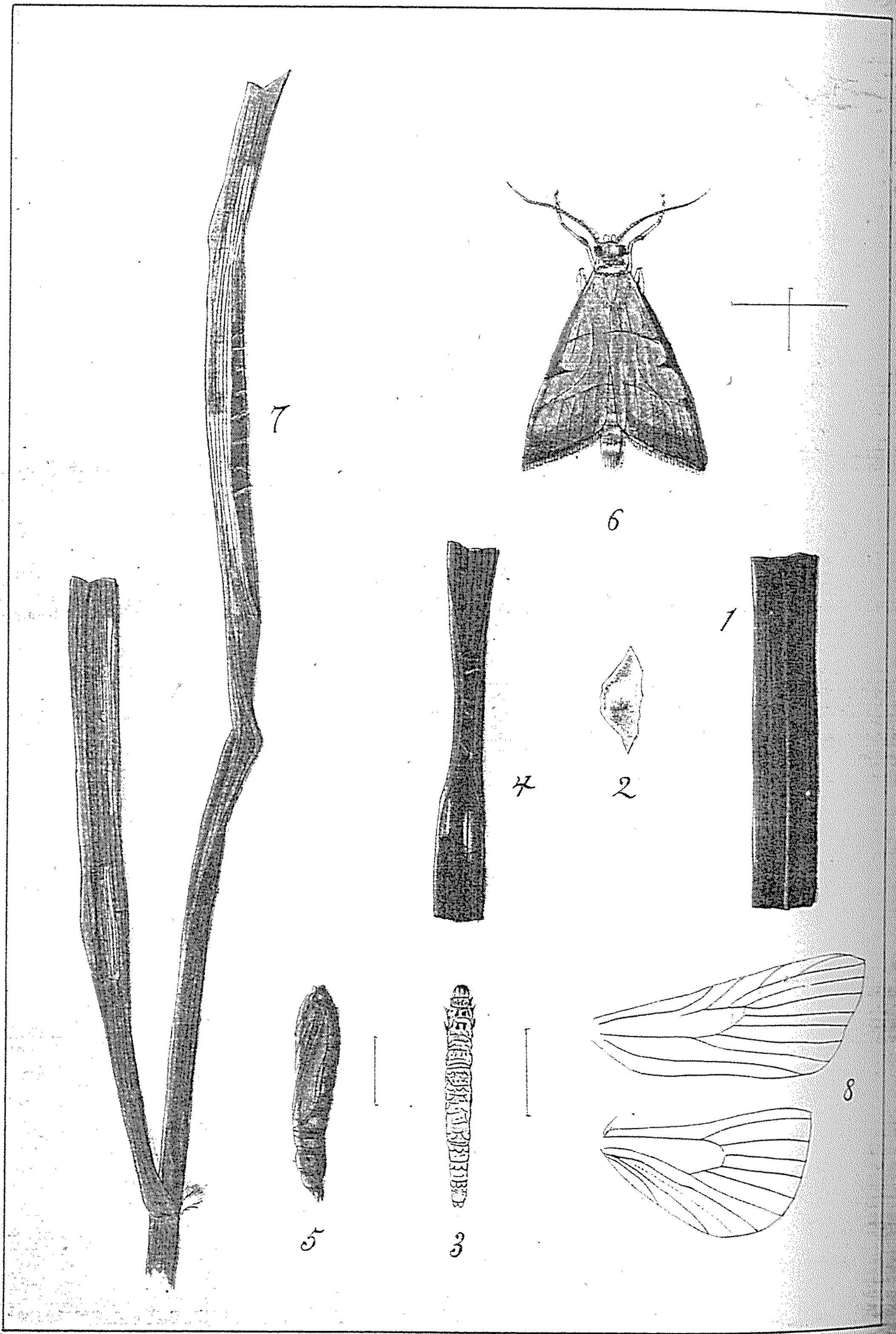
1.	Chilo simplex Butl. めいがノ卵塊	Page 137
2.	稻莖內ノ幼蟲	
3.	同上幼蟲ノ背面	
4.	同上側面	
5.	同上蛹	
6.	同上蛹ノ放大圖	
7.	成蟲靜止ノ狀	
8.	雄蛾	
9.	雌蛾	
10.	翅脈ヲ示ス	


3
7
8
2
9
5
1
6
10
4

第八版

第　八　版　　(PLATE VIII.)

		Page
1.	Cnaphalocrocis medinalis Gn. こぶのめいがノ卵	126
2.	同上卵ノ放大圖	
3.	同上幼蟲	
4.	幼蟲ノ稻葉ヲ捲ケル狀	
5.	蛹	
6.	成蟲	
7.	被害ノ稻葉	
8.	翅脈ヲ示ス	

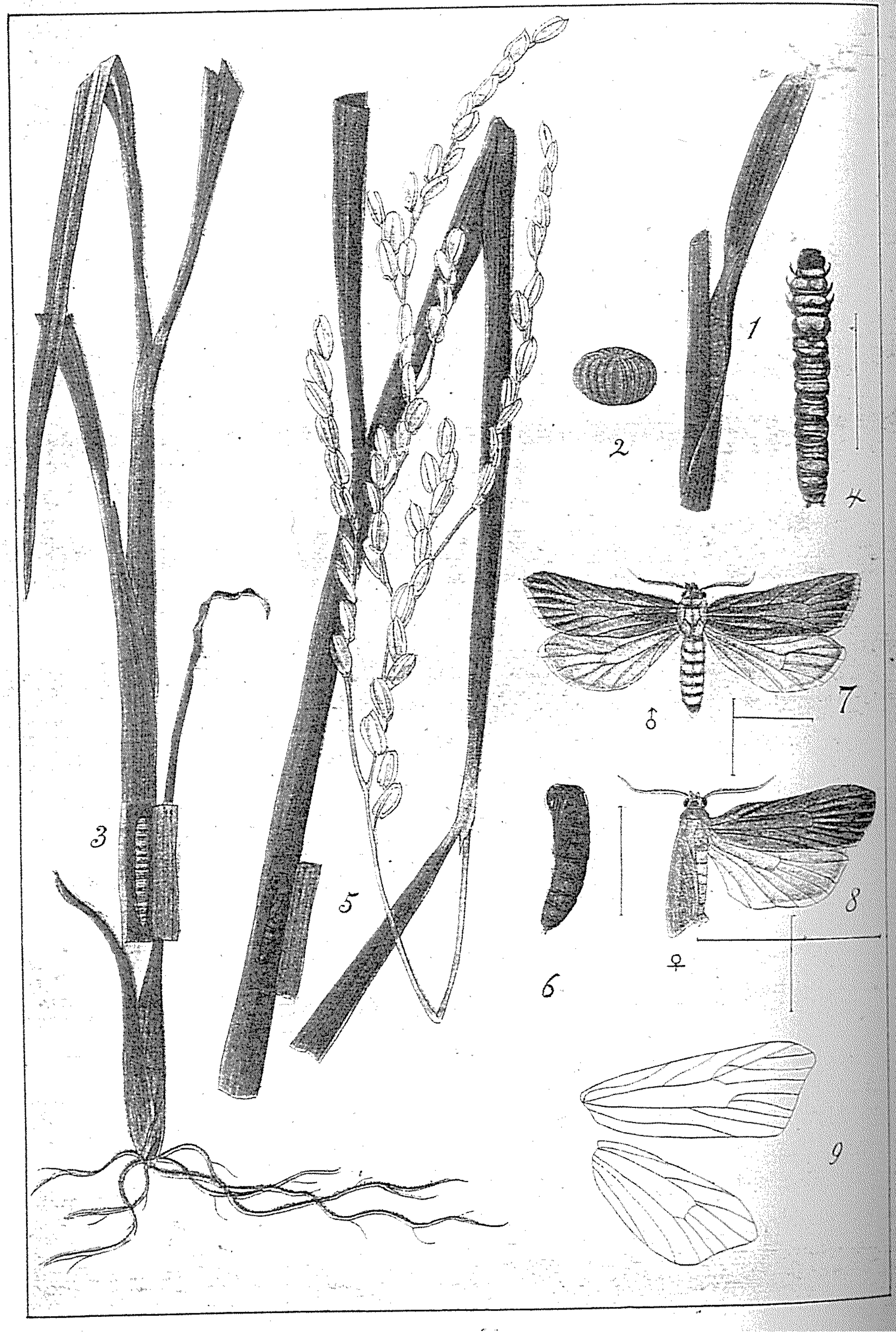

7
6
1
2
4
8
5
3

第九版

第　九　版　　(PLATE IX.)

1.	Nonagria inferens Wlk. いねよたうノ卵塊	Page 156
2.	卵粒ノ放大圖	
3.	稻莖ニ蝕入セル幼蟲	
4.	幼蟲ノ放大圖	
5.	稻莖內ノ蛹	
6.	蛹ノ放大圖	
7.	雄蛾	
8.	雌蛾	
9.	翅脈ヲ示ス	

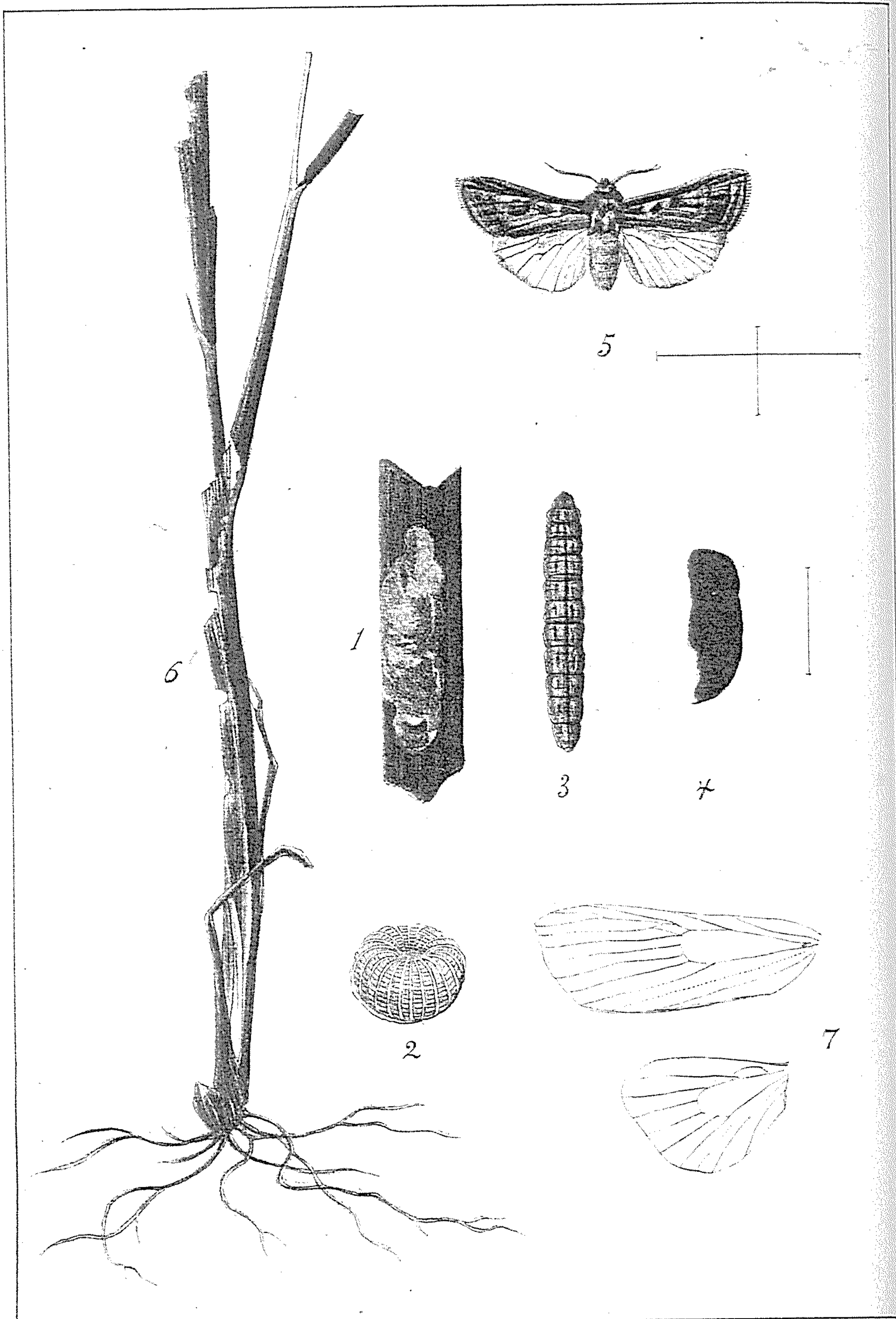
第九版 Pl. IX.



第十版

第　十　版　　(PLATE X.)

		Page
1.	Laphygma frugipeda Smith et Abbot. こあをよたう卵塊	161
2.	卵粒ノ放大圖	
3.	老熟ノ幼蟲	
4.	蛹	
5.	成蟲	
6.	被害ノ稻	
7.	翅脈ヲ示ス	


1
2
3
4
5
6
7

第十一版

第十一版　　(PLATE XI.)

Page

1. Prodenia littoracis Boisd. はすもんよたうノ卵塊ト被害ノ里芋葉　12

2. 四齢ノ幼蟲

3. 五齢ノ幼蟲

4. 蛹

5. 成蟲

6. 翅脈ヲ示ス

7. Dysdercus cingulatus Fab. あかほしかめむし　85

8. 卵子

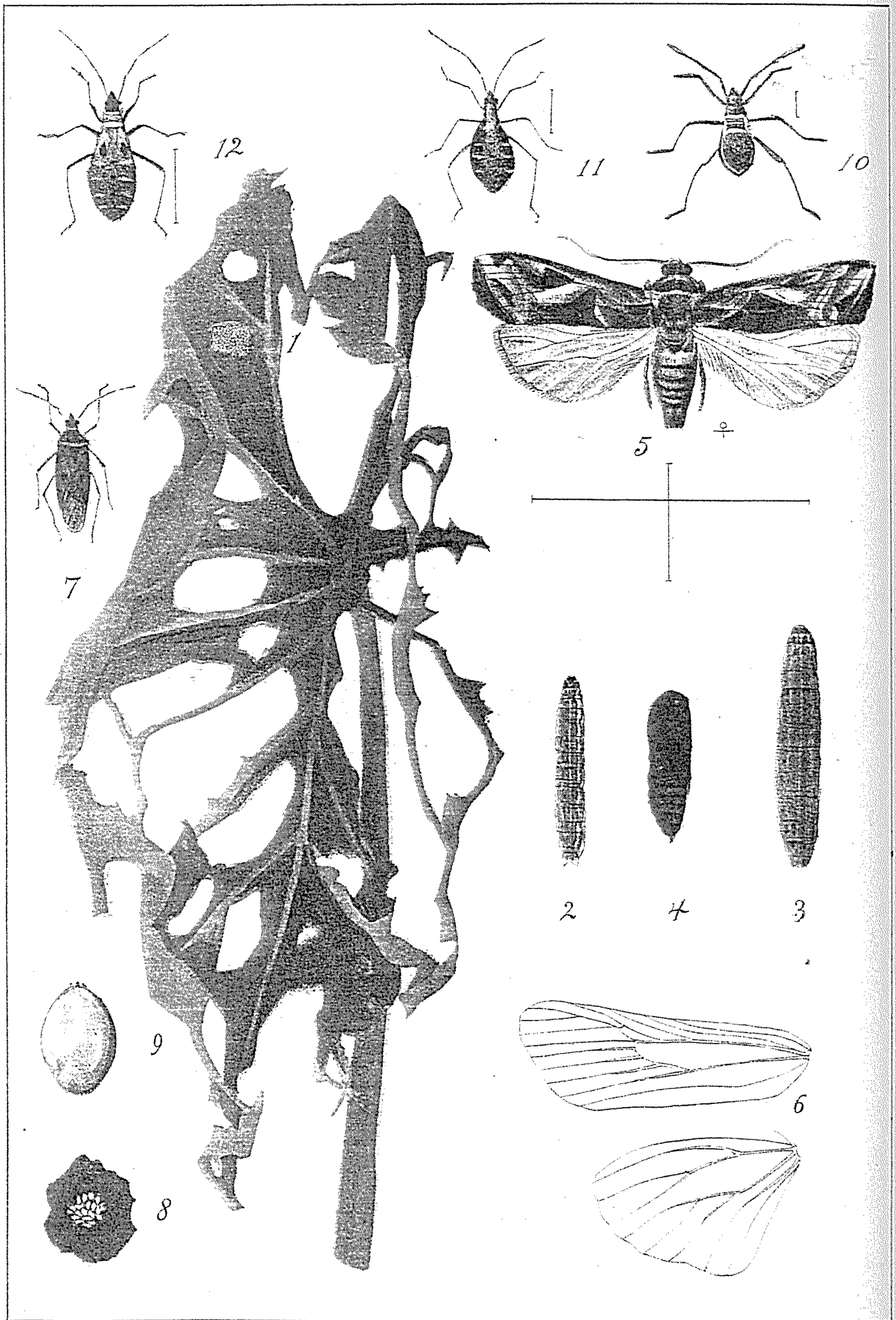
9. 卵粒ノ放大圖

10. 一齢ノ幼蟲

11. 二齢ノ幼蟲

12. 蛹(不完成蟲)

第十一版　Pl. XI.

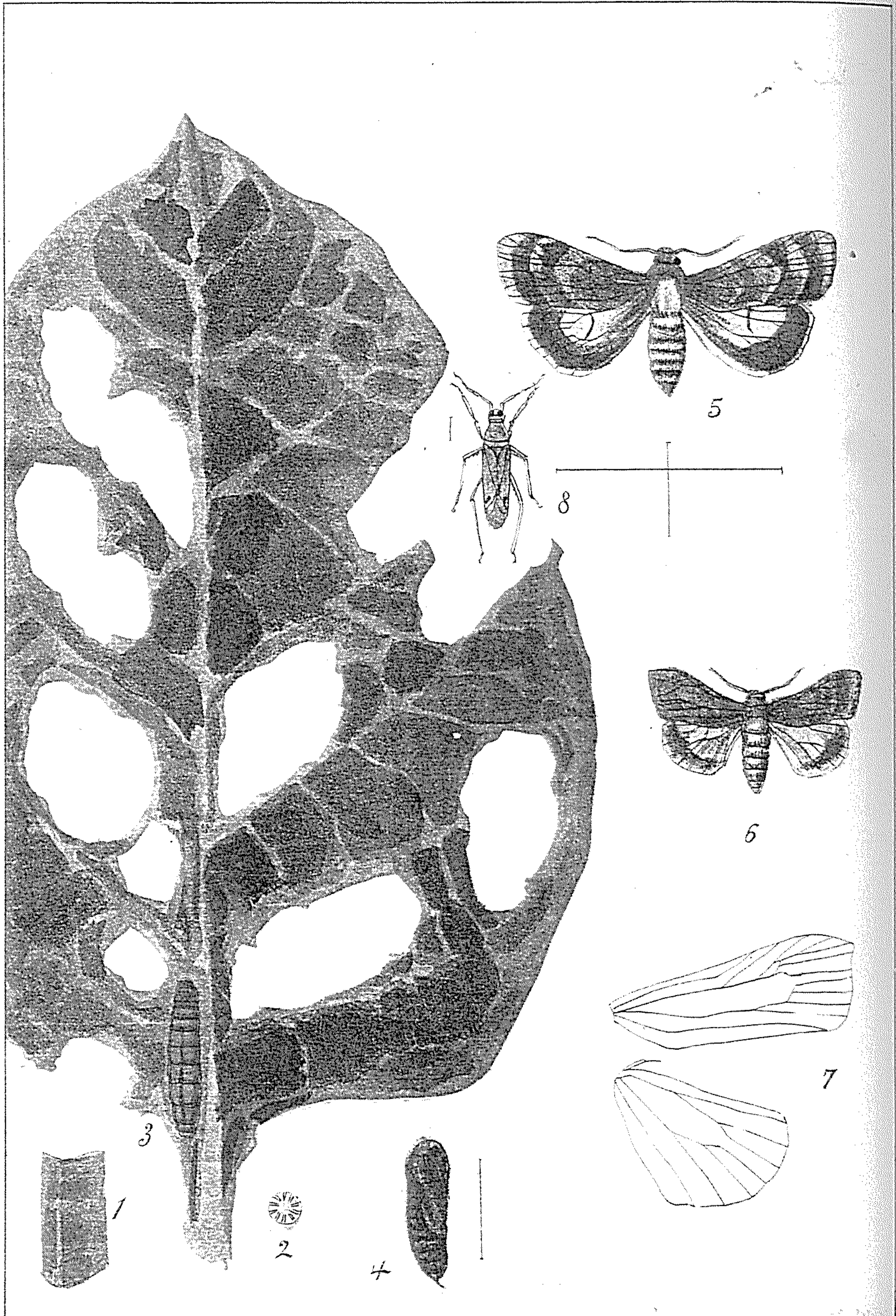


第十二版

第十二版 (PLATE XII.)

		Page
1.	Heliothis armigera Hb. たばこがノ卵	150
2.	卵粒ノ放大圖	
3.	幼蟲	
4.	蛹	
5.	成蟲 ♀	
6.	成蟲 ♂	
7.	翅脈ヲ示ス	
8.	Lygus Sp. たばこめくらがめ	83

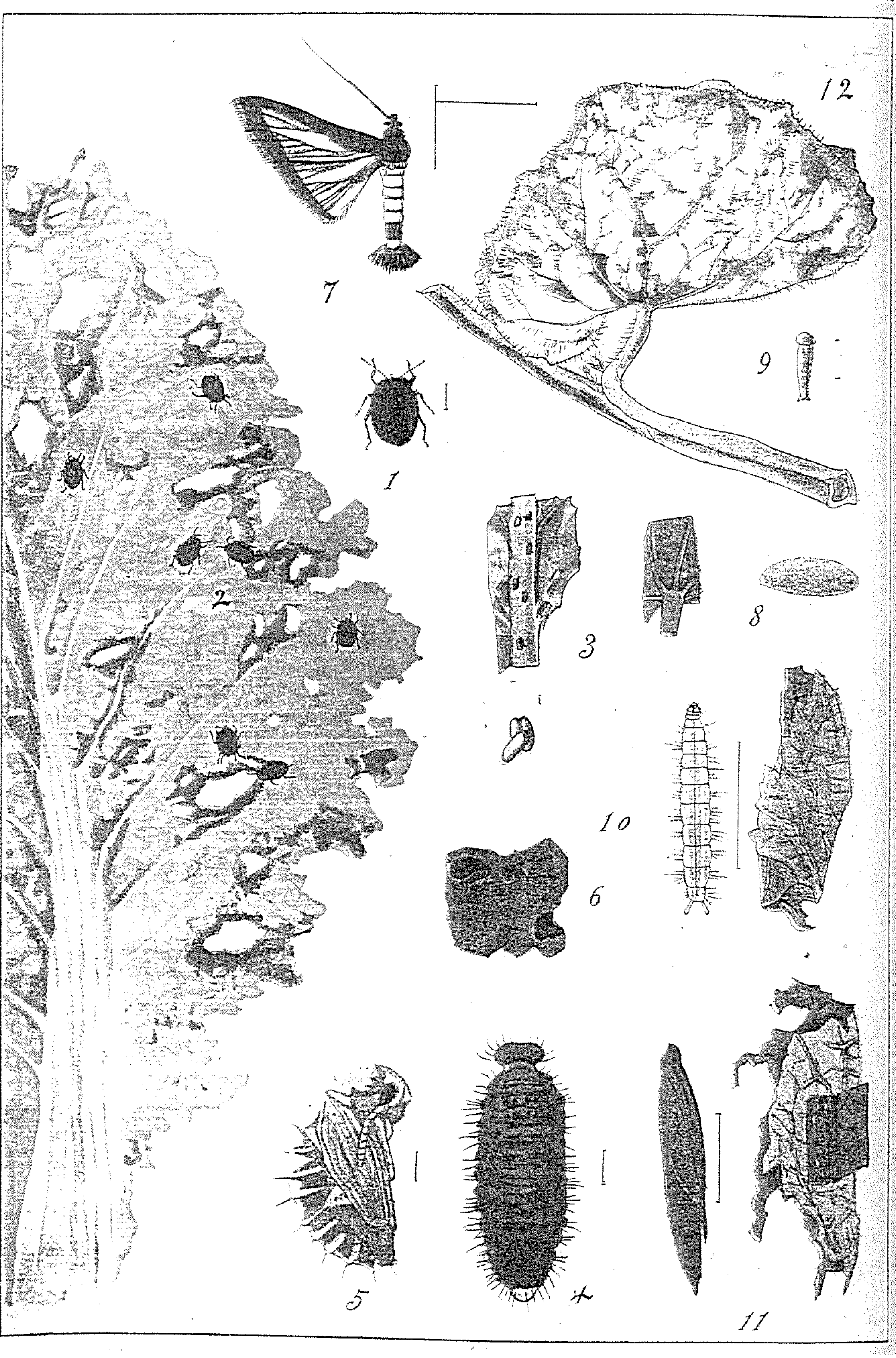
第十二版 Pl. XII.



第十三版

第十三版　(PLATE XIII.)

		Page
1.	Phaedon incertum Baly. ひめだいこはむし	199
2.	蔬菜ニ加害ノ狀	
3.	卵產附ノ狀ト卵粒ノ放大	
4.	幼蟲放大圖	
5.	蛹ノ放大圖	
6.	蛹ノ蟄スル土窩	
7.	Endioptis hyalinata L. うりのめいが	119
8.	卵子ト其放大圖	
9.	一齡ノ幼蟲	
10.	幼蟲ノ老熟セルモノ及ビ葉片ヲ捲ケル狀	
11.	蛹ト其潜伏ノ狀	
12.	胡瓜ノ被害葉	

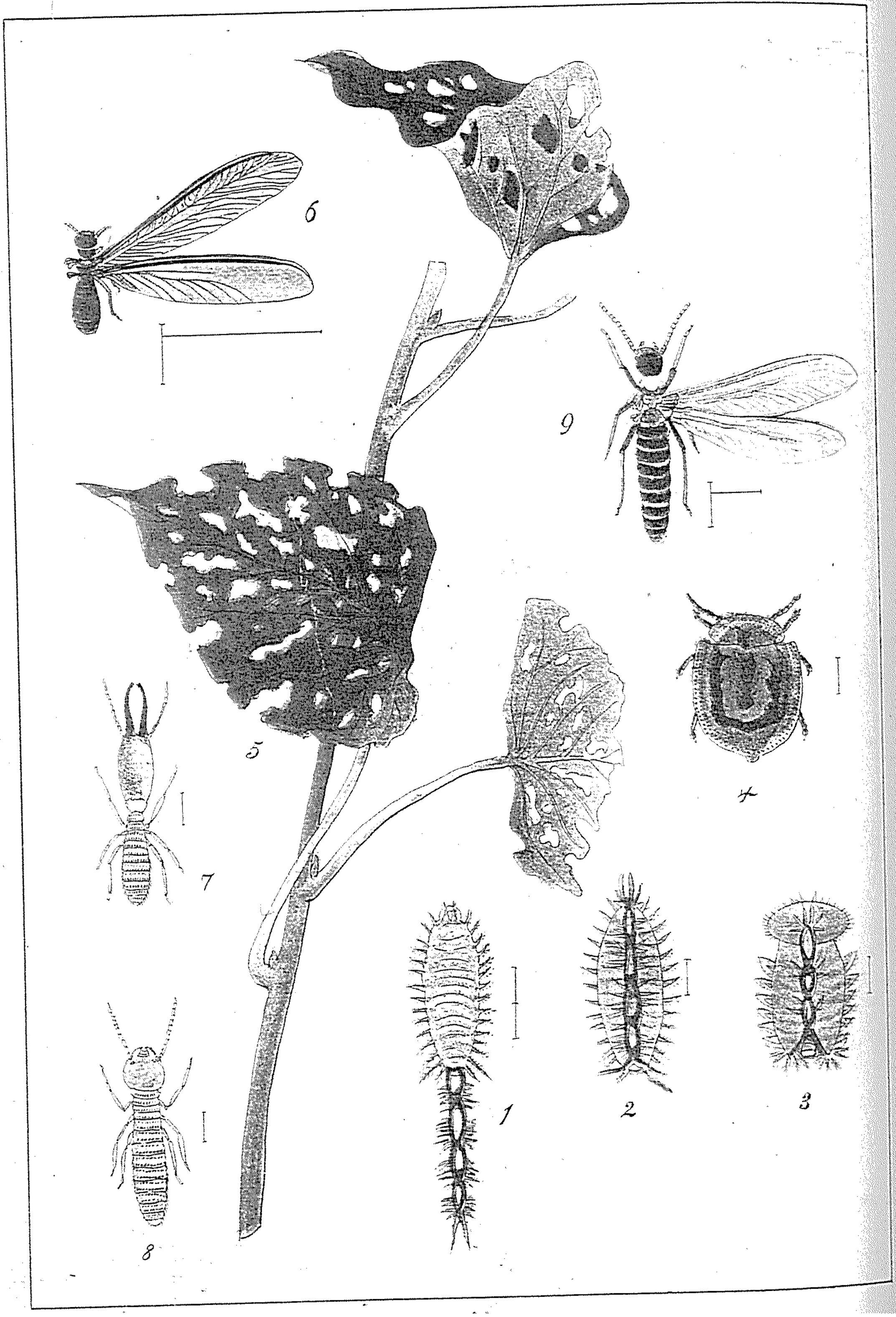

12
7
9
1
3
8
2
10
6
5
4
11

第十四版

第十四版 (PLATE XIV.)

		Page
1.	*Cassida* sp. さつまいもかめのこはむしノ幼蟲尾端ノ附屬物ヲ伸長セルモノ	202
2.	同上尾端ノ附屬物ヲ負フモノ	
3.	蛹	
4.	成蟲	
5.	甘藷ノ被害葉	
6.	*Termes vulgaris* Havil. ひめしろあり	1
7.	*Leucotermes flavipes* Koll. きあしろありノ兵蟻	4
8.	同上ノ働蟻	
9.	同上雄蟲	

第十四版　Pl. XIV.

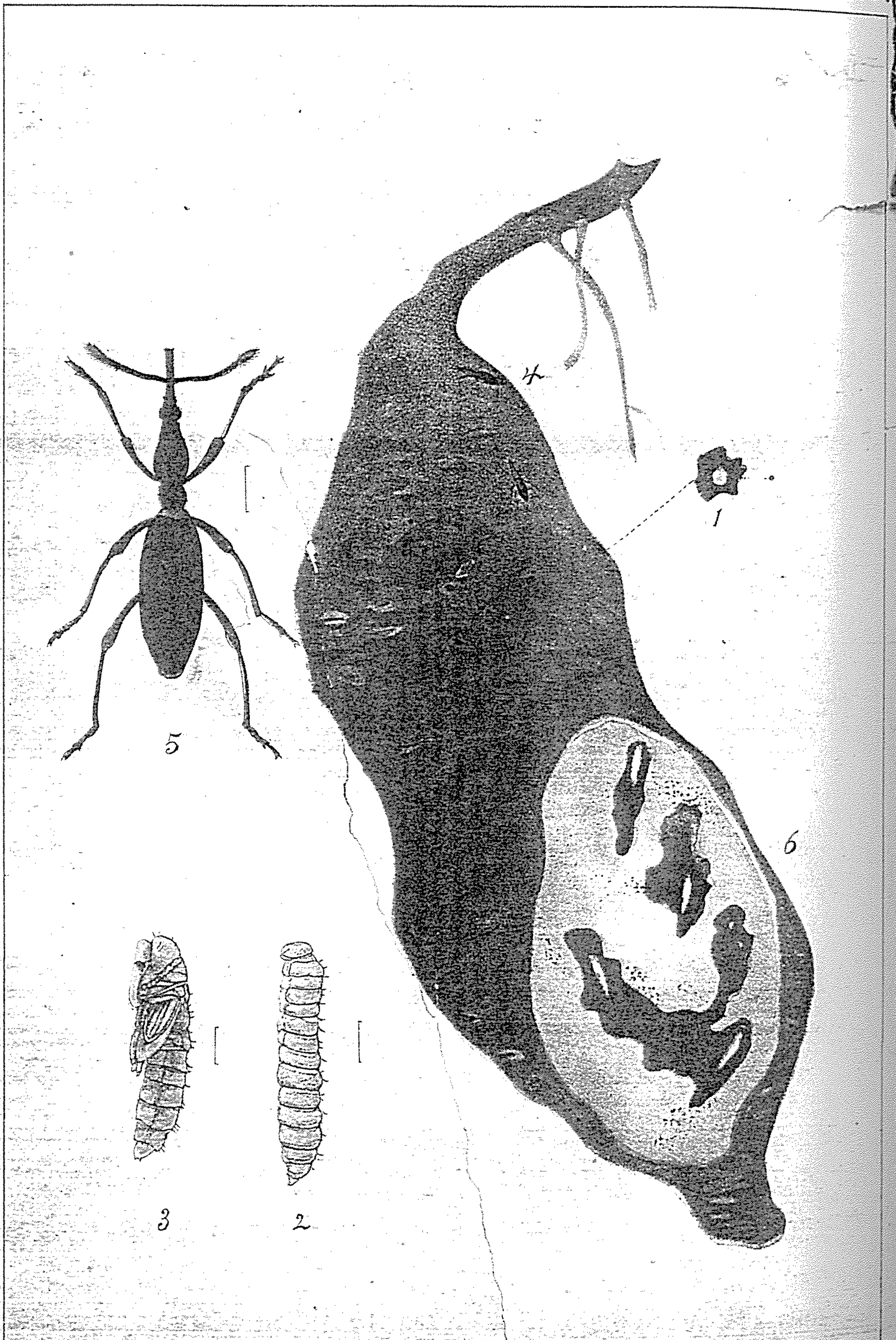


第十五版

第十五版　(PLATE XV.)

1.	Cylas formicarius Tryon. ありもどきざうむしノ卵及ビ其放大圖	Pag 217
2.	幼蟲	
3.	蛹	
4.	成蟲實物大	
5.	成蟲ノ放大圖	
6.	加害ノ狀況	

第十五版　Pl. XV.

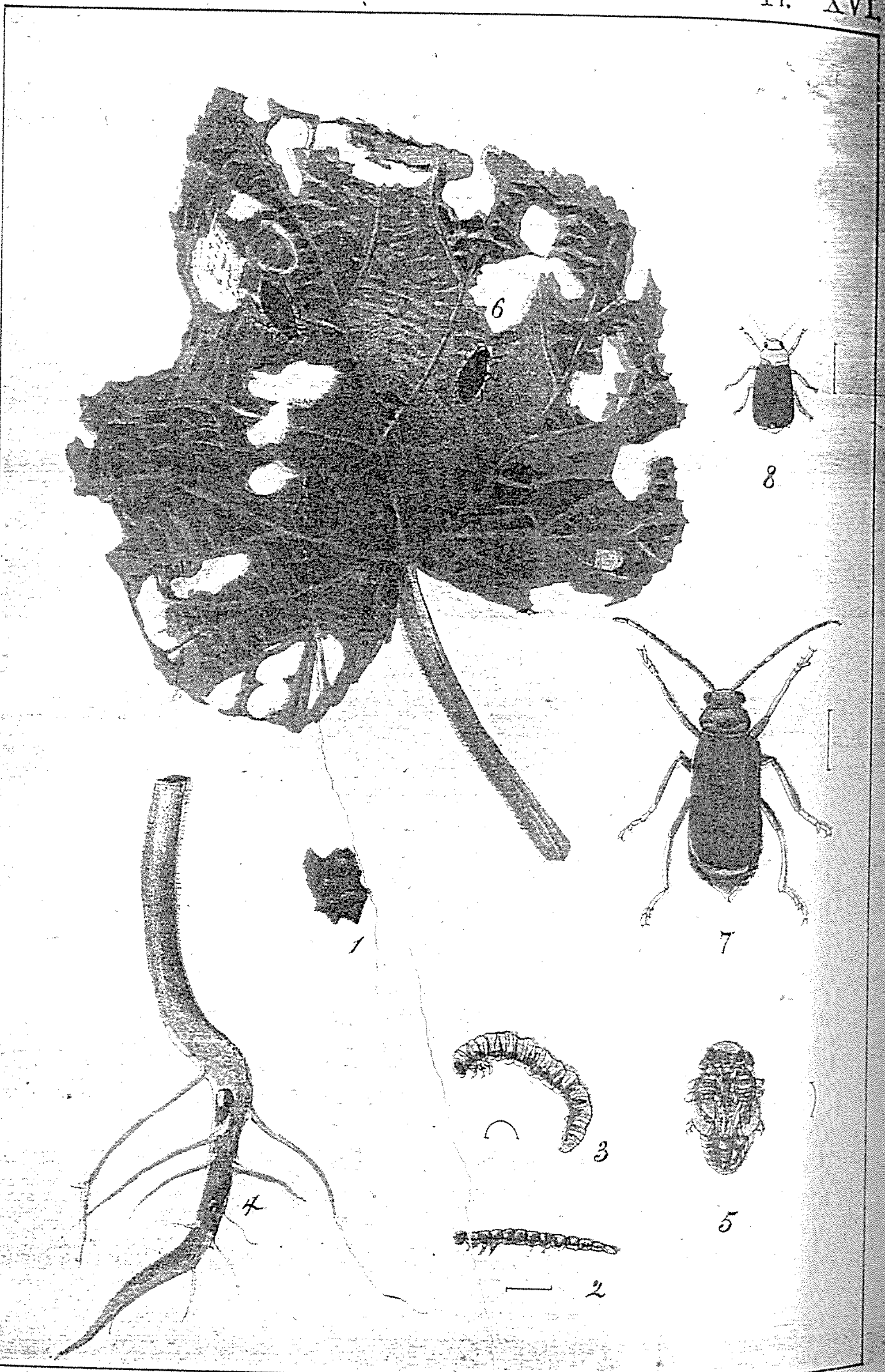


第十六版

第十六版　(PLATE XVI.)

		Page
1.	Aulacophore foveicollis Kunst. たいわんうりはむしノ卵ヲ地上ニ產下セルモノヽ放大圖	197
2.	幼蟲	
3.	老熟ニ近キ幼蟲	
4.	胡瓜ノ根部ニ幼蟲ガ孔ヲ穿チタルモノ	
5.	蛹	
6.	葉片ニ加害ノ狀	
7.	成蟲	
8.	Aulacophara atripennis Fab. たいわんくろうりはむし	198

第十六版 Pl. XVI.

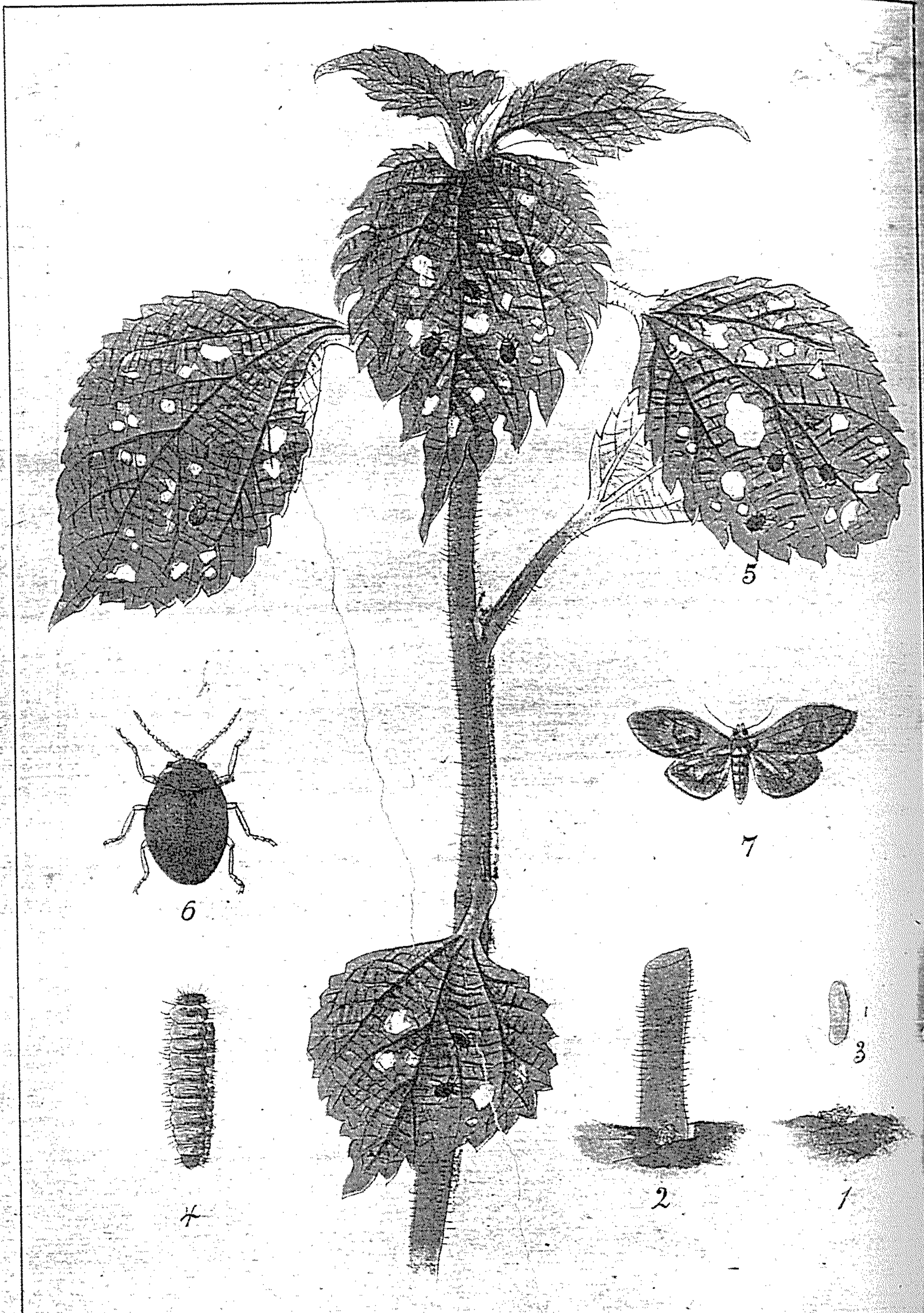


第十七版

第十七版　(PLATE XVII.)

		Page
1.	Scelodonta sp. せあかねくいはむしノ卵	221
2.	苧麻ノ根際ニ產附セル卵	
3.	卵粒ノ放大圖	
4.	幼蟲ノ放大圖	
5.	加害ノ狀況	
6.	成蟲放大圖	
7.	Pyrausta damoalis Wlk. せすぢきのめいが	124

版七十第 Pl. XVII.



第十八版

第十八版　　(PLATE XVIII.)

1. Lasioderma serricorne Saun たばこむしノ卵ト其放大圖 Page 220

2. 幼蟲

3. 蛹

4. 刻煙草ニテ造レル繭

5. 成蟲

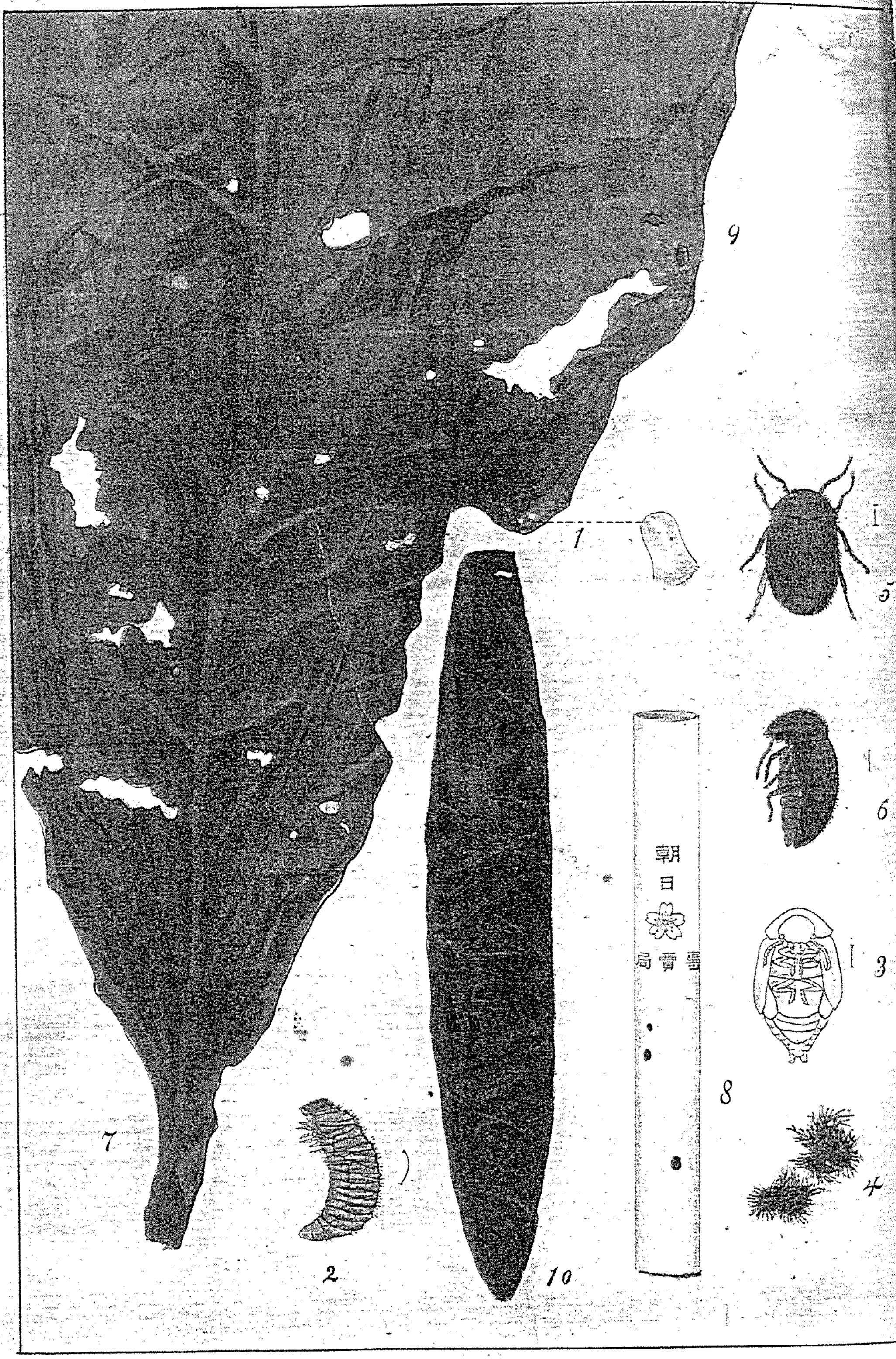
6. 成蟲ノ側面

7. 被害ノ葉煙草

8. 被害ノ卷煙草

9. 成蟲實物大

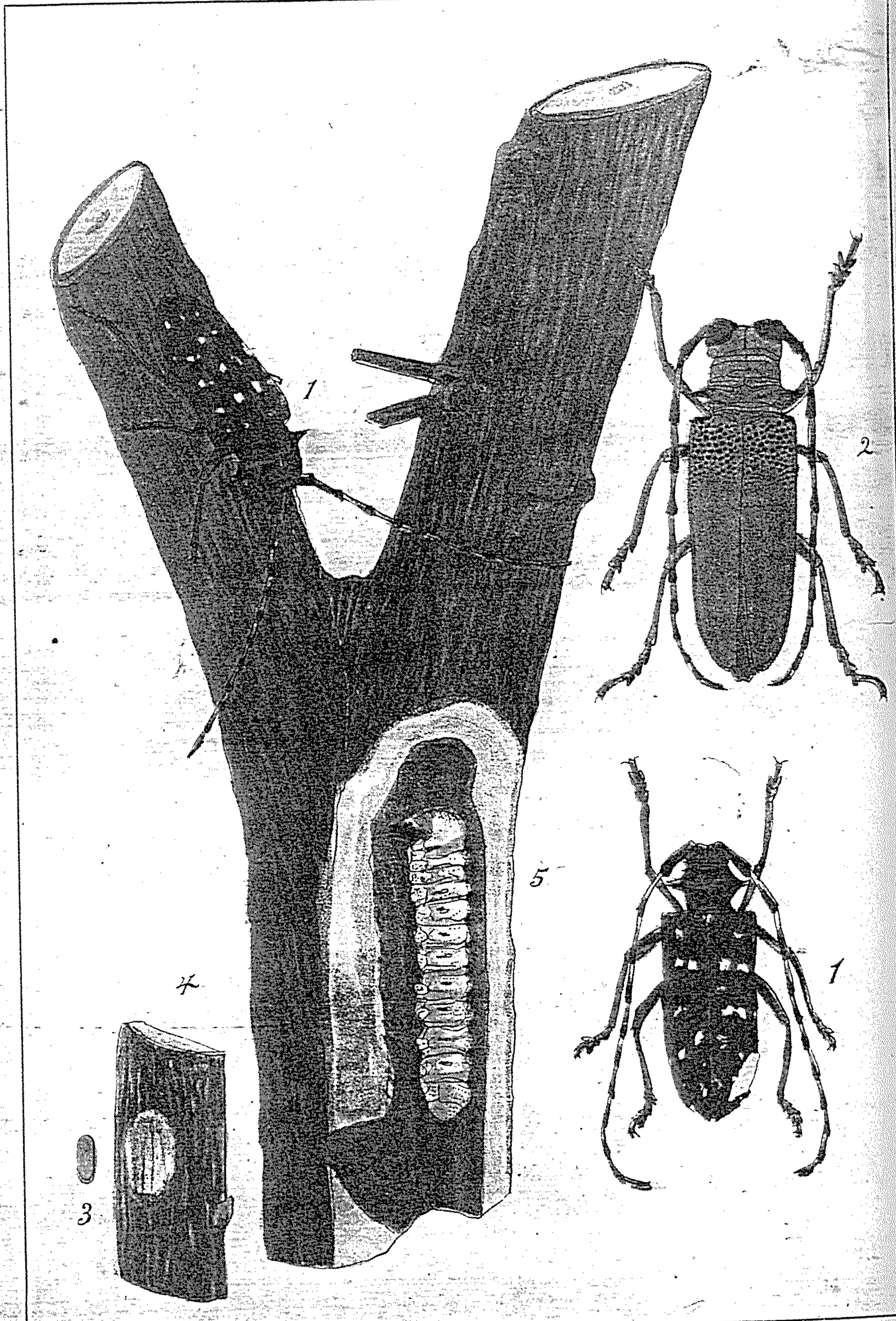
10. 被害ノ葉捲煙草


9
1
5
6
朝日
3
8
4
7
2
10

第十九版

第十九版　(PLATE XIX.)

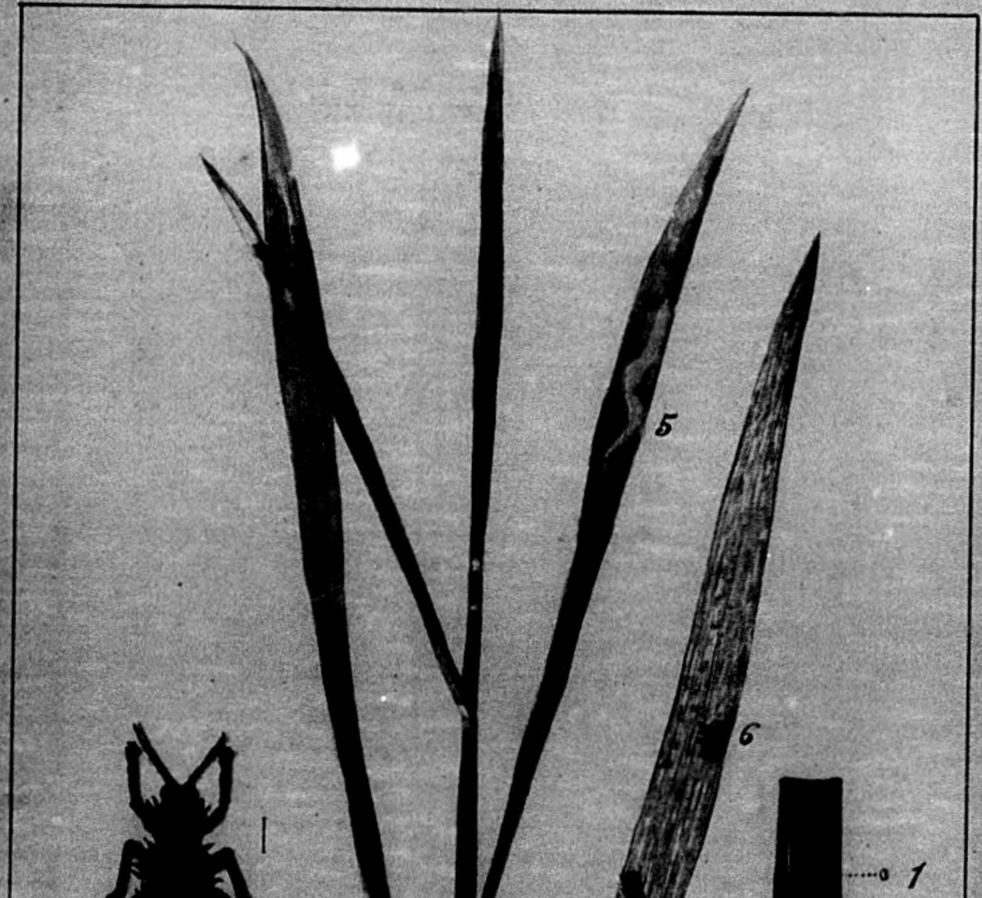
		Page
1.	Melanauster chinensis Forst.　こまだらかみきり	209
2.	Apriona rugicollis Chevr.　くはかみきり	211
3.	こまだらかみきりノ卵	
4.	卵粒ヲ樹皮ニ挿入產附ノ狀	
5.	こまだらかみきりノ幼蟲	

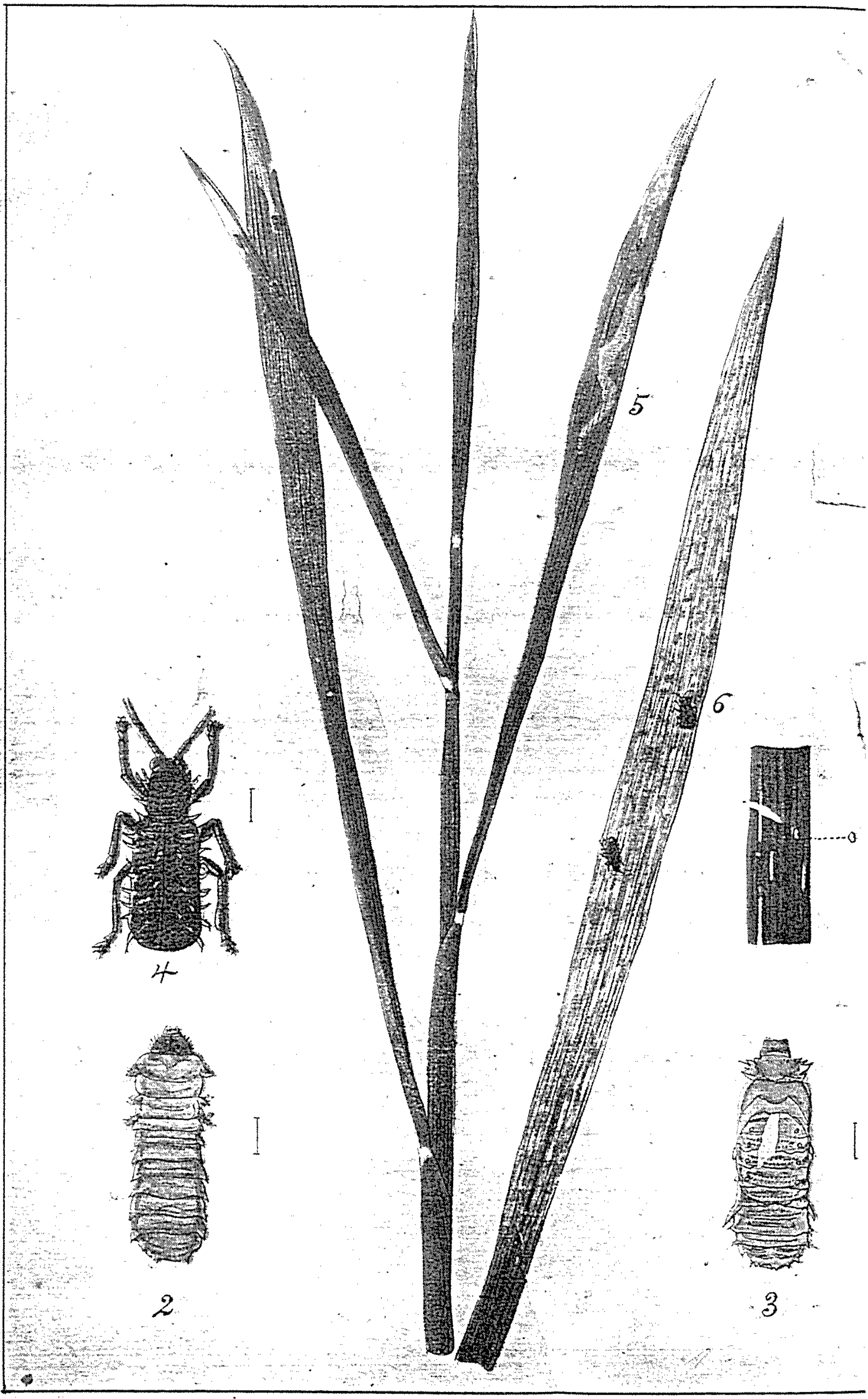

1
2
5
1
4
3

第二十版

第二十版 (PLATE XX.)

1.	Hispa callicantha Bat. いねのとげとげノ卵	Page 203
2.	幼蟲	
3.	蛹	
4.	成蟲	
5.	幼蟲ノ葉肉ヲ蝕害スル狀	
6.	成蟲加害の狀	


5
6
1
4
2
3

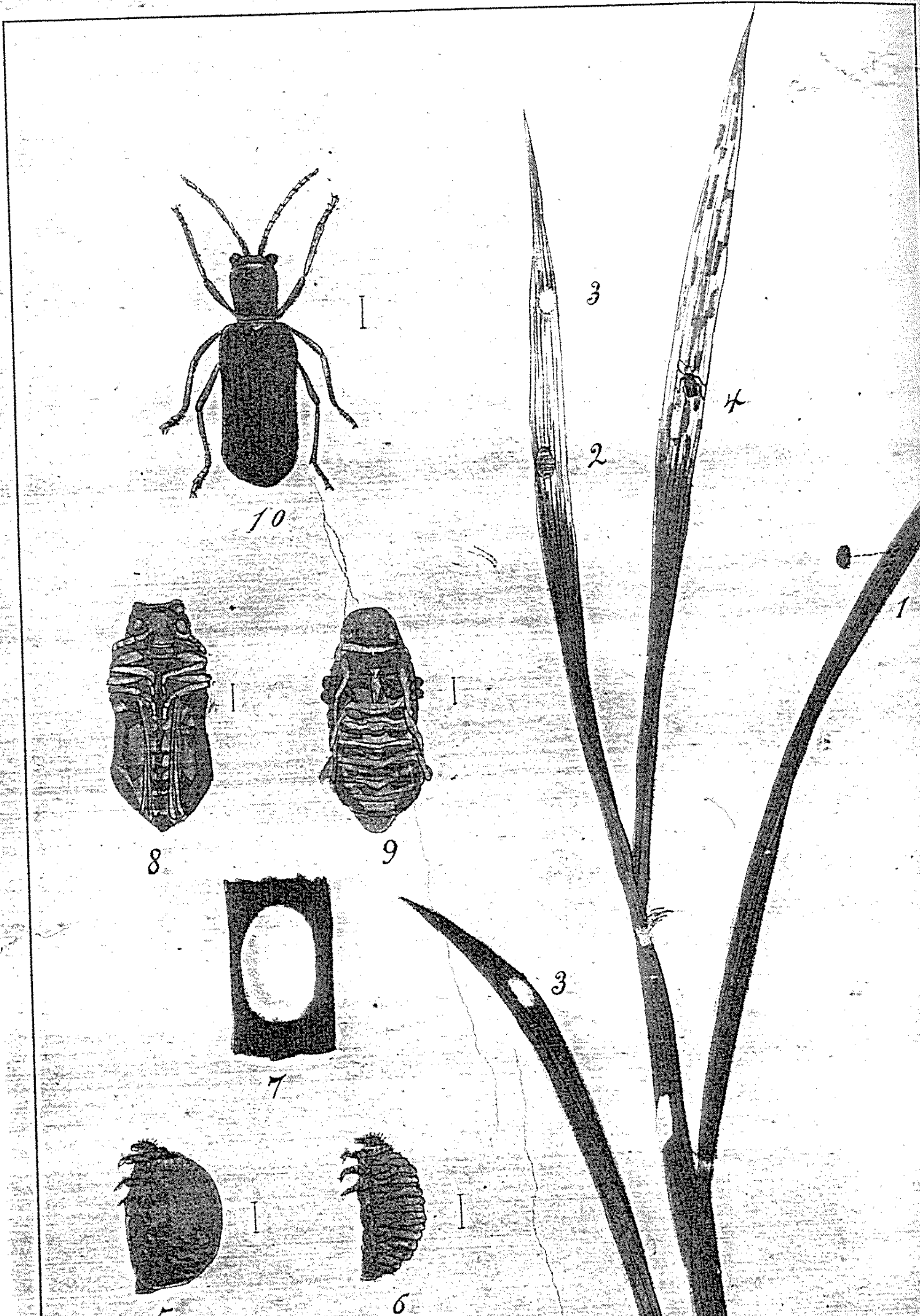

5
6
4
2
3

第二十一版

第二十一版 (PLATE XXI.)

Page

1. Lema flavipes Suffr. どろむしノ卵 206
2. 幼蟲加害ノ狀
3. 繭
4. 成蟲加害ノ狀
5. 糞塊ヲ負ヘル幼蟲
6. 負ヘル糞塊ヲ去レル幼蟲體
7. 繭ノ放大圖
8. 蛹ノ腹面
9. 蛹ノ背面
10. 成蟲

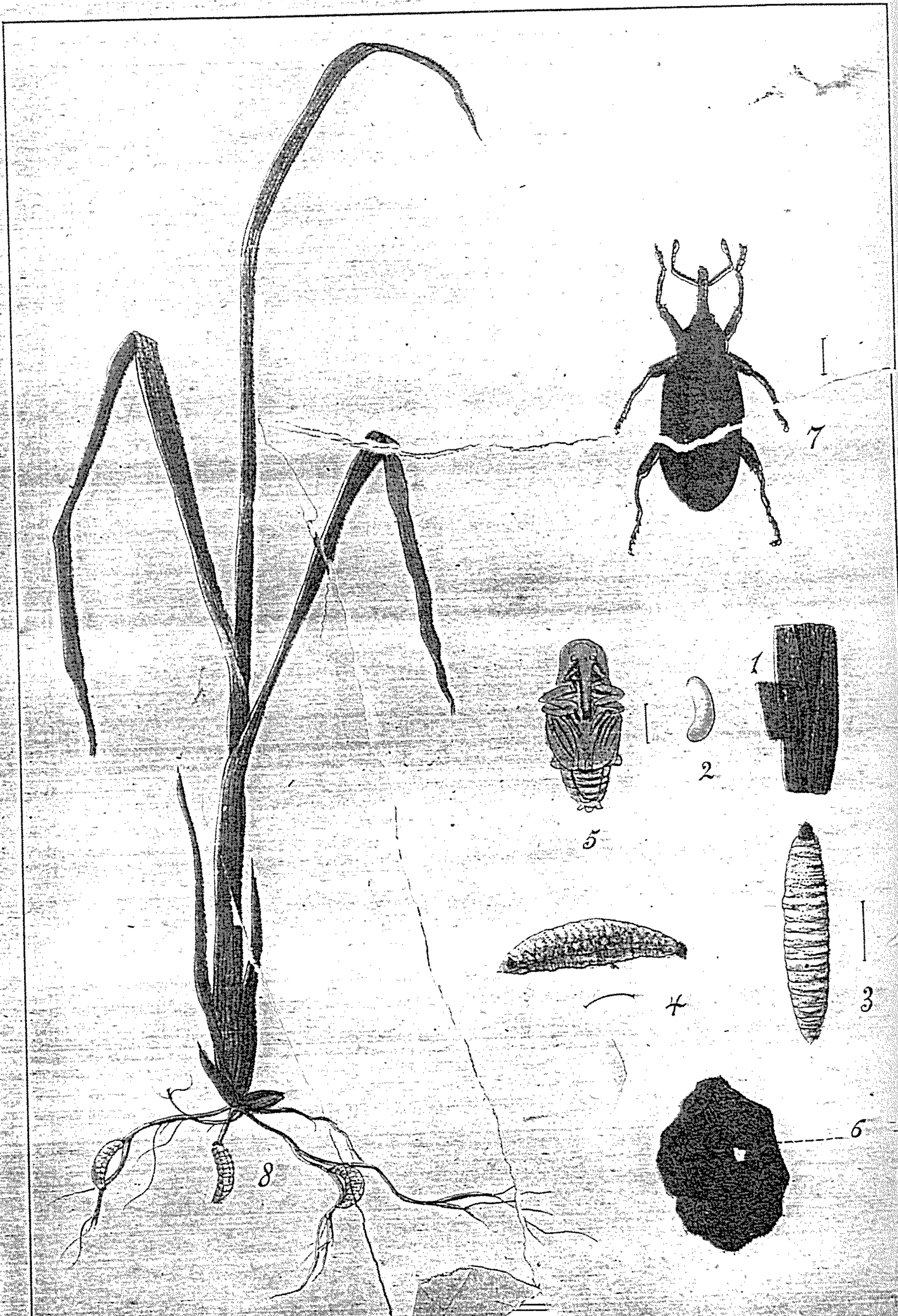

1
2
3
4
3
5
6
7
8
9
10

第二十二版

第二十二版　　(PLATE XXII.)

		Page
1.	Echinocnemus squameus Billb. たいわんいねざうむしノ	215
	産卵箇所ヲ示ス	
2.	卵粒ノ放大圖	
3.	幼蟲	
4.	幼蟲ノ側面	
5.	蛹	
6,	化蛹スベキ土窩	
7.	成蟲	
8.	稲根ニ加害ノ狀況	

第二十二版　Pl. XXII.



第二十三版

第二十三版　　(PLATE XXIII)

1. Chrysochus chinensis Baly. いもさるはむしノ卵 Page 201

2. 幼蟲ノ土窩內ニ在ル狀

3. 幼蟲

4. 蛹

5. 甘藷ノ莖葉ニ加害ノ狀況

6. 成蟲

7. 甘藷(塊根)ノ被害ノ狀

第二十三版 Pl. XXIII

第二十四版

第二十四版　　(PLATE XXIV.)

Page

1. Papilio protenor Cram. をなしくろあげは 187

2. 卵

3. 五齢ノ幼蟲背面

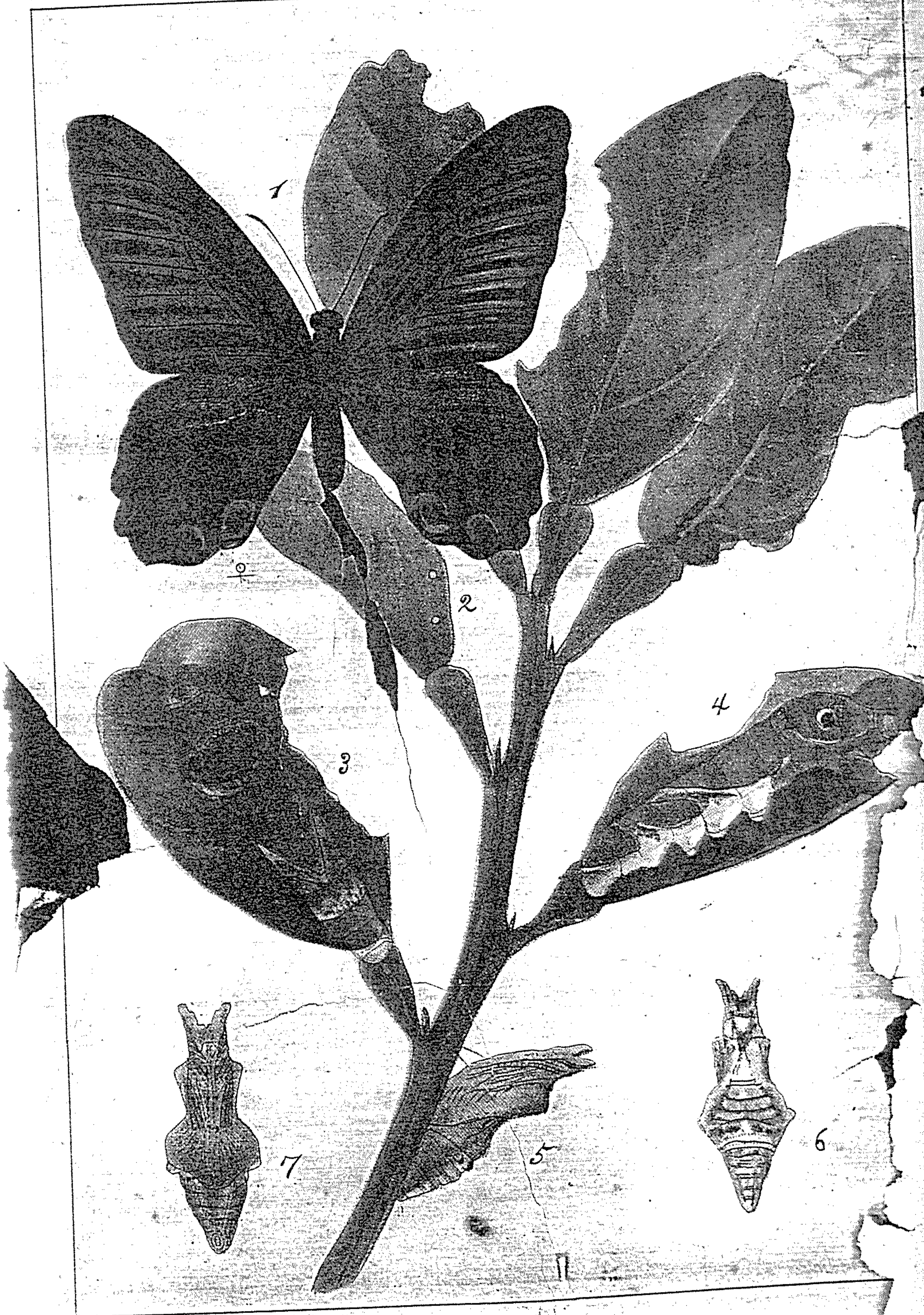
4. 同上ノ側面

5. 蛹ノ側面

6. 蛹ノ背面

7. 蛹ノ前面

第二十四版 Pl. XXIV.

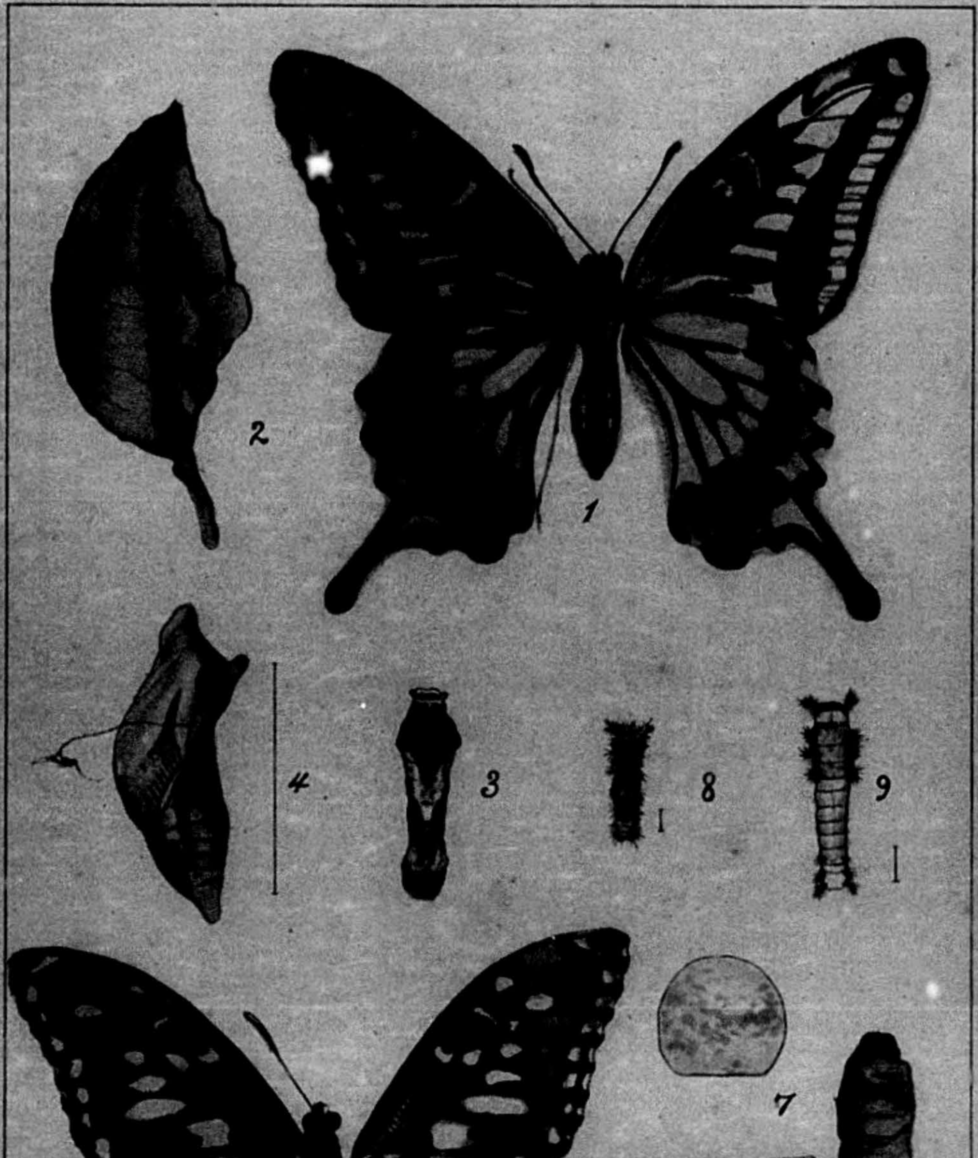


第二十五版

第二十五版 (PLATE XXV.)

1.	Papilio xuthus L. あげは	Page 188
2.	同上ノ卵	
3.	同上四齡ノ幼蟲	
4.	同上蛹ノ放大圖	
5.	Papilio erithonius Cram. をなしあげは	186
6.	同上ノ卵	
7.	同上卵粒放大圖	
8.	同上一齡ノ幼蟲	
9.	二齡ノ幼蟲	
10.	五齡ノ幼蟲	

第二十五版　Pl. XXV.



第二十六版

第二十六版　　(PLATE XXVI.)

		Page
1.	Papilio polytes L. しろおびあげは	192
2.	Pyrameis cordui L. ひめたては	181
3.	Papilio bianor Cram. からすあげは	193
4.	Ancylolomia chrysographella Koll. つとが	140
5.	Parnara bada Moor. たいわんはなせせり	177

第二十七版

第二十七版　(PLATE XXVII.)

		Page
1.	Melanitis leda L. このまてふ一齢ノ幼蟲	179
2.	老熟ノ幼蟲	
3.	このまてふ(不常形)	
4.	このまてふ(常形)	
5.	Pachytylus danicus L. だいみやうばつた	16

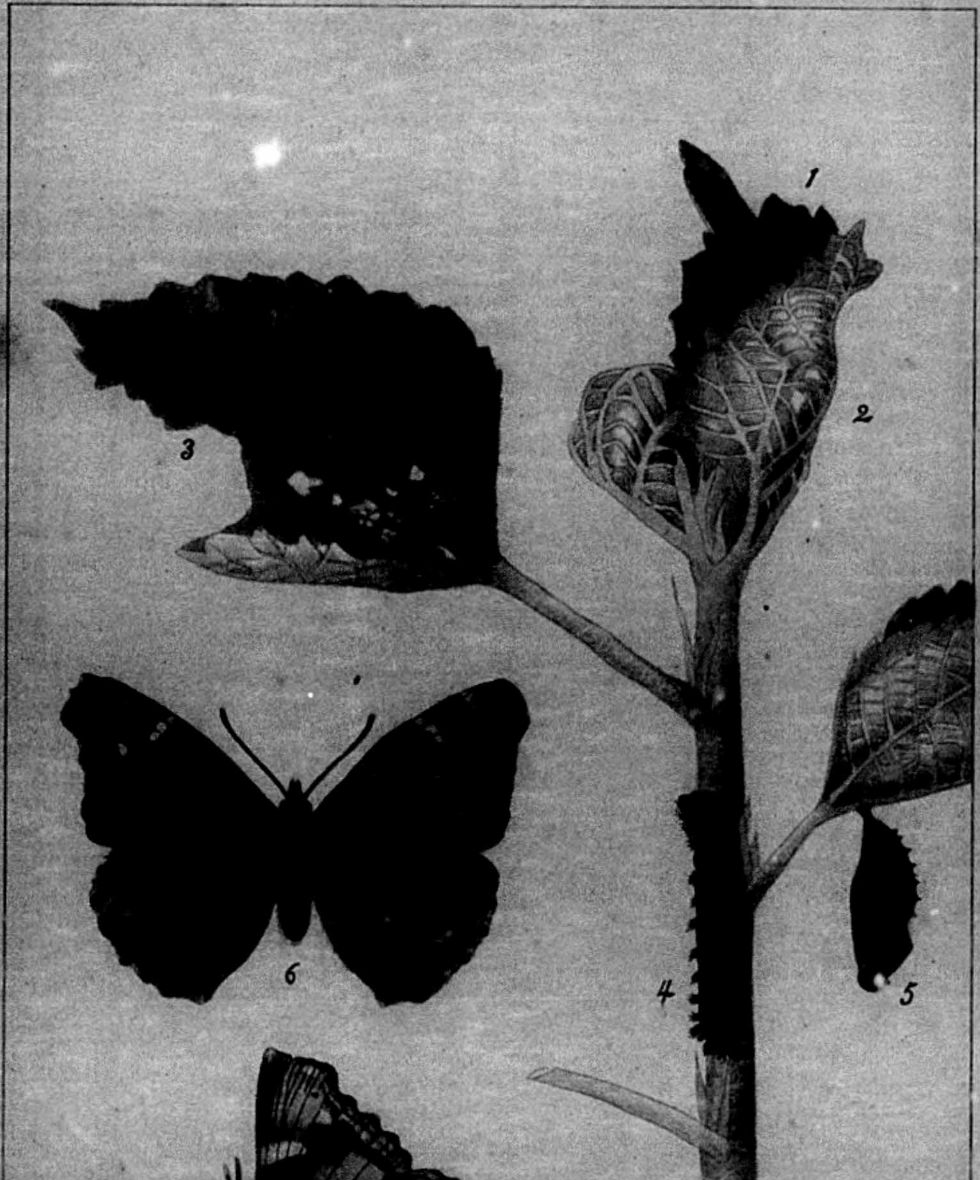
1
2
3
4
5
6

第二十八版

第二十八版　(PLATE XXVIII.)

Page

1. *Pyrameis indica* Moore. あかたてはノ卵
2. 幼蟲ノ苧蔴ノ葉ヲ捲キ食害ノ狀
3. 幼蟲ノ側面
4. 五齡ノ幼蟲
5. 蛹
6. あかたては 182
7. あかたてはノ翅ヲ上ゲテ疊ミタルモノ


1
2
3
4
5
6
7

第二十九版

第二十九版　　(PLATE XXIX.)

1. Pareba vesta Fab. ほそてふ　Page 184

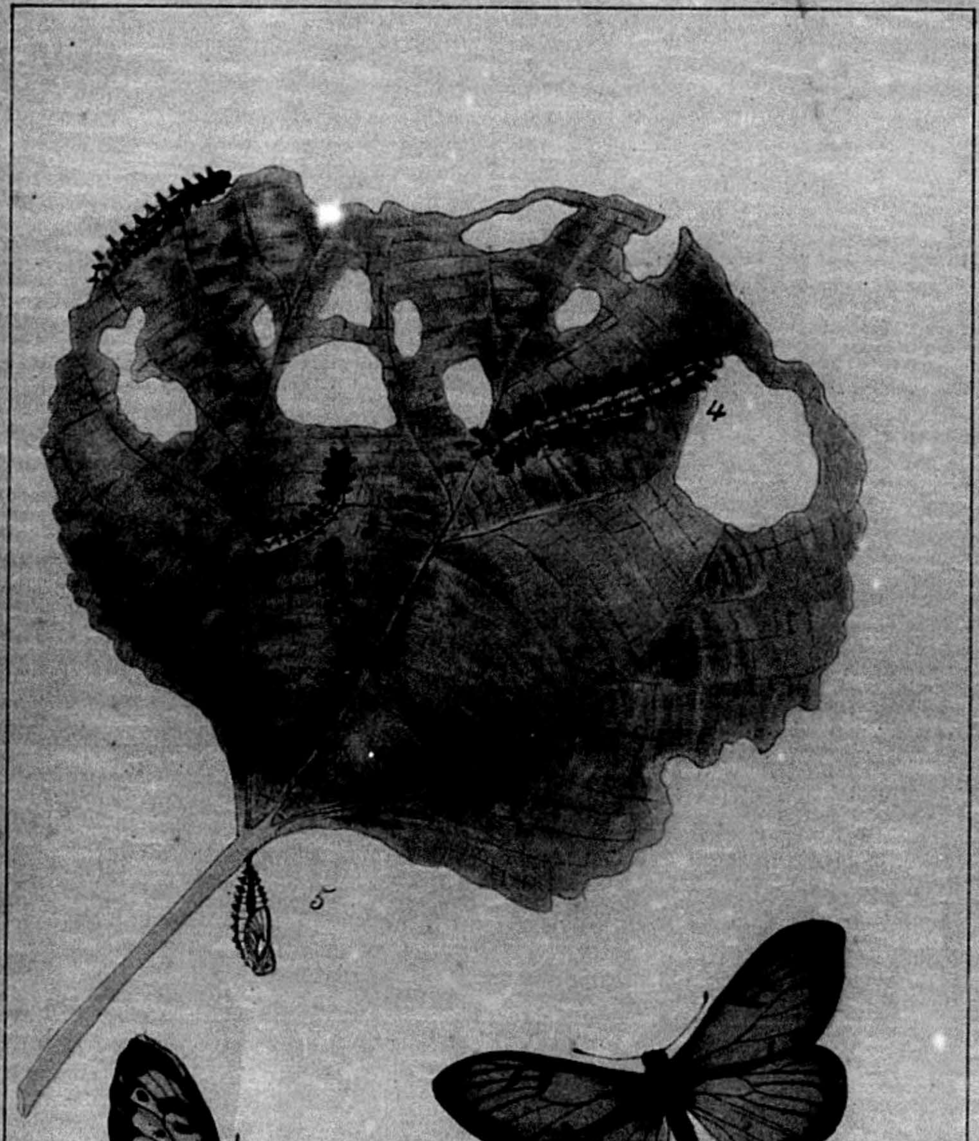
2. 同上

3. 三齡ノ幼蟲

4. 五齡ノ幼蟲

5. 蛹

第二十九版 Pl. XXIX.

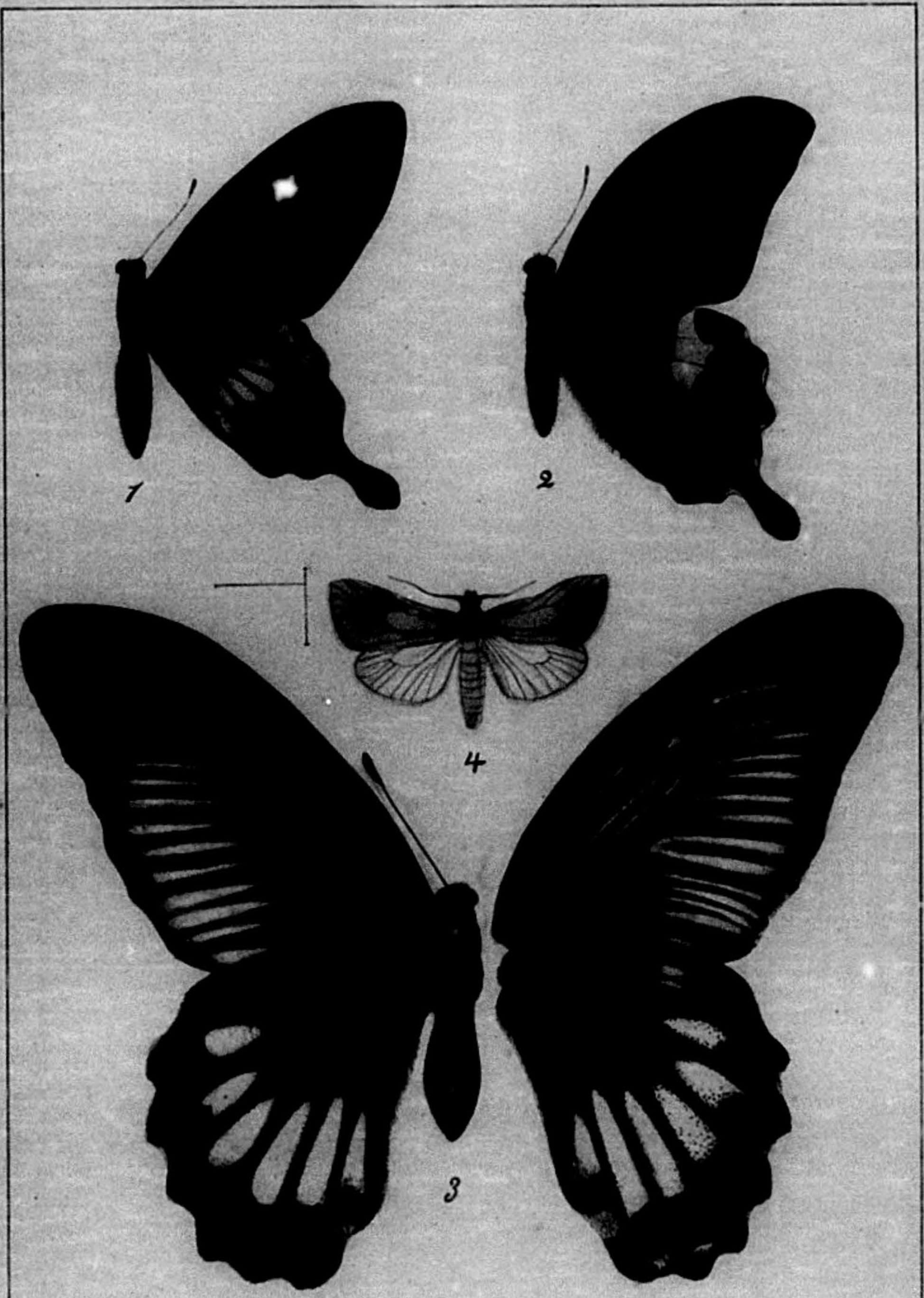


第三十版

第三十版　(PLATE XXX.)

		Page
1.	Papilio aristolochiae Cram. べにもんあげは	195
2.	Papilio helenus L. もんきあげは	190
3.	Papilio memnon L. ながさきあげは ♀	191
4.	Nola triangularis Leech. いなづまこぶが	144

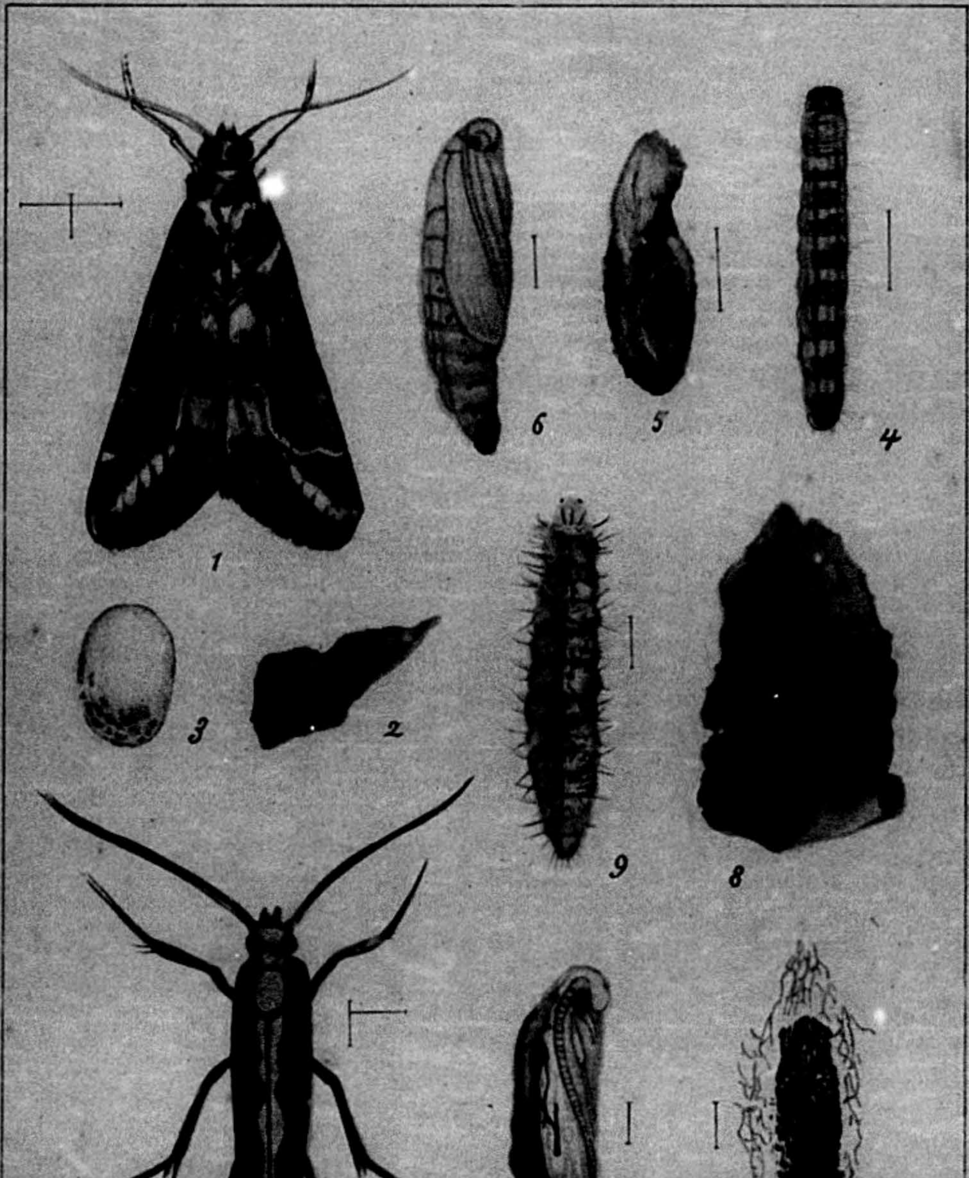
第三十版 Pl. XXX.



第三十一版

第三十一版 (PLATE XXXI.)

		Page
1.	Hellula undalis F　はひまだらのめいが	121
2.	同上卵	
3.	同上卵ノ放大圖	
4.	同上幼虫	
5.	同上繭	
6.	同上蛹	
7.	Plutella maculipennis Curt.　こなが	112
8.	同上卵ノ放大圖	
9.	同上幼蟲	
10.	同上繭	
11.	同上踊	


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11

第三十二版

第三十二版　　(PLATE XXXII.)

		Page
1.	Archips asiaticus Wals あときはまき	115
2.	Nymphula fluctuosalis Zell. いねみづめいが	128
3.	Euproctis staudingeri Leech. ふたほしどくが	169
4.	Ophiusa arctotaenia Gn. ほそおびあしぶと	147
5.	Sylepta derogata Fab. わたのめいが	117
6.	Euproctis staudingeri Leech. ふたほしどくが	169
7.	Euproctis piperita Obth. きどくが	167
8.	Orgyia postica Wlk. こしろもんどくが	165
9.	同上♂	
10.	Agrotis ypsilon Ratt. たまなやが	154
11.	Maruca testulalis Geyer. まめのめいが♀	12[illegible]
12.	Plusia eriosoma Dbld. いちじくぎんうはば	148
13.	Parnara guttatus Brem. いちもんじせせり	175

第三十三版

第三十三版　(PLATE XXXIII.)

Page

1. Critonia sp. さつまいもほそめいが　129

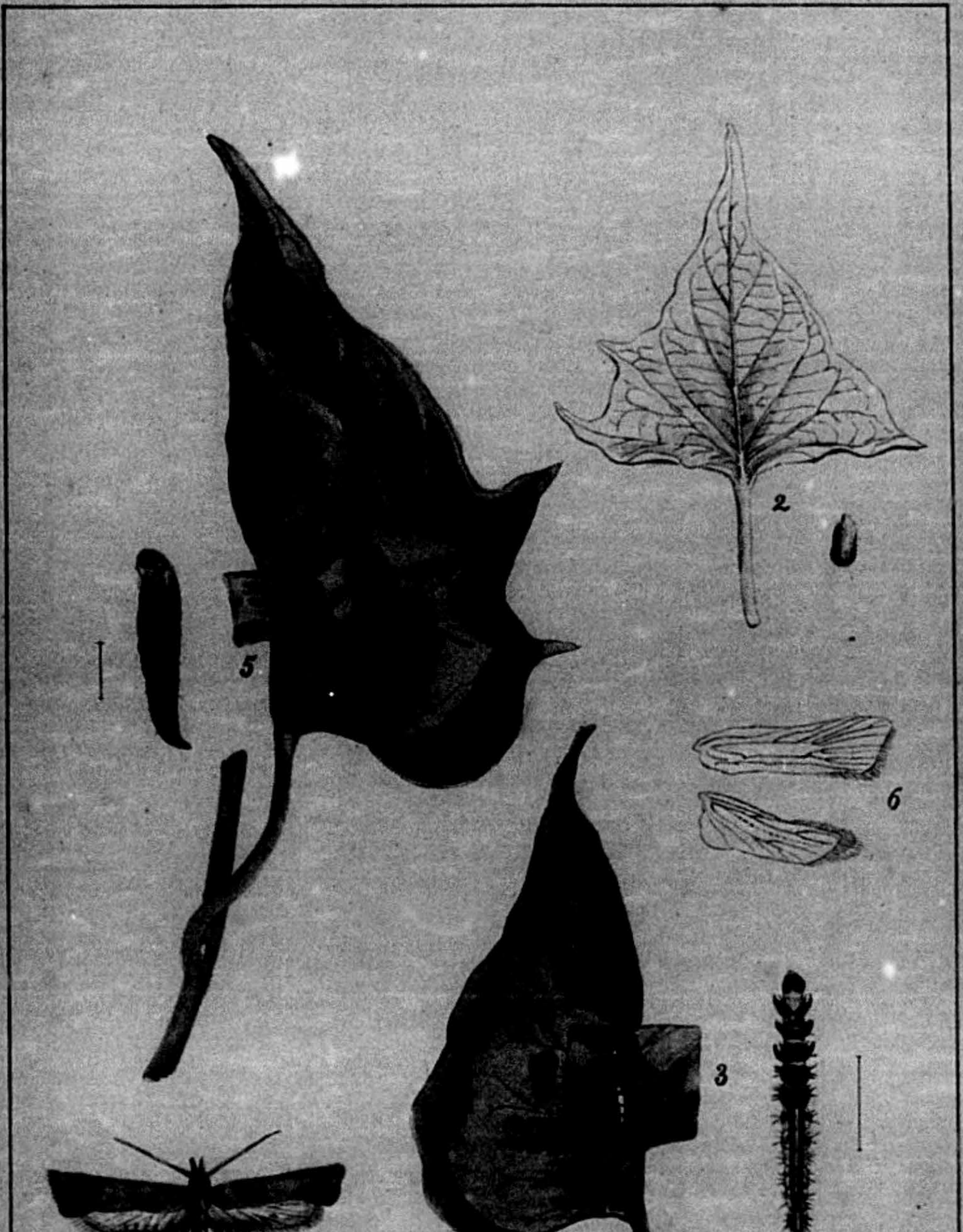
2. 卵及ビ其放大圖

3. 幼蟲棲息ノ狀

4. 幼蟲

5. 蛹

6. 翅脈ヲ示ス

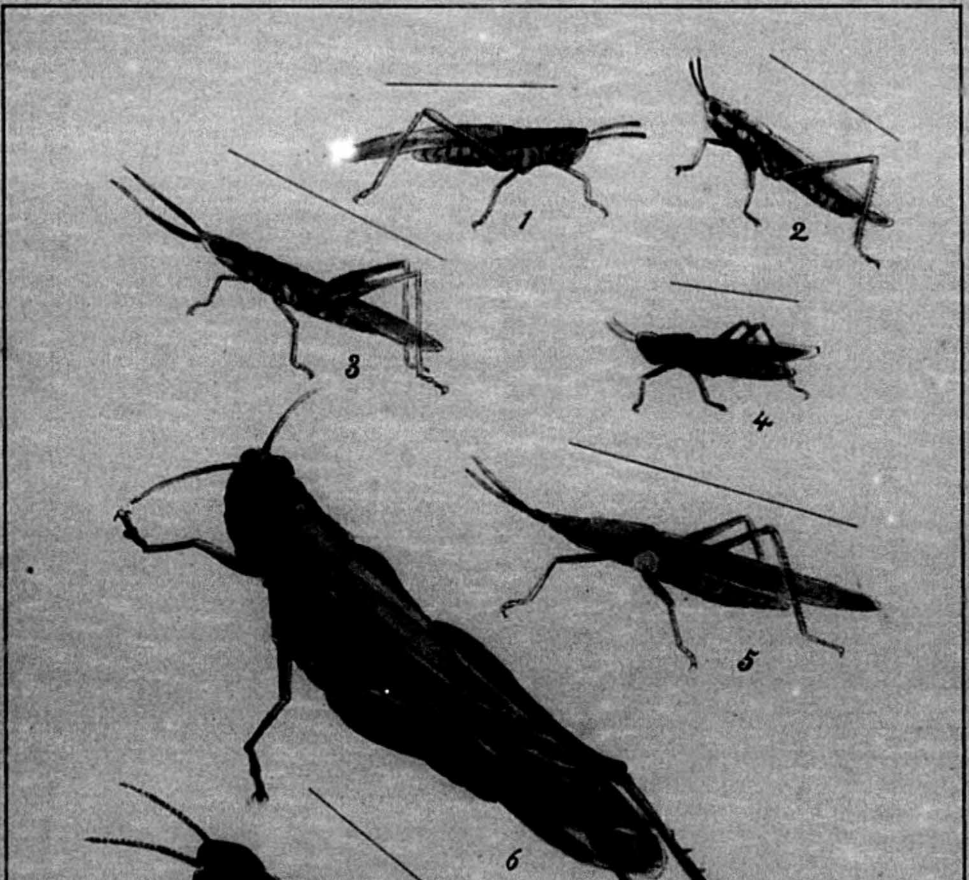

1
2
3
4
5
6

第三十四版

第三十四版 (PLATE XXXIV.)

			Page
1.	Racilia okinawaensis Mats.	おきなはいなごもどき	10
2.	Oxya intircata Stal.	こいなご	9
3.	Gelastorhinus esox Burr.	ぎちぎちばつた	11
4.	Stenobothrus formosanus Mats.	あかあしひなばつた	21
5.	Atractomorpha bedeli Boliv.	おんぶばつた	18
6.	Acridium succinctum L.	つちいなご	13
7.	Pachytylus migratorioides Reich.	たいわんばつた	14
8.	Epacromia tamulus Fab.	まだらばつた	22

第三十四版　Pl. XXXIV.

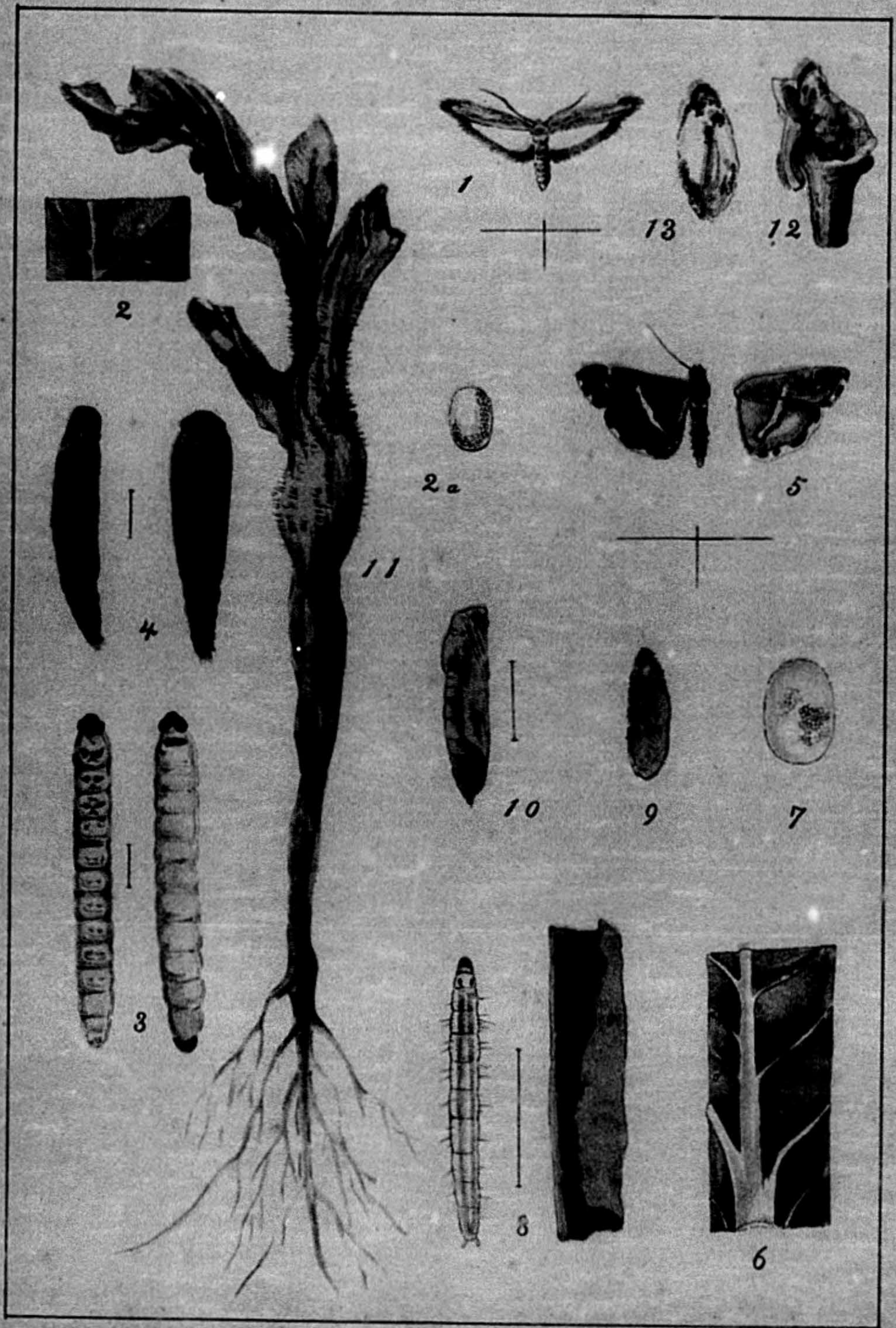


第三十五版

第三十五版 (PLATE XXXV.)

1.	Gnorimoschema heliopa Low. たばこすゐむし	Page 143
2.	同上卵	
2 a.	同卵粒放大圖	
3.	幼蟲	
4.	蛹	
5.	Odezia hecate var. formosana Shiraki たいわんさかはちくろしやく	145
6.	同上產附ノ卵	
7.	同卵粒ノ放大圖	
8.	同上幼蟲	
9.	同上繭	
10.	蛹	
11.	たばこすゐむしノ煙草苗莖ニ瘤ヲ生ゼシメシモノ	
12.	同上瘤內ノ繭	
13.	同上繭ノ放大圖	

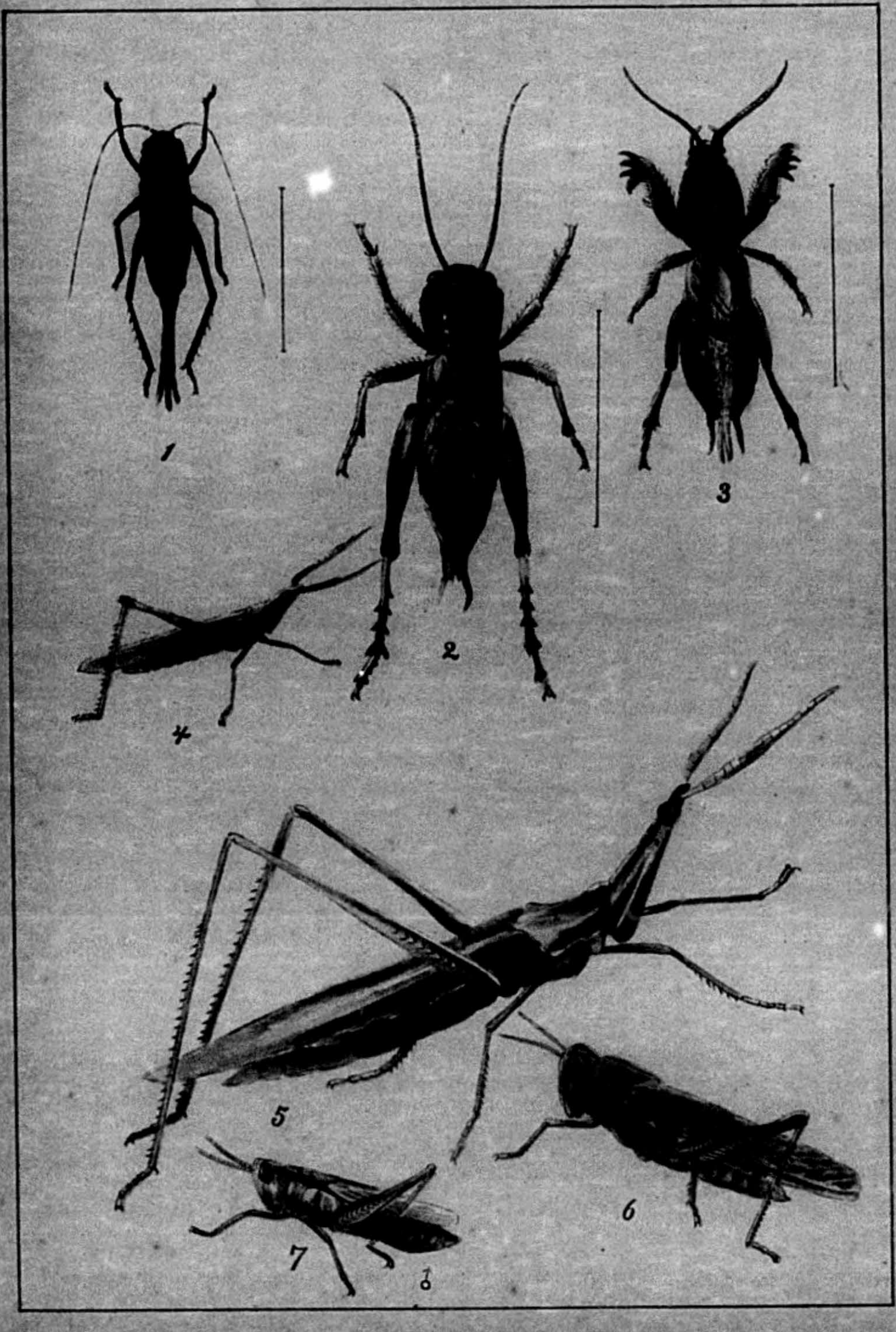
第三十五版 Pl. XXXV.



第三十六版

第三十六版 (PLATE XXXVI.)

		Page
1.	Liogryllus bimaculatus Deg くろこほろぎ	24
2.	Brachytrypus formosanus Shiraki たいわんおほこほろぎ	25
3.	Gryllotalpa africana Pal. けら	24
4.	Gelastorhinus rotundatus Shiraki. たいわんきちきちばつた	12
5.	Tryxalis nasuta L. しやうりやうばつた	20
6.	Oedaleus infernalis Sauss くるまばつたもどき	17
7.	Oxya vicina Brunn. こばねいなご	8


1
2
3
4
5
6
7
♂

第三十七版

第三十七版　　(PLATE XXXVII.)

Page

1. Oxya velox Fab. はねながいなごノ卵塊　5

2. 卵粒放大圖

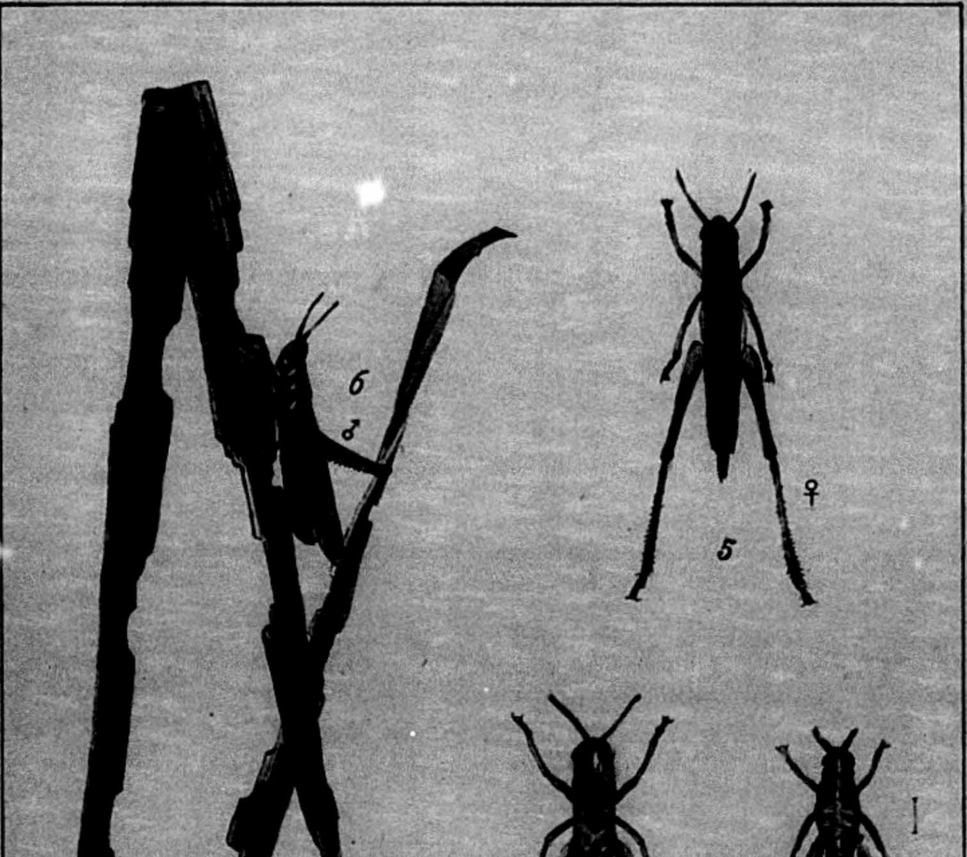
3. 一齡ノ幼蟲

4. 老熟ノ幼蟲

5. はねながいなご♀

6. 加害の狀況

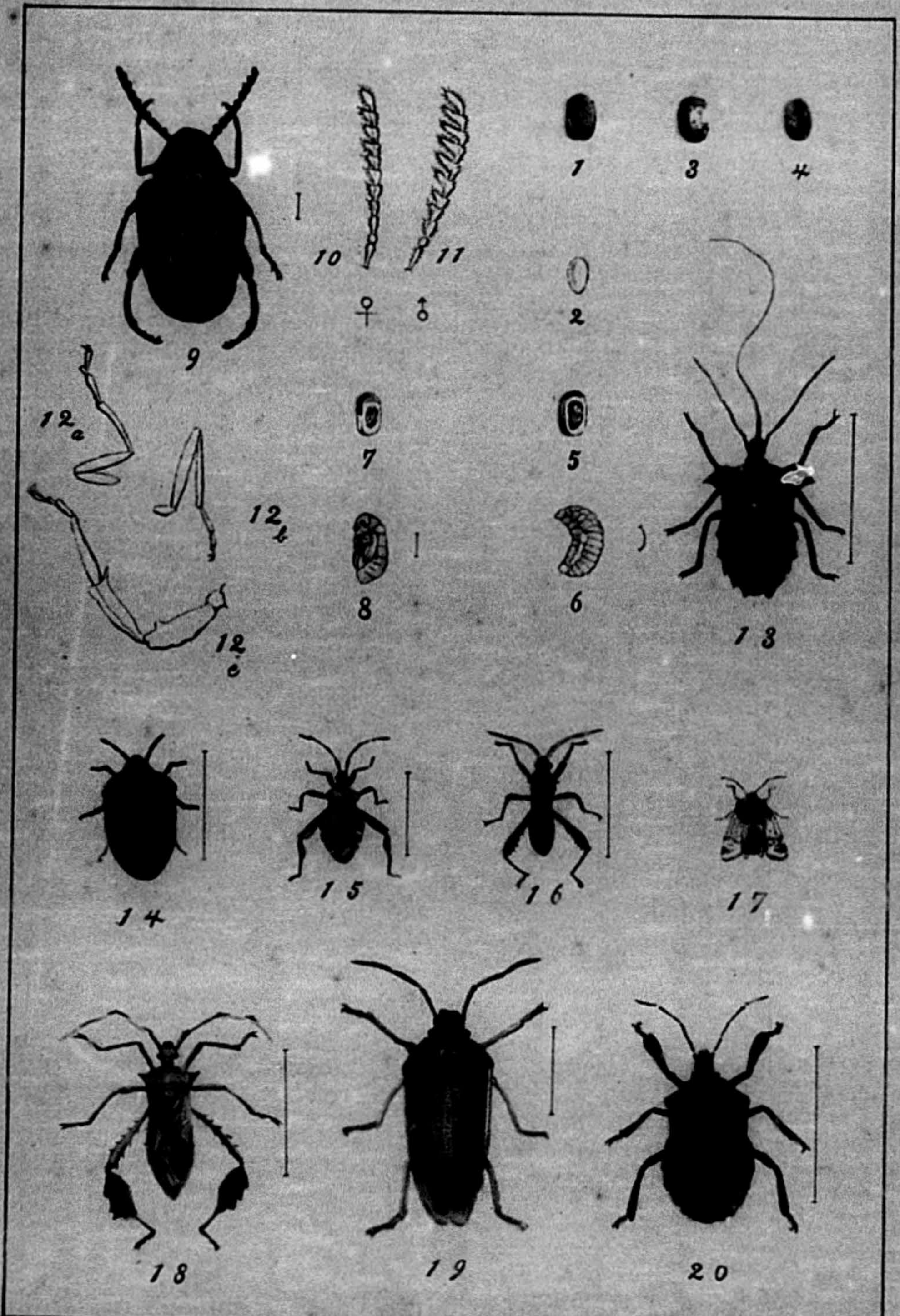
第三十七版 Pl. XXXVII.



第三十八版

第三十八版　(PLATE XXXVIII.)

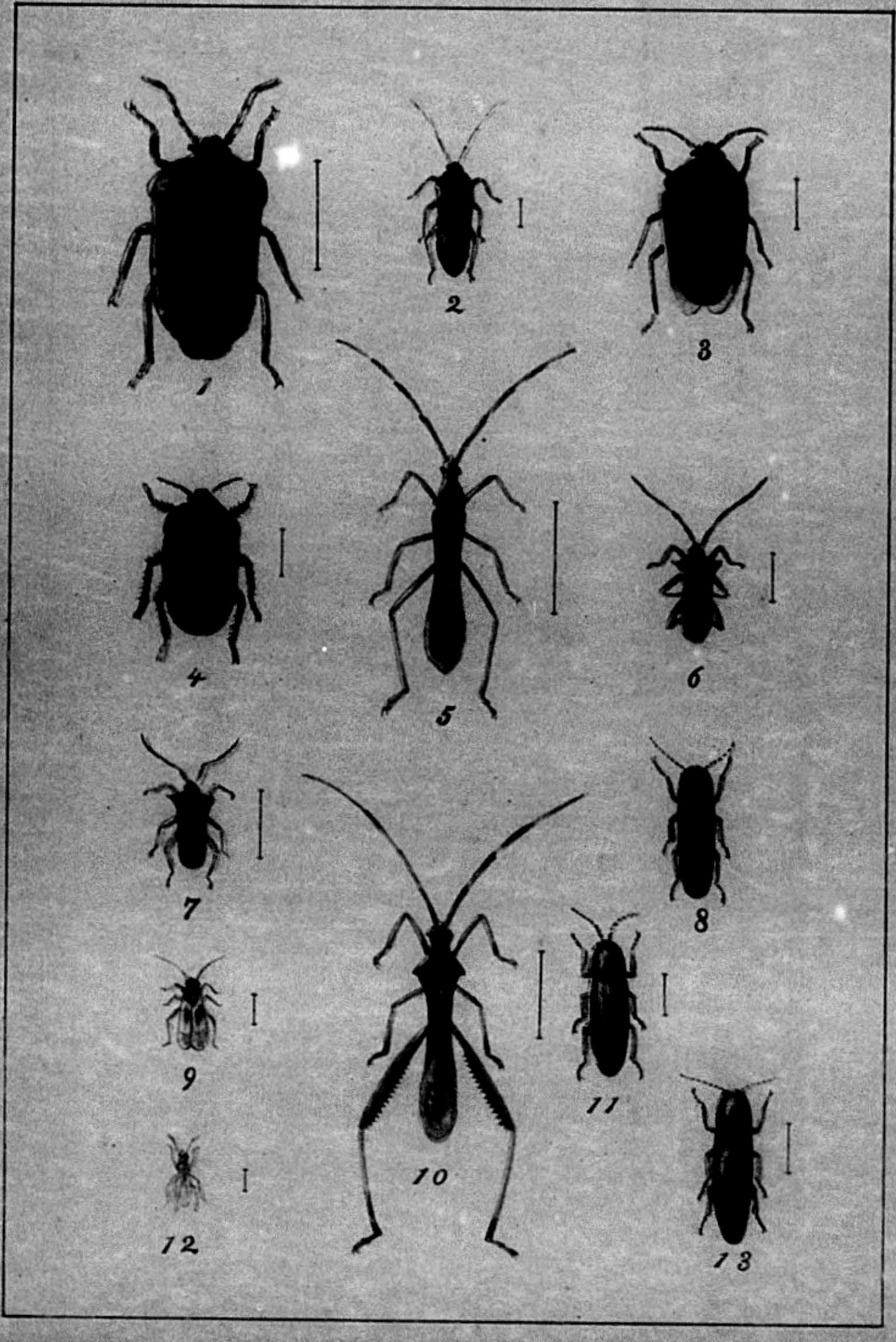
1.	Bruchus chinensis L. まめざうむしノ小豆粒ニ産附セル卵	Page 212
2.	卵ノ放大圖	
3.	小豆ヲ食害セル孔 4. 同	
5.	幼蟲ノ小豆内ニ潜入スルヲ示ス6. 幼蟲	
7.	蛹ノ小豆粒中ニ潜伏ノ狀	
8.	蛹ノ放大圖 9. まめむしの放大圖	
10.	雌ノ觸角放大圖	
11.	雄ノ觸角同上	
12	a. 前肢ノ放大	
12	b. 中肢ノ放大	
12	c. 後肢ノ放大	
13.	Biprorulas bibax Bredden みかんとげかめむし	106
14.	Eurygaster sp. みかんかめむし	110
15.	Acanthocoris sordidus Thunb. ほほづきへりかめむし	90
16.	Riptortus fuscus Fab. たいわんほそへりかめむし	95
17.	Urochela sp. こあをかめむし	109
18.	Leptoglossa membranaceus Fab. あしびろへりかめむし	91
19.	Aenaria scotti Dist. いねかめむし	99
20.	Apodiphus amygdari Grem. きしもふりかめむし	107


9
10
11
♀
♂
1
3
4
2
12a
12b
12c
7
5
8
6
13
14
15
16
17
18
19
20

第三十九版

第三十九版　(PLATE XXXIX.)

		Page
1.	Nezara viridula L. あをかめむし	103
2.	Lygaeus oryzae Mats. いねめくらがめ	81
3.	Menida histrio. Fab. あかかめむし	101
4.	Scotinophora tarsalis Voll. ひめくろかめむし	100
5.	Leptocoris varicornis Fab. くもかめむし	94
6.	Cletus bipunctatus H. S. はりかめむし	87
7.	Cletus trigonus Thunb. ほそはりかめむし	88
7.	Agriotes formosanus Mats. かんしよきこめつき♀	222
9.	Lygaeus sacchari Mats. かんよしめくらがめ	82
10.	Homoeocerus inornatus Stal. たいわんへりかめむし	89
11.	Agriotes formosanus Mats. かんしよきこめつき♂	222
12.	Cymnus tabace Mats. たばこひめながゞめむし	84
13.	Cardiophorus frequens Mats. かんしよけしこめつき	225

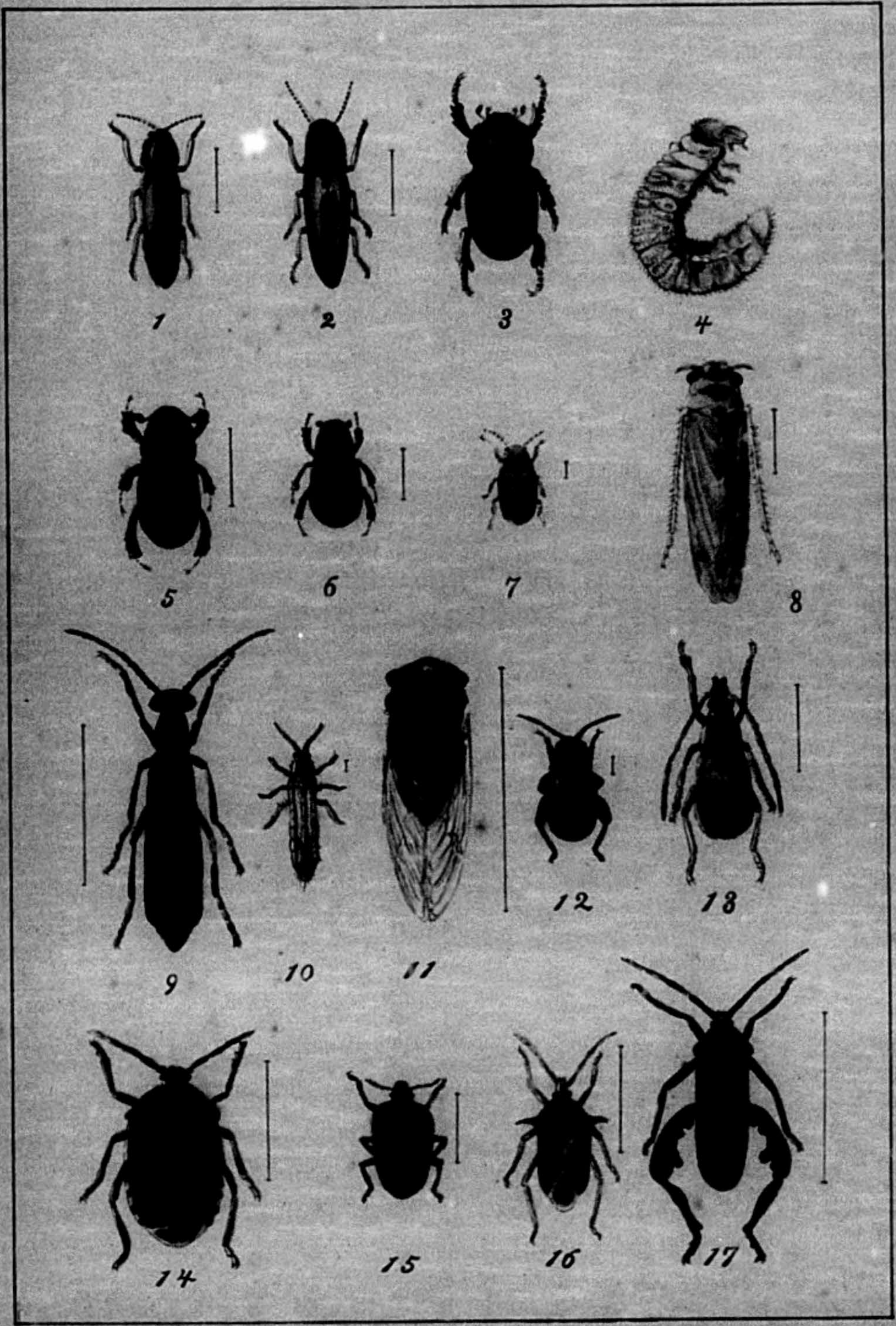

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13

第四十版

第四十版 (PLATE XL.)

		Page
1.	Cardiophorus formosanus. Mats. ♀ たいわんけしこめつき	224
2.	Ludius suturalis Mats. ♀ たいわんたてじまこめつき	223
3.	Ligyrus rugiceps L. くろまるこがね	225
4.	同上幼蟲	
5.	Adoretus umbrosus Fab. ながこがね	227
6.	Serica grisea var. formosana Shiraki. ひめちやいろこがね	228
7.	Monolepta nigrolineata Motsch. ふたすぢひめはむし	203
8.	Tettigonia viridis L. おほよこばい	76
9.	Epicauta gorhami Mors. まめはんめう	219
10.	Thrips tabaci Lind. ねぎのあざみうま	28
11.	Cicada ochracea Wk. はごろもせみ	80
12.	Phyllotreta sinuata Bedt. きすぢとびはむし	196
13.	Anthribus sp. みかんひげながざうむし	214
14.	Aspongopus ochreus West. かぼちやかめむし	111
15.	Scotinophora lurida Burm くろかめむし	97
16.	Acanthosoma sp. きべりかめむし	105
17.	Anoplocnemis curvipes Fab. あしぶとへりかめむし	93

第四十版 Pl. XL.

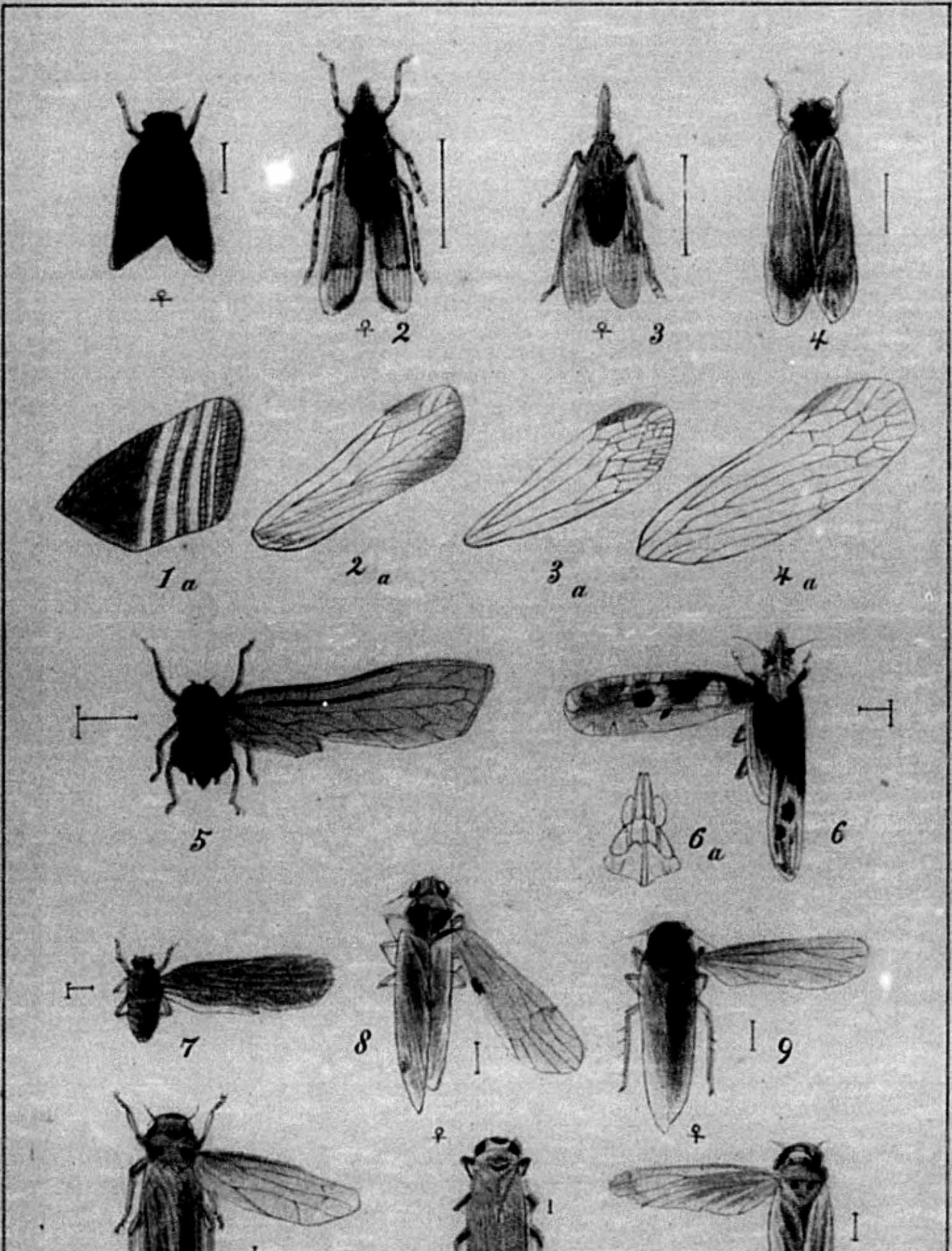


第四十一版

第四十一版　(PLATE XLI.)

		Page
1.	Ricania taeniata Stal. ひめはごろも	58
1a.	ひめはごろもノ前翅ノ脈ヲ示ス	
2.	Anagria splendens Germ. つまぐろすけば	57
2a.	同上ノ前翅ノ翅脈ヲ示ス	
3.	Dictyophora sinica Wlk. てんぐすけば	56
3a.	同上前翅ノ翅脈ヲ示ス	
4.	Oliarus oryzae Mats. いねひしうんか	61
4a.	いねひしうんかノ前翅ノ翅脈ヲ示ス	
5.	Diostrombus politus Uhl. あかはねながうんか	59
6.	Tropidocephala bruneipennis Sig. こぶうんか	62
6a.	同上頭部放大圖	
7.	Nisia atrovenosa Leth. しまうんか	60
8.	Delphax furcifera Harv. せじろうんか	221
9.	Delphax propinqua Fieb. うすいろとびうんか	63
10.	Zpgina limbata Mats. よつもんひめよこばい	65
10a.	同上雌蟲前翅ノ放大圖	
11.	Zygina maculifrons Motsch. ひとつめひめよこばい	66
12.	Cicadula sexnotata Fall. むつてんよこばい	69

三一〇

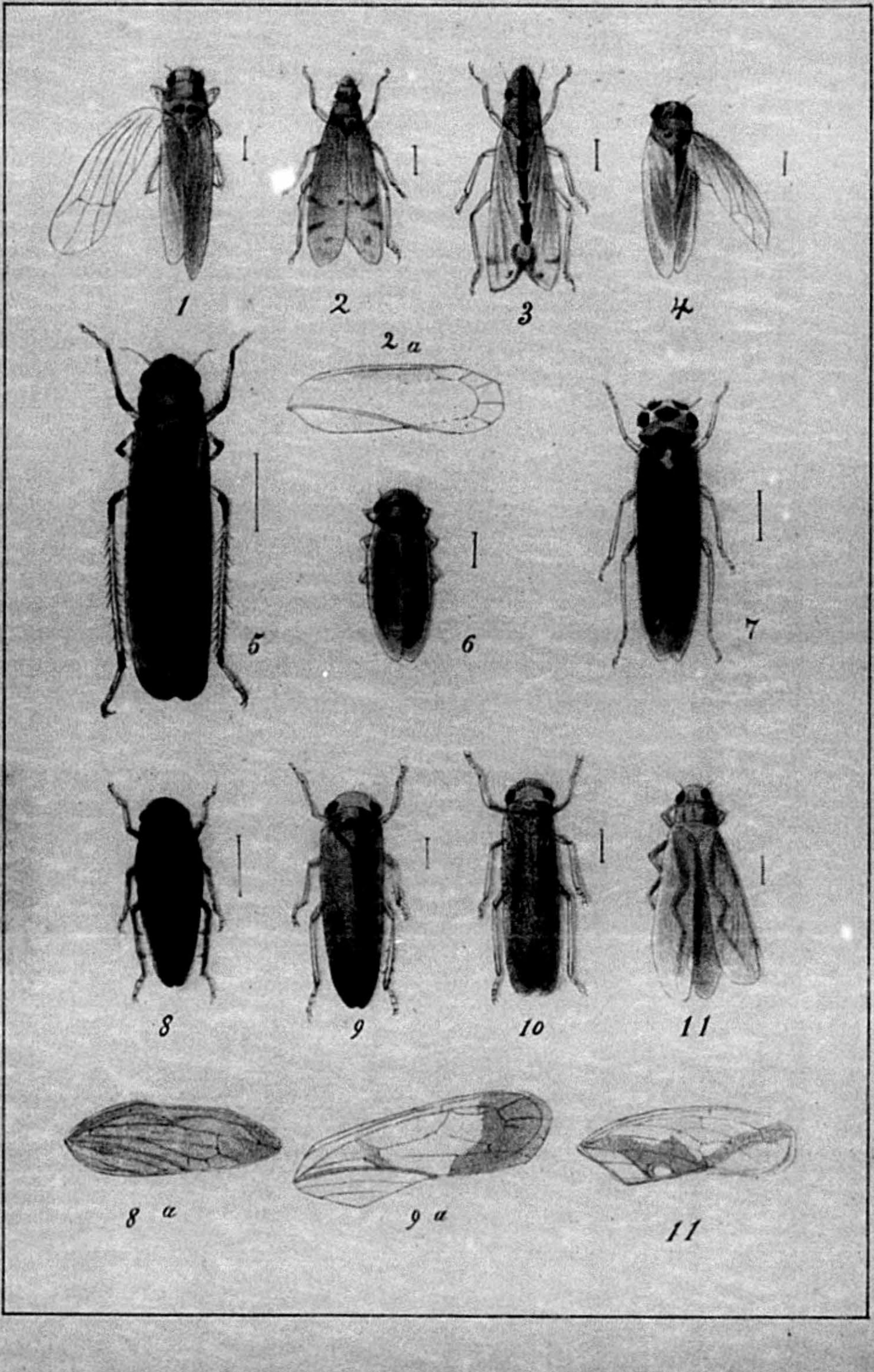

♀
♀ 2
♀ 3
4
1a
2a
3a
4a
5
6a
6
7
8
9
♀
♀
10
11
12
♀
♀
♀

第四十二版

第四十二版　　(PLATE XLII.)

			page
1.	Zygina subruıa Melich.	きいろひめよこばい	67
2.	Nirvana pallida Melich.	ほそさじよこばい	70
2a.	同上前翅放大		
3.	Nirvana suturalis Melich.	なかくろほそさじよこばい	71
4.	Cicadula fasciifrons Stal.	ふたてんひめよこばい	68
5.	Tettigonia ferruginea Fab.	おほつまぐろよこばい	77
6.	Strongylocephalus agrestis Fall.	いねのひらたよこばい	78
7.	Euacanthus semiglauca Leth.	まへじろよこばい♀	75
8.	Ptyelus costalis Wlk.	たいわんいねあわふき♀	79
8a.	同上前翅放大		
9.	Nephotettix apicalis Motsch.	つまぐろよこばい♂	73
9a.	同上前翅放大		
10.	同上雌蟲前翅放大		
11.	Deltocephalus dorsalis Matsch.	いなづまよこばい	72
11a	同上前翅放大		

第四十二版　Pl. XLII.



第四十三版

第四十三版 (PLATE XLIII.)

Chionaspis thea Mask. ちやのながかひがらむし Page 45

1.
2.
3. 雄蟲ノ介殼表面
4.
5.

6. 雄蟲介殼裏面

7. 雌蟲介殼ノ表面

8. 雄蟲介殼ノ側面

9. 寄生ノ狀態

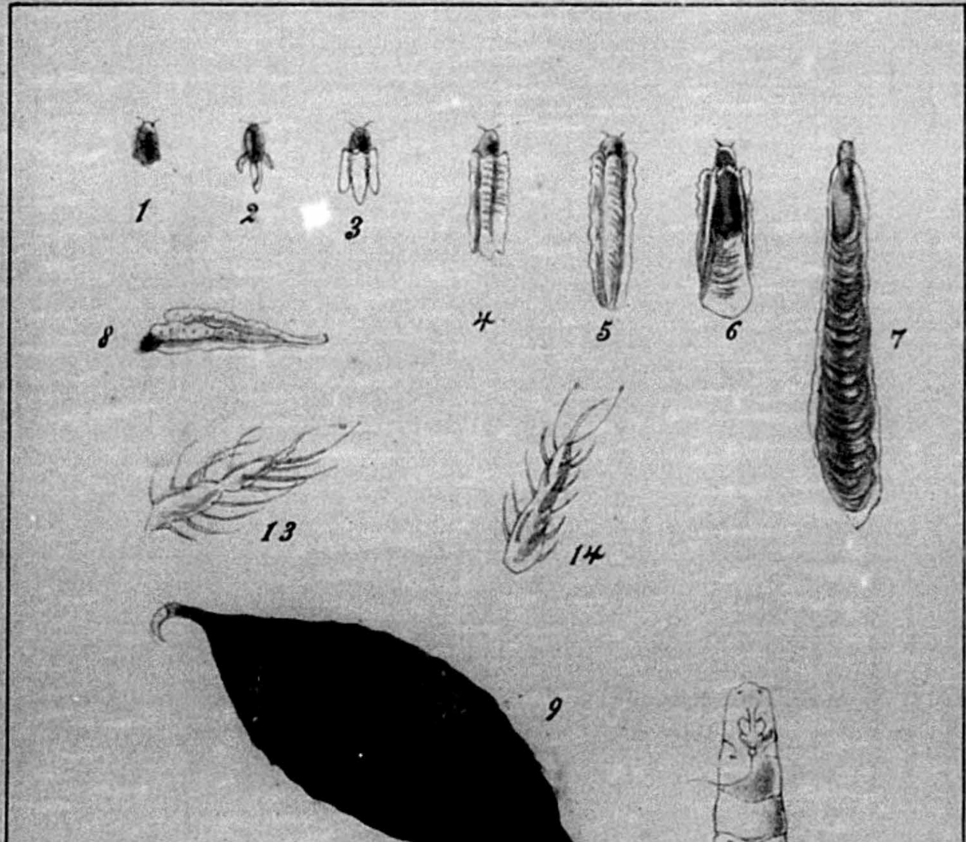
10. 雌成蟲腹面

11. 雌成蟲尾節

12. 雄成蟲

13. 雄成蟲ノ蹠節

14. 雄成蟲ノ觸角


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14

第四十四版

第四十四版　(PLATE XLIV.)

Chionaspis flava Green.　きいろかひがらむし　Page 44

1. 寄生ノ狀態

2. 雄蟲介殼

3. 雌成蟲腹面ノ一

4. 雌成蟲背面

5. 雌蟲介殼ノ裏面

6. 雌蟲介殼ノ表面

7 雌成蟲腹面ノ二

8. 雌成蟲ノ尾節

第四十五版

第四十五版　(PLATE XLV.)

Lepidosaphes citricola Pack.　ながかひがらむし　Page 37

1. 雌蟲ノ介殼表面

2. 雌成蟲ノ腹面

3. 雌蟲介殼ノ裏面

4. 雄蟲介殼ノ表面

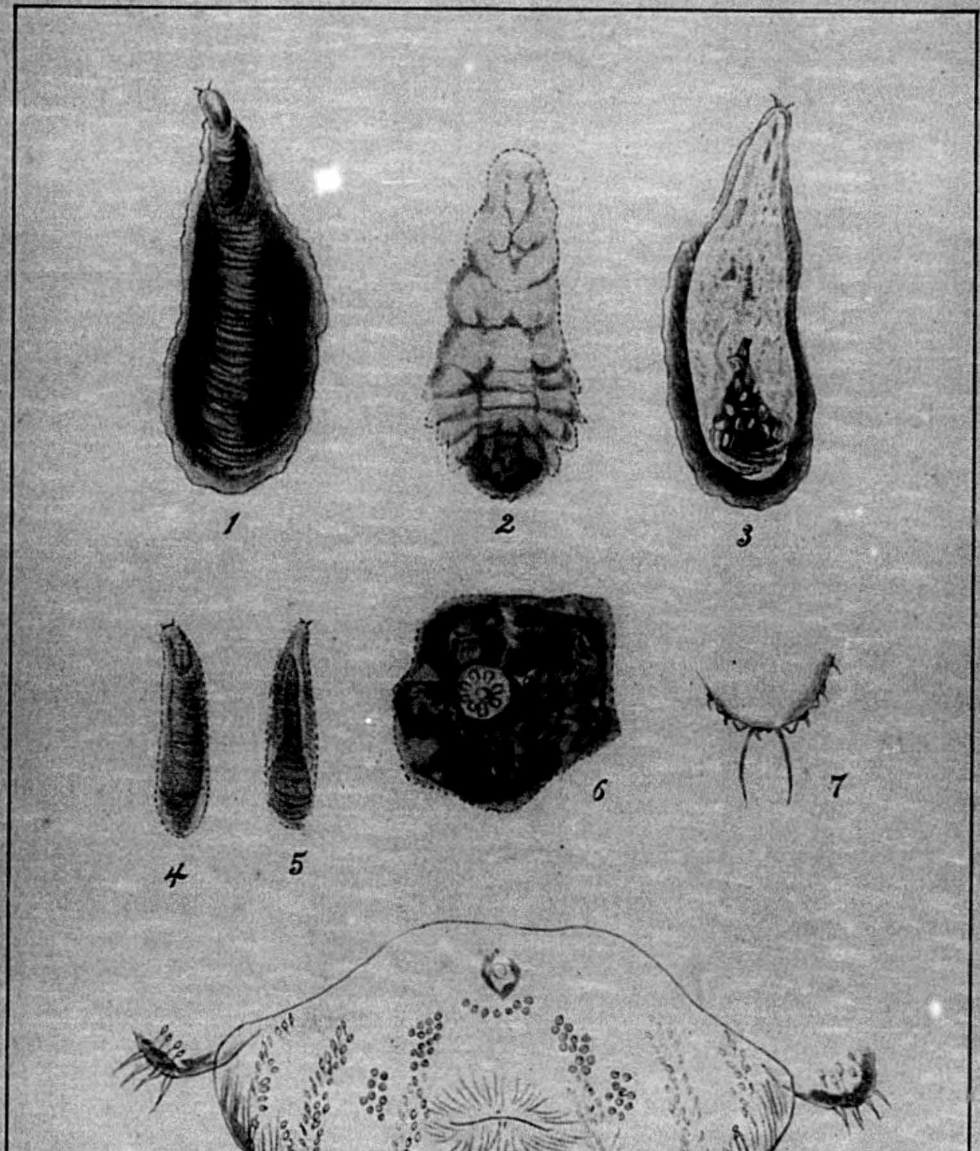
5. 雄蟲介殼ノ裏面

6. 蜜柑ニ寄生狀態

7. 幼蟲ノ腹端

8. 雌蟲ノ觸角

9. 雌成蟲尾節


1
2
3
4
5
6
7
8
9

第四十六版

第四十六版　(PLATE XLVI.)

Icerya purchasi Mask.　わたふきかひがらむし　Page 47

1. 加害狀態

2. 卵ノ放大圖

3. 幼蟲ノ放大

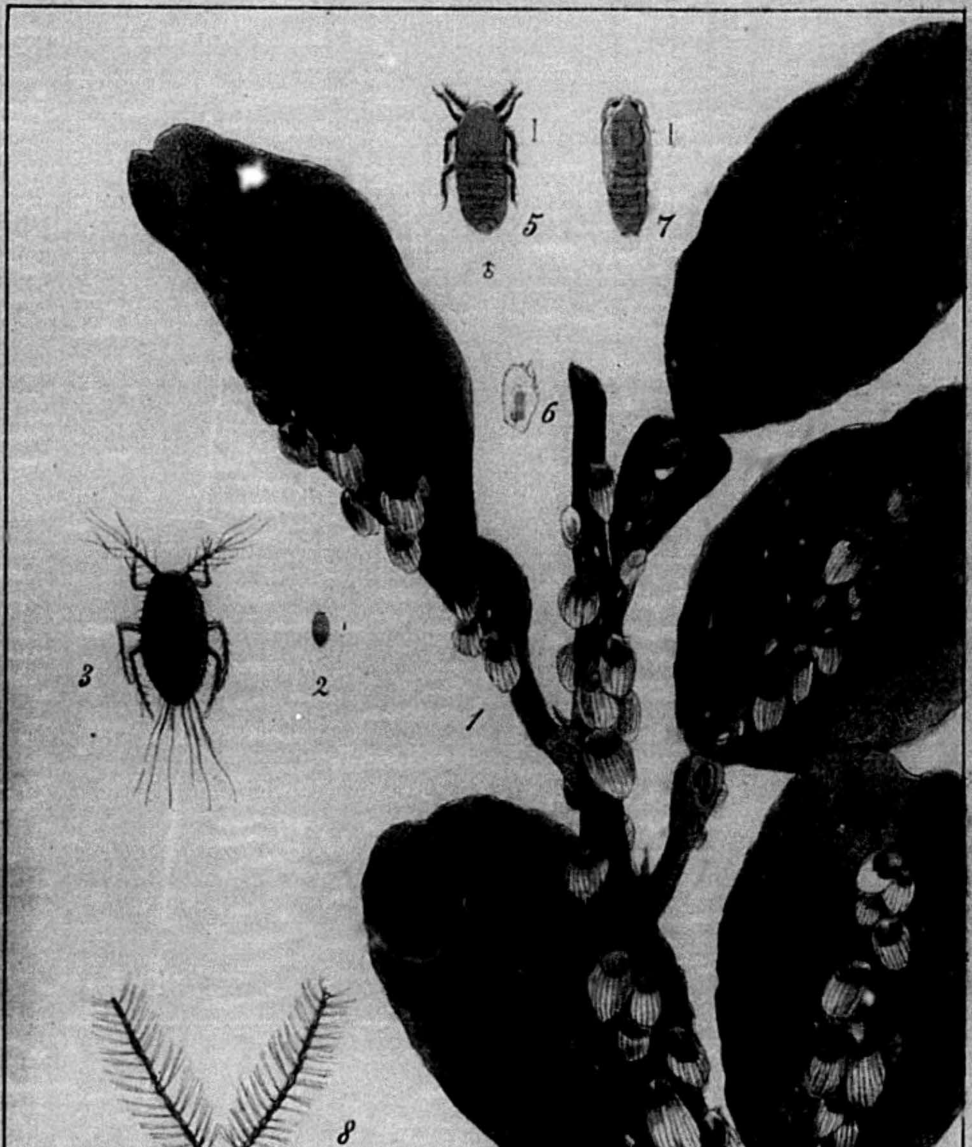
4. 三齡ノ雌幼蟲

5. 雄幼蟲

6. 雄ノ繭放大

7. 雄ノ蛹

8. 雄成蟲


1
2
3
4
5
6
7
8

第四十七版

第四十七版 (PLATE XLVII.)

Page 39

Aspidiotus ficus Riley. まるかひがらむし

1. 雌蟲介殼ノ裏面

2. 雌蟲介殼ノ表面

3. 雄成蟲

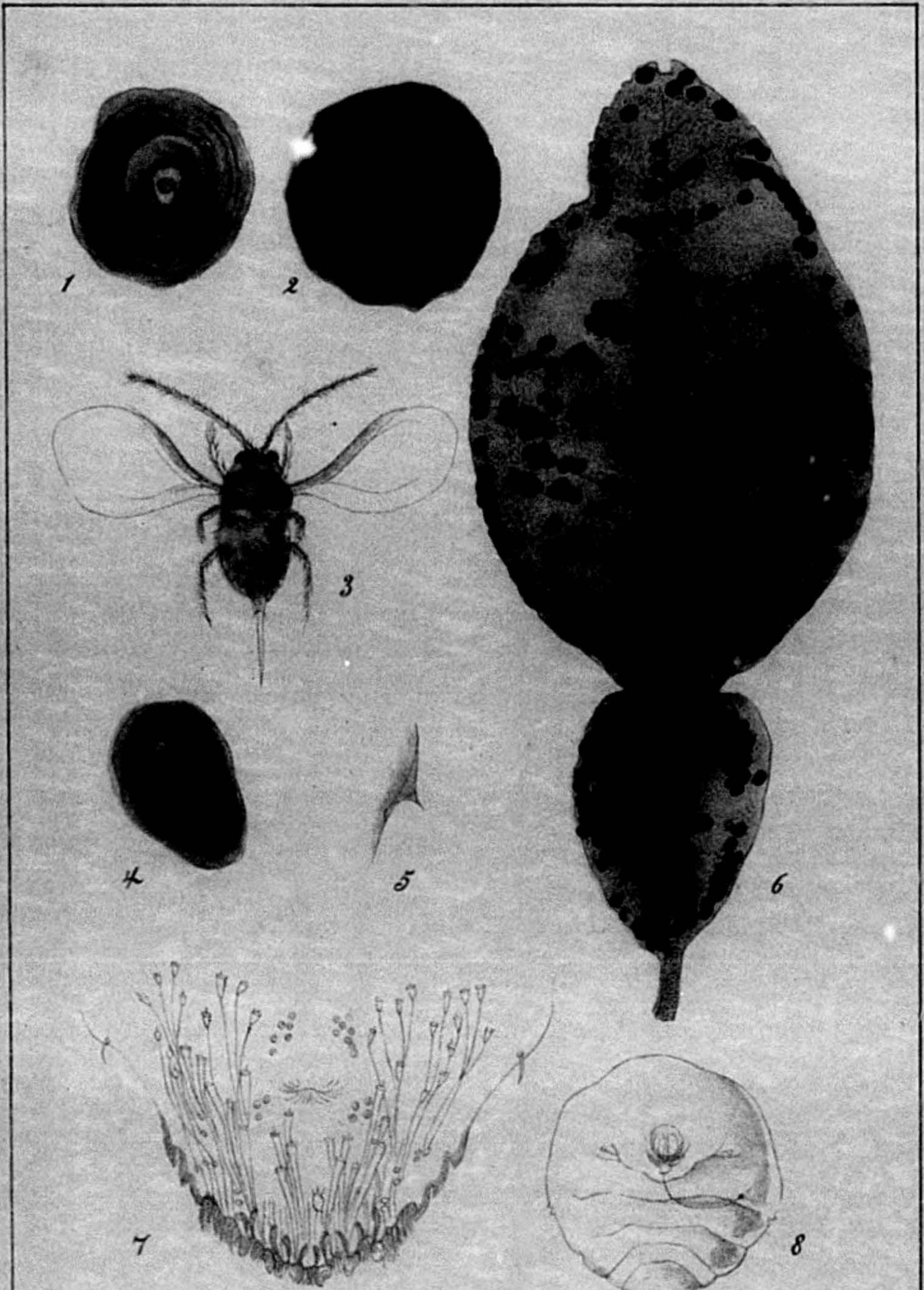
4. 雄蟲ノ介殼表面

5. 雌成蟲ノ中胸側緣ノ刺突起

6. 寄生セル蜜柑ノ葉片

7. 雌成蟲ノ尾節

8. 雌成蟲


1
2
3
4
5
6
7
8

第四十八版

第四十八版　　(PLATE XLVIII.)

Lepidosaphes cocculi Green.　くろながかひがらむし　Page 31

1. 雌蟲介殼ノ表面

2. 雄成蟲

3. 雌蟲介殼ノ裏面

4. 雄蟲介殼ノ裏面

5. 雄蟲介殼ノ表面

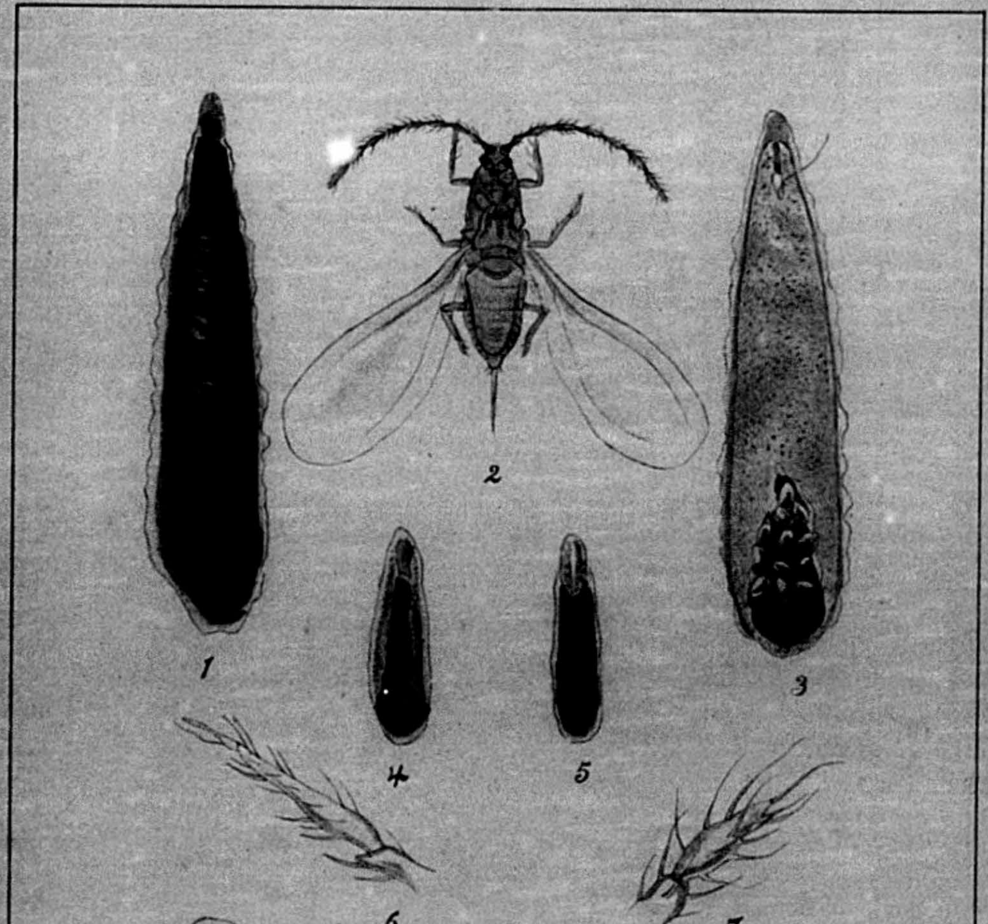
6. 雄蟲ノ蹠節

7. 雄蟲觸角ノ末端節

8. 雌成蟲腹面

9. 雌成蟲ノ尾節

第四十八版　Pl. XLVIII.



第四十九版

第四十九版　　(PLATE XLIX.)

Lepidosaphes gl erii Packard.　ひめながかひがらむし　Page 33

1. 雌蟲ノ介殼表面

2. 雌成蟲腹面

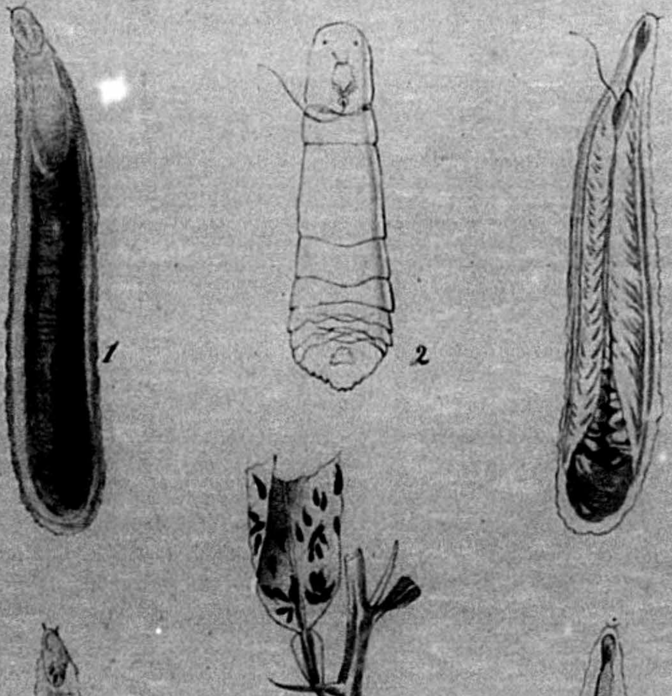
3. 雌蟲介殼ノ裏面

4. 雄蟲介殼ノ表面

5. 寄生ノ狀態

6. 雄蟲介殼ノ裏面

7. 雌成蟲ノ尾節


1
2
3
4
5
6
7

第五十版

第五十版　　(PLATE L.)

Lepidosaphes gloverii var. pallida Green.　うすいろながかひがらむし　Page 35

1. 雌蟲介殼ノ表面

2. 雄成蟲ノ背節

3. 雄成蟲ノ觸角

4. 雌蟲介殼ノ裏面

5. 雄成蟲

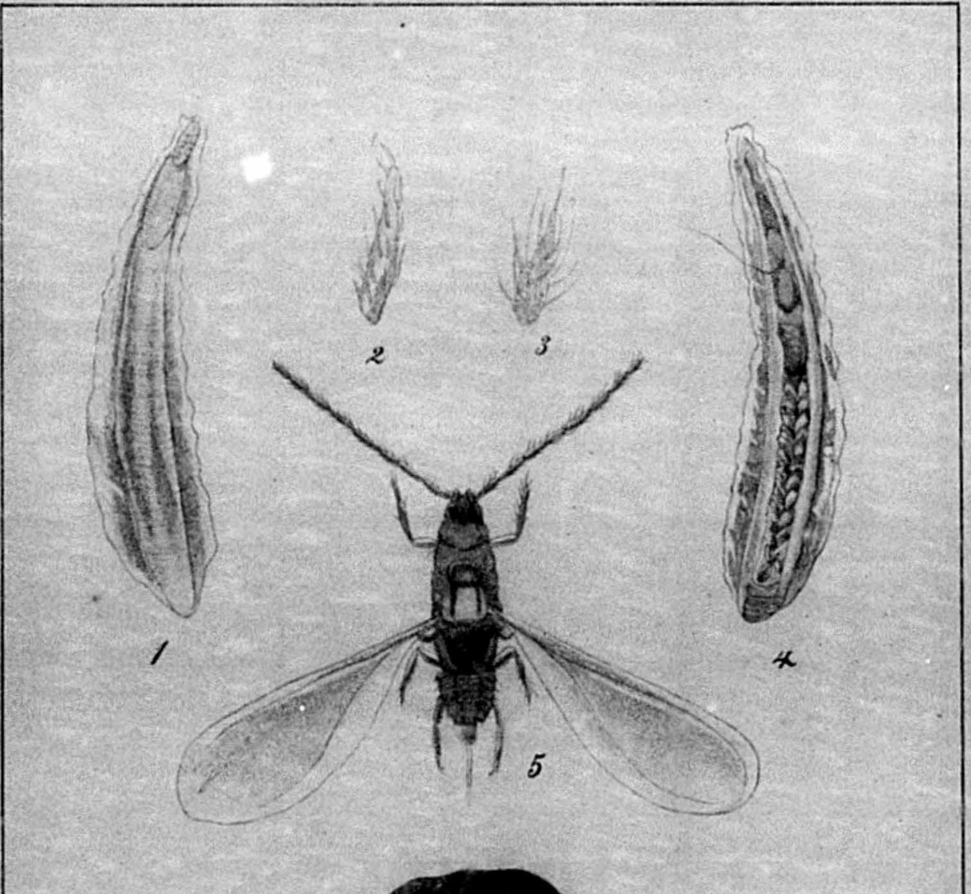
6. 寄生ノ狀態

7. 雌成蟲ノ尾節

8. 雌成蟲ノ腹面

9. 雄蟲介殼ノ表面

第五十版　Pl. L.

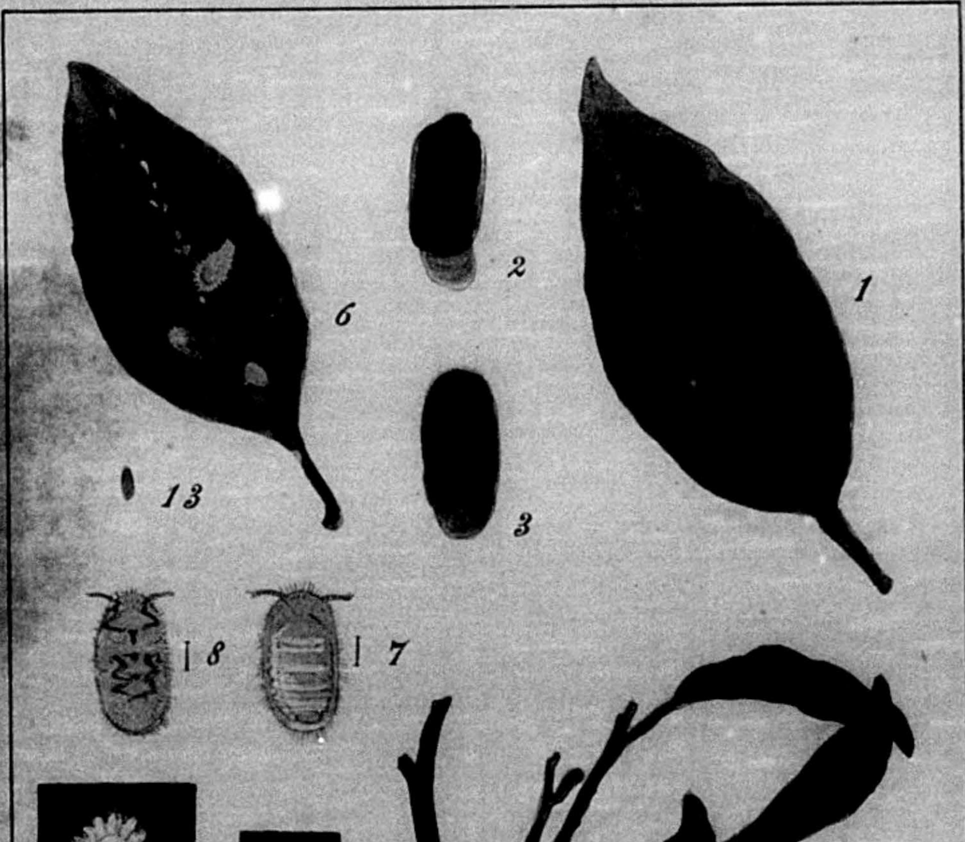


第五十一版

第五十一版　　(PLATE LI.)

		Page
1.	*Parlatoria zizyphi* Lucas. ひめくろかひがらむし寄生ノ狀態	42
2.	同上雌介殼ノ背面	
3.	同上	
4.	*Coccus longulus* Dougl. ふとながかひがらむし寄生ノ狀態	29
5.	同上雌介殼ノ背面放大圖	
6.	*Icerya okadae* Kuwana. をかだわたふきかひがらむし	53
7.	同上幼蟲ノ背面	
8.	同上ノ腹面	
9.	同上雌成蟲ノ背面	
10.	同上放大圖	
11.	同上雌成蟲ノ腹面放大圖	
12.	同上背面放大圖	
13.	同上卵子ノ放大圖	

第五十一版 Pl. LI.



被害植物索引

梧　桐　Aogiri.

Dysdercus cingulatus Fabr.　アカホシカメムシ ………………… 85

粟　Awa.

Delphax furcifera Horv.　セジロウンカ ………………………… 64

Diostrombus politus Uhl.　アカハチナガウンカ ………………… 59

Nonagria inferens Wlk.　イチヨタウ ……………………………156

Tettigonia viridis L.　オホヨコバイ …………………………… 76

Tropidocephala brunneipennis Sig.　コブウンカ ……………… 62

小　豆　Azuki.

Maruca testulalis Geyer.　マメノメイガ …………………………123

檳榔樹　Binrōju.

Aspidiotus ficus Riley.　マルカヒガラムシ …………………… 39

枇　杷　Biwa.

Euproctis staudingeri Leech.　フタホシドクガ …………………169

Orgyia postica Wlk.　コシロモンドクガ …………………………195

葡　萄　Budō.

Orgyia postica Wlk.　コシロモンドクガ …………………………165

茶　Cha.

Archips asiaticus Wals.　アトキハマキ …………………………115

Brachytrypus formosanus Shiraki.　タイワンオホコホロギ … 25

Chionaspis theae Mask.　チヤノナガカヒガラムシ ………………45

Euproctis staudingeri Leeth.　フタホシドクガ …………………169

Hypsomadius Sp.　フタテンカギバ ………………………………163

Leucotermes flavipes Koll.　キアンシロアリ …………………… 4

Termes vulgaris Havil. ヒメシロアリ ………………………… 1

Orgyia postica Wlk. コシロモンドクガ ……………………165

Tettigonia ferruginea Fab. オホツマグロヨコバイ ………… 77

大　根 Daikon

Agrotis ypsilon Rott. タマナヤガ ……………………………154

Phaedon incertum Baly. ヒメダイコハムシ …………………199

Phyllotreta sinuata Redt. キスヂトビハムシ ………………196

大　豆 Daizu.

Amsacta lactinea Cram. マヘアカヒトリ ……………………141

Bruchus chinensis L. マメザウムシ …………………………212

Epicauta gorhami Mors. マメハンメウ………………………219

Monolepta nigrobilineata Motsch. フタスヂヒメハムシ ……208

扶桑花 Fusōkwa.

Sylepta derogata Fab. ワタノメイガ …………………………117

芙　蓉 Fuyō.

Dysdercus cingulatus Fab. アカホシカメムシ ……………… 85

Sylepta derogata Fab. ワタノメイガ …………………………117

榕　樹 Gazumaru.

Termes vulgaris Havil. ヒメシロアリ………………………… 1

胡　麻 Goma.

Amsacta lactinea Cram. マヘアカヒトリ ……………………141

Brachytrypus formosanus Shiraki. タイワンオホコホロギ… 25

Lygaeus Sp. タバコメクラガメ ……………………………… 83

薄　荷 Hakka.

Plusia eriosoma Dbld. イチジクギンウハバ …………………148

Prodenia littoralis Boisd. ハスモンヨタウ ……152

蓮 Hasu.

Prodenia littoralis Boisd. ハスモンヨタウ ……152

薏苡 Hatomugi.

Melanitis leda L. コノマテフ ……179

絲瓜 Hechima.

Aulacophora atripennis Fab. タイワンクロウリハムシ ……198

Aulacophora foveicollis Kunst. タイワンウリハムシ ……197

柃 Hisakaki.

Chionaspis theae Mask. チヤノナガカヒガラムシ …… 45

稻 Ine.

Acanthosoma Sp. キベリカメムシ ……105

Acridium succinctum L. ツチイナゴ …… 13

Aenaria scotti Dist. イチカメムシ …… 99

Agriotes formosanus Mats. カンシヨキコメツキ ……222

Anagria splendens Germ. ツマグロスケバ …… 57

Ancylolomia chrysographella Koll. ツトガ ……140

Atractomorpha bedeli Boliv. オンブバツタ …… 18

Cardiophorus frequens Mats. カンシヨケシコメツキ ……225

Chilo simplex Butl. メイガ ……137

Cicadula fasciifrons Stal. フタテンヒメヨコバイ …… 68

Cicadula sexnotata Fall. ムツテンヨコバイ …… 69

Cletus bipunctatus H. S. ハリカメムシ …… 87

Cletus trigonus Thunb. ホソハリカメムシ …… 88

Cnaphalocrocis medinalis Gn. コブノメイガ ……126

Curdiophorus formosanus Mats. タイワンケシコメツキ……225
Delphax furcifera Harv, セジロウンカ…………………… 64
Delphax propinqua Fab. ウスイロトビウンカ……………… 63
Deltocephalus dorsalis Motsch. イナヅマヨコバイ…………… 72
Dictyophora sinica Wlk. テングスケバ…………………… 56
Echinocnemus squameus Billb. タイワンイチザウムシ……115
Epacromia tamulus Fab. マダラバッタ…………………… 22
Euacanthus semiglauca Leth. マヘジロヨコバイ…………… 75
Gelastorhinus esex Burr. キチキチバッタ…………………… 11
Gelastorhinus rotundatus Shiraki. タイワンキチキチバッタ 12
Gryllotalpa africana Pal. ケラ…………………………… 24
Hispa callicantha Bat. イチノトゲトゲ……………………203
Homoeocerus inornatus Stal. タイワンヘリカメムシ……… 89
Laphyguma frugipeda Smith et Abbot. コアヲヨタウ………161
Lema flavipes Suffs. ドロムシ……………………………206
Leptocoris varicornis Fab. クモカメムシ…………………… 94
Ligyrus rugiceps L. クロマルコガ子…………………… 225
Liogryllus bimaculatus Deg. クロコホロギ………………… 27
Ludius suturalis Mats. タイワンタテジマコメツキ…………223
Lygaeus oryzae Mats. イチメクラガメ…………………… 81
Lygaeus sacchari Mats. カンショメクラガメ……………… 82
Melanitis leda L. コノマテフ……………………………179
Monolepta nigrobilineata Motsch フタスヂヒメハムシ・……208
Naranga diffusa Moor. フタヲビコヤガ…………………159
Nephotettix apicalis Motsch ツマグロヨコバイ…………… 73

Nezara viridula L. アヲカメムシ ……………………103
Nisia atrovenosa Leth. シマウンカ …………………… 60
Nirvana pallida Melich. ホソサジヨコバイ …………………… 70
Nirvana suturalis Melich. ナカクロホソサジヨコバイ …… 71
Nonagria inferens Wlk. イチヨタウ ……………………156
Nymphula fluctuosalis Zell. イチミヅメイガ ……………………128
Oedaleus infernalis Sauss. クルマバツタモドキ …………… 17
Oliarus oryzae Mats. イチヒシウンカ …………………… 61
Oxya intricata Stal. コイナゴ …………………… 9
Oxya velox Fab. ハチナガイナゴ …………………… 6
Oxya vicina Brunn. コバチイナゴ …………………… 8
Pachytylus danicus L. ダイミヤウバツタ …………………… 16
Pachytylus migratorioides Reich タイワンバツタ …………… 14
Parnara bada Moor. タイワンハナセヽリ ……………………177
Parnara guttatus Brem. イチモンジセヽリ ……………………175
Ptyelus costalis Wlk. タイワンイチアワフキ …………… 79
Racilia okinawaensis Mats. オキナハイナゴモドキ ………… 10
Ricania taeniata Stal. ヒメハゴロモ …………………… 58
Riptortus fuscus Fab. タイワンホソヘリカメムシ ………… 95
Menida histrio Fab. アカカメムシ ……………………101
Schoenobius bipunctifer Wlk. イツテンオホメイガ…………134
Scotinophora lurida Burm. クロカメムシ …………………… 97
Scotinophora tarsolis Voll. ヒメクロカメムシ ……………………100
Stenobothrus formosanus Mats. アカアシヒナバツタ ……… 21
Strongylocephalus agrestis Fall. イチノヒラタヨコバイ …… 78

Tettigonia viridis L. オホヨコバイ …… 76
Tropidocephala brunneipennis Sig コブウンカ …… 62
Sryxalis nasuta L. シヤウリヤウバツタ …… 20
Zygina limbata Mats. ヨツモンヒメヨコバイ …… 65
Zygina sulrufa Melich. キイロヒメタヨコバイ …… 67
Zygina maculifrons Mats. ヒトツメヒメヨコバイ …… 66
柰　豆 Ingenmame.
Maruca testulalis geyer. マメノメイガ ……123
南　瓜 Kabocha.
Aulacophora atripennis Fab. タイワンクロウリハムシ ……198
Aulacophora foveicollis Kunst. タイワンウリハムシ ……197
Aspongopus ochreus West. カボチヤカメムシ ……111
Leptoglossa membranaceus F. アシビロヘリカメムシ …… 91
柑　橘 Kankitsu.
Amsacta lactinea Cram. マヘアカヒトリ ……141
Anthribus Sp. ミカンヒゲナガザウムシ ……214
Apodiphus amygdali germ. キシモフクカメムシ ……107
Aspidiotus ficus Riley. マルカヒガラムシ …… 39
Biprorulas bibax Bredden. ミカントゲカメムシ ……106
Brachytrypus formosanus Shiraki. タイワンオホコホロギ … 25
Chionaspis flava Green. キイロカヒガラムシ …… 44
Cicada ochracea Wk. ハゴロモゼミ …… 80
Coccus longulus Dougl. フトナガカヒガラムシ …… 29
Elasmostethus Sp. コアヲカメムシ ……109
Euryaster Sp. ミカンカメムシ ……110

Jcerya okadae Kuwana ヲカダワタフキカヒガラムシ 53
Jcerya purchasi Maskell ワタフキカヒガラムシ 47
Lepidosephes citricola Packard. ヒメナガカヒガラムシ 37
Lepidosephes cocculi Green. クロナガカヒガラムシ............ 31
Lepidosephes gloverii Packard. ナガカヒガラムシ 23
Lepidosephes gloverii var. pallida Green. ウスイロナガカヒガラムシ 35
Melanauster chinensis Forst. ゴマダラカミキリ 209
Nezara viridula L. アヲカメムシ 103
Orgyia postica Wlk. コシロモンドクガ 165
Papilio aristolochiae Cram. ベニモンアゲハ 195
Papilio bianor Cram. カラスアゲハ 193
Papilio crithonius Cram. ヲナシアゲハ..............................186
Papilio helenus L モンキアゲハ 190
Papilio memnon L. ナガサキアゲハ 191
Papilio polytes L. シロオビアゲハ.....................................192
Papilio protenor Cram. ヲナシクロアゲハ 187
Papilio xuthus L. アゲハ 188
Parlatoria zizyphi Lucas. ヒメクロカヒガラムシ.............. 42
Termes vulgaris Havil. ヒメシロアリ.............................. 1
Tettigonia ferruginea Fab. オホツマグロヨコバイ 77

甘 蔗 Kansho.

Acridium succinctum L.··· ツチイナゴ 13
Agriotes formosanus Mats. カンシヨキコメツキ 222
Anagria sprendens Germ. ツマグロスゲバ 157

Cardiophorus formosanus Mats. タイワンケシコメツキ……224
Cardiophorus frequens Mats. カンショケシコメツキ ………225
Cicadula fasciifrons Stal. フタテンヒメヨコバイ…………… 68
Cicadula sexnotata Fall. ムツテンヨコバイ ………………… 69
Cletus bipunctatus H. S. ハリカメムシ ……………………… 87
Cnaphalocrocis medinalis Gn. コブノメイガ…………………126
Delphax furcifera Horv. セジロウンカ ……………………… 64
Delphax propinqua Fab. ウスイロトビウンカ …………… 63
Diostrombus politus Uhl. アカハネナガウンカ……………… 59
Dictyophora sinica Wlk テングスケバ ……………………… 56
Epacromia tamulus Fab. マダラバッタ ……………………… 22
Gelastorhinus esox Burr. キチキチバッタ…………………… 11
Gelastorhinus rotundatus Shiraki. タイワンキチキチバッタ‥ 12
Hispa callicantha Bat. イネノトゲトゲ ……………………203
Liogryllus bimaculatus Deg. クロコホロギ ………………… 27
Ligyrus rugiceps L. クロマルコガネ ………………………225
Ludius suturalis Mats. タイワンタテジマコメツキ …………223
Lygaeus sacchari Mats. カンショメクラガメ……………… 82
Melanitis leda L. コノマテフ ………………………………179
Nisia atrovenosa Leth. シマウンカ ………………………… 60
Nirvana suturalis Melich. ナカクロホソサジヨコバイ ……… 71
Nirvana pallida Melich. ホソサジヨコバイ ………………… 70
Nonagria inferens Wlk. イネヨタウ …………………………156
Oedaleus infernalis Sauss. クルマバッタモドキ ………… 17
Oliarus oryzae Mats. イネヒシウンカ ……………………… 61

Oxya intricata Stal. コイナゴ ……………… 8

Oxya velox Fab. ハネナガイナゴ ……………… 5

Oxya vicina Brunn. コバネイナゴ ……………… 8

Pachytylus danicus L. ダイミヤウバツタ ……………… 16

Pachytylus migratorioides Reich. タイワンバツタ ……………… 14

Racilia okinawaensis Mats. オキナハイナゴモドキ ……………… 10

Ricania taeniata Stal. ヒメハゴロモ ……………… 58

Scotinophora tarsalis Voll. ヒメクロカメムシ ……………… 100

Stenobothrus formosanus Mats. アカアシヒナバツタ ……………… 21

Termes vulgaris Havil. ヒメシロアリ ……………… 1

Tropidocephala brunneipennis Sig コブウンカ ……………… 62

Tettigonia ferruginea Fab. オホツマグロヨコバイ ……………… 77

Zygina limbata Mats. ヨツモンヒメヨコバイ ……………… 65

Zygina maculifrons Mats ヒトツメヒメヨコバイ ……………… 66

Zygina subrufa Melich キイロヒメヨコバイ ……………… 67

苧麻 Karamushi.

Adoretus umbrosus Fab. ナガコガネ ……………… 227

Paraeba vesta F. ホソテフ ……………… 184

Pyrameis cardui L. ヒメタテハ ……………… 181

Pyrameis indica Hbst. アカタテハ ……………… 182

Pyrausta damoalis Wlk. セスヂキノメイガ ……………… 124

Scelodonta Sp. セアカネクビハムシ ……………… 22

樹豆 Kimame.

Melanauster chinensis Forst. ゴマダラカミキリ ……………… 209

恭菜 Kiosai.

Odezia hecate var. formosana Shiraki. タイワンサカハチクロシヤク ……145

桐 Kiri.

Tettigonia ferruginea Fab. オホツマグロヨコバイ …… 77

胡瓜 Kiuri.

Agrotis ypsilon Rott. タマナヤガ ……154

Amsacta lactinea Cram. マヘアカヒトリ ……141

Anoplocnemis curvipes Fab. アシブトヘリカメムシ …… 93

Aspongopus ochreus West. カボチヤカメムシ ……111

Aulacophora foveicollis Kunst. タイワンウリハムシ ……197

Endioptis hyalinata L. ウリノメイガ ……119

Leptoglossa membranaceus F. アシビロヘリカメムシ …… 91

山梔 Kuchinashi.

Cephonodes hylas L. オホスカシバ ……171

Euproctis piperita Obth. キドクガ ……167

樟 Kusu.

Brachytrypus formosanus Shiraki. タイワンオホコホロギ … 25

Leucotermes flavipis Koll. キアシシロアリ …… 4

Termes vulgaris Havil. ヒメシロアリ …… 1

桑 Kuwa.

Amsacta lactinea Cram. マヘアカヒトリ ……141

Apriona rugicollis Chevr. クハカミキリ ……211

Tettigonia ferruginea Fab. オホツマグロヨコバイ …… 77

菰 Makomo.

Chilo simplex Butl メイガ ……137

Hispa callicantha Bat. イネノトゲトゲ ……………………203
Lema flavipes Suffr. ドロムシ……………………206
Nonagria inferens Wlk. イネヨタウ ……………………156
Parnara bada Moor. タイワンハナセヽリ ……………………107
Parnara guttatus Brem. イチモンジセヽリ ……………………175

桃 Momo.

Orgyia postica Wlk. コシロモンドクガ……………………165
Termes vulgaris Havil. ヒメシロアリ…………………… 1

麥 Mugi.

Chilo simplex Butl. メイガ ……………………137
Tettigonia viridis L. オホヨコバイ …………………… 76

落花生 Nankin-mame.

Brachytrypus formosanus Shiraki. タイワンオホコホロギ…… 25
Epicauta gorhomi Mors. マメハンメウ ……………………219

菜類 Na-rui.

Agrotis ypsilon Rott. タマナヤガ ……………………154
Euproctis piperita Obth. キドクガ ……………………167
Hellula undalis F. ハヒマダラノメイガ ……………………121
Phaedon incertum Baly. ヒメダイコハムシ ……………………199
Phyllotreta sinuata Redt キスヂトビハムシ ……………………126
Plusia eriosoma Dbld. イチジクキンウハバ ……………………148
Plutella maculipennis Curt. コナガ……………………112
Prodenia littoalis Boisd. ハスモンヨタウ ……………………152

梨 Nashi.

Orgyia postica Wlk. コシロモンドクガ……………………165

茄子 Nasubi.

Brachytrypus formosanus Shiraki. タイワンオホコホロギ… 25

Epicauta gorhami Mors. マメハンメウ ……………………219

刀豆 Natamame.

Euproctis piperita Obth. キドクガ ……………………167

Maruca testulalis Geyer. マメノメイガ ……………………123

芸薹 Natane.

Plutella maculipennis Curt. コナガ ……………………112

Prodenia littoralis Boisd. ハスモンヨタウ ……………………152

葱 Negi.

Amsacta lactinea Cram. アヘアカヒトリ ……………………141

Thrips tabaci Lind. ネギノアザミウマ …………………… 28

Prodenia littoarlis Boisd. ハスモンヨタウ……………………152

蒜 Ninniku.

Thrips tabaci Lind. ネギノアザミウマ …………………… 28

韮 Nira.

Thrips tabici Lind. ネギノアザミウマ…………………… 28

陸稲 Okabo.

Chilo simplex. メイガ ……………………137

Diostrombus pelitus Uhl. アカハネナガウンカ …………… 59

Delphax propinqua Fab. ウスイトビウンカ ………………… 63

Sehoenobius bipunctifer Wlk. イツテンオホメイガ…………134

Propidocephala brunneipennis Sig. コブウンカ……………… 62

粟蘆 Rozoku.

Nonagria inferens Wlk. イネヨオウ ……………………156

山　　椒 Sanshio.

Papilio xuthus L. アゲハ 188

豇　　豆 Sasage.

Maruca testulalis Geyer. マメノメイガ 123

里　　芋 Satoimo.

Adoretus umbrosus Fab. ナガコガネ 227

Chaerocampa silhetensis Wlk イツポンセスヂスヾメ 173

Prodenia littoralis Boisd. ハスモンヨタウ 152

甘　　藷 Satsumaimo.

Acanthocoris sordidus Thunb. ホホヅキヘリカメムシ 90

Cassida Sp. サツマイモカメノコハムシ 202

Chrysochus chinensis Baly. イモサルハムシ 201

Critonia Sp. サツマイモホソメイガ 129

Cylas formicarius Tryon. アクモドキザウムシ 217

Omphisa anastomosalis Guen. サツマイモノメイガ 131

薔　　薇 Seiyō-bara.

Ophiusa arctotaenia Gn. ホソオビアシブト 137

Orgyia postica Wlk. コシロモンドクガ 165

越　　瓜 Shirouri

Aulacophora foveicollis Kunst. タイワンウリハムシ 197

Prodenia littoralis Boisd. ハスモンヨタウ 152

蠶　　豆 Soramame.

Epicauta gorhami Mors. マメハンメウ 218

相　思　樹 Sōshiju.

Brachytrypus formosanus Shiraki. タイワンオホコホロギ 25

Termes vulgaris Havil. ヒメシロアリ ………………………… 1

杉 Sugi.

Brachytrypus formosanus Shiraki. タイワンオホコホロギ… 25

Termes Vulgaris Havil. ヒメシロアリ ………………………… 1

西瓜 Suikwa.

Aulacophora foveicollis Kunst. タイワンウリハムシ ………197

Brachytrypus formosanus Shiraki. タイワンオホコホロギ… 25

煙草 Tabaco.

Cymnus tabaci Mats. タバコヒメナガカメムシ ……………… 84

Heliothis armigera Hb. タバコガ……………………………150

Gnorimoschema heliopa Low. タバコズイムシ ………………143

Lasioderma serricorne Saun. タバコムシ ……………………220

Lygaeus Sp. タバコメクラガメ …………………………… 83

甘藍 Tamana.

Agrotis ypsilon Rott. タマナヤガ ……………………………154

Phyllotreta sinuata Redt. キスヂトビハムシ…………………196

Plutella maculipennis Curt. コナガ……………………………112

蕃茄 Tomato.

Heliothis armigera Hb. タバコガ……………………………150

玉蜀黍 Tōmorokoshi.

Adoretus umdrosus Fab. ナガコガネ…………………………227

Amsacta lactinea Cram. マヘアカヒトリ ……………………141

Nonagria inferens Wlk. イチヨタウ ………………………156

黄蜀葵 Tororoaoi.

Dysdercus cingulatus Fab. アカホシカメムシ ……………… 85

黄　　麻　Tsunaso.

Pyrameis cardui L.　ヒメタテハ ……………………………181

Pyrameis indica Hbst.　アカタテハ ……………………………182

山葵大根　Wasabidaikon.

Nola triangularis Leech.　イナヅマコブガ ……………………144

棉　Wata.

Dysdercus cingulatus Fab.　アカホシカメムシ ……………… 85

Serica grisea var. formosana Shiraki.　ヒメチヤイロコガネ…228

Sylepta derogata Fab.　ワタノメイガ …………………………117

豌　　豆　Yendō.

Agrotis ypsilon Rott.　タマナヤガ ……………………………154

學 名 索 引

A.

Acanthocoris sordidus Thunb. 90

Acanthosoma Sp. 105

Acridium succinctum L. 13

Adoretus umbrosus Fab. 227

Aenaria scotti Dist. 99

Agriotes formosanus Mats. 222

Agrotis ypsilon Rott. 154

Amsacta lactinea Cram. 141

Anagria splendens Germ. 57

Ancycolomia chrysogrophella Koll. 140

Anoplocnemis curvipes Fab. 93

Anthribus Sp. 214

Apodiphus amygdali Germ. 107

Apriona rugicollis Chevr. 211

Archips asiaticus Wals. 115

Aspidiotus ficus Riley. 39

Aspongopus ochreus West. 11

Atractomorpha bedeli Boliv. 18

Aulacophora atripennis Fab. 198

Aulacophora foveicollis Kunst 197

B.

Biprorulas bebax Bredden. 106

Brachytrypus formosanus Shiraki. 25

Bruchus chinensis L. 212

C.

Cardiophorus formosanus Mats. 224

Cardiophorus frequens Mats. 225

Cassida Sp. 202

Cephonodes hylas L. 171

Chaerocampa silhetensis Wlk. 173

Chilo simplex Butl. 137

Chionaspis flava Green. 44

Chionaspis theae Mash. 45

Chrysochus chinensis Boly 201

Cicada ochracea Wk. 80

Cicadula fasciifrons Stal. 68

Cicadula sexnotata Fall. 69

Cletus bipunctatus H. S 87

Cletus trigonus Thunb. 88

Cnaphalocrocis medinalis Gn. 126

Coccus longulus Dougl. 29

Critonia Sp. 129

Cylas formicarius Tryon. 217

Cymnus tabaci Mats. 84

D.

Delphax furcifera Horv. 64

Delphax propinqua Fab. 63

Deltocephalus dorsalis Motsch. 72

Dictyophora sinica Wlk. 56
Diostrombus politus Uhl. 59
Dysdercus cingulatus Fab. 85
E.
Echinocnemus squameus Billb. 215
Elasmostethus Sp. 109
Endioptis hyalinata L. 119
Epicanta gorhami Mors. ....
Epacromia tamulus Fab. 22
Euacanthus semiglauca Leth. 75
Euproctis piperita Obth. 168
Euproctis staudingeri Leech. 169
Eurygaster Sp. 110
G.
Gelastorhinus esex Burr. 11
Gelastorhinus rotundatus Shiraki. 12
Gnorimoschema heliopa Low. 143
Gryllotalpa africana Pal. 24
H.
Heliothis armigera Hb. 150
Hellula undalis Fab. 121
Hispa callicantha Bat. 203
Homoeocerus inornatus Stal. 89
Hypsomadius Sp. 163
I.

Icerya okadae Kuwana. 53

Icerya purchasi Mask. 47

L.

Lasioderma serricorne Saun. 220

Laphygma frugipeda Smith et Abbot...161

Lema fravipes Suffr...206

Lepidosephes citricola Packard. 37

Lepidosephes cocculi Green... 31

Lepidosephes gloverii Packard. 33

Lepidosephes gloverii var. Pallida Green. 35

Leptocoris varicornis Fab. 94

Leptoglossa membranaceus Fab. 91

Leucotermes flavipes Koll. 4

Ligyrus rugiceps L. 225

Liogryllus bimaculatus Deg. 27

Ludius suturalis Mats...223

Lygaeus oryzae Mats... 81

Lygaeus sacchari Mats... 82

Lygaeus Sp. 83

M.

Maruca testulalis Geyer. 123

Melanauster chinensis Forst. 209

Melanitis leda L. 179

Menida histrio Fab. 101

Monolepha nigrobilineata Motsch. 208

N.

Naranga diffusa Moor. 159

Nephotettix apicalis Motsch. 73

Nezara viridula L. 103

Nirvana pallida Melich. 70

Nirvana suturalis Melich. 71

Nisia atrovenosa Leth. 60

Nola triangularis Leech. 144

Nonagria inferens Wlk. 156

Nymphula fluctuosalis Zell. 128

O.

Odezia hecata var. formosana Shiraki. 145

Oedaleus infernalis Sauss 17

Oliarus oryzae Mats. 61

Omphisa anastomosalis Guen. 131

Ophiusa arctotaenia Gn. 147

Orgyia postica Wlk. 165

Oxya intricata Stal. 9

Oxya velox Fab. 5

Oxya vicina Brunn 8

P.

Pachytylus danicus L. 16

Pachytylus migratorioides Reich. 14

Papilio aristolochiae Dram. 195

Papilio bianor Cram. 193

Papilio erithonius Cram. 186
Papilio helenus L. 190
Papilio memnon L. 191
Papilio polytes L. 192
Papilio protenor Cram. 187
Papilio xuthus L. 188
Pareba vesta Fab. 184
Parlatoria zizyphi Lucas 42
Parnara bada Moor. 177
Parnara guttata Brem. 175
Phaedon incertum Baly. 199
Phyllotreta sinuata Redt. 196
Plusia eriosoma Dbld. 148
Plutella maculipennis Curt. 112
Prodenia littoralis Boisd. 152
Ptyelus costalis Wlk. 79
Pyrameis cardui L. 181
Pyrameis indica Hbst. 182
Pyrausta damoalis Wlk. 124
R.
Racilia okinawaensis Mats. 10
Ricania taeniata Stal. 58
Riptortus fuscus Fab. 95
S.
Scelodonta Sp 221

Schoenobius bipunctifer Wlk. 134
Scotinophora lurida Burm. 97
Scotinophora tarsalis Voll. 100
Serica grisea var. formosana Shiraki. 228
Stenobothrus formosanus Mats. 21
Strongylocephalus agrestis Fall. 78
Sylepta derogata Fab. 117

T.

Termes vulgaris Haviland. 1
Tettigonia ferruginea Fab. 77
Tettigonia viridis L. 76
Thrips tabaci Lind. 28
Tropidocephala brunneipennis Sig. 52
Tryxalis nasuta L. 20

Z.

Zygina limbata Mats. 65
Zigina maculifrons Mats. 66
Zygina subrufa Melich. 67

和名索引

アの部

アア[illegible]アシヒナバッタ……21
アカカメムシ……101
アカタテハ……182
アカハネナガウンカ……59
アカホシカメムシ……85
アゲハ……188
アシビロヘリカメムシ……91
アシブトヘリカメムシ……93
アトキハマキ……115
アリモドキザウムシ……217
アヲカメムシ……103

イの部

イチジクギンウハバ……148
イチモンジセセリ……175
イッテンオホメイガ……134
イツボンセスデスズメ……173
イナヅマコブガ……144
イナヅマヨコバイ……72
イネカメムシ……99
イネノトゲトゲ……203
イネノヒラタヨコバイ……78
イネヒシウンカ……61
イネミヅメイガ……128

イネメクラガメ …… 81
イネヨタウ …… 156
イモナルハムシ …… 201
ウ　の　部
ウスイロトビウンカ …… 63
ウスイロナガカヒガラムシ …… 35
ウリノメイガ …… 119
オ　の　部
オキナハイナゴモドキ …… 10
オホスカシバ …… 171
オホツマグロヨコバイ …… 77
オホヨコバイ …… 76
オンブバツタ …… 18
カ　の　部
カボチヤカメムシ …… 111
カラスアゲハ …… 193
カンシヨキコメツキ …… 222
カンシヨケシコメツキ …… 225
カンシヨメクラガメ …… 82
キ　の　部
キアシシロアリ …… 4
キイロカヒガラムシ …… 44
キイロヒメヨコバイ …… 67
キシモフリカメムシ …… 107
キスヂトビハムシ …… 196

キチキチバッタ……11
キドクガ……167
キベリカメムシ……105
クの部
クハカミキリ……211
クモカメムシ……94
クルマバッタモドキ……17
クロカメムシ……97
クロコホロギ……27
クロナガカヒガラムシ……31
クロマルコガネ……225
ケの部
ケラ……24
コの部
コアヲカメムシ……109
コアヲヨタウ……161
コイナゴ……9
コシロモンドクガ……165
コナガ……112
コノマテフ……179
コバネイナゴ……8
コブウンカ……62
コブノメイガ……126
ゴマダラカミキリ……209
サの部

サツマイモカメノコハムシ……202
サツマイモノメイカ……131
サツマイモホソメイガ……129

シの部

シマウンカ……60
シヤウリヤウバツタ……20
シロオビアゲハ……192

セの部

セアカネクヒハムシ……221
セジロウンカ……64
セスヂキノメイガ……124

タの部

タイワンイネアワフキ……79
タイワンイネザウムシ……215
タイワンウリハムシ……197
タイワンオホコホロギ……25
タイワンキチキチバツタ……12
タイワンクロウリハムシ……198
タイワンケシコメツキ……224
タイワンタテジマコメツキ……223
タイワンハナセセリ……177
タイワンバツタ……14
タイワンヘリカメムシ……89
タイワンホソヘリカメムシ……95
ダイミヤウバツタ……16

タバコガ……150
タバコズキムシ……143
タバコヒメナガカメムシ……84
タバコムシ……220
タバコメクラガメ……83
タマナヤガ……154
チの部
チヤノナガカヒガラムシ……45
ツの部
ツチイナゴ……13
ツトガ……140
ツマグロスケバ……57
ツマグロヨコバイ……73
テの部
テングスケバ……56
トの部
ドロムシ……206
ナの部
ナカクロホソサジヨコバイ……71
ナガカヒガラムシ……37
ナガコガネ……227
ナガサキアゲハ……191
ネの部
ネギノアザミウマ……28
ハの部

ハゴロモゼミ……………………………… 80
ハスモンヨタウ……………………………152
ハネナガイナゴ……………………………… 5
ハヒマダラノメイガ ………………………151
ハリカメムシ……………………………… 87
ヒ の 部
ヒトツメヒメヨコバイ ……………………66
ヒメクロカメムシ …………………………100
ヒメシロアリ………………………………… 1
ヒメチヤイロコガネ…………………………228
ヒメタテバ…………………………………181
ヒメダイコハムシ …………………………199
ヒメナガカヒガラムシ……………………… 33
ヒメハゴロモ ……………………………… 58
フ の 部
フタオビコヤガ……………………………159
フタスヂヒメハムシ ………………………208
フタテンカギバ……………………………163
フタテンヒメヨコバイ…… ……………… 68
フタホシドクガ……………………………169
フトナガカヒガラムシ……………………… 29
ヘ の 部
ベニモンアゲハ……………………………195
ホ の 部
ホソオビアシブト …………………………147

ホソサジヨコバイ……70
ホソテフ……184
ホソハリカメムシ……88
ホホヅキヘリカメムシ……90
マ の 部
マダラバツタ……22
ムツテンヨコバイ……69
マヘアカヒトリ……141
マヘジロヨコバイ……75
マメザウムシ……212
マメノメイガ……123
マメハンメウ……219
マルカヒガラムシ……39
ミ の 部
ミカンカメムシ……110
ミカントゲカメムシ……106
ミカンヒゲナガザウムシ……214
ム の 部
ムツテンヨコバイ……69
メ の 部
メイガ……137
モ の 部
モンキアゲハ……190
ヨ の 部
ヨツモンヒメヨコバイ……65

ワ の 部

ワタノメイガ……117
ワタフキカヒガラムシ……47

ヲ の 部

ヲカダワタフキカヒガラムシ……53
ヲナシアゲハ……186
ヲナシクロアゲハ……187